

第7.2.(5)「異動」処理

27. 氏の変更届

標準仕様書修正履歴

1/1

平成10年2月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料 NO
1	第7.2.(5).27 (氏の変更届)	1. システム処理の概要説明 (1) その他の追加 - 配偶者の9条2項ファイルに生年月日は設定されない。9条2項通知は運用にて対処する。 2. 審査 (1) 非本籍地で届出人が後見人の場合に確認メッセージを表示するように審査を追加 (2) 中間ファイル編集(届書)修正 - 指示日、許可日の編集を削除 3. 入力確認 (1) 中間ファイル編集(仮受付) - 筆頭者項目及び編集条件を追加 (2) 更正者の身分事項(変動なし)の編集 - 更正事項、更正事由の編集条件修正 - 父・養母 → 父及び養母 - 母・養父 → 養父及び母 (3) 中間ファイル編集(筆頭者: 9条2項) - 受理日編集条件修正 (4) 中間ファイル編集(配偶者: 9条2項) - 受理日編集条件修正 (5) 中間ファイル編集(他の構成員: 9条2項) - 受理日編集条件修正	001 018,019 020 033 036 037 039 041	

70002

標準仕様書修正履歴

1/1

平成11年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料No.
1	第 7. 2. (5). 27 (氏の変更届)	公職選挙法改正によるシステムの対応 (サンプル提示) 1. 入力確認 (1) システム環境仕様書 ・ 詳細フロー及び使用DB・ファイル一覧に入力ファイルとして 附票データベース、出力ファイルとして中間ファイル(30条 の12第1項)を追加 ・ 処理概要、機能体系に中間ファイル(30条の12第1項)の 編集に関する記述を追加 (2) 本紙の処理内容 ・ 筆頭者、配偶者、その他の構成員が在外選挙人の場合の中間ファイル (30条の12第1項)の編集・出力処理の追加 妻証書提出 (3) 中間ファイル編集(30条の12第1項) ・ 筆頭者、配偶者、その他の構成員に関して新規追加	024 024 025 026 043 044 045	

標準仕様書修正履歴

1/1
平成11年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).27 (氏の変更届)	1. 審査 (1) システム処理の概要説明 ・氏の変更業務処理範囲外の処理に無意味な記載があるため削除 (2) システム環境仕様書 ・未成年者の年齢計算の基準日を受領日とする 2. 入力確認 (1) 中間ファイル編集(更正者の身分事項) ・更正事項の編集処理の修正 - XXの氏 → XXの氏名 (例: 養父母の氏名)	001 002 036	

標準仕様書修正履歴

1/2
平成12年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 27 (氏の変更届)	1. 審査 1. 1 システム処理の概要説明 ・氏の変更業務処理範囲外の処理に追加 事件本人の成年後見人から届出がされた場合 1. 2 単体チェック ・項番28, 30:「030:後見人」を「110:未成年後見人」に修正 (成年後見人は一律審査結果入力処理で実施するため) 1. 3 関連チェック ・項番37, 38:届出人資格と届出人氏名のチェック修正 届出人資格が「110:未成年後見人」の場合に当該資格に対応する氏名は入力要 かつ 他方の資格・氏名は入力不可 1. 4 審査 (1)審査3. 1 ・届出人資格による処理の分岐 項番(1)(2):「030:後見人」→「110:未成年後見人」に修正 ・戸籍法32条第2項が廃止されることによる審査の削除 項番(3)～(5), (7)(8)削除 項番(17)～(19), (21)(22)削除 ・15歳以上の場合の届出人資格チェック内容修正 後見人有無チェックを実施していた個所を確認メッセージに修正 確認メッセージ「事件本人は15歳以上です。 法定代理人の届出でよろしいですか。」(新規) (2)審査3. 2 ・届出人資格による処理の分岐 項番(1)(2):「030:後見人」を削除 (この場合の後見人は未成年者の後見人ではないため) ・戸籍法32条第2項が廃止されることによる審査の削除 項番(3)～(5), (7)(8)削除 項番(17)～(19), (21)(22)削除 ・届出人資格が「030:後見人」の場合の審査の削除 (この場合の後見人は未成年者の後見人ではないため) (3)審査3. 3 ・戸籍法32条第2項が廃止されることによる審査の削除 項番(12)～(19)削除 項番(11)(11-1)審査3. 0に制御を渡すよう修正 (4)審査3. 4 ・届出人資格による処理の分岐 項番(1)(2):「030:後見人」→「110:未成年後見人」に修正 ・後見事項有無審査を未成年後見事項有無審査に修正	001 005 008 013, 014 013 013, 014 015, 016 015 015, 016 017 018, 019 018, 019	

標準仕様書修正履歴

2/2
平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 27 (氏の変更届)	(4) 審査3. 4 ・未成年後見事項が存在しない場合のメッセージ修正 項番(9) (33) 修正 エラーメッセージ「事件本人に未成年後見事項がありません。 未成年後見人は届出人にはなれません。」(新規) ・非本籍人の場合の未成年後見事項有無審査削除 項番(11) (35) 削除 2. 入力確認 2. 1 戸籍事項(変動なし)編集 4. 1 (1) 届出人資格編集の修正 「030:後見人」→「110:未成年後見人」に修正 (2) 届出人氏名編集の修正 「030:後見人」→「110:未成年後見人」に修正	018, 019 035 035	

標準仕様書修正履歴

平成15年^{1/1}3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 27 (107の1項届)	1. 住所・世帯主関連チェック (1) 2. 0 関連チェック No.19-1に住所・世帯主の関連チェックを追加	007	

標準仕様書修正履歴

1/1
平成16年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 27 (107の1項届)	1. 9条2項通知判定チェック 備考欄に「除籍者に対する9条2項通知の作成は不要である」と記載する。	025	

標準仕様書修正履歴

1/1
平成17年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).27 (氏の変更届)	1. 確認 (1) 中間ファイル編集(仮受付) 「事件本人区分」「カナ氏名」「漢字氏名」「生年月日」備考欄の 表現を、転籍届と同様の表現にした。	033	

標準仕様書修正履歴

1/1
平成19年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 27 (氏の変更届)	1. 要件定義ワークシート (1) 3.0 審査 受理日と送付日が同一の場合の審査を追加。	010	

標準仕様書修正履歴

1/1
平成 22 年 3 月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 27 (氏の変更届)	1. システム処理の概要説明書 婚姻中の筆頭者が国籍喪失となっている戸籍の処理について 審査結果入力処理での対応とするため、 範囲外処理として、システム処理の概要説明書に追記	001	

70010-2

標準仕様書修正履歴

版数:14 1/2
平成 23 年 3 月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 27 (氏の変更届)	1.標準仕様書修正(氏変30) 届出人資格・氏名の編集内容欄に、親権者養父母を選択した場合は、 届出人資格を養父・養母で分け、入力された届出人氏名を移送する旨を追記	035	

標準仕様書修正履歴

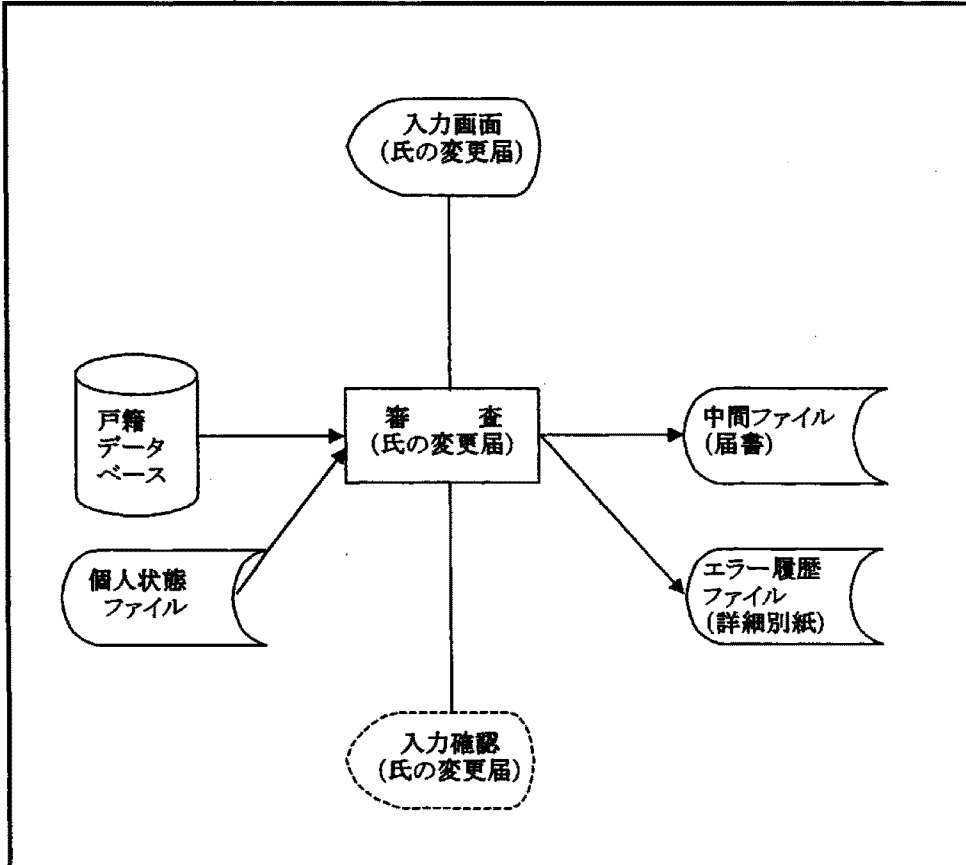
版数:14. 1 1/1
平成 23年 9 月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 27 (氏の変更届)	民法改正によるシステムの対応 1. システム処理の概要説明 範囲外処理に”複数の未成年後見人から届出がされた 場合”を追加	001	

第 2 3 (1)	システム処理の概要説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(氏の変更届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 9月 30日	14.1	1／1
1. 氏の変更業務処理範囲外の処理 (1) 異籍の子の(養)父母欄の更正処理 (2) 事件本人の成年後見人から届出がされた場合 (3) 夫婦の筆頭者であった者が婚姻中に国籍喪失で除籍となっている場合 (4) 複数の未成年後見人から届出がされた場合 2. 氏の変更届入力画面の意義 (1) その1画面:氏の変更を行う当事者(筆頭者及び配偶者)の各項目を入力する。 (2) その2画面:上記以外の構成員の各項目を入力する。 3. その他 (1) 除籍になっている者の氏名DB中の漢字氏名の氏(カナ氏名も含む)も変更後の氏に変更する。 (2) 配偶者の9条2項ファイルに生年月日は設定されない。9条2項通知は運用にて対処する。							

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(氏の変更届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月10日	3	1/20

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
戸籍DB	入 力		
個人状態ファイル	入 力		
中間ファイル(届書)	出 力		
エラー履歴ファイル	出 力		

3. 処理概要

- (1) 氏の変更届の内容を画面入力する。
- (2) 氏の変更届で入力された項目の単体チェックを行う。
- (3) 氏の変更届で入力された項目の関連チェックを行う。
- (4) 審査を行う。
- (5) 氏の変更届から中間ファイル(届書)を編集し、出力する。
- (6) 入力確認(氏の変更届)に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
 - 1.0 データチェック(単体表)
 - 2.0 データチェック(関連表)
 - 3.0 審査
 - 3.1 審査(届出人資格:筆頭者単独)
 - 3.2 審査(届出人資格:配偶者単独)
 - 3.3 審査(届出人資格:筆頭者、配偶者双方)
 - 3.4 審査(届出人資格:法定代理人)
 - 4.0 データ編集表(中間ファイル/届書)

5. 備考(特記事項含む)

- (1) 未成年者の年齢計算について
・年齢計算基準日:受領日を基準として計算する。

第2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
			審査 (氏の変更届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2/20
処 理 名	0.0 本紙					備 考		
(1) 届書内容を画面入力する	/					「届出メニュー」で受領番号が入力された場合、 届書ファイルから画面編集をおこなう。		
(2) キー選択 (実行キー, PF1, PF2, PF7, PF8, PF10, PF11, PF12, その他)	/							
実行キー	(3) 入力項目の単体チェック (OK: YES, NG: NO) [1.0] /							
	YES	(4) 入力項目の関連チェック (OK: YES, NG: NO) [2.0] /						
		YES	(5) 画面の入力項目を全て入力禁止とする			/		
			(6) 審査 (OK: YES, NG: NO) [3.0] /					
		YES	(7) 中間ファイル (届書) 編集出力 [4.0]			/	(8) 入力確認画面に制御を渡す	
		N O	(9) メッセージの種類 (審査エラー, 確認)			/		
			審査エラー	(10) エラーメッセージを表示する			(14) 同画面を編集する	メッセージをエラー履歴ファイルに出力する
			確 認	(11) 確認メッセージを表示し、メッセージに 対して応答の後、以降の審査を続行する				確認と応答をエラー履歴ファイルに出力する
		N O	(12) エラーメッセージを表示する					
	N O	(13) エラーメッセージを表示する						
PF1	→					(15) 業務選択に制御を渡す		
PF2	→					(16) 届出選択に制御を渡す		
PF7	(17) 前ページがあるか (ある: YES, なし: NO) /							
	あ る	(18) 前ページ分の「氏の変更届」画面を編集				(20) 同画面を編集する		
	な し	(19) エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する						
PF8	(21) 次ページがあるか (ある: YES, なし: NO) /							
	あ る	(22) 次ページ分の「氏の変更届」画面を編集				(28) 同画面を編集する		
	な し	(23) エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する						
PF10	(24) 画面の入力項目の入力禁止を解除する					入力項目が入力禁止のときのみ有効		
PF11	(25) 当該審査エラーの確認後、以降の審査を続行する					審査エラー発生時のみ有効		
PF12	(26) 入力画面を初期化する							
その他	(27) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する							

第 2 3 (5)	データチェック (単体表)		作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
			審査 (氏の変更届)		システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	3 / 2 0
処 理 名			画 面 名		画 面 I D	コ ー ド 入 力 項 目 の 説 明			
1. 0 単体チェック 1 / 3			入力画面 (氏の変更届 その1)						
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考	
1	支所No		数字			「項目エラーがあります。正しく入力して下さい。」			
2	受領No		数字						
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」					
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
5	発送元		漢字						
6	在外送付区分	○	数字	(0:受理分, 1:国内からの送付, 2:在外公館の直接送付, 3:在外公館の国内経由) であること					
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
8	本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍) であること					
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
10	筆頭者カナ氏名	○	カナ						
11	筆頭者氏名	○	漢字						
12	筆頭者生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」					
13	筆頭者個人除区分	○	数字	(0:在籍者, 1:除籍者) であること					
14	筆頭者-配偶者区分		数字	(0:未, 1:夫, 2:妻, 3:生存配偶者) であること					
15	筆頭者本籍	○	漢字						
16	筆頭者住所		漢字					住基 8・9 II	
17	筆頭者世帯主		漢字						
18	配偶者氏名		漢字					住基 8・9 II	
19	配偶者外人区分		数字	(0:日本人, 1:外国人) であること					
20	配偶者-配偶者区分		数字	(1:夫, 2:妻, 3:生存配偶者) であること					
21	配偶者住所		漢字						
22	配偶者世帯主		漢字						
23	変更前カナ氏	○	カナ						
24	変更前氏	○	漢字						

第 2 3 (6)	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(氏の変更届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成15年 3月 1日	7	6/20
処 理 名		画 面 名	画 面 I D				
2.0 関連チェック 1/3		氏の変更届					
No	内 容	出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考		
1	(No.3) 受領日 ≥ (No.27) 審判確定日であること	「関連エラーがあります。正しく入力してください。」					
2	(No.4) 送付日 ≠ スペースの時、(No.4) 送付日 ≥ (No.3) 受領日であること						
3	(No.4) 送付日 = スペースの時、(No.5) 発送元 = スペースであること						
4	(No.4) 送付日 ≠ スペースの時、(No.5) 発送元 ≠ スペースであること						
5	(No.4) 送付日 ≠ スペースの時、(No.4) 送付日 ≥ (No.27) 審判確定日であること						
6	(No.4) 送付日 = スペースの時、(No.6) 在外送付区分 = 0: 受理分であること						
7	(No.5) 発送元 ≠ スペースの時、(No.6) 在外送付区分 ≠ 0: 受理分であること						
8	(No.5) 発送元 ≠ スペースかつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」の時、 (No.6) 在外送付区分 = 1: 国内からの送付であること						
9	(No.5) 発送元 ≠ スペースかつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」以外の時、 (No.6) 在外送付区分 = 2: 在外公館の直接送付 または (No.6) 在外送付区分 = 3: 在外公館の国内経由 であること						
10	(No.7) 処理日 ≠ スペースの時、(No.7) 処理日 ≥ (No.3) 受領日であること						
11	(No.7) 処理日 ≠ スペースの時、(No.7) 処理日 ≥ (No.27) 審判確定日であること						
12	(No.8) 本非区分 = 1: 本籍の時、(No.15) 筆頭者本籍 = 本籍地であること						
13	(No.9) 郵送日 ≠ スペースの時、(No.9) 郵送日 ≤ (No.3) 受領日であること						
14	(No.9) 郵送日 ≠ スペースの時、(No.9) 郵送日 ≥ (No.27) 審判確定日であること						
15	(No.13) 筆頭者一人除区分 = 0: 在籍者の時、 (No.14) 筆頭者一配偶者区分 = 0: 未婚、1: 夫、2: 妻、3: 生存配偶者であること						
16	(No.13) 筆頭者一人除区分 = 0: 在籍者の時、 [(No.16) 筆頭者住所、(No.17) 筆頭者世帯主] ≠ スペースであること、						
17	(No.13) 筆頭者一人除区分 = 0: 在籍者の時、 (No.20) 配偶者一配偶者区分 ≠ 3: 生存配偶者であること						
18	(No.13) 筆頭者一人除区分 = 1: 除籍者の時、 [(No.14) 筆頭者一配偶者区分、(No.16) 筆頭者住所、 (No.17) 筆頭者世帯主、(No.32) 名義使用区分] = スペースであること						
19	(No.13) 筆頭者一人除区分 = 1: 除籍者の時、 (No.20) 配偶者一配偶者区分 = 3: 生存配偶者であること						
19-1	(No.17) 筆頭者世帯主 ≠ スペースの時、(No.16) 筆頭者住所 ≠ スペースであること						

第 2 3 (6)	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(氏の変更届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	7/20
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2. 0関連チェック表 2/3		氏の変更届					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
20	(NO. 13) 筆頭者－個人除区分=1:除籍者の時、 [(NO. 18)配偶者氏名, (NO. 21)配偶者住所, (NO. 22)配偶者世帯主]≠スペースであること			「関連エラーがあります。正しく 入力して下さい。」			
21	(NO. 14) 筆頭者－配偶者区分=0:未婚の時、 [(NO. 19)配偶者外人区分, (NO. 20)配偶者－配偶者区分, (NO. 18)配偶者氏名, (NO. 21)配偶者住所, (NO. 22)配偶者世帯主, (NO. 32)名義使用区分]=スペースであること						
22	(NO. 14) 筆頭者－配偶者区分=3:生存配偶者の時、 [(NO. 19)配偶者外人区分, (NO. 20)配偶者－配偶者区分, (NO. 18)配偶者氏名, (NO. 21)配偶者住所, (NO. 22)配偶者世帯主, (NO. 32)名義使用区分]=スペースであること						
23	(NO. 19) 配偶者外人区分=0:日本人の時、 [(NO. 20)配偶者－配偶者区分, (NO. 18)配偶者氏名, (NO. 21)配偶者住所, (NO. 22)配偶者世帯主]≠スペースであること						
24	(NO. 19) 配偶者外人区分=1:外国人の時、 [(NO. 18)配偶者氏名, (NO. 21)配偶者住所, (NO. 22)配偶者世帯主]=スペースであること						
24-1	(NO. 19) 筆頭者－個人除区分=0:在籍者かつ [(NO. 14)筆頭者－配偶者区分=1:夫または2:妻]の時、 (NO. 19)配偶者外人区分≠スペースであること						
25	(NO. 28)届出人資格1≠(NO. 30)届出人資格2であること						
26	(NO. 33)構成員人数=0の時、[氏の変更届 その2]は未表示であること						
27	(NO. 28)届出人資格1=000(未入力)の時、(NO. 29)届出人氏名1=スペースであること						
28	(NO. 30)届出人資格2=000(未入力)の時、(NO. 31)届出人氏名2=スペースであること						
29	(NO. 28)届出人資格1=016(親権者父)の時、(NO. 29)届出人氏名1≠スペースであること						
30	(NO. 30)届出人資格2=016(親権者父)の時、(NO. 31)届出人氏名2≠スペースであること						
31	(NO. 28)届出人資格1=017(親権者母)の時、(NO. 29)届出人氏名1≠スペースであること						
32	(NO. 30)届出人資格2=017(親権者母)の時、(NO. 31)届出人氏名2≠スペースであること						
33	(NO. 28)届出人資格1=019(親権者養父)の時、(NO. 29)届出人氏名1≠スペースであること						
34	(NO. 30)届出人資格2=019(親権者養父)の時、(NO. 31)届出人氏名2≠スペースであること						
35	(NO. 28)届出人資格1=020(親権者養母)の時、(NO. 29)届出人氏名1≠スペースであること						
36	(NO. 30)届出人資格2=020(親権者養母)の時、(NO. 31)届出人氏名2≠スペースであること						
37	(NO. 28)届出人資格1=110(未成年後見人)の時、(NO. 29)届出人氏名1≠スペース かつ (NO. 30)届出人資格2=000(未入力) かつ (NO. 31)届出人氏名2=スペースであること						
38	(NO. 30)届出人資格2=110(未成年後見人)の時、(NO. 31)届出人氏名2≠スペース かつ (NO. 28)届出人資格1=000(未入力) かつ (NO. 29)届出人氏名1=スペースであること						

第 2 3 (6)	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(氏の変更届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 年 月 日	1	8/20
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2. 0関連チェック表 3/3		氏の変更届					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
39	(NO. 29)届出人氏名1≠スペースの時、(NO. 29)届出人氏名1≠(NO. 31)届出人氏名2であること						
40	(NO. 24)変更前氏≠(NO. 26)変更後氏であること						
41	※構成員n共通関連チェック						
	①:構成員n更正区分=2:父の時、構成員n父の氏名≠スペースであること						
	②:構成員n更正区分=3:母の時、構成員n母の氏名≠スペースであること						
	③:構成員n更正区分=4:父母の時、[構成員n父の氏名, 構成員n母の氏名]≠スペースであること						
	④:構成員n更正区分=5:養父の時、構成員n養父の氏名≠スペースであること						
	⑤:構成員n更正区分=6:養母の時、構成員n養母の氏名≠スペースであること						
	⑥:構成員n更正区分=7:養父母の時、[構成員n養父の氏名, 構成員n養母の氏名]≠スペースであること						
	⑦:構成員n更正区分=8:父+養母の時、[構成員n父の氏名, 構成員n養母の氏名]≠スペースであること						
	⑧:構成員n更正区分=9:母+養父の時、[構成員n母の氏名, 構成員n養父の氏名]≠スペースであること						

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁				
			審査(氏の変更届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	9/20				
処 理 名		3.0 審査 1/3				備 考						
(0-1)受領日=送付日である(YES, NO)												
YES	(0-2)確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか?」(YES, NO)											
	YES	(0-3)→			(0-4)本誌へ	画面項目修正(審査完了しない)						
	NO	(0-5)→(1)へ										
NO												
(1)筆頭者－配偶者区分 (0:未, 1:夫, 2:妻, 3:生存配偶者)				/								
0	(2)筆頭者－個人除区分(0:在籍, その他)			/								
	0	(3)筆頭者の年齢は15歳以上である (YES, NO)			/							
		YES	(4) 審査(届出人資格:筆頭者単独)処理 [3. 1]			/						
			(5) → (49)			/						
		NO	(6-1) 審査(届出人資格:法定代理人)処理 [3. 4]			/						
			(6-2) → (49)			/						
	その他	(6-3) 配偶者－外人区分 (0 : 日本人, その他)			/							
		0	(6-4) 配偶者－配偶者区分=3 : 生存配偶者 (YES, NO)			/						
			YES	(6-5) 名義使用区分 (0 : 未使用, その他)			/					
				0	(6-6) 審査(届出人資格 : 配偶者単独)処理 [3. 2]			/				
					(6-7) → (49)			/				
			その他	(6-8) エラーメッセージ 「名義使用区分は入力できません。」を表示する。			(6-9) 本誌へ					
		NO	(6-10) エラーメッセージ 「配偶者－配偶者区分には誤りがあります。」を表示する。									
		その他	(6-11) エラーメッセージ 「届出資格を有していません。」を表示する。									
		1	(7) 配偶者－外人区分 (0 : 日本人, その他)			/						
	0		(8) 配偶者－配偶者区分=2 : 妻 (YES, NO)			/						
			YES	(9) 名義使用区分 (1 : 夫, 2 : 妻, その他)			/					
				1	(10) 審査(届出人資格 : 筆頭者単独)処理 [3. 1]			/	昭和23. 4. 15 民事甲 926号回答			
(11) →(49)					/	昭和23. 5. 6 民事甲 1131号回答						
2			(13) 審査(届出人資格 : 配偶者単独)処理 [3. 2]			/	昭和23. 4. 15 民事甲 926号回答					
			(14) →(49)			/	昭和23. 5. 6 民事甲 1131号回答					

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁
			審査(氏の変更届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成19年 3月 1日		11	12-1/20
処 理 名	3.0 審査		2/3						備 考			
1	0	YES	その他	(16) 審査(届出人資格：筆頭者、配偶者双方)処理 [3. 3] (17) →(49)	/							
		NO		(18) エラーメッセージ 「配偶者－配偶者区分には誤りがあります。」			(15) 本誌へ					
	その他			(20) 審査(届出人資格：筆頭者単独)処理 [3. 1] (21) →(49)	/							
2	(23) 配偶者－外人区分 (0：日本人, その他)				/							
	0			(24) 配偶者－配偶者区分=1：夫 (YES, NO)	/							
		YES		(25) 名義使用区分 (1：夫, 2：妻, その他)	/							
			1	(26) 審査(届出人資格：配偶者単独)処理 [3. 2] (27) →(49)	/				昭和23. 4. 15 民事甲 926号回答			
			2	(29) 審査(届出人資格：筆頭者単独)処理 [3. 1] (30) →(49)	/				昭和23. 5. 6 民事甲 1131号回答			
			その他	(32) 審査(届出人資格：筆頭者、配偶者双方)処理 [3. 3] (33) →(49)	/				昭和23. 4. 15 民事甲 926号回答			
					/				昭和23. 5. 6 民事甲 1131号回答			
		NO		(34) エラーメッセージ 「配偶者－配偶者区分には誤りがあります。」を表示する。			(35) 本誌へ					
	その他			(36) 審査(届出人資格：筆頭者単独)処理 [3. 1] (37) →(49)	/							
3	(38) 審査(届出人資格：筆頭者単独)処理 [3. 1] (39) →(49)				/							
	(49)構成員の更正区分審査処理 (構成員が無くなるまで繰り返す)				/							
	(50)更正員の更正区分(1:無、2:父、3:母、4:父母、5:養父、6:養母、7:養父母、8:父+養母、9:母+養父)											
	1	(51) →(49)			/							
	上記以外	(52)更正員の更正区分(1:無、2:父、3:母、4:父母、5:養父、6:養母、7:養父母、8:父+養母、9:母+養父)										
	2, 4, 8	(53)更正員nの父氏名＝筆頭者漢字氏名 (YES, NO)			/							
		YES	(54) → (60)		/							
		NO	(55)更正員nの父氏名＝配偶者漢字氏名 (YES, NO)		/							
		YES	(56) → (60)		/							

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版		頁	
			審査(氏の変更届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成19年 3月 1日		11		12-1/20	
処 理 名	3.0 審査		3/3						備 考					
上記以外	2, 4, 8	NO	NO	(57) エラーメッセージ 「更正員の更正区分に誤りがあります。」を表示				(58)本誌へ						
上記以外	(59) → (60)													
(60)更正員の更正区分(1:無、2:父、3:母、4:父母、5:養父、6:養母、7:養父母、8:父+養母、9:母+養父)														
3, 4, 9	(61)更正員nの母氏名=筆頭者漢字氏名 (YES, NO)													
	YES	(62) → (68)												
	NO	(63)更正員nの母氏名=配偶者漢字氏名 (YES, NO)												
	YES	(64) → (68)												
	NO	(57) エラーメッセージ 「更正員の更正区分に誤りがあります。」を表示				(66) 本誌へ								
上記以外	(67) → (68)													
(68)更正員の更正区分(1:無、2:父、3:母、4:父母、5:養父、6:養母、7:養父母、8:父+養母、9:母+養父)														
5, 7, 9	(69)更正員nの養父氏名=筆頭者漢字氏名 (YES, NO)													
	YES	(70) → (76)												
	NO	(71)更正員nの養父氏名=配偶者漢字氏名 (YES, NO)												
	YES	(72) → (76)												
	NO	(73) エラーメッセージ 「更正員の更正区分に誤りがあります。」を表示				(74) 本誌へ								
上記以外	(75) → (76)													
(76)更正員の更正区分(1:無、2:父、3:母、4:父母、5:養父、6:養母、7:養父母、8:父+養母、9:母+養父)														
6, 7, 8	(77)更正員nの養母氏名=筆頭者漢字氏名 (YES, NO)													
	YES	(78) → (51)												
	NO	(79)更正員nの養母氏名=配偶者漢字氏名 (YES, NO)												
	YES	(80) → (51)												
	NO	(81) エラーメッセージ 「更正員の更正区分に誤りがあります。」を表示				(82) 本誌へ								
上記以外	(83) → (49)													

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁
			審査(氏の変更届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成12年 3月 1日		4	12-1/20
処 理 名		3. 1 審査(届出人資格:筆頭者単独) 1/2							備 考			
(1) 届出人資格1(000:未入力, 008:筆頭者, 110:未成年後見人, その他)					/							
000	(2) 届出人資格2(008:筆頭者, 110:未成年後見人, その他)				/							
	008	(3) →			/				(3),(4),(5),(7),(8)は削除			
			(4)		/							
			(5)				(6) 本紙へ					
			(7)		/							
	(8)		/									
	110	(9)			/				(9),(10),(11),(12),(14)は削除			
			(10)		/							
			(11)		/							
			(12)				(13) 本紙へ					
		(14)										
	(12-1) 確認メッセージ 「事件本人は15歳以上です。法定代理人の届出でよろしいですか。」								[N]の時、不受理			
	その他	(15) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示する。								不受理		
008	(16) 届出人資格2 (000:未入力, その他)				/							
	000	(17) →			/				(17),(18),(19),(21),(22)は削除			
			(18)		/							
			(19)				(20) 本紙へ					
			(21)		/							
	(22)		/									
	その他	(23) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示する。						(24) 本紙へ		不受理		
110	(25) 届出人資格2 (000:未入力, その他)				/							
	000	(26)			/				(26),(27)は削除			
		(27)			/							

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名 審査(氏の変更届)		作 成 者 システム化調査研究会		作 成 日 付 平成 6年12月 1日		改 訂 日 付 平成12年 3月 1日		版 4		頁 12-2/20	
処 理 名		3. 1 審査(届出人資格:筆頭者単独) 2/2								備 考				
110	000		(28)			(30) 本紙へ	(28),(29),(31)は削除							
			(29)											
			(31)											
		(29-1) 確認メッセージ 「事件本人は15歳以上です。法定代理人の届出でよろしいですか。」												
	その他	(32) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示する。					不受理							
その他	(33) エラーメッセージ 「届出人資格1の入力に誤りがあります。」を表示する。				不受理									
(34) →														

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(氏の変更届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	13-1/20
処 理 名 3.2 審査(届出人資格:配偶者単独) 1/2						備 考		
(1) 届出人資格1(000:未入力, 009:配偶者, その他)				/				
000	(2) 届出人資格2(009:配偶者, その他)			/				
	009	(3) →		/			(4),(5),(7),(8)は削除	
			(4)	/				
			(5)		(6) 本紙へ			
			(7)	/				
			(8)	/				
		(9) →		/			(10),(11),(12),(14)は削除	
			(10)	/				
			(11)	/				
			(12)		(13) 本紙へ			
	(14)							
その他	(15) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。を表示する。」						不受理	
009	(16) 届出人資格2 (000:未入力, その他)			/				
	000	(17) →		/			(18),(19),(21),(22)は削除	
			(18)	/				
			(19)		(20) 本紙へ			
			(21)	/				
		(22)	/					
	その他	(23) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。を表示する。」				(24) 本紙へ	不受理	
	(25)		/			(25),(26),(27)は削除		
		(26)	/					
		(27)	/					

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作 業 名 審査(氏の変更届)	作 成 者 システム化調査研究会	作 成 日 付 平成 6年12月 1日	改 訂 日 付 平成12年 3月 1日	版 4	頁 13-2/20
処 理 名	3. 2 審査(届出人資格:配偶者単独) 2/2				備 考		
		(28)	/		(28),(29),(31)(32)は削除		
		(29)		(30) 本紙へ			
		(31)					
		(32)			不受理		
その他	(33) エラーメッセージ 「届出人資格1の入力に誤りがあります。」を表示する。				不受理		
(34) →							

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(氏の変更届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	14/20
処 理 名	3. 3 審査(届出人資格:筆頭者、配偶者双方) 1/1					備 考		
(1) 届出人資格1(000:未入力, 008:筆頭者, 009:配偶者, その他				/				
008 (2) 届出人資格2(009:配偶者, その他)				/				
009 (3) → (11)				/		戸108 I		
その他 (4) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示する。						(5) 本紙へ		
009 (6) 届出人資格2(008:筆頭者, その他)				/				
008 (7) → (11)				/		戸108 I		
その他 (8) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示する。						(10) 本紙へ		
その他 (9) エラーメッセージ 「届出人資格1の入力に誤りがあります。」を表示する。								
(11) →				/	(11-1) 3.0審査へ	(12)～(19)は削除		
	(12)				/			
		(13)					(14)	
		(15)				/		
	(16)				/			
		(17)					(18)	
							(19)	

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
			審査(氏の変更届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	15/20	
処 理 名		3.4 審査(届出人資格:法定代理人) 1/2				備 考			
(1) 届出人資格1(000:未入力, 016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 110:未成年後見人, その他)				/					
000	(2) 届出人資格2(016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 110:未成年後見人, その他)				/				
	016,017, 019,020	(3) 確認メッセージ 「単独親権ですか?」を表示する。				(4) 本紙へ	「N」の時、不受理		
	110	(5) 本非区分(1:本籍, 2:非本籍)				/			
		1	(6) 事件本人の身分事項に未成年後見人事項がある(YES, NO)				/		
			YES (7) →				(8) 3.0審査へ		
	NO	(9) エラーメッセージ 「事件本人に未成年後見事項がありません。 未成年後見人は届出人にはなれません。」を表示する。					(10) 本紙へ		
	2	(11) →					(12) 3.0審査へ		
	その他	(13) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示する。					(14) 本紙へ		
016, 019	(15) 届出人資格2(000:未入力, 017:親権者母, 020:親権者養母, その他)				/				
	000	(16) 確認メッセージ 「単独親権ですか?」を表示する。				(17) 本紙へ	「N」の時、不受理		
	017, 020	(18) 確認メッセージ 「共同親権ですか?」を表示する。					「N」の時、不受理		
	その他	(19) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示する。							
017, 020	(20) 届出人資格2(000:未入力, 016:親権者父, 019:親権者養父, その他)				/				
	000	(21) 確認メッセージ 「単独親権ですか?」を表示する。				(22) 本紙へ	「N」の時、不受理		
	016, 019	(23) 確認メッセージ 「単独親権ですか?」を表示する。					「N」の時、不受理		
	その他	(24) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示する。							

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(氏の変更届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	16/20
処 理 名	3. 4 審査(届出人資格:法定代理人) 2/2					備 考		
110	(25) 届出人資格2(000:未入力, その他)			/				
	000	(26) → (29)			/			
	その他	(27) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示する。				(28) 本紙へ		
	(29) 本非区分(1:本籍, 2:非本籍)			/				
	1	(30) 事件本人の身分事項に後見人事項がある(YES, NO)			/			
		YES	(31) →				(32)3.0 審査へ	
		NO	(33) エラーメッセージ 「事件本人に未成年後見事項がありません。 未成年後見人は届出人にはなれません。」を表示する。				(34) 本紙へ	
	2	(35) →				(36) 3.0審査へ		
	その他	(37) エラーメッセージ 「届出人資格1の入力に誤りがあります。」を表示する。				(38) 本紙へ		

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
			審査(氏の変更届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	17/20
処理名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 1/4		(受取側) 中間ファイル(届書) / 共通 ← (引渡側) 入力画面(氏の変更届)					
受 取 側			引 渡 側			コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 29.	備 考	
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名		DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名					
中間ファイル (届書) 共通	受領番号		氏の変更届 入力画面	受領No					
	選択事件コード							28を引き渡す	
	出張所番号			支所No					
	受領日			受領日					
	送付日			送付日					
	発送元			発送元					
	在外送付区分			在外送付区分					
	処理日			処理日					
	指示日								
	許可日								
	受理送付区分							在外送付区分=0の時、1 在外送付区分≠0の時、2	
	本非区分			本・非本					
	郵送日			郵送日					
	動態区分							ZERO(不要)	
	届区分							1(創設)	
	涉外区分							0:日本人	
	同時決裁受領区分								
	ロック戸籍番号1			戸籍番号				本籍人の時、筆頭者及び配偶者の戸籍番号	
	ロック戸籍番号2								
	ロック戸籍番号3								
ロック戸籍番号4									
ロック戸籍番号5									
事件別内容						3/4~4/4参照			

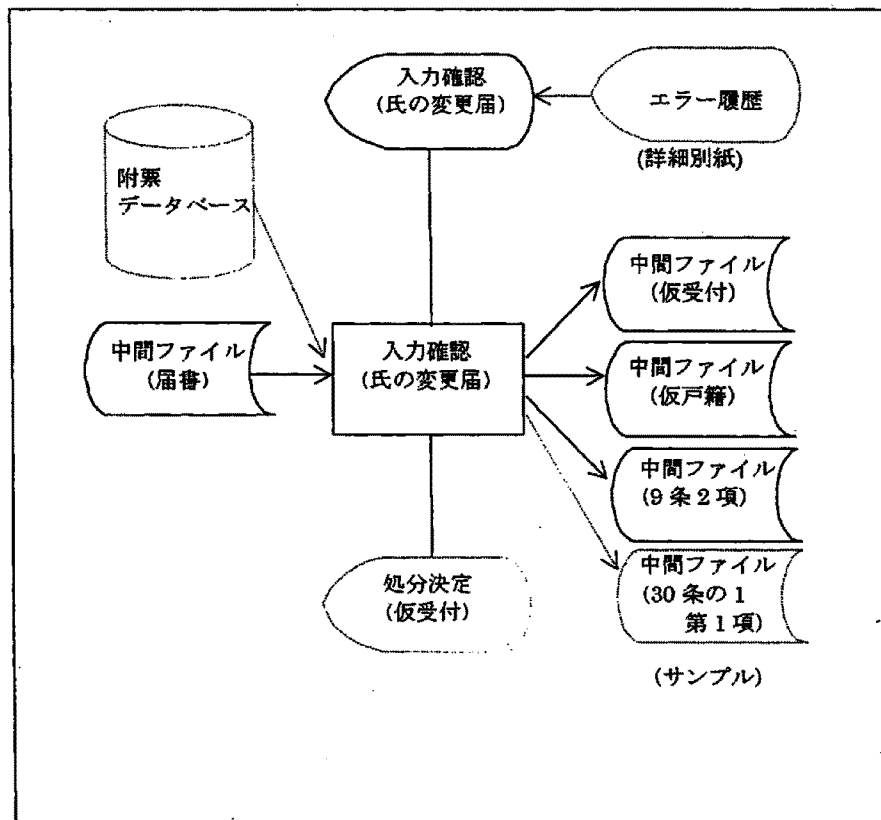
[illegible]

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版		頁	
				審査(氏の変更届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1		19/20	
処 理 名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 3/4		(受取側)中間ファイル(届書)/事件別内容		←(引渡側)入力画面(氏の変更届)									
受 取 側		引 渡 側		コード		出力形態		備 考							
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無							
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		変換有無							
中間ファイル		筆頭者の個人番号								本籍人の場合、筆頭者の個人番号					
(届書)		カナ氏名(筆頭者)				氏の変更届		筆頭者カナ氏名							
事件別内容		漢字氏名(筆頭者)				(その1)		筆頭者漢字氏名							
		生年月日(筆頭者)				入力画面		筆頭者生年月日							
		個人除区分(筆頭者)						筆頭者個人除区分							
		配偶者区分(筆頭者)						筆頭者-配偶者区分							
		本籍コード						筆頭者本籍							
		本籍(筆頭者)													
		住所コード						筆頭者住所							
		住所(筆頭者)													
		世帯主(筆頭者)						筆頭者世帯主							
		配偶者の個人番号								本籍人の場合、配偶者の個人番号					
		氏名(配偶者)						配偶者氏名							
		外人区分(配偶者)						配偶者外人区分							
		配偶者区分(配偶者)						配偶者-配偶者区分							
		住所コード						配偶者住所							
		住所(配偶者)													
		世帯主(配偶者)						配偶者の世帯主							
		変更前カナ氏						変更前カナ氏							
		変更前漢字氏						変更前漢字氏							
		変更後カナ氏						変更後カナ氏							
		変更後漢字氏						変更後漢字氏							
		審判確定日						審判確定日							
		届出人資格1						届出人資格1							
		届出人氏名1						届出人氏名1							
		届出人資格2						届出人資格2							

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(氏の変更届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	20/20
処 理 名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 4/4 (受取側) 中間ファイル(届書) / 事件別内容 ← (引渡側) 入力画面 (氏の変更届)						
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	変換有無	
中間ファイル (届書)	届出人氏名2		氏の変更届	届出人氏名2		変換有無	
事件別内容	名義使用区分		(その1)	名義使用区分		変換有無	
	構成員人数		入力画面	構成員人数		変換有無	
	構成員nの個人番号		氏の変更届			変換有無	本籍人の場合、構成員の個人番号
	構成員nの漢字氏名		(その2)	構成員n氏名		変換有無	構成員の明細については、複数件 (n件)出力する。 (入力されたデータ分)
	構成員n父の氏名		入力画面	構成員n父の氏名		変換有無	
	構成員n母の氏名			構成員n母の氏名		変換有無	
	構成員n養父の氏名			構成員n養父の氏名		変換有無	
	構成員n養母の氏名			構成員n養母の氏名		変換有無	
	構成員n住所コード			構成員n住所		変換有無	
	構成員n住所					変換有無	
	構成員nの世帯主			構成員nの世帯主		変換有無	
	構成員n更正区分			構成員n更正区分		変換有無	

第2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(氏の変更届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	1 19

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル (届書)	入 力	中間ファイル (30条の1 2第1項)	出 力 (サンプル)
附票データベース	入 力 (サンプル)		
中間ファイル (仮受付)	出 力		
中間ファイル (仮戸籍)	出 力		
中間ファイル (9条2項)	出 力		

3. 処理概要

- (1) 中間ファイル(届書)の内容を画面表示する。
- (2) 戸籍変動情報を確定する。
- (3) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する。
- (4) 中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する。
- (5) 中間ファイル(9条2項)を編集・出力する。
- (6) 中間ファイル(30条の12第1項)を編集・出力する。……………(サンプル提示)
- (7) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
 - 1.0 データ編集表(確認画面)
 - 2.0 戸籍編製マトリックス
 - 3.0 データ編集表(中間ファイル/仮受付)
 - 4.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍 [戸籍事項])
 - 4.1 戸籍事項(変動なし)
 - 5.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍 (更正者))
 - 5.1 個人特定(変動なし)
 - 6.0 データ編集表(中間ファイル/9条2項)
 - 6.1 筆頭者
 - 6.2 配偶者
 - 6.3 他の構成員
 - 7.0 データ編集表(中間ファイル/30条の12第1項)……(サンプル提示)
 - 7.1 筆頭者
 - 7.2 配偶者
 - 7.3 他の構成員

5. 備考(特記事項含む)

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			入力確認(氏の変更届)	システム化調査研究会	平成 6年12月1日	平成16年3月1日	8	2/19
処 理 名	0.0 本紙				備 考			
(1) 中間ファイル(届書)の内容を確認画面に出力し、 メッセージ「入力項目を確認し、よければ実行キーを押下してください。」を表示する			[1.0]	/				
(2) キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF5, PF7, PF8, PF11, その他)				/				
実行キー	(3) 中間ファイル(届書)の内容から戸籍編製マトリックス表を参照し、事件本人の 戸籍変動状況を確認する		[2.0]	/				
	(4) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する		[3.0]	/				
	(5) 事件本人が本籍人である (YES, NO)			/				
	YES	(6) 戸籍変動状況をもとに中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する		/				
		戸籍変動(変動なし)	(7) 氏の変更事項の編集	[4.1]	/			
		身分事項(変動なし)	(8) 更正者の身分(更正)事項の編集	[5.1]	/			
		(8-1) 在籍している筆頭者、配偶者、他の構成員全員について下記の処理を行う		/				
		(8-2) 当該在籍者は在外選挙人である (YES, NO)		/				
		YES	(8-3) 当該在籍者について中間ファイル(30条の12第1項)を 編集・出力する 筆頭者[7.1], 配偶者[7.2], 他の構成員[7.3]	/				
		NO	(8-4) → (10)	/				
	NO	(9) → (10)		/				
	(10) 在外送付区分=0: 受理分 又は 2: 在外公館の直接送付 である (YES, NO)			/				
	YES	(11) 筆頭者個人除区分=0: 在籍者 である (YES, NO)		/				
		YES	(12) 筆頭者について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する	[6.1]	/			
		NO	(13) → (14)	/				
	(14) 配偶者－配偶者区分=1: 夫, 2: 妻 又は 3: 生存配偶者 である (YES, NO)			/				
	YES	(15) 配偶者外国人区分=0: 日本人 である (YES, NO)		/				
		YES	(16) 配偶者について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する	[6.2]	/			
		NO	(17) → (18)	/				
		(18) 構成員人数≠スペース(ZERO)である (YES, NO)		/				
		YES	(19) 構成員について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する	[6.3]	/			
		NO	→	/				
	NO	→		/				
					(20) 処分決定に制御 を渡す	※除籍者に対する9条2項通知の 作成は不要である		

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁																																																																																																																					
			入力確認(氏の変更届)	システム化調査研究会	平成 6 年 12 月 1 日	平成 11 年 3 月 1 日	2.1	3 10																																																																																																																					
処 理 名		0.0 本紙				備 考																																																																																																																							
PF1 →						(21)業務選択に制御を渡す																																																																																																																							
PF2 →						(22)届出選択に制御を渡す																																																																																																																							
PF5 →						(23)審査(氏の変更届)に制御を渡す																																																																																																																							
PF7	(24)前ページがあるか (ある, なし)		/																																																																																																																										
	あ る	(25)前ページ分の「氏の変更届」画面を編集			(27)同画面を編集する																																																																																																																								
	な し	(26)エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する																																																																																																																											
PF8	(28)次ページがあるか (ある, なし)		/																																																																																																																										
	あ る	(29) 次ページ分の「氏の変更届」画面を編集			(31)同画面を編集する																																																																																																																								
	な し	(30)エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する																																																																																																																											
PF11 →						(32)エラー履歴表示に制御を渡す																																																																																																																							
その他 →						(34)同画面を編集する																																																																																																																							

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版		頁	
				入力確認(氏の変更届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1		4/19	
処 理 名		1.0 入力確認(氏の変更)表示 1/3				(受取側)氏の変更届確認画面(その1) ←(引渡側)中間ファイル(届書)									
受 取 側				引 渡 側				コード		出力形態		備 考			
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無							
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		変換有無		出力形態		備 考			
氏の変更届 確認画面 (その1)		画面ID				画面ID				変換有無		出力形態			
		システム日付				システム日付				変換有無		出力形態			
		支所No				支所番号				変換有無		出力形態			
		受領No				受領番号				変換有無		出力形態			
		受領日				受領日		有		出力形態		備 考			
		送付日				送付日		有		出力形態		備 考			
		発送元				発送元				出力形態		備 考			
		在外送付区分				在外送付区分				出力形態		備 考			
		処理日				処理日		有		出力形態		備 考			
		本・非本				本非区分				出力形態		備 考			
		本・非本名称						有		出力形態		備 考			
		郵送日				郵送日		有		出力形態		備 考			
		筆頭者生年月日				生年月日(筆頭者)				出力形態		備 考			
		筆頭者個人除区分				個人除区分(筆頭者)				出力形態		備 考			
		筆頭者個人除区分名称						有		出力形態		備 考			
		筆頭者一配偶者区分				配偶者区分(筆頭者)				出力形態		備 考			
		筆頭者一配偶者区分名称						有		出力形態		備 考			
		筆頭者本籍				本籍コード				出力形態		備 考			
						本籍(筆頭者)				出力形態		備 考			
		筆頭者カナ氏名				カナ氏名(筆頭者)				出力形態		備 考			
		筆頭者漢字氏名				漢字氏名(筆頭者)				出力形態		備 考			
		筆頭者住所				住所コード				出力形態		備 考			
						住所(筆頭者)				出力形態		備 考			
		筆頭者世帯主				世帯主(筆頭者)				出力形態		備 考			
		配偶者外人区分				外人区分(配偶者)				出力形態		備 考			
		配偶者外人区分名称						有		出力形態		備 考			

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版		頁	
				入力確認(氏の変更届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1		5/19	
処 理 名		1.0 入力確認(氏の変更)表示 2/3		(受取側)氏の変更届確認画面(その1)		←(引渡側)中間ファイル(届書)									
受 取 側				引 渡 側				コード		出力形態		備 考			
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無							
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		変換有無		出力形態		備 考			
氏の変更届		配偶者-配偶者区分		中間ファイル		配偶者区分(配偶者)				Z9.,					
確認画面		配偶者-配偶者区分名称		(届書)				有							
(その1)		配偶者氏名		事件別内容		氏名(配偶者)									
		配偶者住所				住所コード									
		配偶者の世帯主				住所(配偶者)									
		変更前カナ氏				世帯主(配偶者)									
		変更前漢字氏				変更前カナ氏									
		変更後カナ氏				変更前漢字氏									
		変更後漢字氏				変更後カナ氏									
		審判確定日				変更後漢字氏									
		届出入資格1				審判確定日									
		届出入資格1名称				届出入資格1				有					
		届出人氏名1				届出人氏名1									
		届出入資格2				届出入資格2				有					
		届出入資格2名称				届出人氏名2									
		届出人氏名2				名義使用区分				有					
		夫婦双方名義使用区分				構成員人数									
		夫婦双方名義使用区分名称													
		構成員人数													

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
			入力確認(氏の変更届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	6/19
処 理 名		1.0 入力確認(氏の変更)表示 3/3		(受取側)氏の変更届確認画面(その2)				←(引渡側)中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考		
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無				
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		変換有無				
氏の変更届 確認画面 (その2)		構成員 n 氏名		中間ファイル (届書) 事件別内容		構成員 n の漢字氏名				構成員の明細については、複数件 (n件)含まれている。		
		構成員 n 父の氏名				構成員 n 父の氏名						
		構成員 n 母の氏名				構成員 n 母の氏名						
		構成員 n 養父の氏名				構成員 n 養父の氏名						
		構成員 n 養母の氏名				構成員 n 養母の氏名						
		構成員 n の住所				構成員 n 住所						
		構成員 n の世帯主				構成員 n の世帯主						
		構成員 n 更正区分				構成員 n 更正区分						

第 2 3 (7)	補 足 説 明 書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		入力確認（氏の変更届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7/19

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表

項番	条 件				戸籍の変動
	氏 変 更 者				氏変更者の戸籍
	本 籍		構成員の 更正区分 *2		変 動 A.2 C.2 D.2 *1 な し
	本籍人	非本籍人	有 (2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9)	無 (1)	
1	○		○		戸籍事項編集 4.1 更正者 5.1
2	○			○	戸籍事項編集 4.1
3		○	○		
4		○		○	

* 1 : 在籍者の人数分作成。

* 2 : 構成員の人数分それぞれ判定し、更正者の身分事項を作成する。（父母欄更正）

（注）・A. 2（戸籍特定事項）は、筆頭者について更新を行う。

・D. 2（氏名情報）は、カナ氏名と漢字氏名について変更後（氏の変更）氏名で作成する。

（筆頭者が除籍されている場合についても作成する。）

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(氏の変更届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	8/19
処 理 名	3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3 (受取側) 中間ファイル(仮受付) / 共通 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)						
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無			
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	変換有無	出力形態		
中間ファイル (仮受付)	受領番号	中間ファイル (届書)	受領番号				
共通	支所番号		支所番号				
	受付事件コード					28を移送	
	受付日		送付日			送付日≠空白の時、送付日	
	事件発生日		受領日			送付日=空白の時、受領日	
	事件発生日時					ZEROを移送	
	事件発生日時						
	受理送付区分		受理送付区分				
	本非区分		本非区分				
	涉外区分					「0:日本人のみ」を移送	
	証書提出日					「0:届出」を移送	
	発送日						
	郵送日		郵送日				
	発日					移送データなし	
	収日					移送データなし	
	指示日					ZEROを移送	
	許可日						
	関連受領番号					移送データなし	
	届出人資格1		届出人資格1			届出人資格=008,009,000の場合は、未設定(資格1,2および氏名1,2)	
	届出人資格名称1				有	上記以外の場合は、資格および氏名を移送する。	
	届出人氏名1		届出人氏名1			(但し、届出人資格1が000(未入力)の場合は、届出人資格2の内容を1へつめて移送する)	
	届出人資格2		届出人資格2		有		
	届出人資格名称2						
	届出人氏名2		届出人氏名2				
	届後本籍区分					移送データなし	

第2 (3) (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版		頁	
				入力確認(氏の変更届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1		9/19	
処 理 名		3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/3 (受取側)中間ファイル(仮受付)ノ共通 ←(引渡側)中間ファイル(届書)													
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考					
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無							
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		変換有無		出力形態		備 考			
中間ファイル (仮受付) 共通		届後本籍コード		中間ファイル (届書)		_____				Z9.,		移送データなし			
		届後本籍				_____						移送データなし			
		届後戸籍の筆頭者				_____						移送データなし			
		送達確認1				_____						「0:不要」を移送			
		届書送付目録区分				_____						本非区分=1(本籍)の場合、 1(送付要)を設定。 上記以外は、0(送付不要)を設定 *本非区分は、共通部の項目を用いる			
		処分区分				処分区分									
		決裁区分				決裁区分									

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(氏の変更届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成17年 3月 1日	9	10/19
処 理 名	3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3	(受取側) 中間ファイル(仮受付)/事件本人 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無 (ダブルナシ)	備 考
画面名称	名	記 号 名	画面名称	名	記 号 名	Z9.	
中間ファイル (仮受付)	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号			
事件本人	行番号						
	事件本人区分						届出人資格1 又は2=008:44(筆頭者)で1件作成 届出人資格1 又は2=009:45(配偶者)で1件作成 届出人資格1 又は2=008又は009以外の時、44(筆頭者)で1件作成
	届出人区分						届出人資格1,2が008または009の場合1(届出人)を設定。 上記以外は、0(届出人以外)を設定
	カナ氏名						事件本人区分 44の場合、筆頭者カナ氏名移送 45の場合、配偶者カナ氏名移送
	漢字氏名						事件本人区分 44の場合、筆頭者漢字氏名移送 45の場合、配偶者漢字氏名移送
	生年月日						事件本人区分 44の場合、筆頭者生年月日移送 45の場合、配偶者生年月日移送
	本籍コード			本籍コード			
	本籍			本籍(筆頭者)			
	筆頭者			筆頭者漢字氏名			
	送達確認2						事件本人の現本籍が、 (本非区分=2) かつ (在外送付区分=0) の場合 1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。

第2 (3) (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版		頁	
				入力確認(氏の変更届)		システム化調査研究会		平成3年11月30日		平成 年 月 日		1		11/19	
処 理 名		4.1 戸籍事項(変動なし)編集 1/2				(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 戸籍事項 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)									
受 取 側				引 渡 側				コード		出力形態		備 考			
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無							
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		変換有無		出力形態		備 考			
中間ファイル (仮戸籍) 戸籍事項		戸籍番号		中間ファイル (届書)											
		行番号													
		出力区分										「0」を設定			
		タイトルコード										2801:「氏の変更」を設定			
		記録コード										2801:「107条1項の氏の変更者の氏の変更の記録」を設定			
		管掌者コード													
		事件発生日													
		氏の変更		氏の変更日											
				氏変更の事由								「戸籍法107条1項の届出」を設定			
		届出人		資格				届出人資格1, 2				届出人資格1,2の組合せにより、設定する。 詳細編集内容は、次頁参照(2/2)			
				資格名称											
				氏名											
		届出人		資格											
				資格名称											
				氏名											
		送付		送付を受けた日				送付日				送付日≠スペース:送付日を送			
				受理者				発送元				発送元≠スペース:発送元を送			
		許可		許可日											
				許可書原本の送付を受けた日											
				許可を受けた者											
		従前		従前の記録											
				氏				変更前漢字氏							

第 2 3 (4)	デ ー タ 編 集 表		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁			
			入力確認(氏の変更届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成23年 3月 1日		14	12/19			
処 理 名		4.1 戸籍事項(変動なし)編集 2/2			← (受取側) 中間ファイル(仮戸籍)／戸籍事項 (引渡側) 中間ファイル(届書)										
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考					
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無							
画面名称		名 称		記 号 名		画面名称		名 称		記 号 名		(サブルーチン)		Z9. ,	
中間ファイル (仮戸籍)		記録 記録日				中間ファイル (届書)								処理日≠スペース:処理日を送	
戸籍事項		特記 特記事項				_____								名義使用区分が1又は2の場合 「夫婦名義で届出」を設定	

届出人資格・氏名の編集内容

(1)届出人資格

入力された届出人資格1, 2の組合せにより以下に示す資格名称を移送する。

資格2 資格1	000 (未入力)	008 (筆頭者)	009 (配偶者)	016 (親権者父)	017 (親権者母)	019 (親権者養父)	020 (親権者養母)	110 (未成年後見人)
000(未入力)		夫または妻 *1	夫または妻 *1	親権者父	親権者母	親権者養父	親権者養母	未成年後見人
008(筆頭者)	夫または妻 *1							
009(配偶者)	夫または妻 *1							
016(親権者父)	親権者父				親権者父母		親権者父, 養母 *2	
017(親権者母)	親権者母			親権者父母		養父, 親権者母 *2		
019(親権者養父)	親権者養父				養父, 親権者母 *2		養父, 養母 *2	
020(親権者養母)	親権者養母			親権者父, 養母 *2		養父, 養母 *2		
110(未成年後見人)	未成年後見人							

*1:名義使用区分=1のとき「夫」
名義使用区分=2のとき「妻」を設定する

*2:届出人資格1, 2にそれぞれ資格名称を設定する
(届出人資格名称の統合は行わない)

EX. 親権者養父 と 親権者養母 の場合
【届出人1】親権者養父 甲野 義太郎
【届出人2】親権者養母 甲野 梅子

(2)届出人氏名

届出人資格1, 2のいずれかが019(親権者養父)、020(親権者養母)、110(未成年後見人)の場合は、入力された届出人氏名を移送する。

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(氏の変更届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月10日	3	13/19

処 理 名			5.1 更正者の身分事項(変動なし)編集			(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/身分事項			← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考				
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無						
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)	Z9. ,					
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)					決裁処理で設定				
	行番号											
	出力区分								0:可			
	タイトルコード								7001:「更正」を設定			
	記録コード								7001:「更正事項の記録」を設定			
	管掌者コード											
	事件発生日											
	更	更正日				受領日						
						処理日				処理日≠スペース:処理日を移送		
	正	更正事項				送付日				送付日≠スペース:送付日を移送		
						受領日				上記以外 :受領日を移送		
										氏更正区分に該当する[(養)父, (養)母]を移送		
								氏更正区分に該当する[(養)父, (養)母] + 「氏変更」				
記載	従前の記録			構成員nの父、母 養父、養母氏名				該当項目を移送				

(1) 更正事項・更正事由について

更正区分	変換文字
2	「父」
3	「母」
4	「父母」
5	「養父」
6	「養母」
7	「養父母」
8	「父及び養母」
9	「養父及び母」

上記の表に従い、更正区分を判定し事項及び事由を作成する。

更正事項: 変換文字+の氏名 (例) 養父母の氏名
更正事由: 変換文字+氏変更 (例) 養父母氏変更

(2) 従前の記録について

更正区分に従い、該当する従前の氏名を作成する。

更正区分	従前の記録	(移送する従前氏名)
2	【父】 KKK~KKK	←構成員nの父氏名
3	【母】 KKK~KKK	←構成員nの母氏名
4	【父】 KKK~KKK 【母】 KKK~KKK	←構成員nの父氏名 ←構成員nの母氏名
5	【養父】 KKK~KKK	←構成員nの養父氏名
6	【養母】 KKK~KKK	←構成員nの養母氏名
7	【養父】 KKK~KKK 【養母】 KKK~KKK	←構成員nの養父氏名 ←構成員nの養母氏名
8	【父】 KKK~KKK 【養母】 KKK~KKK	←構成員nの父氏名 ←構成員nの養母氏名
9	【母】 KKK~KKK 【養父】 KKK~KKK	←構成員nの母氏名 ←構成員nの養父氏名

(例)【従前の記録】

【養父】甲野義太郎

【養母】甲野梅子

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(氏の変更届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	14/19
処理名	6.1 筆頭者 編集・出力 1/2	(受取側) 中間ファイル (9条2項) / 筆頭者 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無			
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.		
中間ファイル(9条2項) 筆頭者	受領番号	中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号		出張所番号				
	市区町村コード		住所コード			市区町村部分だけのコード	
	宛名					市区町村を宛名に変換した項目	
	事件コード					28:氏の変更届	
	受理日		受領日 OR 送付日			送付日がない場合は、受領日を設定	
	個人番号		筆頭者の個人番号			本籍人の場合	
	新氏名		変更後漢字氏 + 漢 字氏名(筆頭者)の名				
	旧氏名		漢字氏名				
	新生年月日		生年月日(筆頭者)				
	旧生年月日		生年月日(筆頭者)				
	新父母との続柄						
	旧父母との続柄						
	新本籍コード						
	新本籍						
	旧本籍コード						
	旧本籍						
	新筆頭者		変更後漢字氏 + 漢 字氏名(筆頭者)の名				
	旧筆頭者		漢字氏名(筆頭者)				
	住所コード		住所コード				
	住所		住所(筆頭者)				
	方書						
	住定日						

037

第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
			入力確認(氏の変更者)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	15/19
処 理 名 6.1 筆頭者 編集・出力 2/2			(受取側) 中間ファイル(9条2項) / 筆頭者 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	変換有無	出力形態	
中間ファイル(9条2項) 筆頭者	住民日		中間ファイル(届書)					
	世帯主			世帯主(筆頭者)				
	世帯主との続柄							

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
			入力確認(氏の変更届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	16/19	
処理名		6.2 配偶者 編集・出力 1/2		(受取側) 中間ファイル (9条2項) / 配偶者			(引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無				
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.			
中間ファイル(9条2項) 配偶者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号						
	出張所番号			出張所番号						
	市区町村コード			住所コード					市区町村部分だけのコード	
	宛名								市区町村を宛名に変換した項目	
	事件コード								28:氏の変更届	
	受理日			受領日 OR 送付日					送付日がない場合は、受領日を設定	
	個人番号			配偶者の個人番号					本籍人の場合	
	新氏名			変更後漢字氏 + 氏 名(配偶者)の名						
	旧氏名			氏名(配偶者)						
	新生年月日									
	旧生年月日									
	新父母との続柄									
	旧父母との続柄									
	新本籍コード									
	新本籍									
	旧本籍コード									
	旧本籍									
	新筆頭者			変更後漢字氏 + 氏 名(筆頭者)の名						
	旧筆頭者			漢字氏名(筆頭者)						
	住所コード			住所コード(配偶者)						
	住所			住所(配偶者)						
	方書									
	住定日									

039

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(氏の変更者)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	17/19
処 理 名	6.2 配偶者 編集・出力 2/2		(受取側) 中間ファイル(9条2項) / 配偶者 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	変換有無	
中間ファイル(9条2項) 配偶者	住民日		中間ファイル(届書)				
	世帯主			世帯主(配偶者)			
	世帯主との続柄						

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(氏の変更届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	18/19
処理名	6.3 他の構成員 編集・出力 1/2		(受取側) 中間ファイル (9条2項) / 他の構成員			(引渡側) 中間ファイル(届書)		
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.	
中間ファイル(9条2項) 他の構成員	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	市区町村コード			住所コード			市区町村部分だけのコード	
	宛名						市区町村を宛名に変換した項目	
	事件コード						28:氏の変更届	
	受理日			受領日 OR 送付日			送付日がない場合は、受領日を設定	
	個人番号			構成員の個人番号			本籍人の場合	
	新氏名			変更後漢字氏 + 構成員漢字氏名の名				
	旧氏名			構成員の漢字氏名				
	新生年月日							
	旧生年月日							
	新父母との続柄							
	旧父母との続柄							
	新本籍コード							
	新本籍							
	旧本籍コード							
	旧本籍							
	新筆頭者			変更後漢字氏 + 氏名(筆頭者)の名				
	旧筆頭者			漢字氏名(筆頭者)				
	住所コード			構成員の住所コード				
	住所			構成員の住所				
方書								
住定日								

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			入力確認(氏の変更届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	19-1 19
処 理 名		7.1 筆頭者 編集・出力		(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)/筆頭者 ← (引渡側) 中間ファイル(届書), 附票DB					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無			
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.,		
中間ファイル (30条の12第1項) 筆頭者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号					
	出張所番号			出張所番号					
	市区町村コード		附票データベース	在外選挙人名簿 登録市区町村コード					
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目	
	事件コード		中間ファイル(届書)					28:氏の変更届	
	受理日			受領日 OR 送付日				送付日がない場合は受領日を設定	
	個人番号			個人番号				本籍人の場合は個人番号を設定	
	新氏名			変更後漢字氏 + 漢 字氏名(筆頭者)の名					
	旧氏名			漢字氏名(筆頭者)					
	新生年月日			生年月日(筆頭者)					
	旧生年月日			生年月日(筆頭者)					
	新性別			_____					
	旧性別			_____					
	新本籍コード			_____					
	新本籍			_____					
	旧本籍コード			_____					
	旧本籍			_____					
	新筆頭者			変更後漢字氏 + 漢 字氏名(筆頭者)の名					
	旧筆頭者			漢字氏名(筆頭者)					
	住所コード			住所コード(筆頭者)					
	住所			住所(筆頭者)					
	方書			_____					
	転入届出日			_____					

043

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			入力確認(氏の変更届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	19-2 19
処理名		7.2 配偶者 編集・出力		(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項) / 配偶者 ← (引渡側) 中間ファイル(届書), 附票DB					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		変換有無		備 考	
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		サ=サブルーチン Z9.,			
中間ファイル (30条の12第1項) 配偶者		受領番号		中間ファイル(届書)		受領番号			
		出張所番号				出張所番号			
		市区町村コード		附票データベース		在外選挙人名簿 登録市区町村コード			
		宛名						市区町村を宛名に変換した項目	
		事件コード		中間ファイル(届書)				28:氏の変更届	
		受理日				受領日 OR 送付日		送付日がない場合は受領日を設定	
		個人番号				個人番号		本籍人の場合は個人番号を設定	
		新氏名				変更後漢字氏 + 氏 名(配偶者)の名			
		旧氏名				氏名(配偶者)			
		新生年月日							
		旧生年月日							
		新性別							
		旧性別							
		新本籍コード							
		新本籍							
		旧本籍コード							
		旧本籍							
		新筆頭者				変更後漢字氏 + 漢 字氏名(筆頭者)の名			
		旧筆頭者				漢字氏名(筆頭者)			
		住所コード				住所コード(配偶者)			
住所				住所(配偶者)					
方書									
転入届出日									

044

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			入力確認(氏の変更届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	19-3 19
処理名	7.3 他の構成員 編集・出力		(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項) / 他の構成員 ← (引渡側) 中間ファイル(届書), 附票IDB						
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無			
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.,		
中間ファイル (30条の12第1項) 他の構成員	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号					
	出張所番号			出張所番号					
	市区町村コード		附票データベース	在外選挙人名簿 登録市区町村コード					
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目	
	事件コード		中間ファイル(届書)					28:氏の変更届	
	受理日			受領日 OR 送付日				送付日がない場合は受領日を設定	
	個人番号			個人番号				本籍人の場合は個人番号を設定	
	新氏名			変更後漢字氏 + 構 成員漢字氏名の名					
	旧氏名			構成員の漢字氏名					
	新生年月日								
	旧生年月日								
	新性別								
	旧性別								
	新本籍コード								
	新本籍								
	旧本籍コード								
	旧本籍								
	新筆頭者			変更後漢字氏 + 漢 字氏名(筆頭者)の名					
	旧筆頭者			漢字氏名(筆頭者)					
	住所コード			構成員の住所コード					
	住所			構成員の住所					
	方書								
	転入届出日								

045

第7.2.(5)「異動」処理

28.107条2項届

標準仕様書修正履歴

1/1

平成10年2月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料 NO
1	第7.2.(5).28 (107条2項届)	1. 審査 (1) 中間ファイル編集(届書)修正 ・指示日、許可日の編集を削除 3. 入力確認 (1) 中間ファイル編集(仮受付) ・許可日の編集を削除 ・筆頭者項目及び編集条件を追加 (2) 氏の変更者の身分事項(除籍)の編集 ・許可日の編集条件を削除 (3) 氏の変更者の身分事項(入籍)の編集 ・許可日の編集条件を削除 (4) 氏の変更者の身分事項(変動なし)の編集 ・許可日の編集条件を削除 (3) 中間ファイル編集(氏の変更者: 9条2項) ・受理日編集条件修正	007 015 017 020 021 022 023	

70058

標準仕樣書修正履歷

平成11年3月

[illegible]

標準仕様書修正履歴

1/1
平成11年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).28 (107条2項届)	1. 審査 (1)届出期間の審査要件修正 ・「≤」を「<」に修正 ・備考欄に「民143」を追加	006	

標準仕様書修正履歴

1/1
平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 28 (107条2項届)	1. 審査 (1) 戸籍法32条第2項が廃止されることによる審査の削除 ・事件本人が禁治産者の場合の確認メッセージ削除 審査(7)～(13) ・審査(7)へ進む部分を削除して本紙へ進むよう修正 審査(3)修正, 審査(3-1)追加	006	

標準仕様書修正履歴

1/1
平成15年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).28 (107の2項届)	1. 住所・世帯主関連チェック (1)2.0関連チェック No.17に住所・世帯主の関連チェックを追加	005	

標準仕様書修正履歴

1/1
平成19年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).28 (107条2項届)	1. 要件定義ワークシート (1) 3.0審査 受理日と送付日が同一の場合の審査を追加	006	

標準仕様書修正履歴

1/1
平成 22 年 3 月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 28 (107条2項届)	1. システム処理の概要説明書 婚姻中の筆頭者が国籍喪失となっている戸籍の処理について 審査結果入力処理での対応とするため、 範囲外処理として、システム処理の概要説明書に追記	001	

70062-2

標準仕様書修正履歴

1/1
平成 26 年 3 月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 28 (107条2項届)	1. 確認 (1)データ編集表4. 1 戸籍事項 ・戸籍事項と身分事項が存在する届出の戸籍事項中の記録日 については、処理日を移送しない。 (標準仕様書第6版の修正資料の加除漏れのため、再修正)	018	

標準仕様書修正履歴

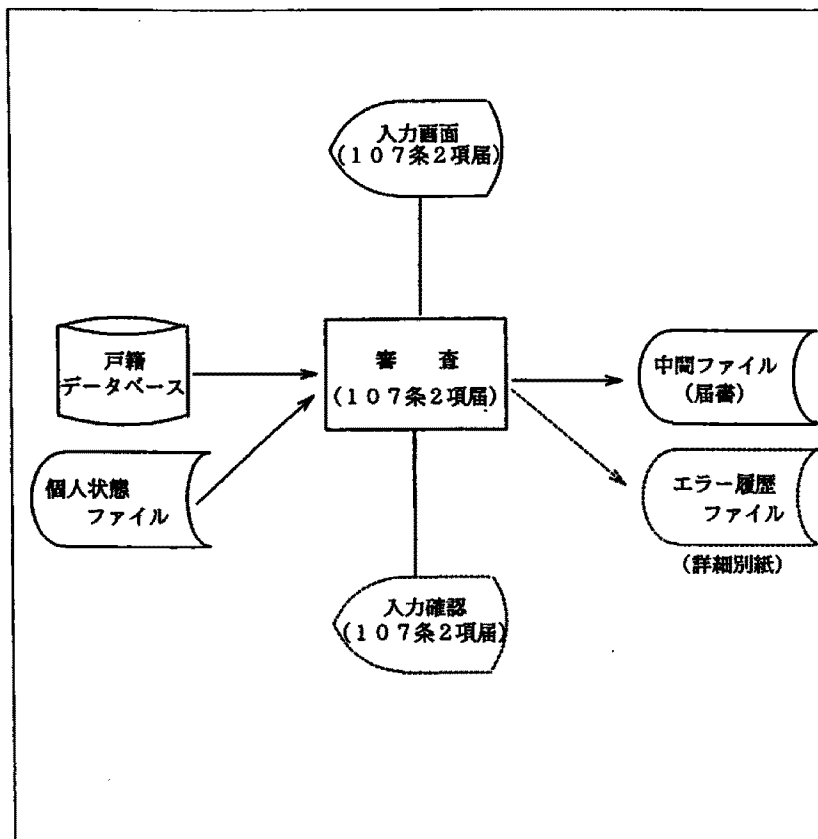
版数:18 1/1
平成27年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 28 (107の2項届)	1. 標準仕様書見直しによるシステムの対応 (1)2. 0関連チェック No.18に氏の同一確認のための関連チェックを追加	005	

第 2 3 (1)	システム処理の概要説明	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(107条2項届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	1／1
1. 107条2項届による氏の変更業務処理範囲外の処理 ・氏を変更する者の子について、(養)父母欄の氏を更正する場合は、更正処理 ・非本籍地に届出し、その管内に新戸籍編製する場合の個人特定(入籍)の編集は、移記処理 ・変更後の氏に子に承継する部分が含まれているか否かの審査 但し、上記についての外国法制の調査は実際に困難であるため、 特段の事情がない限り届出の通り受理されることになる ・夫婦の筆頭者であった者が婚姻中に国籍喪失で除籍となっている場合 2. 107条2項届入力画面の意義 ・氏の変更を行う当事者(筆頭者)の各項目を入力する。 3. その他							

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		審査(107条2項届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1 / 8

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
戸籍DB	入 力		
個人状態ファイル	入 力		
中間ファイル(届書)	出 力		
エラー履歴ファイル	出 力		

3. 処理概要

- (1) 107条2項届の内容を画面入力する。
- (2) 107条2項届で入力された項目の単体チェックを行う。
- (3) 107条2項届で入力された項目の関連チェックを行う。
- (4) 審査を行う。
- (5) 107条2項届から中間ファイル(届書)を編集し、出力する。
- (6) 入力確認(107条2項届)に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
- 1.0 データチェック(単体表)
 - 2.0 データチェック(関連表)
 - 3.0 審査
 - 4.0 データ編集表(中間ファイル/届書)

5. 備考(特記事項含む)

- (1) 届出期間は、婚姻日～受領日で計算する。

第2 3 (5)		データチェック (単体表)		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 定 日 付		版		頁	
				審査 (107条2項届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1		3 / 8	
処 理 名				画 面 名				画 面 I D							
1. 0 単体チェック 1 / 1				入力画面 (107条2項届)											
No	項 目 名	必須	属性	内 容				出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考				
1	支所No		数字					「項目エラーがあります。正しく 入力して下さい。」							
2	受領No		数字												
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」											
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」											
5	発送元		漢字												
6	在外送付区分	○	数字	(0:受理分, 1:国内からの送付, 2:在外公館の直接送付, . 3:在外公館の国内経由) であること											
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」											
8	本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍) であること											
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」											
10	筆頭者カナ氏名	○	カナ												
11	筆頭者漢字氏名	○	漢字												
12	変更後カナ氏	○	カナ												
13	変更後漢字氏	○	漢字												
14	筆頭者本籍	○	漢字												
15	筆頭者住所		漢字												
16	筆頭者世帯主		漢字												
17	筆頭者生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」											
18	筆頭者婚姻年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」											
19	筆頭者-配偶者区分	○	数字	(1:夫, 2:妻, 3:生存配偶者) であること											
20	配偶者氏	○	漢字												
21	配偶者名	○	漢字												
22	配偶者-外人区分	○	数字	(1:外国人) であること											
23	同籍者区分	○	数字	(0:無, 3:他構成員のみ) であること											
24	新本籍		漢字												

戸20の21

戸20の21

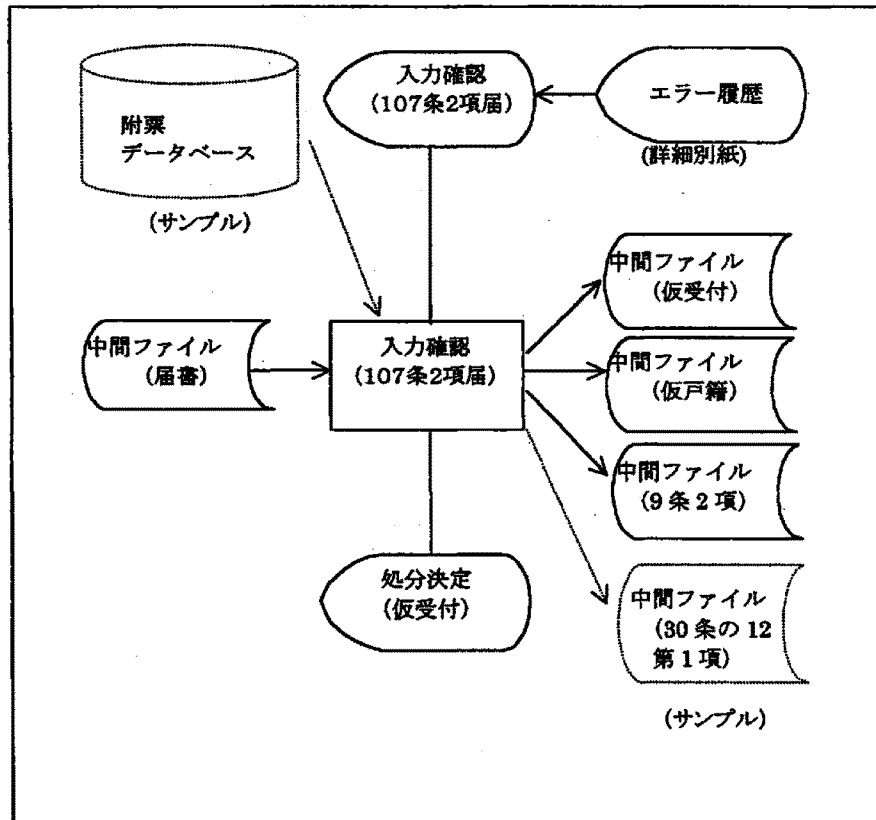
第 2 3 (6)	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(107の2項届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成27年 3月 1日	18	4／8
処 理 名		画 面 名	画 面 I D				
2. 0 関連チェック		入力画面(107の2項届)					
No	内 容			出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考	
1	(No.4) 送付日 ≠スペースの時、(No.4) 送付日 ≥ (No.3) 受領日であること			「関連エラーがあります。正しく 入力してください。」			
2	(No.4) 送付日 =スペースの時、(No.5) 発送元 =スペースであること						
3	(No.4) 送付日 ≠スペースの時、(No.5) 発送元 ≠スペースであること						
4	(No.4) 送付日 =スペースの時、(No.6) 在外送付区分 =0:受理分であること						
5	(No.5) 発送元 ≠スペースの時、(No.6) 在外送付区分 ≠0:受理分であること						
6	(No.5) 発送元 ≠スペースかつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」の時、 (No.6) 在外送付区分 = 1:国内からの送付であること						
7	(No.5) 発送元 ≠スペースかつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」以外の時、 (No.6) 在外送付区分 = 2:在外公館の直接送付 または (No.6) 在外送付区分 = 3:在外公館の国内経由 であること						
8	(No.7) 処理日 ≠スペースの時、(No.7) 処理日 ≥ (No.3) 受領日であること						
9	(No.9) 郵送日 ≠スペースの時、(No.4) 送付日 =スペースであること						
10	(No.9) 郵送日 ≠スペースの時、(No.9) 郵送日 ≤ (No.3) 受領日であること						
11	(No.3) 受領日 ≥ (No.18) 筆頭者婚姻年月日であること						
12	(No.8) 本非区分 = 1:本籍の時、(No.14) 筆頭者本籍 又は (No.24) 新本籍が管内であること						
13	(No.9) 郵送日 ≠スペースの時、(No.9) 郵送日 ≥ (No.18) 筆頭者婚姻年月日であること						
14	(No.23) 同籍者区分 = 0:無の時、(No.24) 新本籍 =スペースであること						
15	(No.23) 同籍者区分 ≠ 0:無の時、(No.24) 新本籍 ≠スペースであること						
16	(No.11) 筆頭者漢字氏名の氏 ≠ (No.13) 変更後漢字氏であること						
17	(No.16) 筆頭者世帯主 ≠スペースの時、(No.15) 筆頭者住所 ≠スペースであること						
18	(No.13) 変更後漢字氏 = (No.21) 配偶者氏であること						

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(107条2項届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	6/8
処理名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力		1/3	(受取側) 中間ファイル(届書)/共通		(引渡側) 入力画面(107条2項届)		
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サブルーチン	29.	
中間ファイル (届書) 共通	受領番号		107条2項届	受領 No				
	選択事件コード		入力画面				29 を引き渡す	
	出張所番号			支所 No				
	受領日			受領日				
	送付日			送付日				
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日				
	指示日							
	許可日							
	受理送付区分						在外送付区分=0 の時、1 在外送付区分≠0 の時、2	
	本非区分			本・非本				
	郵送日			郵送日				
	動態区分						ZERO (不要)	
	届区分						1 (創設)	
	涉外区分						1 : 涉外	
	同時決裁受領番号							
	ロック戸籍番号1			戸籍番号			本籍人の時、筆頭者の戸籍番号	
	ロック戸籍番号2							
	ロック戸籍番号3							
	ロック戸籍番号4							
	ロック戸籍番号5							
	事件別内容						3/3参照	
不受理申出処区分								

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版		頁	
				審査(107条2項届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1		8/8	
処 理 名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 3/3		(受取側) 中間ファイル(届書)/事件別内容		←(引渡側) 入力画面(107条2項届)									
受 取		側		引 渡		側		コード		出力形態		備 考			
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無							
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		変換有無		出力形態		備 考			
中間ファイル(届書)		氏変更者個人番号		107条2項届		_____						本籍人のとき、個人番号を設定			
事件別内容		カナ氏名(筆頭者)		入力画面		筆頭者カナ氏名									
		漢字氏名(筆頭者)				筆頭者漢字氏名									
		カナ氏(変更後)				変更後カナ氏									
		漢字氏(変更後)				変更後漢字氏									
		本籍コード				筆頭者本籍									
		本籍(筆頭者)													
		住所コード				筆頭者住所									
		住所(筆頭者)													
		世帯主(筆頭者)				筆頭者世帯主									
		生年月日(筆頭者)				筆頭者生年月日									
		婚姻年月日(筆頭者)				筆頭者婚姻年月日									
		配偶者区分				配偶者区分									
		配偶者氏				配偶者氏									
		配偶者名				配偶者名									
		配偶者外人区分				配偶者外人区分									
		同籍者区分				同籍者区分									
		届後戸籍筆頭者カナ氏名				_____						新本籍≠スペース:「変更後カナ氏 + 筆頭者カナ氏名の名」を移送			
		届後戸籍筆頭者				_____						新本籍≠スペース:「変更後漢字氏 + 筆頭者漢字氏名の名」を移送			
		新本籍コード				新本籍									
		新本籍													

第2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(107条2項届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	1/15

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル (届書)	入 力	中間ファイル (30条の12第1項)	出 力 (サンプル)
附票データベース	入 力 (サンプル)		
中間ファイル (仮受付)	出 力		
中間ファイル (仮戸籍)	出 力		
中間ファイル (9条2項)	出 力		

3. 処理概要

- (1) 中間ファイル(届書)の内容を画面表示する。
- (2) 戸籍変動情報を確定する。
- (3) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する。
- (4) 中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する。
- (5) 中間ファイル(9条2項)を編集・出力する。
- (6) 中間ファイル(30条の12第1項)を編集・出力する。……………(サンプル提示)
- (7) 処分決定処理に移行を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
- 1.0 データ編集表(入力確認画面)
 - 2.0 戸籍編製マトリックス
 - 3.0 データ編集表(中間ファイル/仮受付)
 - 4.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍 [戸籍事項])
 - 4.1 戸籍事項(107条2項)
 - 5.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍 [個人特定])
 - 5.1 個人特定(入籍)
 - 6.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍 [身分事項])
 - 6.1 身分事項(除籍)
 - 6.2 身分事項(入籍)
 - 6.3 身分事項(変動なし)
 - 7.0 データ編集表(中間ファイル/9条2項)
 - 7.1 氏の変更者
 - 8.0 データ編集表(中間ファイル/30条の12第1項)…(サンプル提示)
 - 8.1 氏の変更者

5. 備考(特記事項含む)

戸籍事項(107条2項) [4.1]を編集した場合は、その後に戸籍事項(編製)B. 1を作成する。

第2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁		
			入力確認(107条2項届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年 3月 1日	2.1	2/15		
処 理 名		0.0 本紙				備 考				
(1)中間ファイル(届書)の内容を確認画面に出力し、 メッセージ「入力項目を確認し、よければ実行キーを押下してください。」を表示する		[1.0]	/							
(2)キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF5, PF11, その他)			/							
実行キー	(3) 中間ファイル(届書)の内容から戸籍編成マトリックス表を参照し、事件本人の 戸籍変動状況を決定する		[2.0]	/						
	(4) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する		[3.0]	/						
	(5) 事件本人が本籍人である (YES, NO)			/						
	YES	(6) 戸籍の変動状況をもとに中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する			/					
		戸籍事項	(7) 戸籍法 107 条2項届の編集	[4.1]	/					
		個人特定(入籍)	(8) 事件本人の個人特定情報の編集	[5.1]	/					
		身分事項(除籍)	(9) 事件本人の除籍事項の編集	[6.1]	/					
		身分事項(入籍)	(10) 事件本人の入籍事項の編集	[6.2]	/					
		身分事項(変動なし)	(11) 事件本人の変動なし事項の編集	[6.3]	/					
		(11-1) 氏変更者は在外選挙人である (YES, NO)			/					
	YES	(11-2) 氏変更者について中間ファイル(30条の12 第1項)を 編集・出力する	[8.1]	/	※サンプル提示 附票情報との連動により在外選挙人関連 の対応が戸籍システムで可能な場合処理 (11-1) (11-2)					
	NO	(12) → (13)		/						
	NO				/					
	(13) 在外送付区分=0:受理分 又は 2:在外公館の直接送付である (YES, NO)			/						
YES	(14) 氏変更者について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する		[7.1]		(15) 処分決定に制御を渡す					
NO	→									
PF1	→				(16) 業務選択に制御を渡す					
PF2	→				(17) 届出選択に制御を渡す					
PF5	→				(18) 審査に制御を渡す					
PF11	→				(19) エラー履歴表示に制御を渡す					
その他	(20) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する				(21) 同画面を編集する					

011

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
			入力確認(107条2項届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	3/15
処 理 名		1.0 確認画面(107条2項届)表示 1/2 (受取側) 107条2項届確認画面 ←(引渡側) 中間ファイル(届書)										
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考		
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無				
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		変換有無				
107条2項届 確認画面		画面ID		中間ファイル (届書) 共通		画面ID						
		システム日付				システム日付						
		支所No				支所番号						
		受領No				受領番号						
		受領日				受領日		有				
		送付日				送付日		有				
		発送元				発送元						
		在外送付区分				在外送付区分						
		処理日				処理日		有				
		本・非本				本非区分						
		本・非本名称						有				
		郵送日				郵送日		有				
		筆頭者カナ氏名				中間ファイル (届書) 事件別内容		カナ氏名(筆頭者)				
		筆頭者漢字氏名		漢字氏名(筆頭者)								
		変更後カナ氏		カナ氏(変更後)								
		変更後漢字氏		漢字氏(変更後)								
		筆頭者本籍		本籍コード								
		筆頭者住所		本籍(筆頭者)								
				住所コード								
				住所(筆頭者)								
		筆頭者世帯主		世帯主(筆頭者)								
		筆頭者生年月日		生年月日(筆頭者)				有				
		筆頭者婚姻年月日		婚姻年月日(筆頭者)				有				
		配偶者区分		配偶者区分								
		配偶者区分名称						有				
		配偶者氏		配偶者氏								

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁	
			入力確認(107条2項届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	4/15	
処 理 名		1.0 確認画面(107条2項届)表示 2/2		(受取側) 107条2項届確認画面		←(引渡側) 中間ファイル(届書)							
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目							変換有無
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	変換有無	出力形態				
107条2項届 確認画面		配偶者外人区分		中間ファイル (届書)		配偶者外人区分							
		配偶者外人区分名称		事件別内容		配偶者名		有					
		配偶者名				配偶者名							
		同籍者区分				同籍者区分							
		同籍者区分名称				同籍者区分		有					
		新本籍				新本籍コード		有					
						新本籍							

第2 3 (7)	補 足 説 明 書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		入力確認(戸籍法107条2項)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5/15

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリクス表

項番	条 件						戸 籍 の 変 動		
	氏 変 更 者						氏 変 更 者 の 戸 籍		新
	本 籍		同籍者区分		新戸籍編製		一 A.2 C.2 部 除 籍	変 A.2 4.1 動 D.2 な し	戸 A.1 4.1 籍 B.1 5.1 編 D.1 製
	本 籍 人	非 本 籍 人	無	他 構 成 員 の み	管 内	管 外			
1	○		○					氏変更者(6.3)	
2	○			○	○		氏変更者(6.1)		氏変更者(6.2)
3	○			○		○	氏変更者(6.1)		
4		○		○	○				氏変更者(6.2)

(注) 新戸籍編製の場合、B.1 は 4.1 編集後作成する。

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(107条2項届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	6/15
処 理 名		3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)		
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無				
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	サ=サブルーチン	29.			
中間ファイル (仮受付) 共通	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号				
	出張所番号			出張所番号				
	受付事件コード					2 9 0 1(戸籍法107条2項)を設定		
	受付日			受領日		送付日=空白の時、受領日		
				送付日		送付日≠空白の時、送付日		
	事件発生日							
	事件発生時分							
	事件発生日時							
	受理送付区分			受理送付区分				
	本非区分			本非区分				
	涉外区分			涉外区分				
	証書提出区分					「0:届出」を移送		
	発送日							
	郵送日			郵送日				
	発日							
	収日							
	指示日							
	許可日							
	関連受領番号							
	届出人資格区分1					本人であるので移送しない		
	届出人資格名称1							
	届出人氏名1							
	届出人資格区分2							
届出人資格名称2								
届出人氏名2								
届後本籍区分						新本籍≠スペースの時、2 を移送		

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(1.07条2項届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7/15
処理名	3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付) / 共通		←(引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名		DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名		変換有無 変換有無	Z 9. .	
中間ファイル (仮受付) 共通	届後本籍コード		中間ファイル (届書)	新本籍コード				新本籍≠スペースの時、移送
	届後本籍			新本籍				新本籍≠スペースの時、移送
	届後戸籍の筆頭者			_____				新本籍≠スペース:「漢字氏(変更後) + 漢字氏名(筆頭者)の名」を移送
	送達確認1			_____				(届後本籍が非本籍) かつ (在外送付区分=0) の場合は、 1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。
	届書送付目録区分			_____				本非区分=1(本籍)の場合は、 1(送付要)を設定。 上記以外は、0(送付不要)を設定。 *本非区分は、共通部の項目を使用。
	処分区分			処分区分				
	決裁区分			決裁区分				

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
			入力確認(107条2項届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成10年 2月27日	2	8/15
処理名		3. 0中間ファイル(仮受付)編集・出力3/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/事件本人		(引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名		項 目	DB・ファイル名		項 目	変換有無			
画面名称		名 称 記 号 名	画面名称		名 称 記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.		
中間ファイル (仮受付) 事件本人	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号					
	行番号								
	事件本人区分							53 :氏変更者 を設定	
	届出人区分							1 :事件本人 を設定	
	カナ氏名			カナ氏名(筆頭者)					
	漢字氏名			漢字氏名(筆頭者)					
	生年月日			生年月日(筆頭者)					
	本籍コード			本籍コード					
	本籍			本籍(筆頭者)					
	筆頭者			筆頭者漢字氏名					
送達確認2								事件本人の現本籍が、 (本非区分=2) かつ (在外送付区分=0) の場合は、 1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。	

6/10

第 2 3 (4)	デ ー タ 編 集 表		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁
			入力確認(107条2項届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成26年 3月1日		17	9/15
処 理 名		4.1戸籍事項(107条2項)編集・出力		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)／戸籍事項 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)								
受 取 側				引 渡 側				コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無				
画面名称		名	記 号 名	画面名称		名	記 号 名	(サブルーチン)	Z9. ,			
中間ファイル (仮戸籍) 戸籍事項	戸籍番号			中間ファイル (届書)	_____							
	行番号				_____							
	出力区分				_____						0:可を設定	
	タイトルコード				_____						2901:を設定	
	記録コード				_____						2901:を設定	
	管掌者コード				_____							
	事件発生日				受領日							
	氏 変 更	氏変更日				受領日						
		氏変更の事由				_____						「戸籍法107条2項の届出」を設定
	許 可	許可日				_____						
		許可書謄本の 送付を受けた日				_____						
		許可を受けた日				_____						
	従 前 記 録	従前の記録				_____						新本籍＝スペースのとき、 「漢字氏名(筆頭者)の氏」を移送 上記以外は移送しない。
		氏										
記録	記録日			_____								
特記	特記事項			_____								

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
		入力確認(107条2項届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	10/15	
処 理 名	5.1 個人特定(入籍)編集・出力		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 個人特定		←(引渡側) 中間ファイル(届書)、戸籍処理				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無			
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	キ=ダブルテン	Z9.,		
中間ファイル (仮戸籍) 個人特定	個人番号		中間ファイル (届書)					決裁処理で設定	
	戸籍番号								
	戸籍記録順位番号								
	入籍日			処理日 (または送付日 または受領日)					処理日がないときは送付日を設定 送付日もないときは受領日を設定
	除籍日								
	性別								配偶者区分より判定し、設定
	生年月日			生年月日(筆頭者)					
	筆頭者区分								1: 筆頭者を設定
	配偶者区分			配偶者区分					
	父								移記処理で設定
	母								
	父母との続柄								
	養父								
	養母								
	養父母との続柄								
	前個人番号								
	個人除区分								0: 在籍者 を設定

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
			入力確認(107条2項届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	11/15	
処理名		6.1 氏の変更者の記録(除籍)		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項		(引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無	備考	
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	サ=サブルーチン		
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項		個人番号		中間ファイル					本籍人のとき、個人番号を設定	
		行番号		(届書)						
		出力区分							0:可を設定	
		タイトルコード							2901:「氏の変更」を設定	
		記録コード							2901: 「107条2項の氏の変更者の記録」を設定	
		管掌者コード								
		事件発生日				受領日				
		氏 変 更	氏変更日				受領日			
			氏変更の事由							「戸籍法107条2項の届出」を移送
		送 付	送付を受けた日				送付日			送付日≠スペース:送付日を移送
			受理者				発送元			送付日≠スペース:発送元を移送
		許 可	許可日							
			許可書謄本の 送付を受けた日							
			許可を受けた者							
		入籍	入籍日							除籍では不使用
		入 戸 籍	従前	本籍						除籍では不使用
			戸籍	筆頭者						除籍では不使用
		除籍	除籍日				処理日			
		除 戸 籍	新本籍				新本籍			該当項目を移送
			変更後の氏				漢字氏(変更後)			該当項目を移送
記録	記録日									
特記	特記事項									

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁		
			入力確認(107条2項届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	12/15		
処理名		6.2 氏の変更者の記録(入籍)		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名		項 目	DB・ファイル名		項 目	変換有無					
画面名称		名 称 記 号 名	画面名称		名 称 記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.,				
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項		個人番号		中間ファイル (届書)				本籍人のとき、個人番号を設定			
		行番号									
		出力区分								0: 可を設定	
		タイトルコード								2901: 「氏の変更」を設定	
		記録コード								2901: 「107条2項の氏の変更者の記録」を設定	
		管掌者コード									
		事件発生日				受領日					
		氏変更	氏変更日			受領日					
			氏変更の事由							「戸籍法107条2項の届出」を移送	
		送付	送付を受けた日			送付日				送付日≠スペース: 送付日を移送	
			受理者			発送元				送付日≠スペース: 発送元を移送	
		許可	許可日								
			許可書謄本の 送付を受けた日								
			許可を受けた者								
		入籍	入籍日			処理日					
		入籍 従前戸籍	本籍			本籍(筆頭者)				該当項目を移送	
			筆頭者			漢字氏名(筆頭者)				該当項目を移送	
		除籍	除籍日							入籍では不使用	
		除籍 新本籍	新本籍							入籍では不使用	
			変更後の氏							入籍では不使用	
記録	記録日										
特記	特記事項										

021

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
			入力確認(107条2項届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	13/15
処 理 名		6.3 氏の変更者の記録(変動なし)		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項		(引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名		項 目	DB・ファイル名		項 目	変換有無			
画面名称		名 称 記 号 名	画面名称		名 称 記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.,		
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項		個人番号	中間ファイル					本籍人のとき、個人番号を設定	
		行番号	(届書)						
		出力区分							0: 可を設定
		タイトルコード							2901: 「氏の変更」を設定
		記録コード							2901: 「107条2項の氏の変更者の記録」を設定
		管掌者コード							
		事件発生日			受領日				
		氏変更	氏変更日		受領日				
			氏変更の事由						「戸籍法107条2項の届出」を移送
		送付	送付を受けた日		送付日				送付日≠スペース: 送付日を移送
			受理者		発送元				送付日≠スペース: 発送元を移送
		許可	許可日						
			許可書謄本の 送付を受けた日						
			許可を受けた者						
		入籍	入籍日						変動なしでは不使用
		入籍 従前	本籍						変動なしでは不使用
			筆頭者						変動なしでは不使用
		除籍	除籍日						変動なしでは不使用
		除籍	新本籍						変動なしでは不使用
			変更後の氏						変動なしでは不使用
記録	記録日		処理日						
特記	特記事項								

第2 3 (4)		データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版		頁	
				入力確認(107条2項届)		システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成10年 2月27日		2		14/15	
処理名		7.1氏の変更者 編集・出力		1/2		(受取側) 中間ファイル(9条2項)/氏の変更者		(引渡側) 中間ファイル(届書)							
受 取 側				引 渡 側				コード		出力形態		備 考			
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無							
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		サ=サブルーチン		Z9.					
中間ファイル(9条2項) 氏の変更者		受領番号		中間ファイル(届書)		受領番号									
		出張所番号				出張所番号									
		市区町村コード				住所コード						市区町村部分だけのコード			
		宛名										市区町村を宛名に変換した項目			
		事件コード										29:107条2項届			
		受理日				受領日 OR 送付日						送付日がない場合は受領日を設定			
		個人番号										本籍人の場合は個人番号を設定			
		新氏名										「漢字氏(変更後)+漢字氏名(筆頭者)の名」を移送			
		旧氏名				漢字氏名(筆頭者)									
		新生年月日				生年月日(筆頭者)									
		旧生年月日				生年月日(筆頭者)									
		新父母との続柄													
		旧父母との続柄													
		新本籍コード				新本籍コード						新本籍≠スペースの時、移送			
		新本籍				新本籍						新本籍≠スペースの時、移送			
		旧本籍コード				本籍コード						新本籍≠スペースの時、移送			
		旧本籍				本籍(筆頭者)						新本籍≠スペースの時、移送			
		新筆頭者										「漢字氏(変更後)+漢字氏名(筆頭者)の名」を移送			
		旧筆頭者				漢字氏名(筆頭者)									
		住所コード				住所コード									
		住所				住所									
		方書													
		住定日													
住民日															

073

第7.2.(5)「異動」処理

29.107条3項届

標準仕様書修正履歴

1/1

平成10年2月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料 NO
1	第7.2.(5).29 (107条3項届)	1. システム処理の概要説明 (1) 107条3項業務処理範囲外の処理の修正 ・事件本人が当該届出前に日本人と婚姻している場合は「審査結果入力処理」にて対応する。 2. 審査 (1) 事件本人が当該届出前に日本人と婚姻している場合の判断を同籍者区分で行い、区分が1(配偶者のみ)または2(配偶者+他構成員)の場合は審査結果入力を促すメッセージを表示するように審査を追加 (2) 中間ファイル編集(届書)修正 ・指示日、許可日の編集を削除 3. 入力確認 (1) システム環境仕様書の機能体系から配偶者の編集に関する箇所を削除 ・5.2 個人特定(入籍:配偶者)を削除 ・6.4 身分事項(除籍:配偶者)を削除 ・6.5 身分事項(入籍:配偶者)を削除 ・7.2 9条2項(配偶者)を削除 (2) 本紙の配偶者の編集に関する箇所を削除 ・仮戸籍編集(個人特定、身分事項)を削除 (12)~(15)の処理を削除 ・9条2項編集 (19),(20)の処理を削除 (3) 戸籍編製マトリクス表から配偶者の編集に関する箇所を審査結果入力処理で対応するように修正 (4) 中間ファイル編集(仮受付) ・許可日の編集を削除 ・筆頭者項目及び編集条件を追加 (5) 配偶者の編集に関する箇所を削除 ・個人特定(入籍:配偶者) ・身分事項(除籍:配偶者) ・身分事項(入籍:配偶者) ・中間ファイル編集(配偶者:9条2項) (6) 氏の変更者の身分事項(除籍) ・許可日の編集条件を削除 (7) 氏の変更者の身分事項(入籍) ・許可日の編集条件を削除 (8) 氏の変更者の身分事項(変動なし) ・許可日の編集条件を削除 (9) 中間ファイル編集(氏の変更者:9条2項) ・受理日編集条件修正	001 006,007 008 011 012 015 016 018 021 025 026 029,030 022 023 024 027	

標準仕様書修正履歴

平成11年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料No.
1	第 7. 2. (5). 29 (107条3項届)	公職選挙法改正によるシステムの対応 (サンプル提示) 1. 入力確認 (1) システム環境仕様書 ・詳細フロー及び使用DB・ファイル一覧に入力ファイルとして附票データベース、出力ファイルとして中間ファイル(30条の12第1項)を追加 ・処理概要、機能体系に中間ファイル(30条の12第1項)の編集に関する記述を追加 (2) 本紙の処理内容 ・氏の変更者が在外選挙人の場合の中間ファイル(30条の12第1項)の編集・出力処理の追加 (3) 中間ファイル編集(30条の12第1項) ・氏の変更者に関して新規追加	011 012 030-1	

標準仕様書修正履歴

1/1
平成11年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).29 (107条3項届)	1. 審査 (1)届出期間の審査要件修生 ・「≤」を「<」に修正 ・備考欄に「民143」を追加	006	

標準仕様書修正履歴

平成12年3月^{1/1}

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).29 (107条3項届)	1. 審査 (1) 戸籍法32条第2項が廃止されることによる審査の削除 ・事件本人が禁治産者の場合の確認メッセージ削除 審査(9)(10)(13)(14)削除	006	

標準仕様書修正履歴

1/1
平成14年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).29 (107条3項届)	1. 確認 (1)データ編集表4.1 戸籍事項 ・戸籍事項と身分事項が存在する届出の戸籍事項中の記録日 については、処理日を移送しない。	019	

標準仕様書修正履歴

1/1
平成15年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 29 (107の3項届)	1. 住所・世帯主関連チェック (1) 2. 0 関連チェック No.17に住所・世帯主の関連チェックを追加	005	

標準仕様書修正履歴

1/1
平成16年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 29 (107の3項届)	(1)2. 0関連チェック No.16の「筆頭者漢字氏名」を「筆頭者漢字氏名の氏」に変更	005	

標準仕様書修正履歴

1/1
平成18年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 29 (107条3項届)	(1)データ編集表5. 1 個人特定 配偶者区分の備考欄に「0:未 を設定」と記述する。	020	

標準仕様書修正履歴

1/1
平成19年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).29 (107条3項届)	1. 要件定義ワークシート (1) 3.0審査 受理日と送付日が同一の場合の審査を追加	006	

標準仕様書修正履歴

1/1
平成22年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 29 (107条3項届)	1. システム処理の概要説明書 婚姻中の筆頭者が国籍喪失となっている戸籍の処理について 審査結果入力処理での対応とするため、 範囲外処理として、システム処理の概要説明書に追記	001	

70099-2

標準仕様書修正履歴

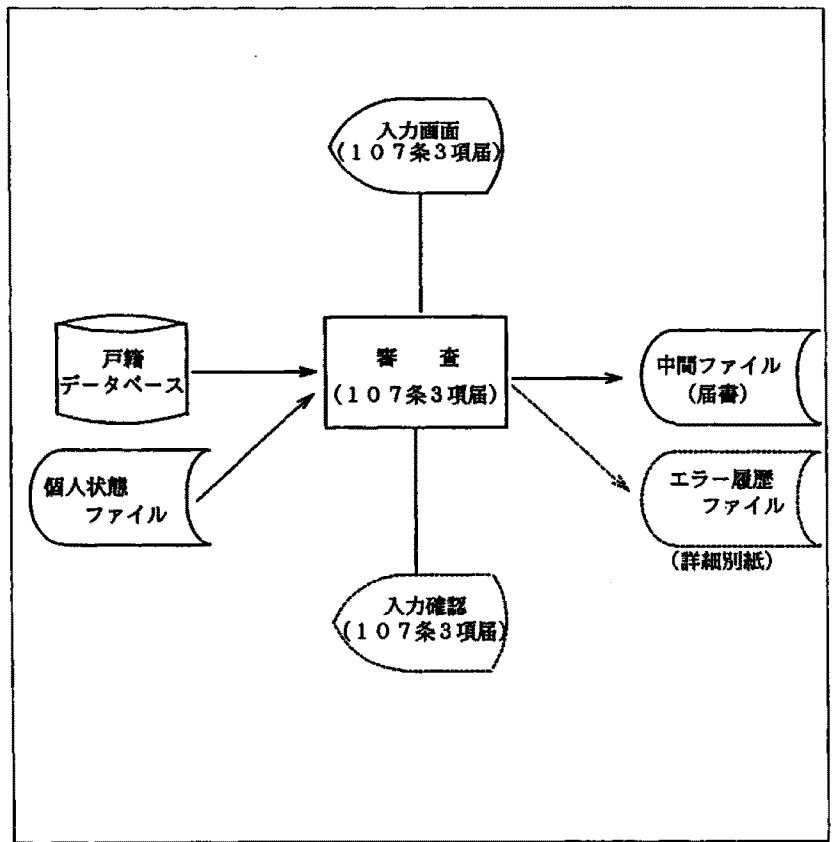
版数:18 1/1
平成27年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 29 (107の3項届)	1. 標準仕様書見直しによるシステムの対応 (1)2. 0関連チェック No.18に氏の同一確認のための関連チェックを追加	005	

第 2 3 (1)	システム処理の概要説明	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(107条3項届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成22年 3月 1日	13	1／1
1. 107条3項届による氏の変更業務処理範囲外の処理 ・氏を変更する者の子について、(養)父母欄の氏を更正する場合(更正処理) ・事件本人が当該届出前に婚姻していた場合は審査結果入力処理で対応する。 ・夫婦の筆頭者であった者が婚姻中に国籍喪失で除籍となっている場合 2. 107条3項届入力画面の意義 ・氏の変更を行う当事者(筆頭者)の各項目を入力する。 3. その他							

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		審査 (1 0 7 条 3 項 届)	システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	1 / 9

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
戸籍DB	入 力		
個人状態ファイル	入 力		
中間ファイル (届書)	出 力		
エラー履歴ファイル	出 力		

3. 処理概要

- (1) 107条3項届の内容を画面入力する。
- (2) 107条3項届で入力された項目の単体チェックを行う。
- (3) 107条3項届で入力された項目の関連チェックを行う。
- (4) 審査を行う。
- (5) 107条3項届から中間ファイル (届書) を編集し、出力する。
- (6) 入力確認 (107条3項届) に制御を渡す。

4. 機能体系 (要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
 - 1.0 データチェック (単体表)
 - 2.0 データチェック (関連表)
 - 3.0 審査
 - 4.0 データ編集表 (中間ファイル/届書)

5. 備考 (特記事項含む)

第2 3 (5)		データチェック (単体表)		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 定 日 付		版		頁	
				審査 (107条3項届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1		3/9	
処 理 名				画 面 名				画 面 I D							
1. 0 単体チェック				入力画面 (107条3項届)											
No	項 目 名	必須	属性	内 容				出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考				
1	支所No		数字					「項目エラーがあります。正しく 入力して下さい。」							
2	受領No		数字												
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」											
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」											
5	発送元		漢字												
6	在外送付区分	○	数字	(0:受理分, 1:国内からの送付, 2:在外公館の直接送付, 3:在外公館の国内経由) であること											
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」											
8	本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍) であること											
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」											
10	筆頭者カナ氏名	○	カナ												
11	筆頭者漢字氏名	○	漢字												
12	変更後カナ氏	○	カナ												
13	変更後漢字氏	○	漢字												
14	筆頭者本籍	○	漢字												
15	筆頭者住所		漢字												
16	筆頭者世帯主		漢字												
17	筆頭者生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」											
18	筆頭者婚姻解消日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」											
19	107条3項原因	○	数字	(1:離婚, 2:婚姻取消, 3:配偶者死亡) であること											
20	外人配偶者氏名	○	漢字												
21	同籍者区分	○	数字	(0:無, 1:配偶者のみ, 2:配偶者+他構成員, 3:他構成員のみ) であること							戸20の21				
22	新本籍		漢字								戸20の21				

第 2 3 (6)	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(107の3項届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成27年 3月 1日	18	4／9
処 理 名		画 面 名	画 面 I D				
2. 0 関連チェック		入力画面(107の3項届)					
No	内 容			出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考	
1	(No.4) 送付日 ≠スペースの時、(No.4) 送付日 ≥ (No.3) 受領日であること			「関連エラーがあります。正しく 入力してください。」			
2	(No.4) 送付日 =スペースの時、(No.5) 発送元 =スペースであること						
3	(No.4) 送付日 ≠スペースの時、(No.5) 発送元 ≠スペースであること						
4	(No.4) 送付日 =スペースの時、(No.6) 在外送付区分 =0:受理分であること						
5	(No.5) 発送元 ≠スペースの時、(No.6) 在外送付区分 ≠0:受理分であること						
6	(No.5) 発送元 ≠スペースかつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」の時、 (No.6) 在外送付区分 =1:国内からの送付であること						
7	(No.5) 発送元 ≠スペースかつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」以外の時、 (No.6) 在外送付区分 =2:在外公館の直接送付 または (No.6) 在外送付区分 =3:在外公館の国内経由 であること						
8	(No.7) 処理日 ≠スペースの時、(No.7) 処理日 ≥ (No.3) 受領日であること						
9	(No.9) 郵送日 ≠スペースの時、(No.9) 郵送日 ≤ (No.3) 受領日であること						
10	(No.9) 郵送日 ≠スペースの時、(No.4) 送付日 =スペースであること						
11	(No.3) 受領日 ≥ (No.17) 筆頭者婚姻解消年月日であること						
12	(No.8) 本非区分 =1:本籍の時、(No.14) 筆頭者本籍 又は (No.22) 新本籍が管内であること						
13	(No.9) 郵送日 ≠スペースの時、(No.9) 郵送日 ≥ (No.19) 筆頭者婚姻解消日であること						
14	(No.21) 同籍者区分 ≠0:の時、(No.22) 新本籍 ≠スペースであること					戸20の2 I	
15	(No.21) 同籍者区分 =0:の時、(No.22) 新本籍 =スペースであること					戸20の2 I	
16	(No.11) 筆頭者漢字氏名の氏 ≠ (No.13) 変更後漢字氏であること						
17	(No.16) 筆頭者世帯主 ≠スペースの時、(No.15) 筆頭者住所 ≠スペースであること						
18	(No.11) 筆頭者漢字氏名の氏 = (No.20) 外国人配偶者氏名の氏であること						

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
			審査(107条3項届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	5/9	
処 理 名 3.0 審査						備 考			
(0-1)受領日=送付日である (YES, NO)									
YES	(0-2)確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理してよろしいですか？」(YES, NO)								
	YES	(0-3)→				(0-4)本誌へ	画面項目修正(審査完了しない)		
	NO	(0-5)→(1)へ							
NO									
(1-1) 同籍者区分 (1:配偶者のみ, 2:配偶者+他構成員, その他)						/			
1, 2	(1-2) エラーメッセージ 「審査結果入力で処理して下さい。」を表示				(1-4) 本紙へ				
その他	(1-3) → (1)								
(1) 本非区分 (1:本籍, 2:非本籍)						/			
1	(2) 戸籍事項に107条2項届の記録がある (YES, NO)				/		戸107Ⅲ		
	YES	(3) 確認メッセージ (YES, NO) 「変更後の氏は当該届書で変更可能な氏ですか？」を表示				(4) 本紙へ	戸107Ⅲ		
		YES	(5) → (8)						
		NO	(6) エラーメッセージ 「当該届書は受理できません。」を表示				(7) 本紙へ	不受理	
			(8) 筆頭者婚姻解消日+3箇月>受領日である (YES, NO)				/	戸43, 戸107Ⅲ, 民143	
		YES	(9) →				/	(10),(13),(14)欠番	
			(10)				(11) 本紙へ		
			(12)					受理	
			(13)						
		(14)							
	NO	(15) エラーメッセージ 「届出有効期間(3箇月以内)を経過しています。」を表示					不受理 16, 17欠番		
		(18) エラーメッセージ 「当該届書は受理できません。」を表示					不受理		
	2	(19) 筆頭者婚姻解消日+3箇月>受領日である (YES, NO)					戸43, 戸107Ⅲ, 民143		

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
			審査(107条3項届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	6/9	
処 理 名		3.0 審査 2/2				備 考			
2	YES	(20) 確認メッセージ (YES, NO) 「戸籍法107条2項届で氏の変更をしていますか？」を表示			(21) 本紙へ	戸107Ⅲ			
		YES	(22) → (25)						
		N O	(23) エラーメッセージ 「当該届書は受理できません。」を表示			(24) 本紙へ	不受理		
			(25) 確認メッセージ(YES,NO) 「変更後の氏は当該届書で変更可能な氏ですか？」を表示						
		YES	(26) →						
		NO	(28) エラーメッセージ 「当該届は受理できません。」を表示						
	NO	(29) エラーメッセージ 「届出有効期間(3箇月)を経過しています。」を表示				不受理			

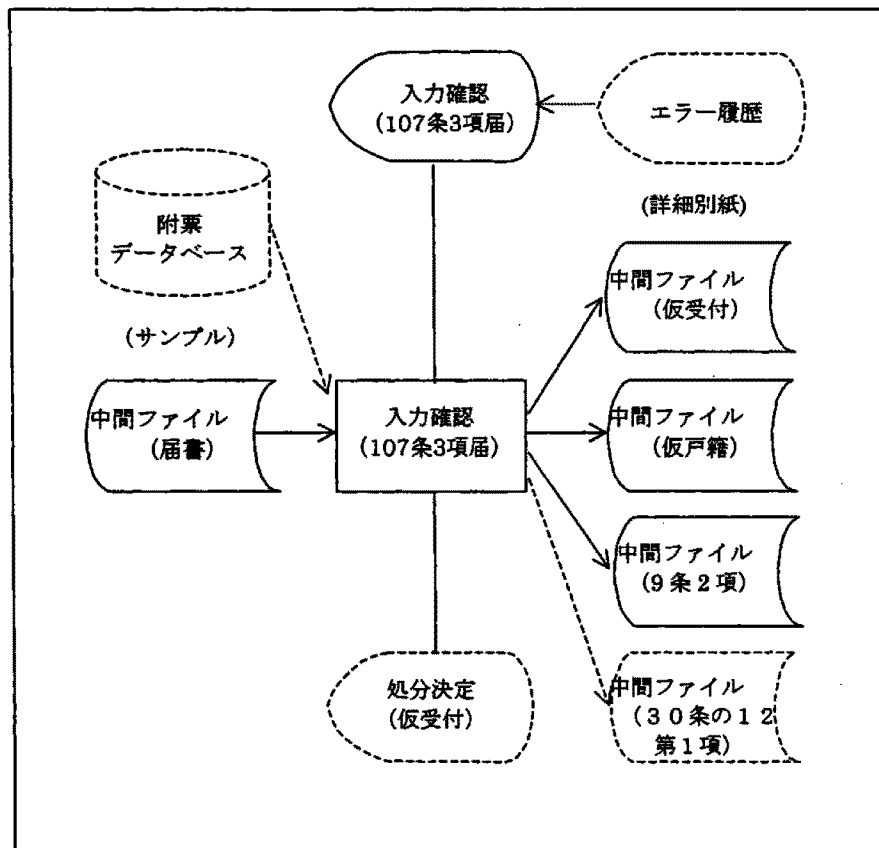
第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
			審査(107条3項届)		システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成10年2月27日		2	7/9
処理名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 1/3 (受取側) 中間ファイル(届書)/共通 ← (引渡側) 入力画面(107条3項届)										
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考				
DB・ファイル名		項 目	DB・ファイル名		項 目	変換有無						
画面名称		名 称 記 号 名	画面名称		名 称 記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.,					
中間ファイル (届書) 共通	受領番号		107条3項届		受領 No							
	選択事件コード		入力画面						30 を引き渡す			
	出張所番号				支所 No							
	受領日				受領日							
	送付日				送付日							
	発送元				発送元							
	在外送付区分				在外送付区分							
	処理日				処理日							
	指示日											
	許可日											
	受理送付区分								在外送付区分=0 の時、1 在外送付区分≠0 の時、2			
	本非区分				本・非本							
	郵送日				郵送日							
	動態区分								ZERO (不要)			
	届区分								1 (創設)			
	涉外区分								1 : 涉外			
	同時決裁受領番号											
	ロック戸籍番号1				戸籍番号				本籍人の時、筆頭者の戸籍番号			
	ロック戸籍番号2											
	ロック戸籍番号3											
ロック戸籍番号4												
ロック戸籍番号5												
事件別内容								3/3参照				
不受理申出処区分												

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁			
			審査(107条3項届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	8/9			
処 理 名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 2/3		(受取側)中間ファイル(届書) / 共通		←(引渡側)入力画面(107条3項届)									
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考							
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目							変換有無		
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		サ-バ-ル-チン	Z9.,						
中間ファイル (届書) 共通		処分区分		107条3項届 入力画面						審査の結果により、1=受理または 2=不受理をセットする。 審査において一つでもエラーがある 場合は不受理とする。					
		決裁区分											何も設定されていない場合に 0:未決裁を設定		
		届書排他区分													

第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
			審査(107条3項届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	9/9
処 理 名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 3/3		(受取側) 中間ファイル(届書)/事件別内容 ←(引渡側) 入力画面(107条3項届)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	ダブルクォー	Z9.,	
中間ファイル(届書) 事件別内容	氏変更者個人番号		107条3項届 入力画面					本籍人のとき、個人番号を設定
	カナ氏名(筆頭者)			筆頭者カナ氏名				
	漢字氏名(筆頭者)			筆頭者漢字氏名				
	カナ氏(変更後)			変更後カナ氏				
	漢字氏(変更後)			変更後漢字氏				
	本籍コード			筆頭者本籍				
	本籍(筆頭者)							
	住所コード			筆頭者住所				
	住所(筆頭者)							
	世帯主(筆頭者)			筆頭者世帯主				
	生年月日(筆頭者)			筆頭者生年月日				
	婚姻解消日(筆頭者)			筆頭者婚姻解消日				
	107条3項原因			107条3項原因				
	配偶者氏名			配偶者氏名				
	同籍者区分			同籍者区分				
	届後戸籍筆頭者カナ氏名							新本籍≠スペース:「変更後カナ氏 + 筆頭者カナ氏名の名」を移送
	届後戸籍筆頭者氏名							新本籍≠スペース:「変更後漢字氏 + 筆頭者漢字氏名の名」を移送
	新本籍コード			新本籍				
	新本籍							

第2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		入力確認(107条3項届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年 3月1日	2.1	1/20

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル (届書)	入 力	中間ファイル (30条の12第1項)	出 力 (サンプル)
附票データベース	入 力 (サンプル)		
中間ファイル (仮受付)	出 力		
中間ファイル (仮戸籍)	出 力		
中間ファイル (9条2項)	出 力		

3. 処理概要

- (1) 中間ファイル(届書)の内容を画面表示する。
- (2) 戸籍変動情報を確定する。
- (3) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する。
- (4) 中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する。
- (5) 中間ファイル(9条2項)を編集・出力する。
- (6) 中間ファイル(30条の12第1項)を編集・出力する。……………(サンプル提示)
- (7) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
 - 1.0 データ編集表(入力確認画面)
 - 2.0 戸籍編製マトリックス
 - 3.0 データ編集表(中間ファイル/仮受付)
 - 4.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍 [戸籍事項])
 - 4.1 戸籍事項(107条3項)
 - 5.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍 [個人特定])
 - 5.1 個人特定(入籍:氏の変更者)
 - 6.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍 [身分事項])
 - 6.1 身分事項(除籍:氏の変更者)
 - 6.2 身分事項(入籍:氏の変更者)
 - 6.3 身分事項(変動なし:氏の変更者)
 - 7.0 データ編集表(中間ファイル/9条2項)
 - 7.1 氏の変更者
 - 8.0 データ編集表(中間ファイル/30条の12第1項)…(サンプル提示)
 - 8.1 氏の変更者

5. 備考(特記事項含む)

戸籍事項(107条3項) [4.1]を編集した場合は、その後に戸籍事項(編製)B.1を作成する。

第2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁	
			入力確認(107条3項届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年 3月1日	2. 1	2/20	
処 理 名		0.0 本紙					備 考			
(1) 中間ファイル(届書)の内容を確認画面に出力し、 メッセージ「入力項目を確認し、よければ実行キーを押下してください。」を表示する				[1. 0]	／					
(2) キー選択(実行キー、PF1、PF2、PF5、PF11、その他)					／					
実行キー	(3) 中間ファイル(届書)の内容から戸籍編成マトリックス表を参照し、事件本人の 戸籍変動状況を決定する				[2. 0]	／				
	(4) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する				[3. 0]	／				
	(5) 事件本人が本籍人である (YES、NO)					／				
	YES	(6) 戸籍の変動状況をもとに中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する					／			
		戸籍事項	(7) 戸籍法107条3項届の編集			[4. 1]	／			
		個人特定(入籍)	(8) 事件本人の個人特定情報の編集			[5. 1]	／			
		身分事項(除籍)	(9) 事件本人の除籍事項の編集			[6. 1]	／			
		身分事項(入籍)	(10) 事件本人の入籍事項の編集			[6. 2]	／			
		身分事項(変動なし)	(11) 事件本人の変動なし事項の編集			[6. 3]	／			
		(11-1) 事件本人は在外選挙人である (YES、NO)						※サンプル提示		
	YES	(11-2) 事件本人について中間ファイル(30条の12第1項)を 編集・出力する				[8. 1]	／	附票情報との連動により在外選挙人関連 の対応が戸籍システムで可能な場合処理 (11-1) (11-2)		
	NO						／	No.12～15 欠番		
	(17) 在外送付区分=0:受理分 又は 2:在外公館の直接送付である (YES、NO)					／				
	YES	(18) 氏変更者について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する				[7. 1]		(21) 処分決定に制御を渡す		No.19,20 欠番
NO	→									
PF1	→						(22) 業務選択に制御を渡す			
PF2	→						(23) 届出選択に制御を渡す			
PF5	→						(24) 審査に制御を渡す			
PF11	→						(25) エラー履歴表示に制御を渡す			
その他	(26) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する						(27) 同画面を編集する			

※サンプル提示

附票情報との連動により在外選挙人関連
の対応が戸籍システムで可能な場合処理

(11-1) (11-2)

No.12~15 欠番

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(107条3項届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3/20
処 理 名	1.0 確認画面(107条3項届)表示 1/2 (受取側) 107条3項届確認画面 ←(引渡側) 中間ファイル(届書)							
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無				
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	有=ダブルクリック	Z9..			
107条3項届 確認画面	画面ID		中間ファイル (届書) 共通	画面ID				
	システム日付			システム日付				
	支所No			支所番号				
	受領No			受領番号				
	受領日			受領日		有		
	送付日			送付日		有		
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日		有		
	本・非本			本非区分				
	本・非本名称					有		
	郵送日			郵送日		有		
	筆頭者カナ氏名			中間ファイル (届書) 事件別内容	カナ氏名(筆頭者)			
	筆頭者漢字氏名		漢字氏名(筆頭者)					
	変更後カナ氏		カナ氏(変更後)					
	変更後漢字氏		漢字氏(変更後)					
	筆頭者本籍		本籍コード					
	筆頭者住所		本籍(筆頭者)					
	筆頭者世帯主		住所コード					
	筆頭者生年月日		住所(筆頭者)					
	筆頭者婚姻解消日		世帯主(筆頭者)					
	107条3項原因		生年月日(筆頭者)			有		
	107条3項原因名称		婚姻解消日(筆頭者)			有		
	配偶者氏名		107条3項原因					
						有		
			配偶者氏名					

第2 3 (7)	補 足 説 明 書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		入力確認 (戸籍法107条3項)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	5/20

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリクス表

項番	条 件								戸 籍 の 変 動				
	氏 変 更 者								氏 変 更 者 の 戸 籍			新 戸 籍 編 製 A.1 4.1 B.1 D.1	
	本 籍		同 籍 者 区 分				新戸籍編製		一 部 除 籍 A.2 C.2	全 部 除 籍 A.2 B.2 C.2	変 動 な し A.2 4.1 D.2		
	本 籍 人	非 本 籍 人	無	配 偶 者		他 構 成 員		管 内					管 外
				有	無	有	無						
1	○		○								氏変更者(6.3)		
2	○			○		○		○		*審査結果入力			*審査結果入力
3	○			○		○			○	*審査結果入力			
4	○			○			○	○			*審査結果入力		*審査結果入力
5	○			○			○		○		*審査結果入力		
6	○				○	○		○		氏変更者(6.1)			氏変更者 (6.2) (5.1)
7	○				○	○			○	氏変更者(6.1)			
8		○		○		○		○					*審査結果入力
9		○		○			○	○					*審査結果入力
10		○			○	○		○					氏変更者 (6.2) (5.1)

(注) 新戸籍編製の場合、B.1 は 4.1 編集後作成する。

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
			入力確認(107条3項届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	6/20	
処 理 名		3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無				
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.			
中間ファイル (仮受付) 共通	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号						
	支所番号			支所番号						
	受付事件コード								3 0 0 1 を設定	
	受付日			送付日					送付日≠空白の時、送付日	
	事件発生日			受領日					送付日=空白の時、受領日	
	事件発生時分								ZEROを移送	
	事件発生日時									
	受理送付区分			受理送付区分						
	本非区分			本非区分						
	涉外区分			涉外区分						
	証書提出区分								「0:届出」を移送	
	発送日									
	郵送日				郵送日					
	発日									
	収日									
	指示日									
	許可日									
	関連受領番号								移送データなし	
	届出人資格区分1								本人であるので移送しない	
	届出人資格名称1									
	届出人氏名1									
	届出人資格区分2									
	届出人資格名称2									
	届出人氏名2									

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(1.07条3項届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	7/20
処 理 名	3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/3 (受取側)中間ファイル(仮受付)／共通 ←(引渡側)中間ファイル(届書)						
受 取 側	例		引 渡 側	例		コード	出力形態
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	備 考
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	変換有無	備 考
中間ファイル (仮受付) 共通	届後本籍区分		中間ファイル (届書)				新本籍≠スペースの時 (2:新戸籍編製)を移送 上記以外、移送しない
	届後本籍コード			新本籍コード			新本籍≠スペースの時、移送
	届後本籍			新本籍			新本籍≠スペースの時、移送
	届後戸籍の筆頭者						新本籍≠スペースの時、 「筆頭者の変更後氏+筆頭者の名」 を移送。上記以外、移送しない。
	送達確認1						(届後本籍が非本籍)かつ (在外送付区分=0)の場合は、 1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。
	届書送付目録区分						本非区分=1(本籍)の場合は、 1(送付要)を設定。 上記以外は、0(送付不要)を設定。 *本非区分は、共通部の項目を使用。
	処分区分			処分区分			
	決裁区分			決裁区分			

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(107条3項届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成10年 2月27日	2	8/20
処 理 名		3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力3/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/事件本人		(引渡側) 中間ファイル(届書)		
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	交換有無				
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	サ=サブルーチン	Z9..			
中間ファイル (仮受付) 事件本人	受領番号	中間ファイル (届書)	受領番号					
	行番号							
	事件本人区分						53 :氏変更者 を設定	
	届出人区分						1 :事件本人 を設定	
	カナ氏名		カナ氏名(筆頭者)					
	漢字氏名		漢字氏名(筆頭者)					
	生年月日		生年月日(筆頭者)					
	本籍コード		本籍コード					
	本籍		本籍(筆頭者)					
	筆頭者		筆頭者					
送達確認2						事件本人の現本籍が (本非区分=2) かつ (在外送付区分=0) の場合は、 1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。		

第 2 3 (4)	データ編集表		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版		頁	
			入力確認(107条3項届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成18年 3月1日		10		10/20	
処 理 名			5.1 個人特定(入籍:氏の変更者)編集・出力(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)個人特定 ← (引渡側)中間ファイル(届書)、戸籍処理											
受 取 側			引 渡 側						コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名			DB・ファイル名			項 目			変換有無		考			
画面名称			画面名称			項 目			オプショナル	Z9.,				
中間ファイル (仮戸籍) 個人特定			個人番号								決裁処理で設定			
			戸籍番号											
			戸籍記録順位番号											
			入籍日			中間ファイル (届書)			処理日 (又は送付日又は受領日)		処理日＝スペースの時、送付日 設定 送付日＝スペースの時、受領日 設定			
			除籍日											
			性別								移記処理で設定			
			生年月日						生年月日(筆頭者)					
			筆頭者区分								1:筆頭者 を設定			
			配偶者区分								0:未 を設定			
			父								移記処理で設定			
			母											
			父母との続柄											
			養父											
			養母											
			養父母との続柄											
			前個人番号											
			個人除区分								0:在籍者 を設定			
									</					

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
			入力確認(107条3項届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	11/20	
処理名				(受取側)		← (引渡側)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目				変換有無
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名			
サ=サブルーチン						Z9.				
空白ページです										

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
			入力確認(107条3項届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	12/20	
処理名		6.1 氏の変更者の記録(除籍)		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項		← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名		項 目	DB・ファイル名		項 目	変換有無				
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名			
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項		個人番号		中間ファイル					本籍人のときは、個人番号を設定	
		行番号		(届書)						
		出力区分							0 : 可 を設定	
		タイトルコード							3001: 「氏の変更」を設定	
		記録コード							3001: 「107条3項の氏の変更者の記録」 を設定	
		管掌者コード								
		事件発生日				受領日				
		氏 変 更	氏変更日				受領日			
			氏変更の事由							「戸籍法107条3項の届出」を移送
		送 付	送付を受けた日				送付日			送付日≠スペース: 送付日を移送
			受理者				発送元			送付日≠スペース: 発送元を移送
		許 可	許可日							
			許可書謄本の 送付を受けた日							
			許可を受けた者							
		入 籍	入籍日							除籍では不使用
			入 籍 前	従 前	本籍 筆頭者					
		除 籍		除籍日				処理日		
			除 籍	新本籍				新本籍		
		変更後の氏				漢字氏(変更後)			該当項目を移送	
記録	記録日									
特記	特記事項									

022

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
			入力確認(107条3項届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	13/20	
処理名		6.2 氏の変更者の記録(入籍)		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項		(引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無	備考	
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	サ=サブルーチン		
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項		個人番号		中間ファイル					本籍人のときは、個人番号を設定	
		行番号		(届書)						
		出力区分							0 : 可 を設定	
		タイトルコード							3 0 0 1 : 「氏の変更」を設定	
		記録コード							3 0 0 1 : 「1 0 7 条3項の氏の変更者の記録」 を設定	
		管掌者コード								
		事件発生日				受領日				
		氏 変 更	氏変更日				受領日			
			氏変更の事由							「戸籍法1 0 7条3項の届出」を移送
		送 付	送付を受けた日				送付日			送付日≠スペース : 送付日を移送
			受理者				発送元			送付日≠スペース : 発送元を移送
		許 可	許可日							
			許可書原本の 送付を受けた日							
		可	許可を受けた者							
		入籍	入籍日				処理日			
		入 戸 籍	従 前 戸 籍	本籍			本籍			該当項目を移送
				筆頭者			漢字氏名(筆頭者)			該当項目を移送
		除籍	除籍日							入籍では不使用
		除 戸 籍	新本籍							入籍では不使用
変更後の氏								入籍では不使用		
記録	記録日									
特記	特記事項									

023

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
			入力確認(107条3項届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	14/20	
処理名		6.3 氏の変更者の記録(変動なし)		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項		(引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無	備考	
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		サ=サブルーチン		
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項		個人番号		中間ファイル					本籍人のときは、個人番号を設定	
		行番号		(届書)						
		出力区分							0 : 可 を設定	
		タイトルコード							3 0 0 1 : 「氏の変更」を設定	
		記録コード							3 0 0 1 : 「1 0 7 条3項の氏の変更者の記録」 を設定	
		管掌者コード								
		事件発生日								
		氏 変 更	氏変更日				受領日			
			氏変更の事由				受領日			
		送 付	送付を受けた日							「戸籍法1 0 7条3項の届出」を移送
			受理者				送付日			送付日≠スペース : 送付日を移送
		許 可	許可日				発送元			送付日≠スペース : 発送元を移送
			許可書謄本の 送付を受けた日							
			許可を受けた者							
		入籍	入籍日							変動なしでは不使用
		入 戸 籍	従	本籍						変動なしでは不使用
			前戸 籍	筆頭者						変動なしでは不使用
		除籍	除籍日							変動なしでは不使用
		除 戸 籍	新本籍							変動なしでは不使用
			変更後の氏							変動なしでは不使用
記録	記録日				処理日					
特記	特記事項									

024

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(107条3項届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	15/20
処理名				(受取側)		← (引渡側)		
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名		項目		DB・ファイル名		項目		
画面名称		名称 記号名		画面名称		名称 記号名		
空白ページです								

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
			入力確認(107条3項届)		システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成10年 2月27日		2	16/20
処 理 名			(受取側)			← (引渡側)						
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考		
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無				
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	サ=サブルーチン				

空白ページです

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
			入力確認(107条3項届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	17/20
処理名		7.1氏の変更者	編集・出力	1/2	(受取側) 中間ファイル(9条2項)/氏の変更者		(引渡側) 中間ファイル(届書)		
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名		項 目	DB・ファイル名		項 目	変換有無			
画面名称		名 称 記 号 名	画面名称		名 称 記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.		
中間ファイル(9条2項) 氏の変更者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号					
	出張所番号			出張所番号					
	市区町村コード			住所コード				市区町村部分だけのコード	
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目	
	事件コード							30:107条3項届	
	受理日			受領日 OR 送付日				送付日がない場合は、受領日を設定	
	個人番号							本籍人の場合は個人番号を設定	
	新氏名							「漢字氏(変更後)+漢字氏名(筆頭者)の名」を移送	
	旧氏名			漢字氏名(筆頭者)					
	新生年月日			筆頭者生年月日					
	旧生年月日			筆頭者生年月日					
	新父母との続柄								
	旧父母との続柄								
	新本籍コード			新本籍コード					
	新本籍			新本籍					
	旧本籍コード			本籍コード					
	旧本籍			本籍(筆頭者)					
	新筆頭者							「漢字氏(変更後)+漢字氏名(筆頭者)の名」を移送	
	旧筆頭者			漢字氏名(筆頭者)					
	住所コード			住所コード					
	住所			住所					
方書									
住定日									
住民日									

027

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
			入力確認(107条3項届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	19/20	
処理名				(受取側)		← (引渡側)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目				変換有無
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名			サ=サブルーチン
Z9.										
空白ページです										

029

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(107条3項届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	20/20
処理名		(受取側)		← (引渡側)				
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考
DB・ファイル名		項目		DB・ファイル名		項目		
画面名称		名称 記号名		画面名称		名称 記号名		
空白ページです								

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			入力確認(107条3項届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	20-1/20
処理名		8.1氏の変更者 編集・出力		(受取側) 中間ファイル(30条12第1項) / 氏の変更者		(引渡側) 中間ファイル(届書)			
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考	
DB・ファイル名		項目	DB・ファイル名		項目	変換有無			
画面名称		名称 記号名	画面名称		名称 記号名	サ=サブルーチン	Z9.		
中間ファイル (30条の12第1項) 氏の変更者		受領番号	中間ファイル(届書)		受領番号				
		出張所番号			出張所番号				
		市区町村コード	附票データベース		在外選挙人名簿 登録市区町村コード			市区町村部分だけのコード	
		宛名						市区町村を宛名に変換した項目	
		事件コード	中間ファイル(届書)					30:107条3項届	
		受理日			送付日又は受領日			送付日がない場合は受領日を設定	
		個人番号						本籍人の場合は個人番号を設定	
		新氏名						「漢字氏(変更後) + 漢字氏名(筆頭者) の名」を移送	
		旧氏名			漢字氏名(筆頭者)				
		新生年月日							
		旧生年月日			筆頭者生年月日				
		新性別						筆頭者の父母との続柄を性別に変換 して性別コードを設定	
		旧性別							
		新本籍コード			新本籍コード				
		新本籍			新本籍				
		旧本籍コード			本籍コード				
		旧本籍			本籍(筆頭者)				
		新筆頭者						「漢字氏(変更後) + 漢字氏名(筆頭者) の名」を移送	
		旧筆頭者			漢字氏名(筆頭者)				
		住所コード			住所コード				
住所			住所						
方書									
転入届出日									

030-1

第7.2.(5)「異動」処理

30.107条4項届

標準仕様書修正履歴

1 / 1

平成 10 年 2 月

[illegible]

標準仕様書修正履歴

1/1
平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 30 (107条4項届)	成年後見制度による見直し 1. 審査 1. 1 システム処理の概要説明 ・107条4項届による氏の変更業務処理範囲外の処理に追加 事件本人の成年後見人から届出がされた場合 1. 2 単体チェック ・項番25, 26:「030:後見人」を「110:未成年後見人」に修正 (成年後見人は一律審査結果入力処理で実施するため) 1. 3 関連チェック ・項番23, 24: 届出人資格と届出人氏名のチェック追加 届出人資格が「110:未成年後見人」の場合に当該資格に対応する氏名は入力要 かつ 他方の資格・氏名は入力不可 1. 4 審査 (1) 審査3. 1 ・届出人資格による処理の分岐 項番(1)(2):「110:未成年後見人」を追加 ・処理分岐に伴い15歳以上の場合の届出人資格審査追加 エラーメッセージ, 確認メッセージを追加 確認メッセージ「事件本人は15歳以上です。 法定代理人の届出でよろしいですか。」(新規) 項番(3-1)(9-1)～(9-4) ・戸籍法32条第2項が廃止されることによる審査の削除 項番(12)～(18)削除 項番(11)(11-1)審査3. 0に制御を渡すよう修正 (2) 審査3. 2 ・届出人資格による処理の分岐 項番(1)(2):「030:後見人」→「110:未成年後見人」に修正 ・後見事項有無審査を未成年後見事項有無審査に修正 項番(34) ・未成年後見事項が存在しない場合のメッセージ修正 項番(37)修正 エラーメッセージ「事件本人に未成年後見事項がありません。 未成年後見人は届出人にはなれません。」(新規) 2. 入力確認 2. 1 届出人資格・氏名の編集内容 (1) 届出人資格編集の修正 ・「030:後見人」→「110:未成年後見人」に修正 (2) 届出人氏名編集の修正 「030:後見人」→「110:未成年後見人」に修正 成年後見制度以外の見直し 2. 入力確認 2. 1 届出人資格・氏名の編集内容 (1) 届出人資格編集の修正 ・資格1=親権者父、資格2=養母の場合の資格欄に 注意書き(*1)を追加	001 005 007 009 010 011 011 027 027	

標準仕様書修正履歴

1/1
平成14年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).30 (107条4項届)	1. 確認 (1)データ編集表4.1 戸籍事項 ・戸籍事項と身分事項が存在する届出の戸籍事項中の記録日については、処理日を移送しない。	023	

標準仕様書修正履歴

1/1
平成15年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 30 (107の4項届)	1. 住所・世帯主関連チェック (1) 2. 0関連チェック No.13-1に住所・世帯主の関連チェックを追加	006	

標準仕様書修正履歴

19 1/1
平成 19 年 3 月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 30 (107の4項届)	1. 要件定義ワークシート (1) 3. 0審査 受理日と送付日が同一の場合の審査を追加	008	

標準仕様書修正履歴

版数:14 1/2
平成23年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 30 (107条4項届)	1.標準仕様書修正(107条4項15) 届出人資格・氏名の編集内容欄に、親権者養父母を選択した場合は、 届出人資格を養父・養母で分け、入力された届出人氏名を移送する旨を追記	027	

標準仕様書修正履歴

版数:14.1 1/1
平成23年9月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 30 (107条4項届)	民法改正によるシステムの対応 1. システム処理の概要説明 範囲外処理に”複数の未成年後見人から届出がされた場合”を追加	001	

標準仕様書修正履歴

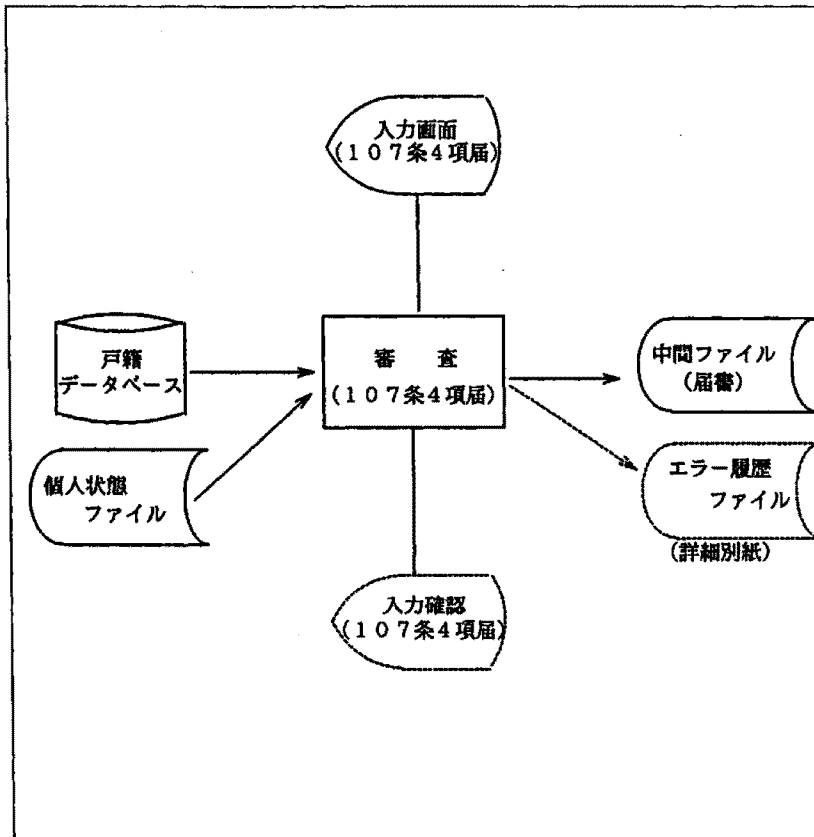
版数:18 1/1
平成27年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 30 (107条4項届)	1. 標準仕様書見直しによるシステムの対応 2. 0 関連チェック表 No.25に氏の同一確認のための関連チェックを追加	007	

第 2 3 (1)	システム処理の概要説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(107条4項届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 9月 30日	14.1	1／1
1. 107条4項届による氏の変更業務処理範囲外の処理 ・事件本人の成年後見人から届出がされた場合 ・複数の未成年後見人から届出がされた場合 2. 107条4項届入力画面の意義 ・氏の変更を行う当事者(氏変更人)の各項目を入力する。 3. その他 ・添付資料 氏変更許可の審判書の謄本および審判確定証明書							

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		審査(107条4項届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1/12

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
戸籍DB	入 力		
個人状態ファイル	入 力		
中間ファイル(届書)	出 力		
エラー履歴ファイル	出 力		

3. 処理概要

- (1) 107条4項届の内容を画面入力する。
- (2) 107条4項届で入力された項目の単体チェックを行う。
- (3) 107条4項届で入力された項目の関連チェックを行う。
- (4) 審査を行う。
- (5) 107条4項届から中間ファイル(届書)を編集し、出力する。
- (6) 入力確認(107条4項届)に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
 - 1.0 データチェック(単体表)
 - 2.0 データチェック(関連表)
 - 3.0 審査
 - 3.1 審査(届出入資格:事件本人15歳以上)
 - 3.2 審査(届出入資格:事件本人15歳未満)
(法定代理人)
 - 4.0 データ編集表(中間ファイル/届書)

5. 備考(特記事項含む)

- (1) 未成年者の年齢計算について

・年齢計算基準日:受領日を基準日として計算する。

第 2 3 (3)		要件定義ワークシート		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 定 日 付		版		頁					
				審査 (1 0 7 条 4 項 届)		システム化調査研究会		平成 6 年 1 2 月 1 日		平成 年 月 日		1		2 / 1 2					
処 理 名		0. 0 本 紙										備 考							
(1) 届書内容を画面入力する				/										「届出メニュー」で受領番号が入力された場合、 届書ファイルから画面編集をおこなう。					
(2) キー選択 (実行キー, PF1, PF2, PF10, PF11, PF12, その他)				/															
実行キー	(3) 入力項目の単体チェック (OK : YES, NG : NO)				[1 . 0]		/												
	YES	(4) 入力項目の関連チェック (OK : YES, NG : NO)				[2 . 0]		/											
		YES	(5) 画面の入力項目を全て入力禁止とする				/												
			(6) 審査 (OK : YES, NG : NO)				[3 . 0]		/										
			YES	(7) 中間ファイル (届書) 編集出力				[4 . 0]				(8) 入力確認画面に制御を渡す							
			NO	(9) メッセージの種類 (審査エラー, 確認)				/											
				審査エラー	(10) エラーメッセージを表示する						(13) 同画面を編集する		メッセージをエラー履歴ファイルに出力する						
				確認	(11) 確認メッセージを表示し、メッセージに 対して応答の後、以降の審査を続行する								確認と応答をエラー履歴ファイルに出力する						
		NO	(12) エラーメッセージを表示する																
	NO																		
PF 1	→								(14) 業務選択に制御を渡す										
PF 2	→								(15) 届出選択に制御を渡す										
PF 10	(16) 画面の入力項目の入力禁止を解除する								(20) 同画面を編集する		入力項目が入力禁止のときのみ有効								
PF 11	(17) 当該審査エラーの確認後、以降の審査を続行する										審査エラー発生時のみ有効								
PF 12	(18) 入力画面を初期化する																		
その他	(19) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する																		

第2 3 (5)		データチェック(単体表)		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版		頁	
				審査(107条4項届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1		3/12	
処 理 名				画 面 名				画 面 I D							
1. 0 単体チェック 1/2				入力画面(107条4項届)											
No	項 目 名	必須	属性	内 容				出力エラーメッセージ		エラーコード		備 考			
1	支所No		数字					「項目エラーがあります。正しく 入力して下さい。」							
2	受領No		数字												
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」											
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」											
5	発送元		漢字												
6	在外送付区分	○	数字	(0:受理分, 1:国内からの送付, 2:在外公館の直接送付, 3:在外公館の国内経由) であること											
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」											
8	本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍) であること											
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」											
10	氏変更人カナ氏名	○	カナ												
11	氏変更人漢字氏名	○	漢字												
12	変更後カナ氏	○	カナ												
13	変更後漢字氏	○	漢字												
14	氏変更人住所		漢字												
15	氏変更人世帯主		漢字												
16	氏変更人本籍	○	漢字												
17	氏変更人筆頭者	○	漢字												
18	氏変更人筆頭者区分	○	数字	(0:構成員, 1:筆頭者) であること											
19	氏変更人配偶者区分	○	数字	(0:未, 1:夫, 2:妻, 3:生存配偶者) であること											
20	氏変更人生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」											
21	審判確定日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」											
22	外国人父母区分	○	数字	(0:父, 1:母, 2:養父, 3:養母) であること											
23	外国人父母氏名	○	漢字												
24	新本籍	○	漢字												
												戸20の211			

第 2 3 (5)	データチェック(単体表)		作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(107条4項届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	4/12
処 理 名			画 面 名			画 面 I D			
1. 0単体チェック表 2/2			入力画面(107条4項届)						
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ		エラーコード*	備 考
25	届出人資格1		数字	(000:未入力, 016:親権者父, 019:親権者養父, 110:未成年後見人, 017:親権者母, 020:親権者養母, 098:事件本人)であること					
26	届出人資格2		数字	(000:未入力, 016:親権者父, 019:親権者養父, 110:未成年後見人, 017:親権者母, 020:親権者養母, 098:事件本人)であること					
27	届出人氏名1		漢字						
28	届出人氏名2		漢字						

第 2 3 (6)	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(107の4項届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成15年 3月 1日	7	5-1/12
処 理 名		画 面 名	画 面 I D				
2.0 関連チェック 1/2		入力画面(107の4項届)					
No	内 容			出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考	
1	(No.4)送付日≠スペースの時、(No.4)送付日≥(No.3)受領日であること			「関連エラーがあります。正しく入力してください。」			
2	(No.4)送付日=スペースの時、(No.5)発送元=スペースであること						
3	(No.4)送付日≠スペースの時、(No.5)発送元≠スペースであること						
4	(No.4)送付日=スペースの時、(No.6)在外送付区分=0:受理分であること						
5	(No.5)発送元≠スペースの時、(No.6)在外送付区分≠0:受理分であること						
6	(No.5)発送元≠スペースかつ (No.5)発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」の時、 (No.6)在外送付区分=1:国内からの送付であること						
7	(No.5)発送元≠スペースかつ (No.5)発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」以外の時、 (No.6)在外送付区分=2:在外公館の直接送付 または (No.6)在外送付区分=3:在外公館の国内経由 であること						
8	(No.7)処理日≠スペースの時、(No.7)処理日≥(No.3)受領日であること						
9	(No.9)郵送日≠スペースの時、(No.9)郵送日≤(No.3)受領日であること						
10	(No.9)郵送日≠スペースの時、(No.4)送付日=スペースであること						
11	(No.3)受領日≥(No.21)審判確定日であること						
12	(No.8)本非区分=1:本籍の時、(No.16)氏変更人本籍 又は (No.24) 新本籍が管内であること						
13	(No.9)郵送日≠スペースの時、(No.9)郵送日≥(No.21)審判確定日であること						
13-1	(No.15)氏変更人世帯主≠スペースの時、(No.14)氏変更人住所≠スペースであること						
14	(No.25)届出人資格1≠(No.26)届出人資格2であること						
15	(No.25)届出人資格1≠000:未入力の時、(No.27)届出人氏名1≠スペースであること						
16	(No.25)届出人資格1=000:未入力の時、(No.27)届出人氏名1=スペースであること						
17	(No.27)届出人資格1≠スペースの時、(No.27)届出人氏名1≠(No.28)届出人氏名2であること						
18	(No.25)届出人資格1=098:事件本人の時、 (No.27)届出人氏名1=(No.11)氏変更人漢字氏名であること						
19	(No.26)届出人資格2≠000:未入力の時、(No.28)届出人氏名2≠スペースであること						
20	(No.26)届出人資格2=000:未入力の時、(No.28)届出人氏名2=スペースであること						
21	(No.26)届出人資格2=098:事件本人の時、 (No.28)届出人氏名2=(No.11)氏変更人漢字氏名であること						

第 2 3 (6)	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(107条4項届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成27年 3月 1日	18	5-2／12
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2. 0関連チェック表 2／2		入力画面(107条4項届)					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
22	(No.11) 氏変更人漢字氏名の氏≠(No.13) 変更後の漢字氏であること			「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
23	(No.25) 届出人資格1＝110:未成年後見人の時, (No.27) 届出人氏名1≠スペース かつ (No.26) 届出人資格2＝000:未入力 かつ (No.28) 届出人氏名2＝スペース であること						
24	(No.26) 届出人資格2＝110:未成年後見人の時, (No.28) 届出人氏名2≠スペース かつ (No.25) 届出人資格1＝000:未入力 かつ (No.27) 届出人氏名1＝スペース であること						
25	(No.13) 変更後漢字氏＝(No.23) 外国人父母氏名の「氏」であること						

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(107条4項届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	7/12
処 理 名	3.1 審査(届出人資格:事件本人15歳以上) 2/4				備 考		
(1) 届出人資格1(000:未入力, 098:事件本人, 110:未成年後見人, その他)	/						
000	(2) 届出人資格2(098:事件本人, 110:未成年後見人, その他)	/					
	098 (3) → (11)	/					
	110 (3-1) 確認メッセージ 「事件本人は15歳以上です。法定代理人の届出でよろしいですか。」を表示					(5) 3.0審査へ	「N」のとき不受理
	その他 (4) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示						不受理
098	(6) 届出人資格2(000:未入力, その他)	/					
	000 (7) → (11)	/					
	その他 (8) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示					(9) 3.0審査へ	不受理
110	(9-1) 届出人資格2(000:未入力, その他)	/					
	000 (9-2) 確認メッセージ 「事件本人は15歳以上です。法定代理人の届出でよろしいですか。」を表示					(9-4) 3.0審査へ	「N」のとき不受理
	その他 (9-3) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示						不受理
その他	(10) エラーメッセージ 「届出人資格1の入力に誤りがあります。」を表示						不受理
(11) →					(11-1) 3.0審査へ		
	(12)	/				(12)~(18)は削除	
	(13)					(14)	
	(15)						
	(16)						
	(17)						
	(18)						

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(107条4項届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	8/12
処 理 名	3.2 審査(届出人資格:事件本人15歳未満) 3/4					備 考		
(1) 届出人資格1(000:未入力, 016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 110:未成年後見人, その他)			/					
000	(2) 届出人資格2(016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 110:未成年後見人, その他)		/					
016,017, 019,020	(3)確認メッセージ(YES, NO) 「単独親権ですか?」を表示				(4) 3.0審査へ			
	YES	(5) →				受理		
	NO	(6) →				不受理		
110	(7) → (33)		/					
その他	(8) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」と表示				(9) 3.0審査へ	不受理		
016,019	(10) 届出人資格2(000:未入力, 017:親権者母, 020:親権者養母, その他)							
000	(11) 確認メッセージ(YES, NO) 「単独親権ですか?」を表示				(12) 3.0審査へ			
	YES	(13) →				受理		
	NO	(14) →				不受理		
017, 020	(15) 確認メッセージ(YES, NO) 「共同親権ですか?」を表示							
	YES	(16) →				受理		
	NO	(17) →				不受理		
その他	(18) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」と表示					不受理		
017, 020	(19) 届出人資格2(000:未入力, 016:親権者父, 019:親権者養父, その他)		/					
000	(20) 確認メッセージ(YES, NO) 「単独親権ですか?」を表示				(21) 3.0審査へ			
	YES	(22) →				受理		
	NO	(23) →				不受理		
016,019	(24) 確認メッセージ 「共同親権ですか?」を表示							

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(107条4項届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	9/12
処 理 名		3. 2 審査(届出人資格:事件本人15歳未満) 4/4				備 考		
017,020	016,019	YES (25) →				受理		
		NO (26) →				不受理		
	その他	(27) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示				不受理		
110	(28) 届出人資格2(000:未入力, その他)		/		(31) 3.0審査へ	不受理		
	000	(29) → (33)	/			不受理		
	その他	(30) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示				不受理		
その他	(32) エラーメッセージ 「届出人資格1の入力に誤りがあります。」を表示					不受理		
(33) 氏の変更者は本籍人である(YES, NO)			/					
YES	(34) 氏の変更者の身分事項に未成年後見人事項がある(YES, NO)		/		(36) 3.0審査へ	受理		
	YES	(35) →		不受理				
	NO	(37) エラーメッセージ 「事件本人に未成年後見事項がありません。 未成年後見人は届出人にはなれません。」を表示				受理		
NO	(38) →					受理		

第2 3 (4)	データ編集表	作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		審査(107条4項届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	10/12
処 理 名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(届書)/共通		← (引渡側) 入力画面(107条4項届)		
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名		項 目	DB・ファイル名		項 目	変換有無		
画面名称		名 称 記 号 名	画面名称		名 称 記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.	
中間ファイル (届書) 共通	受領番号		107条4項届 入力画面	受領No				
	選択事件コード			_____				31を引き渡す
	出張所番号			支所No				
	受領日			受領日				
	送付日			送付日				
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日				
	指示日			_____				
	許可日			_____				
	受理送付区分			_____				在外送付区分=0の時、1 在外送付区分≠0の時、2
	本非区分			本非区分				
	郵送日			郵送日				
	動態区分			_____				ZERO(不要)
	届区分			_____				1:(創設)
	涉外区分			_____				1: 涉外
	同時決裁受領番号			_____				
	ロック戸籍番号1			戸籍番号				本籍人の時、氏の変更者の戸籍番号
	ロック戸籍番号2			_____				
	ロック戸籍番号3			_____				
	ロック戸籍番号4			_____				
	ロック戸籍番号5			_____				
	事件別内容							3/3参照
	不受理申出処分区分			_____				

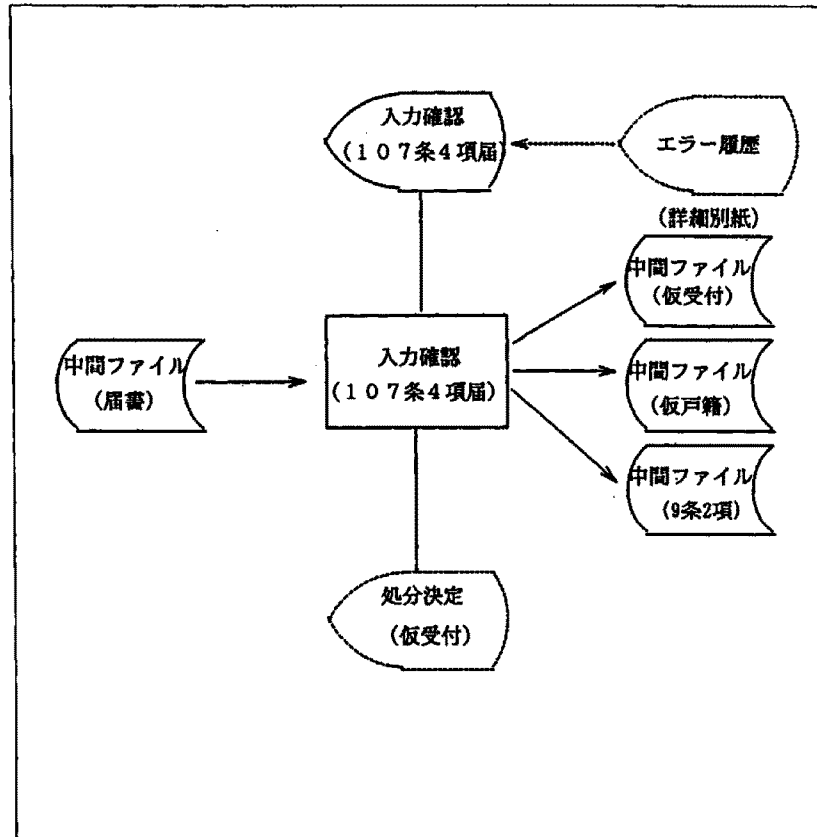
0/2

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
			審査(107条4項届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	11/12
処 理 名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 2/3		(受取側)中間ファイル(届書)ノ共通				←(引渡側)入力画面(107条4項届)				
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考		
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		交換有無				
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		キ=ワブルン Z9.,				
中間ファイル (届書) 共通		処分区分		107条4項届 入力画面						審査の結果により、1=受理または 2=不受理をセットする。 審査において一つでもエラーがある 場合は不受理とする。		
		決裁区分								何も設定されていない場合に 0:未決裁を設定		
		届書排他区分								再入力の場合に1:排他を設定		

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
			審査(107条4項届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	12/12	
処理名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 3/3		(受取側) 中間ファイル(届書)/事件別内容		←(引渡側) 入力画面(107条4項届)					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無				
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	キ=サブ=ル=チン	Z9..			
中間ファイル (届書) 事件別内容	氏変更者個人番号		107条4項届 入力画面	_____				本籍人のときは、個人番号を設定		
	カナ氏名(氏変更者)			氏変更人カナ氏名						
	漢字氏名(氏変更者)			氏変更人漢字氏名						
	変更後カナ氏			変更後カナ氏						
	変更後漢字氏			変更後漢字氏						
	住所コード			氏変更人住所						
	住所(氏変更者)									
	世帯主			氏変更人世帯主						
	本籍コード			氏変更人本籍						
	本籍(氏変更者)									
	筆頭者			氏変更人筆頭者						
	筆頭者区分			氏変更人筆頭者区分						
	配偶者区分			氏変更人配偶者区分						
	生年月日			氏変更人生年月日						
	審判確定日			審判確定日						
	外国人父母区分			外国人父母区分						
	外国人父母氏名			外国人父母氏名						
	届後戸籍筆頭者カナ氏名			_____					新本籍≠スペース:「変更後カナ氏 + 氏変更人カナ氏名の名」を移送	
	届後戸籍筆頭者			_____					新本籍≠スペース:「変更後漢字氏 + 氏変更人漢字氏名の名」を移送	
	新本籍コード			新本籍						
	新本籍(氏変更者)									
	届出入資格1			届出入資格1						
	届出入資格2			届出入資格2						
	届出入氏名1			届出入氏名1						
届出入氏名2		届出入氏名2								

第2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		入力確認 (107条4項届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1/14

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル(届書)	入 力		
中間ファイル(仮受付)	出 力		
中間ファイル(仮戸籍)	出 力		
中間ファイル(9条2項)	出 力		

3. 処理概要

- (1) 中間ファイル(届書)の内容を画面表示する。
- (2) 戸籍変動情報を確定する。
- (3) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する。
- (4) 中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する。
- (5) 中間ファイル(9条2項)を編集・出力する。
- (6) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
 - 1.0 データ編集表(入力確認画面)
 - 2.0 戸籍編製マトリックス
 - 3.0 データ編集表(中間ファイル/仮受付)
 - 4.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍【戸籍事項】)
 - 4.1 戸籍事項(107条4項)
 - 5.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍【個人特定】)
 - 5.1 個人特定(入籍)
 - 6.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍【身分事項】)
 - 6.1 身分事項(除籍)
 - 6.2 身分事項(入籍)
 - 7.0 データ編集表(中間ファイル/9条2項)
 - 7.1 氏の変更者

5. 備考(特記事項含む)

戸籍事項(107条4項) [4.1] を編集した場合は、その後に戸籍事項(編製) B.1 を作成する。

第 2 3 (3)		要件定義ワークシート		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 定 日 付		版		頁	
				入力確認 (1.07条4項届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1		2 / 14	
処 理 名		0.0 本紙										備 考			
		(1) 中間ファイル (届書) の内容を確認画面に出力し、 メッセージ「入力項目を確認し、よければ実行キーを押下してください。」を表示する										[1.0] /			
		(2) キー選択 (実行キー, PF1, PF2, PF5, PF11, その他)										/			
実行キー	(3) 中間ファイル (届書) の内容から戸籍編成マトリックス表を参照し、事件本人の 戸籍変動状況を決定する										[2.0] /				
	(4) 中間ファイル (仮受付) を編集・出力する										[3.0] /				
	(5) 事件本人が本籍人である (YES, NO)										/				
	YES	(6) 戸籍の変動状況をもとに中間ファイル (仮戸籍) を編集・出力する										/			
		戸籍事項		(7) 戸籍法107条4項届の編集								[4.1] /			
		個人特定 (入籍)		(8) 氏変更人の個人特定情報の編集								[5.1] /			
		身分事項 (除籍)		(9) 氏変更人の除籍事項の編集								[6.1] /			
		身分事項 (入籍)		(10) 氏変更人の入籍事項の編集								[6.2] /			
	NO	(11) → (12)										/			
	(12) 在外送付区分 = 0 : 受理分 又は 2 : 在外公館の直接送付 である (YES, NO)										/				
	YES	(13) 氏の変更者について中間ファイル (9条2項) を編集・出力する										[7.1] (14)処分決定に制御を渡す			
	NO	→													
PF1	→										(15)業務選択に制御を渡す				
PF2	→										(16)届出選択に制御を渡す				
PF5	→										(17)審査に制御を渡す				
PF11	→										(18)エラー履歴表示に制御を渡す				
その他	(19) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する										(20)同画面を編集する				

第2
3
(4)

データ編集表

作業名

作成者

作成日付

改定日付

版

頁

入力確認(107条4項届)

システム化調査研究会

平成6年12月 1日

平成 年 月 日

1

3/14

処 理 名

1.0 確認画面(107条4項届)表示 1/2

(受取側)107条4項届確認画面

←(引渡側)中間ファイル(届書)

受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z9.,	
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	変換有無		
107条4項届 確認画面	画面ID		中間ファイル (届書) 共通	画面ID				
	システム日付			システム日付				
	支所No			支所番号				
	受領No			受領番号				
	受領日			受領日		有		
	送付日			送付日		有		
	発送元			発送元				
	在外送付区分			在外送付区分				
	処理日			処理日		有		
	本・非本			本非区分				
	本・非本名称					有		
	郵送日			郵送日		有		
	氏変更人カナ氏名		中間ファイル (届書) 事件別内容	カナ氏名(氏変更人)				
	氏変更人漢字氏名			漢字氏名(氏変更人)				
	変更後カナ氏			変更後カナ氏				
	変更後漢字氏			変更後漢字氏				
	氏変更人住所			住所コード				
				住所(氏変更人)				
	氏変更人世帯主			世帯主				
	氏変更人本籍			本籍コード				
				本籍(氏変更人)				
	氏変更人筆頭者			筆頭者				
	氏変更人筆頭者区分			筆頭者区分				
	氏変更人筆頭者区分名称					有		
	氏変更人配偶者区分			配偶者区分				
	氏変更人配偶者区分名称					有		

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
			入力確認(107条4項届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	4/14
処 理 名		1.0 確認画面(107条4項届)表示 2/2		(受取側)107条4項届確認画面 (引渡側)中間ファイル(届書)								
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考		
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無				
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		変換有無		出力形態		
107条4項届 確認画面		氏変更人生年月日		中間ファイル (届書) 事件別内容		生年月日		有		Z9.,		
		審判確定日				審判確定日		有				
		外国人父母区分				外国人父母区分						
		外国人父母区分名称						有				
		外国人父母氏名				外国人父母氏名		有				
		新本籍				新本籍コード						
						新本籍(氏変更人)						
		届出人資格1				届出人資格1						
		届出人資格1名称						有				
		届出人資格2				届出人資格2						
		届出人資格2名称						有				
		届出人氏名1						届出人氏名1				
届出人氏名2				届出人氏名2								

第2 3 (7)	補 足 説 明 書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		入力確認(戸籍法107条4項)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5/14

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表

項番	条 件				戸 籍 の 変 動			
	氏 変 更 者				氏変更者の戸籍		新	
	本 籍		他 在 籍 の 者		新戸籍編製		戸 A.1 4.1 籍 B.1 5.1 編 D.1 製	
	本籍人	非本籍人	有	無	管内	管外	一 A.2 C.2 部 除 籍	全 A.2 B.2 部 C.2 除 籍
1	○		○		○		氏変更者 6.1	氏変更者 6.2
2	○		○			○	氏変更者 6.1	
3	○			○	○		氏変更者 6.1	氏変更者 6.2
4	○			○		○	氏変更者 6.1	
5		○	○		○			氏変更者 6.2
6		○		○	○			氏変更者 6.2

(注) 新戸籍編製の場合、B.1 は 4.1 編集後作成する。

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(107条4項届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	6/14
処理名		3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付) / 共通		(引渡側) 中間ファイル(届書)		
受取側		引渡側		コード	出力形態	備考		
DB・ファイル名	項目	DB・ファイル名	項目	変換有無				
画面名称	名称 記号名	画面名称	名称 記号名	サ=サブルーチン	Z9.			
中間ファイル (仮受付) 共通	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号				
	支所番号			支所番号				
	受付事件コード							3101を設定
	受付日			受領日				送付日=スペースのとき 受領日
				送付日				送付日≠スペースのとき 送付日
	事件発生日							
	事件発生時分							
	事件発生日時							
	受理送付区分			受理送付区分				
	本非区分			本非区分				
	渉外区分			渉外区分				
	証書提出区分							「0:届出」を移送
	発送日							
	郵送日			郵送日				
	発日							
	収日							
	指示日							
	許可日							
	関連受領番号							
	届出人資格区分1			届出人資格1				届出人資格=098 のときは、未設定。 その他は資格及び氏名を移送する。 (但し、届出人資格1が 000 (未入力) の場合は、届出人資格2の内容を1 へつめて移送する。)
届出人資格名称1					有			
届出人氏名1			届出人氏名1					
届出人資格区分2			届出人資格2			有		
届出人資格名称2								
届出人氏名2			届出人氏名2					
届後本籍区分							2:新戸籍編製	

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(107条4項届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	8/14
処理名		3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/事件本人		← (引渡側) 中間ファイル		
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.,	
中間ファイル (仮受付) 事件本人	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号				
	行番号							
	事件本人区分						53:氏変更者 を設定	
	届出人区分						届出人資格1又は2=098:1を設定 それ以外 :0を設定	
	カナ氏名			カナ氏名(氏変更人)				
	漢字氏名			漢字氏名(氏変更人)				
	生年月日			生年月日				
	本籍コード			本籍コード				
	本籍			本籍(氏変更人)				
	筆頭者			筆頭者				
	送達確認2						事件本人の現本籍が (本非区分=2)かつ (在外送付区分=0)の場合は、 1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。	

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
		入力確認(107条4項届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	10/14	
処 理 名		5.1 個人特定(入籍)編集・出力		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 個人特定		←(引渡側) 中間ファイル(届書)、戸籍処理			
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	交換有無					
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	変換有無	出力形態				
中間ファイル (仮戸籍) 個人特定	個人番号					決裁処理で設定			
	戸籍番号								
	戸籍記録順位番号								
	入籍日		中間ファイル (届書)	処理日 (又は送付日 又は受領日)			処理日=スベ-スの時、送付日 を設定 送付日=スベ-スの時、受領日 を設定		
	除籍日								
	性別						移記処理で設定		
	生年月日			生年月日					
	筆頭者区分						1: 筆頭者 を設定		
	配偶者区分						0: 未 を設定		
	父						移記処理で設定		
	母								
	父母との続柄								
	養父								
	養母								
	養父母との続柄								
	前個人番号								
	個人除区分							0: 在籍者 を設定	

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
			入力確認(107条4項届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	11/14	
処理名		6.1 氏の変更者の記録(除籍)		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項		(引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名		項 目	DB・ファイル名		項 目	変換有無				
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名			
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項		個人番号		中間ファイル				本籍人のとき、個人番号を設定		
		行番号		(届書)						
		出力区分						0:可 を設定		
		タイトルコード						3101:「氏の変更」を設定		
		記録コード						3101: 「107条4項の氏の変更者の記録」 を設定		
		管掌者コード								
		事件発生日				受領日				
		氏 変 更	氏変更日				受領日			
			氏変更の事由						「戸籍法107条4項の届出」を移送	
		届 出	届 出	届出人資格			届出人資格1・2		届出人資格1・2の何れかが、098 (事件本人)の場合は、移送しない。 上記以外は、*1を参照。	
			届 出	届出人氏名			届出人氏名1・2			
		送 付	送付を受けた日				送付日		送付日≠スペース:送付日を移送	
			受理者				発送元		送付日≠スペース:発送元を移送	
		許 可	許可日							
			許可書謄本の 送付を受けた日							
			許可を受けた者							
		入籍	入籍日						除籍では不使用	
		入 籍	従 前 戸 籍	本籍					除籍では不使用	
				筆頭者					除籍では不使用	
		除籍	除籍日				処理日			
除 籍 戸	新本籍				新本籍(氏変更人)		該当項目を移送			
	変更後の氏				変更後漢字氏		該当項目を移送			
記録	記録日									
特記	特記事項									

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁		
			入力確認(107条4項届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	12/14		
処理名		6.2 氏の変更者の記録(入籍)		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)身分事項		(引渡側) 中間ファイル(届書)					
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考			
DB・ファイル名	項目		DB・ファイル名	項目		変換有無					
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サ=サブルーチン	Z9.,				
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)					本籍人のとき、個人番号を設定			
	行番号										
	出力区分							0:可を設定			
	タイトルコード							3101:「氏の変更」を設定			
	記録コード							3101: 「107条4項の氏の変更者の記録」 を設定			
	管掌者コード										
	事件発生日										
	氏変更	氏変更日				受領日					
		氏変更の事由				受領日					
	届出	届出人		届出人資格		届出人資格1・2			「戸籍法107条4項の届出」を移送		
				届出人氏名		届出人氏名1・2			届出人資格1・2の何れかが、098 (事件本人)の場合は、移送しない。 上記以外は、*1を参照。		
	送付	送付を受けた日				送付日		送付日≠スペース:送付日を移送			
		受理者				発送元		送付日≠スペース:発送元を移送			
	許可	許可日									
		許可書謄本の送付を受けた日									
		許可を受けた者									
	入籍	入籍日				処理日					
	入籍 従前戸籍	本籍 筆頭者				本籍(氏変更人)				該当項目を移送	
						筆頭者				該当項目を移送	
	除籍	除籍日						入籍では不使用			
除籍	新本籍						入籍では不使用				
	変更後の氏						入籍では不使用				
記録	記録日										
特記	特記事項										

第 2 3 (4)	デ ー タ 編 集 表	作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁																																																	
		入力確認(107条4項届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成23年 3月 1日		14	13/14																																																	
処 理 名		*1 届出人資格・氏名の編集内容			(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)／身分事項			← (引渡側) 中間ファイル(届書)																																																				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考																																																				
DB・ファイル名			DB・ファイル名			変換有無	Z9. ,																																																					
画面名称			画面名称			(サブルーチン)																																																						
(1)届出人資格 入力された届出人資格1, 2の組合せにより以下に示す資格名称を移送する。 <table><tr><td>資格2 資格1</td><td>000 (未入力)</td><td>016 (親権者父)</td><td>017 (親権者母)</td><td>019 (親権者養父)</td><td>020 (親権者養母)</td><td>110 (未成年後見人)</td></tr><tr><td>000(未入力)</td><td></td><td>親権者父</td><td>親権者母</td><td>親権者養父</td><td>親権者養母</td><td>未成年後見人</td></tr><tr><td>016(親権者父)</td><td>親権者父</td><td></td><td>親権者父母</td><td></td><td>親権者父, 養母 *1</td><td></td></tr><tr><td>017(親権者母)</td><td>親権者母</td><td>親権者父母</td><td></td><td>養父, 親権者母 *1</td><td></td><td></td></tr><tr><td>019(親権者養父)</td><td>親権者養父</td><td></td><td>養父, 親権者母 *1</td><td></td><td>養父, 養母 *1</td><td></td></tr><tr><td>020(親権者養母)</td><td>親権者養母</td><td>親権者父, 養母 *1</td><td></td><td>養父, 養母 *1</td><td></td><td></td></tr><tr><td>110(未成年後見人)</td><td>未成年後見人</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> *1:届出人資格名称をそれぞれ設定する (届出人資格名称の統合は行わない) EX. 親権者養父 と 親権者養母 の場合 【届出人1】親権者養父 甲野 義太郎 【届出人2】親権者養母 甲野 梅子 (2)届出人氏名 届出人資格1, 2のいずれかが019(親権者養父)、020(親権者養母)、110(未成年後見人)の場合は、入力された届出人氏名を移送する。												資格2 資格1	000 (未入力)	016 (親権者父)	017 (親権者母)	019 (親権者養父)	020 (親権者養母)	110 (未成年後見人)	000(未入力)		親権者父	親権者母	親権者養父	親権者養母	未成年後見人	016(親権者父)	親権者父		親権者父母		親権者父, 養母 *1		017(親権者母)	親権者母	親権者父母		養父, 親権者母 *1			019(親権者養父)	親権者養父		養父, 親権者母 *1		養父, 養母 *1		020(親権者養母)	親権者養母	親権者父, 養母 *1		養父, 養母 *1			110(未成年後見人)	未成年後見人					
資格2 資格1	000 (未入力)	016 (親権者父)	017 (親権者母)	019 (親権者養父)	020 (親権者養母)	110 (未成年後見人)																																																						
000(未入力)		親権者父	親権者母	親権者養父	親権者養母	未成年後見人																																																						
016(親権者父)	親権者父		親権者父母		親権者父, 養母 *1																																																							
017(親権者母)	親権者母	親権者父母		養父, 親権者母 *1																																																								
019(親権者養父)	親権者養父		養父, 親権者母 *1		養父, 養母 *1																																																							
020(親権者養母)	親権者養母	親権者父, 養母 *1		養父, 養母 *1																																																								
110(未成年後見人)	未成年後見人																																																											

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
		入力確認(107条4項届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	14/14	
処 理 名		7.1 氏の変更者 編集・出力 1/1		(受取側) 中間ファイル(9条2項) / 氏の変更者		← (引渡側) 中間ファイル(届書)						
受 取 側		引 渡 側		コード		出力形態		備 考				
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無				
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		変換有無				
中間ファイル(9条2項)		受領番号		中間ファイル(届書)		受領番号		変換有無				
氏の変更者		出張所番号				出張所番号		変換有無				
		市区町村コード				住所コード		変換有無		市区町村部分だけのコード		
		宛名				_____		変換有無		市区町村を宛名に変換した項目		
		事件コード				_____		変換有無		31:107条4項届		
		受理日				受領日 OR 送付日		変換有無		送付日がなければ受領日		
		個人番号				_____		変換有無		本籍人の場合は個人番号を設定		
		新氏名				届後戸籍筆頭者		変換有無				
		旧氏名				漢字氏名(氏変更者)		変換有無				
		新生年月日				氏変更人生年月日		変換有無				
		旧生年月日				氏変更人生年月日		変換有無				
		新父母との続柄				_____		変換有無				
		旧父母との続柄				_____		変換有無				
		新本籍コード				新本籍コード		変換有無				
		新本籍				新本籍(氏変更者)		変換有無				
		旧本籍コード				本籍コード		変換有無				
		旧本籍				本籍(氏変更者)		変換有無				
		新筆頭者				届後戸籍筆頭者		変換有無				
		旧筆頭者				氏変更人筆頭者		変換有無				
		住所コード				住所コード		変換有無				
		住所				住所		変換有無				
		方書				_____		変換有無				
		住定日				_____		変換有無				
		住民日				_____		変換有無				
		世帯主				氏変更人世帯主		変換有無				
		世帯主との続柄				_____		変換有無				

第7.2.(5)「異動」処理

31. 名の変更届

標準仕様書修正履歴

1/1

平成10年2月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料 NO
1	第7.2.(5).31 (名の変更届)	1. 審査 (1) 中間ファイル編集(届書)修正 ・指示日、許可日の編集を削除 2. 入力確認 (1) システム環境仕様書(機能体系) ・中間ファイル(9条2項)の処理名修正 ・父母欄更正者 → 更正者・構成員 (2) 本紙: 中間ファイル(9条2項)作成条件の修正 ・事件本人について作成する ・事件本人が筆頭者で本籍人の場合は構成員全員分作成する ・事件本人が筆頭者で非本籍人の場合は入力した構成員分作成する (更正の有無に係わらず作成する) (3) 本紙 ・誤植修正 「戸籍編成」→「戸籍編製」 (4) 中間ファイル編集(仮受付) ・指示日、許可日の編集条件を削除 ・筆頭者項目及び編集条件を追加 (5) 更正者の身分事項(変動なし)の編集 ・処理名の誤記 ・名変更者 → 更正者 に修正 ・更正事項の編集条件修正 ・変換文字+の名 → 変換文字+の氏名 に修正 (6) 中間ファイル編集(名変更者: 9条2項) ・受理日編集条件修正 (7) 中間ファイル編集(更正者・構成員: 9条2項) ・ファイル名の修正 ・更正者 → 更正者・構成員 ・受理日編集条件修正	012 016 017 017 022 024 027 028 030,031 030	

標準仕様書修正履歴

平成11年3月

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第 7. 2. (5). 31 (名の変更届)	公職選挙法改正によるシステムの対応（サンプル提示） 1. 入力確認 (1) システム環境仕様書 ・詳細フロー及び使用DB・ファイル一覧に入力ファイルとして附票データベース、出力ファイルとして中間ファイル（30条の12第1項）を追加 ・処理概要、機能体系に中間ファイル（30条の12第1項）の編集に関する記述を追加 (2) 本紙の処理内容 ・事件本人が在外選挙人の場合の中間ファイル（30条の12第1項）の編集・出力処理の追加 (3) 中間ファイル編集（30条の12第1項） ・事件本人に関して新規追加	016 017 031-1	

標準仕様書修正履歴

1/1
平成12年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 31 (名の変更届)	成年後見制度による見直し 1. 審査 1. 1 システム処理の概要説明 ・名の変更業務処理範囲外の処理に追加 事件本人の成年後見人から届出がされた場合 1. 2 単体チェック ・項番20, 22:「030:後見人」を「110:未成年後見人」に修正 (成年後見人は一律審査結果入力処理で実施するため) 1. 3 関連チェック ・項番25, 26, 31, 32:「030:後見人」を 「110:未成年後見人」に修正 1. 4 審査 (1)届出人資格による処理の分岐 項番(1)(2)(34)(35):「030:後見人」を 「110:未成年後見人」に修正 (2)戸籍法32条第2項が廃止されることによる審査の削除 項番(4)～(6), (8)(9)削除 項番(26)～(28), (30)(31)削除 (3)15歳以上の場合の届出人資格チェック内容修正 後見人有無チェックを実施していた個所を確認メッセージに 修正 確認メッセージ「事件本人は15歳以上です。 法定代理人の届出でよろしいですか。」(新規) (4)未成年後見事項が存在しない場合のメッセージ修正 項番(42)(61)修正 エラーメッセージ「事件本人に未成年後見事項がありません。 未成年後見人は届出人にはなれません。」(新規) (5)後見事項有無審査を未成年後見事項有無審査に修正 項番(39)(58)修正 (6)非本籍人の場合の未成年後見事項有無審査削除 項番(43)(62)削除 2. 入力確認 2. 1 届出人資格・氏名の編集 (1)届出人資格編集の修正 「030:後見人」→「110:未成年後見人」に修正 (2)届出人氏名編集の修正 「030:後見人」→「110:未成年後見人」に修正 成年後見制度以外の見直し 2. 入力確認 2. 1 届出人資格・氏名の編集内容 (1)届出人資格編集の修正 ・資格1=親権者父、資格2=養母の場合の資格欄に 注意書き(*1)を追加	001 004 007 009, 010 009, 010 009 010, 011 010, 011 010, 011 026 026	

標準仕様書修正履歴

19 1/1
平成 12 年 3 月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 31 (名の変更届)	1. システム処理の概要説明書 (1) 3.その他 配偶者の9条2項通知は、9条2項ファイルメンテで作成する旨を記述 2. 要件定義ワークシート (1)3.0審査 受理日と送付日が同一の場合の審査を追加	001 009	

標準仕様書修正履歴

版数:14 1/2
平成23年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7. 2. (5). 31 (名の変更届)	1.標準仕様書修正(名変12) 届出人資格・氏名の編集内容欄に、親権者養父母を選択した場合は、 届出人資格を養父・養母で分け、入力された届出人氏名を移送する旨を追記	026	

標準仕様書修正履歴

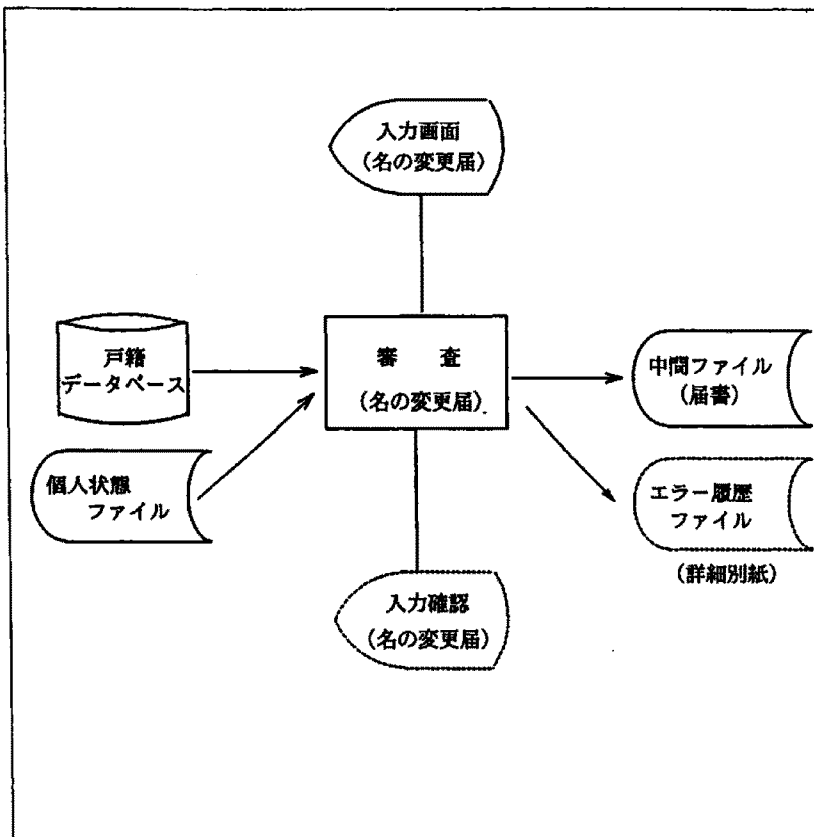
版数:14.1 1/1
平成23年9月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).31 (名の変更届)	民法改正によるシステムの対応 1. システム処理の概要説明 範囲外処理に”複数の未成年後見人から届出がされた場合”を追加	001	

第 2 3 (1)	システム処理の概要説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(名の変更届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 9月 30日	14.1	1／1
1. 名の変更業務処理範囲外の処理 (1)名の変更に伴う異籍者の父母、または養父母欄の更正 (2)同一戸籍内において、事件本人と構成員の(養)父母欄が一致していない場合の(養)父母欄更正処理 (3)事件本人の成年後見人から届出がされた場合 (4)複数の未成年後見人から届出がされた場合 上記(1)(2)は更正処理で行い、(3)(4)は審査結果入力処理で行う。 2. 名の変更届入力画面の意義 (1) その1画面：名の変更届を行う事件本人の各項目を入力する画面である。 (2) その2画面：同籍する筆頭者、配偶者および除籍者以外の構成員を画面表示し、筆頭者または配偶者の名の変更に伴う父母または養父母欄の更正を行う。 起動条件 下記の条件が全て成立した場合のみ画面表示し、それ以外は表示しない。 ・名の変更者が本籍人 ：（1）名の変更者は筆頭者区分が1（筆頭者）であるか、または配偶者区分が0（未）以外であること。							

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		審査 (名の変更届)	システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	1 / 1 3

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
戸籍DB	入 力		
附票DB	入 力		
個人状態ファイル	入 力		
中間ファイル (届書)	出 力		
エラー履歴ファイル	出 力		

3. 処理概要

- (1) 名の変更届の内容を画面入力する。
- (2) 名の変更届で入力された項目の単体チェックを行う。
- (3) 名の変更届で入力された項目の関連チェックを行う。
- (4) 審査を行う。
- (5) 名の変更届から中間ファイル (届出書) を編集し、出力する。
- (6) 確認画面 (名の変更届) に制御を渡す。

4. 機能体系 (要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
 - 1.0 単体チェック
 - 2.0 関連チェック
 - 3.0 審査 (名の変更)
 - 4.0 データ編集表 (中間ファイル (届書))

5. 備考 (特記事項含む)

第2 3 (3)		要件定義ワークシート		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 定 日 付		版		頁					
				審査(名の変更届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1		2 / 13					
処 理 名		0.0 本紙										備 考							
(1) 届書内容を画面入力する		/										「届出メニュー」で受領番号が入力された場合、 届書ファイルから画面編集をおこなう。							
(2) キー選択(実行キー、PF1、PF2、PF7、PF8、PF10、PF11、PF12、その他)		/																	
実行キー	(3) 入力項目の単体チェック(OK: YES, NG: NO)		[1.0]		/		(8)入力確認画面に制 御を渡す												
	YES	(4) 入力項目の関連チェック(OK: YES, NG: NO)		[2.0]		/													
		YES	(5) 画面の入力項目を全て入力禁止とする		/														
			(6) 審査(名の変更)(OK: YES, NG: NO)		[3.0]												/		
			YES	(7) 中間ファイル(届書)編集出力		[4.0]													
		NO	(9) メッセージの種類(審査エラー、確認)		/														
			審査エラー	(10) エラーメッセージを表示する		(14)同画面を編集する											メッセージをエラー履歴に出力する		
			確認	(11) 確認メッセージを表示し、メッセージに 対して応答の後、以降の審査を続行する													メッセージと応答をエラー履歴に出力する		
		NO	(12) エラーメッセージを表示する																
		NO	(13) エラーメッセージを表示する																
PF1	→				(15)業務選択に制御を 渡す														
PF2	→				(16)届出選択に制御を 渡す														
PF7	(17) 前のページがあるか(ある、なし)				/														
	あ る	(18) 前のページ「名の変更届(その1)」画面を編集				(20)同画面を編集する													
	な し	(19) エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する																	
PF8	(21) 次のページがあるか(ある、なし)				/														
	あ る	(22) 次のページ「名の変更届(その2)」画面を編集				(24)同画面を編集する													
	な し	(23) エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する																	
PF10	(25) 画面の入力項目の入力禁止を解除する				(29)同画面を編集する		入力項目が入力禁止のときのみ有効												
PF11	(26) 当該審査エラーの確認後、以降の審査を続行する						審査エラー発生時のみ有効												
PF12	(27) 入力画面を初期化する																		
その他	(28) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する																		

第 2 3 (5)	データチェック(単体表)		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版		頁	
			審査(名の変更届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成12年 3月 1日		4		3/13	
処 理 名			画 面 名				画 面 I D							
1. 0単体チェック表 1/2			入力画面(名の変更届 その1)											
No	項 目 名	必須	属性	内 容			出力エラーメッセージ			エラーコード	備 考			
1	支所NO		数字				「項目エラーがあります。正しく 入力して下さい。」							
2	受領NO		数字											
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」										
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」										
5	発送元		漢字											
6	在外送付区分	○	数字	(0:受理分, 1:国内からの送付, 2:在外公館の直接送付, 3:在外公館の国内経由) であること										
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」										
8	本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍)であること										
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」										
10	名の変更者カナ氏名	○	カナ											
11	名の変更者漢字氏名	○	漢字											
12	変更後のカナ名	○	カナ								戸50, 戸規60			
13	変更後の漢字名	○	漢字								戸50, 戸規60			
14	住所	○	漢字								住基8・9Ⅱ			
15	世帯主	○	漢字											
16	本籍	○	漢字											
17	筆頭者	○	漢字											
18	生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」										
19	審判日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」							戸38Ⅱ			
20	届出人資格1		数字	(000:未入力,016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 110:未成年後見人, 098:事件本人) であること							戸107の2			
21	届出人氏名1		漢字											
22	届出人資格2		数字	(000:未入力,016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 110:未成年後見人, 098:事件本人) であること							戸107の2			
23	届出人氏名2		漢字											

第2 3 (6)	データチェック (関連表)	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
		審査 (名の変更届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5/13	
処 理 名		画 面 名	画 面 I D					
2. 0 関連チェック 1/3		名の変更届						
No	内 容		出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考		
1	(No.4) 送付日=スペースの時、(No.5) 発送元=スペースであること		「関連エラーがあります。正しく入力して下さい。」					
2	(No.4) 送付日≠スペースの時、(No.5) 発送元≠スペースであること							
3	(No.4) 送付日≠スペースの時、(No.4) 送付日≧ (No.3) 受領日であること							
4	(No.4) 送付日=スペースの時、(No.6) 在外送付区分=0 : (受領分) であること							
5	(No.5) 発送元≠スペースの時、(No.6) 在外送付区分≠0 : (受領分) であること							
6	(No.5) 発送元≠スペースかつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」のとき (No.6) 在外送付区分=1 (国内からの送付) であること							
7	(No.5) 発送元≠スペースかつ (No.5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」以外のとき (No.6) 在外送付区分=2 (在外公館の直接送付) または (No.6) 在外送付区分=3 (在外公館の国内経由) であること							
8	(No.7) 処理日≠スペースの時、(No.7) 処理日≧ (No.3) 受領日であること							
9	(No.9) 郵送日≠スペースの時、(No.4) 送付日=スペースであること							
10	(No.9) 郵送日≠スペースの時、(No.9) 郵送日≦ (No.3) 受領日であること							
11	(No.11) 名の変更者の漢字名≠(No.13)変更後の漢字名であること							
12	(No.3) 受領日≧ (No.19) 審判日であること							
13	(No.4) 送付日≠スペースの時、(No.4) 送付日≧ (No.19) 審判日であること							
14	(No.7) 処理日≠スペースの時、(No.7) 処理日≧ (No.19) 審判日であること							
15	(No.20) 届出人資格1=000 (未入力) の時、(No.21) 届出人氏名1=スペースであること							
16	(No.22) 届出人資格2=000 (未入力) の時、(No.23) 届出人氏名2=スペースであること							
17	(No.20) 届出人資格1=016 (親権者父) の時、(No.21) 届出人氏名1≠スペースであること							
18	(No.22) 届出人資格2=016 (親権者父) の時、(No.23) 届出人氏名2≠スペースであること							
19	(No.20) 届出人資格1=017 (親権者母) の時、(No.21) 届出人氏名1≠スペースであること							
20	(No.22) 届出人資格2=017 (親権者母) の時、(No.23) 届出人氏名2≠スペースであること							
21	(No.20) 届出人資格1=019 (親権者養父) の時、(No.21) 届出人氏名1≠スペースであること							
22	(No.22) 届出人資格2=019 (親権者養父) の時、(No.23) 届出人氏名2≠スペースであること							
23	(No.20) 届出人資格1=020 (親権者養母) の時、(No.21) 届出人氏名1≠スペースであること							

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(名の変更届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	8/13
処 理 名	3.0 審査(名の変更)		1/3			備 考		
(0-1) 受領日 = 送付日である (YES, NO)								
YES	(0-2) 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか？」 (YES, NO)							
	YES	(0-3) →			(0-4) 本誌へ		画面項目修正 (審査完了しない)	
	NO	(0-5) → (1) へ						
NO								
(1) 事件本人は15歳以上である (YES, NO)				/		戸32		
YES	(2) 届出人資格1 (000:未入力, 098:事件本人, 110:未成年後見人, その他)			/				
	000	(3) 届出人資格2 (098:事件本人, 110:未成年後見人, その他)			/			
		098	(4) →		/		(5),(6),(8),(9)欠番	
			(5)	/				
			(6)		(7) 本紙へ			
			(8)					
			(9)					
		110	(10)		/		(10),(11),(12),(14),(15)欠番	
			(11)	/				
			(12)		(13) 本紙へ			
			(14)					
			(15)					
			(12-1) 確認メッセージ 「事件本人は15歳以上です。法定代理人の届出でよろしいですか。」を表示				「N」の場合、不受理	
		その他	(16) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示する。				不受理	
	110	(17) 届出人資格2 (000:未入力, その他)			/		不受理	
		000	(18)		/		(18),(19),(20),(22),(23)欠番	
			(19)	/				
			(20)		(21) 本紙へ			
			(22)					
			(23)					
			(20-1) 確認メッセージ 「事件本人は15歳以上です。法定代理人の届出でよろしいですか。」を表示				「N」の場合、不受理	
		その他	(24) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示する。				不受理	

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名 審査(名の変更届)		作 成 者 システム化調査研究会		作 成 日 付 平成 6年12月 1日		改 訂 日 付 平成12年 3月 1日		版 4		頁 9-1/13	
処 理 名		3.0 審査(名の変更) 2/3							備 考					
YES	098	(25) 届出人資格2(000:未入力, その他)				/								
		000	(26) →				/						(27),(28),(30),(31)は削除	
				(27)			/							
					(28)						(29) 本紙へ			
					(30)									
				(31)										
		その他	(32) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示する。											
	その他	(33) エラーメッセージ 「届出人資格1の入力に誤りがあります。」を表示する。												
NO	(34) 届出人資格1(000:未入力, 016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 110:未成年後見人, その他)				/									
	000	(35) 届出人資格2(016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 110:未成年後見人, その他)				/								
		016,017, 019,020	(36) 確認メッセージ 「単独親権ですか?」を表示する。					(37) 本紙へ			「N」の場合、不受理			
		110	(38) 本非区分(1:本籍, 2:非本籍)			/								
			1	(39) 事件本人の身分事項に未成年後見人事項 がある(YES, NO)			/							
				YES	(40) →					(41) 本紙へ				
				NO	(42) エラーメッセージ 「事件本人に未成年後見事項がありません。 未成年後見人は届出人にはなれません。」を表示する。									
			2	(43) →										
		その他	(44) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示する。											
	016,019	(45) 届出人資格2(000:未入力, 017:親権者母, 020:親権者養母, その他)				/								
		000	(46) 確認メッセージ 「単独親権ですか?」を表示する。					(47) 本紙へ			「N」の場合、不受理			

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート			作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁		
				審査(名の変更届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	9-2/13		
処 理 名	3.0 審査(名の変更) 3/3						備 考				
NO	016,019	017,020	(48) 確認メッセージ 「共同親権ですか?」を表示する。				(49) 本紙へ	「N」の場合、不受理			
		その他	(50) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示する。					不受理			
	017,020	(51) 届出人資格2(000:未入力, 016:親権者父, 019:親権者養父, その他)				/					
		000	(52) 確認メッセージ 「単独親権ですか?」を表示する。				(53) 本紙へ	「N」の場合、不受理			
		016,019	(54) 確認メッセージ 「共同親権ですか?」を表示する。					「N」の場合、不受理			
		その他	(55) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示する。					不受理			
	110	(56) 届出人資格2(000:未入力, その他)				/					
		000	(57) 本非区分(1:本籍, 2:非本籍)			/					
			1	(58) 事件本人の身分事項に未成年後見人事項がある(YES, NO)			/				
				YES	(59) →				(60) 本紙へ		
				NO	(61) エラーメッセージ 「事件本人に未成年後見事項がありません。 未成年後見人は届出人にはなれません。」を表示する。					不受理	
		2	(62) →								
		その他	(63) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」を表示する。					不受理			
	その他	(64) エラーメッセージ 「届出人資格1の入力に誤りがあります。」を表示する。					不受理				

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
			審査(名の変更届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	10/13
処理名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 1/4		(受取側) 中間ファイル(届書)/共通 ← (引渡側) 入力画面(名の変更届)					
受 取 側			引 渡 側			コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 29.	備 考	
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名		DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名					
中間ファイル(届書) 共通	受領番号		名の変更届 (その1) 入力画面	受領 No					
	選択事件コード							32:名の変更届	
	出張所番号			支所 No					
	受領日			受領日					
	送付日			送付日					
	発送元			発送元					
	在外送付区分			在外送付区分					
	処理日			処理日					
	指示日								
	許可日								
	受理送付区分							在外送付区分=0の時、1 在外送付区分≠0の時、2	
	本非区分			本非区分					
	郵送日			郵送日					
	動態区分							ZERO(不要)	
	届区分							1(創設)	
	涉外区分							0:日本人のみ	
	同時決裁受領番号								
	ロック戸籍番号1			戸籍番号				本籍人の時、名の変更者の戸籍番号	
	ロック戸籍番号2								
	ロック戸籍番号3								
	ロック戸籍番号4								
ロック戸籍番号5									
事件別内容						3/4, 4/4参照			
不受理申出処分区分									

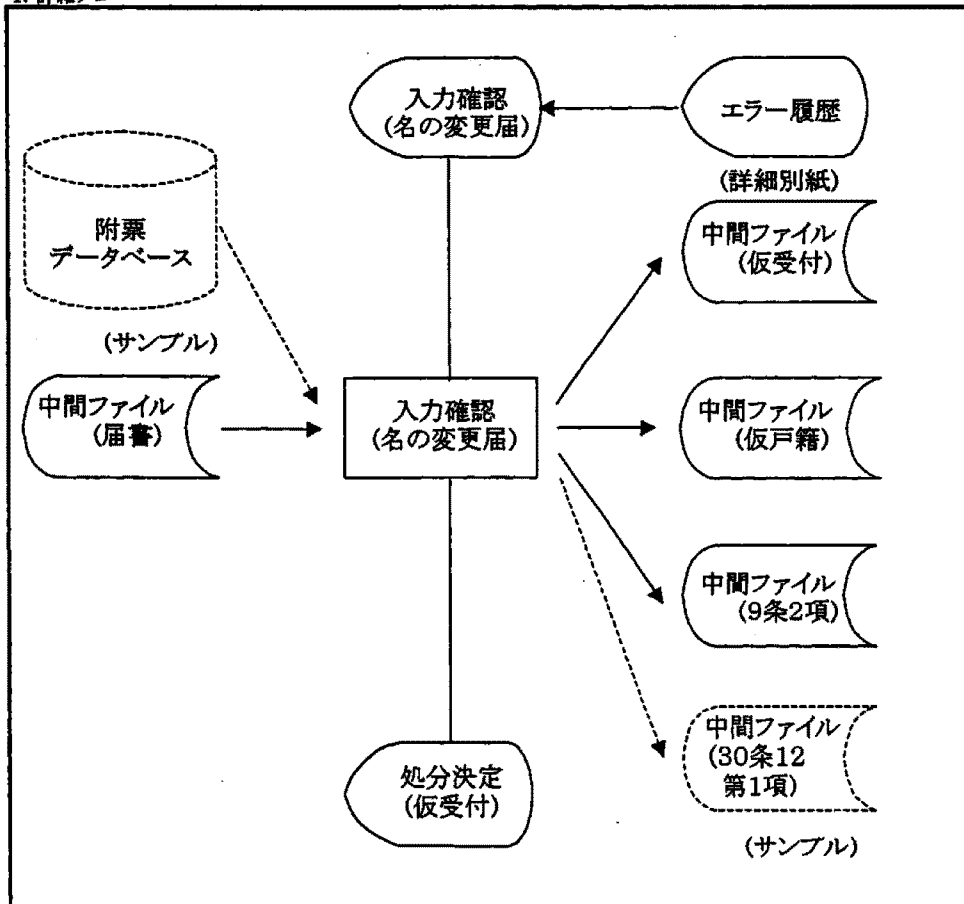
0/2

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
			審査(名の変更届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	12/13
処 理 名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 3/4		(受取側)中間ファイル(届書)/事件別内容 ←(引渡側)入力画面(名の変更届)								
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考		
DB・ファイル名		項 目	DB・ファイル名		項 目	変換有無						
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	変換有無				
中間ファイル(届書)		名の変更者個人番号								本籍人のとき、個人番号を設定		
事件別内容		名の変更者カナ氏名		名の変更届		名の変更者カナ氏名						
		名の変更者漢字氏名		(その1)		名の変更者漢字氏名						
		変更後のカナ名		入力画面		変更後のカナ名						
		変更後の漢字名				変更後の漢字名						
		住所コード				住所						
		住所										
		世帯主				世帯主						
		本籍コード				本籍						
		本籍										
		筆頭者				筆頭者						
		生年月日				生年月日						
		審判日				審判日						
		届出人資格1				届出人資格1						
		届出人氏名1				届出人氏名1						
		届出人資格2				届出人資格2						
		届出人氏名2				届出人氏名2						
		筆頭者区分								本籍人の場合のみ 変更前氏名=筆頭者のとき、 1:筆頭者をセットするとき、 変更前氏名≠筆頭者のとき、 0:構成員をセットする		

第2 3 (4)		データ編集表		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 定 日 付		版		頁		
				審査(名の変更届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1		13/13		
処 理 名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 4/4		(受取側)中間ファイル(届書)／事件別内容 ←(引渡側)入力画面(名の変更届)												
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考						
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無								
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		変換有無								
中間ファイル(届書) 事件別内容		構成員n漢字氏名		名の変更届 (その2) 入力画面		構成員n氏名				構成員の明細については、複数件 (n件)出力する。						
		構成員n父の氏名				構成員n父の氏名										
		構成員n母の氏名				構成員n母の氏名										
		構成員n養父の氏名				構成員n養父の氏名										
		構成員n養母の氏名				構成員n養母の氏名										
		構成員n住所コード				構成員n住所										
		構成員n住所														
		構成員nの世帯主				構成員nの世帯主										
		構成員n更正区分				構成員n更正区分										

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名 入力確認(名の変更届)	作 成 者 システム化調査研究会	作 成 日 付 平成 6年12月 1日	改 訂 日 付 平成11年 3月 1日	版 2. 1	頁 1/15
-------------------	-----------	----------------------	---------------------	------------------------	------------------------	-----------	-----------

1. 詳細フロー



3. 処理概要

- (1) 中間ファイル(届書)の内容を画面表示する。
- (2) 戸籍変動状況を確認する。
- (3) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する。
- (4) 中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する。
- (5) 中間ファイル(9条2項)を編集・出力する。
- (6) 中間ファイル(30条の12第1項)を編集・出力する。----- (サンプル提示)
- (7) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
 - 1.0 データ編集表(入力確認画面)
 - 2.0 戸籍編製マトリックス表
 - 3.0 データ編集表(中間ファイル/仮受付)
 - 4.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍)
 - 4.1 身分事項(事件本人)
 - 4.2 身分事項(父母欄更生者)
 - 5.0 データ編集表(中間ファイル/9条2項)
 - 5.1 事件本人
 - 5.2 更生者・構成員
 - 6.0 データ編集表(中間ファイル/30条12第1項)
 - 6.1 事件本人 ----- (サンプル提示)

2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル(届書)	入 力	中間ファイル (30条の12第1項)	出 力 (サンプル)
附票データベース	入 力 (サンプル)		
中間ファイル(仮受付)	出 力		
中間ファイル(仮戸籍)	出 力		
中間ファイル(9条2項)	出 力		

5. 備考(特記事項含む)

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		入力確認(名の変更届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成11年 3月 1日	2	2/15
処 理 名	0.0 本紙	備 考					
(1) 中間ファイル(届書)の内容を確認画面に出力し、 メッセージ「入力項目を確認し、よければ実行キーを押下して下さい。」を表示する	[1.0]	/					
(2) キー選択(実行キー、PF1、PF2、PF5、PF7、PF8、PF11、その他)		/					
実行キー (3) 中間ファイル(届書)の内容から戸籍編製マトリックス表を参照し、事件本人の 戸籍変動状況を決定する	[2.0]	/					
(4) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する	[3.0]	/					
(5) 事件本人が本籍人である(YES, NO)		/					
YES (6) 戸籍の変動状況をもとに、中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する	[4.0]	/					
身分事項(変動なし) (7) 事件本人の身分事項の編集	[4.1]	/					
身分事項(変動なし) (8) 更正者の身分事項の編集	[4.2]	/					
(8-1) 事件本人は在外選挙人である(YES, NO)		/					※サンプル提示
YES (8-2) 事件本について中間ファイル(30条の12第1項)を 編集・出力する	[6.1]	/					附票情報との連動により在外選挙人関連 の対応が戸籍システムで可能な場合 処理 (8-1) (8-2)
N O (9)→(10)		/					
N O		/					
(10)在外送付区分=0:受領分 2:在外公館の直接送付である(YES, NO)		/					
YES (11) 事件本人について中間ファイル(9条2項)を編集出力する	[5.1]	/					(13) 処分決定に制御を渡す
(12) 事件本人は筆頭者である(YES, NO)		/					
YES (12-1) 事件本人は本籍人である(YES, NO)		/					
YES (12-2) 構成員全員の中間ファイル(9条2項)を編集・出力する	[5.2]	/					配偶者に関しても処理する
N O (12-3) 更正者についての中間ファイル(9条2項)を編集・出力する	[5.2]	/					更正の有無に係わらず入力者全員分処理する
N O →		/					
PF1 →							(14) 業務選択に制御を渡す
PF2 →							(15) 届出選択に制御を渡す
PF5 →							(16) 審査に制御を渡す
PF7 (17) 前ページがあるか(ある、なし)		/					
ある (18) 前ページの「名の変更届(その1)を編集」							(20) 同画面を編集する
なし (19) エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する							
PF8 (21) 次ページがあるか(ある、なし)		/					
ある (22) 前ページの「名の変更届(その2)を編集」							(24) 同画面を編集する
なし (23) エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する							
PF11 →							(25) エラー履歴表示に制御を渡す
その他 (26) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する							(27) 同画面を編集する

第2 3 (7)	補 足 説 明 書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		入力確認 (名の変更届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	6 / 15

処 理 名 2. 0 戸籍編製マトリックス表

項 番	条 件						名の変更者の戸籍	
	本 籍 人	非 本 籍 人	筆頭者区分		構成員の 更正区分 *1		変 動 A.2 C.2 D.2 な し	変 動 C.2 D.2 な し
			筆 頭 者	構 成 員	有 (2,3, 5,6)	無 (1)		
1	○		○		○		本人 (4.1) 更正者 (4.2)	
2	○		○			○	本人 (4.1)	
3	○			○	○			本人 (4.1) 更正者 (4.2)
4	○			○		○		本人 (4.1)
5		○	○		○			
6		○	○			○		
7		○		○	○			
8		○		○		○		

* 1 : 構成員の人数分それぞれ判定し、更正者の身分事項を作成する。(父母欄更正)

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
			入力確認(名の変更届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	7/15	
処理名		3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/共通		(引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無				
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.			
中間ファイル (仮受付) 共通	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号						
	出張所番号			出張所番号						
	受付事件コード								3201 (名の変更) を設定	
	受付日			受領日、送付日					送付日≠スペースのときのみ送付日	
	事件発生日									
	事件発生時分									
	事件発生日時									
	受理送付区分			受理送付区分						
	本非区分			本非区分						
	渉外区分			渉外区分						
	証書提出区分								「0:届出」を移送	
	発送日									
	郵送日			郵送日						
	発日									
	収日									
	指示日									
	許可日									
	関連受領番号									
	届出人資格区分1			届出人資格1					届出人資格=098のときは、未設定	
	届出人資格名称1						有		その他は、資格および氏名を移送する	
	届出人氏名1			届出人氏名1					(但し、届出人資格1が000 (未入力)	
	届出人資格区分2			届出人資格2					の場合は、届出人資格2の内容を	
	届出人資格名称2						有		1へつめて移送する)	
届出人氏名2		届出人氏名2								
届後本籍区分										

077

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(名の変更届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	8/15
処 理 名	3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/3 (受取側) 中間ファイル(仮受付) / 共通 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)						
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無			
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	サ=サブミット	Z9.,		
中間ファイル (仮受付) 共通	届後本籍コード		中間ファイル (届書)				
	届後本籍						
	届後戸籍の筆頭者						
	送達確認1						「0:不要」を移送
	届書送付目録区分						本非区分=1(本籍)の場合、 1(送付要)を設定。 上記以外は、0(送付不要)を設定 *本非区分は、共通部の項目を用いる
	処分区分		処分区分				
	決裁区分		決裁区分				

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
			入力確認(名の変更届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	9/15	
処理名		3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/事件本人 ← (引渡側) 中間ファイル						
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名		項 目	DB・ファイル名		項 目	変換有無				
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.,	
中間ファイル (仮受付) 事件本人	受領番号			中間ファイル (届書)	受領番号					
	行番号									
	事件本人区分								43:名の変更者を設定	
	届出人区分								届出人資格1又は2=098:1を設定 上記以外 :0を設定	
	カナ氏名				名の変更者カナ氏名					
	漢字氏名				名の変更者漢字氏名					
	生年月日				生年月日					
	本籍コード				本籍コード					
	本籍				本籍					
	筆頭者				筆頭者					
送達確認2								事件本人の現本籍が (本非区分=2)かつ (在外送付区分=0)の場合 1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。		

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
			入力確認(名の変更届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	10/15	
処 理 名	4.1 名変更者の記録(変動なし)		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項		←(引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名			DB・ファイル名			変換有無				
画面名称			画面名称			変換有無	出力形態			
項目			項目							
名 称			名 称							
記 号 名			記 号 名							
中間ファイル (仮戸籍) 事件本人身分事項	個人番号		中間ファイル (届書)					決裁処理で設定		
	行番号									
	出力区分							0:(可)を設定		
	タイトルコード							3201:「名の変更」を設定		
	記録コード							3201: 「名の変更者の記録」を設定		
	管掌者コード									
	事件発生日									
	名 の 変 更	名の変更日							受領日を送	
		届 出 入	資格			届出人資格1, 2			届出人資格1, 2のいずれかが、098 (事件本人)の場合は、移送しない。 上記以外は、次頁(*1)参照。	
			資格名称							
	氏名									
	届 出 入	資格								
		資格名称								
		氏名								
	送 付	送付を受けた日				送付日				
受理者				猪送元						
従 前 記 の 録	従前の記録				名の変更者の氏名			氏名から名のみを移送する。		
	名									
特記	特記事項									

第 2 3 (4)	デ ー タ 編 集 表	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		入力確認(名の変更届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 3月 1日	14	11/15

＊1:届出人資格・氏名の編集内容

(1)届出人資格

入力された届出人資格1, 2の組合せにより以下に示す資格名称を移送する。

資格2 資格1	000 (未入力)	016 (親権者父)	017 (親権者母)	019 (親権者養父)	020 (親権者養母)	110 (未成年後見人)
000(未入力)		親権者父	親権者母	親権者養父	親権者養母	未成年後見人
016(親権者父)	親権者父		親権者父母		親権者父, 養母 *1	
017(親権者母)	親権者母	親権者父母		養父, 親権者母 *1		
019(親権者養父)	親権者養父		養父, 親権者母 *1		養父, 養母 *1	
020(親権者養母)	親権者養母	親権者父, 養母 *1		養父, 養母 *1		
110(未成年後見人)	未成年後見人					

＊1:届出人資格名称をそれぞれ設定する
(届出人資格名称の統合は行わない)

EX. 親権者養父 と 親権者養母 の場合
【届出人1】親権者養父 甲野 義太郎
【届出人2】親権者養母 甲野 梅子

(2)届出人氏名

届出人資格1, 2のいずれかが019(親権者養父)、020(親権者養母)、110(未成年後見人)の場合は、入力された届出人氏名を移送する。

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(名の変更届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	12/15
処 理 名	4.2 更正者の記録(変動なし)	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項		(引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無			
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.,		
中間ファイル (仮戸籍)	個人番号	中間ファイル (届書)				決裁処理で設定	
更正者身分事項	行番号						
	出力区分					0 : 可を設定	
	タイトルコード					7001 : 「更正」を設定	
	記録コード					7001 : 「更正」を設定	
	管轄者コード						
	事件発生日						
	更正日		受領日				
正	更正事項		送付日			送付日≠スペース : 送付日を移送	
	更正事由		受領日			送付日=スペース : 受領日を移送	
記 録	従前の記録					名更正区分に該当する〔(養)父、 (養)母〕を移送	
						名更正区分に該当する〔(養)父、 (養)母〕+「名変更」	
			構成員nの 父、母、養父、養母 氏名			該当項目を移送	

(1) 更正事項・更正事由について

更正区分	変換文字
2	「父」
3	「母」
5	「養父」
6	「養母」

上記の表に従い、更正区分を判定し事項及び事由を作成する。

更正事項 : 変換文字+の氏名 (例) 養父の氏名

更正事由 : 変換文字+名変更 (例) 養父名変更

(2) 従前の記録について

更正区分に従い該当する従前の氏名を作成する。

更正区分	従前の記録	移送する従前氏名
2	【父】 KKK~KKK	←構成員nの父氏名
3	【母】 KKK~KKK	←構成員nの母氏名
5	【養父】 KKK~KKK	←構成員nの養父氏名
6	【養母】 KKK~KKK	←構成員nの養母氏名

(例) 【従前の記録】

【養父】 甲野義太郎

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(名の変更届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	13/15
処理名	5.1 中間ファイル(9条2項) 編集・出力 1/2 (受取側) 中間ファイル(9条2項) / 事件本人 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)						
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無			
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.,		
中間ファイル(9条2項) 事件本人	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号			
	出張所番号			出張所番号			
	市区町村コード			住所コード			市区町村部分だけのコード
	宛名						市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード						32 (名の変更届)
	受理日			受領日 OR 送付日			送付日がない場合受領日を設定
	個人番号						本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			筆頭者の氏 + 変更後の漢字名			
	旧氏名			名の変更者漢字氏名			
	新生年月日			生年月日			
	旧生年月日			生年月日			
	新父母との続柄						
	旧父母との続柄						
	新本籍コード			本籍コード			
	新本籍			本籍			
	旧本籍コード			本籍コード			
	旧本籍			本籍			
	新筆頭者			筆頭者 (変更後の漢字名)			名の変更者漢字氏名 = 筆頭者のとき 筆頭者の氏 + 変更後の漢字名を移送する 上記以外は、筆頭者を移送する
	旧筆頭者			筆頭者			
	住所コード			住所コード			
住所			住所				
方書							
住定日							

028

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(名の変更届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	14/15
処 理 名		5.1 中間ファイル(9条2項) 編集・出力 2/2		(受取側) 中間ファイル(9条2項) / 事件本人		← (引渡側) 中間ファイル(届書)		
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無				
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	イ=ダブル・ピン	Z9..			
中間ファイル(9条2項) 事件本人	住民日		中間ファイル(届書)					
	世帯主			世帯主				
	世帯主との続柄							

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
			入力確認(名の変更届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月27日	2	15-1/15
処理名		5.2 中間ファイル(9条2項) 編集・出力 1/2 (受取側) 中間ファイル(9条2項) / 更正者 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)							
受 取 側			引 渡 側			コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9.	備 考	
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名		DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名					
中間ファイル(9条2項) 更正者・構成員	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号					
	出張所番号			出張所番号					
	市区町村コード			住所コード				市区町村部分だけのコード	
	宛名							市区町村を宛名に変換した項目	
	事件コード							32(名の変更届)	
	受理日			受領日 OR 送付日				送付日がない場合受領日を設定	
	個人番号							本籍人の場合は個人番号を設定	
	新氏名			構成員の漢字氏名					
	旧氏名			構成員の漢字氏名					
	新生年月日								
	旧生年月日								
	新父母との続柄								
	旧父母との続柄								
	新本籍コード			本籍コード					
	新本籍			本籍					
	旧本籍コード			本籍コード					
	旧本籍			本籍					
	新筆頭者			筆頭者				名の変更者漢字氏名=筆頭者のとき 筆頭者の氏+変更後の漢字名を移送する。 上記以外は、筆頭者を移送する	
	旧筆頭者			筆頭者					
	住所コード			住所コード					
住所		住所							
方書									
住定日									
住民日									

030

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
			入力確認(名の変更届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	15-2/15
処 理 名		5.2 中間ファイル(9条2項) 編集・出力2/2		(受取側) 中間ファイル(9条2項)/更正者		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名		項 目	DB・ファイル名		項 目	変換有無			
画面名称		名 称 記 号 名	画面名称		名 称 記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.		
中間ファイル(9条2項) 更正者・構成員		世帯主	中間ファイル(届書)		世帯主				
		世帯主との続柄							

140

第2 3 (4)	データ編集表 (サンプル提示)	作 業 名 入力確認(名の変更届)	作 成 者 システム化調査研究会	作 成 日 付 平成 6年12月 1日	改 訂 日 付 平成11年 3月 1日	版 2.1	頁 15-3/15
処 理 名	6.1 事件本人 編集・出力	(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項)/(事件本人) ← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側	引 渡 側	コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名	DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名				
中間ファイル (30条の12第1項) 事件本人	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号			
	出張所番号			出張所番号			
	市区町村コード		附票データベース	在外選挙人名簿 登録市区町村コード			
	宛名						市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード		中間ファイル(届書)				32(名の変更届)
	受理日			送付日又は受領日			送付日がない場合は受領日を設定
	個人番号						本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			筆頭者の氏 + 変更後の漢字名			
	旧氏名			名の変更者漢字氏名			
	新生年月日						
	旧生年月日			生年月日			
	新性別						
	旧性別						
	新本籍コード						
	新本籍						
	旧本籍コード			本籍コード			
	旧本籍			本籍			
	新筆頭者						名の変更者漢字氏名=筆頭者の とき筆頭者の氏 + 変更後の漢 字名 を移送する
	旧筆頭者			筆頭者			
	住所コード			住所コード			
住所			住所				
方書							
転入届出日							

第7.2.(5)「異動」処理

32. 転籍届

標準仕様書修正履歴

1/1

平成10年2月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料 NO
1	第7.2.(5).32 (転籍届)	1. 審査 (1) 関連チェック ・NO.16 削除 筆頭者が除籍の場合にエラーになってしまうため (NO.15でチェックは行っているため、NO.16は不要) ・NO.17-1 追加 配偶者が生存配偶者の時、筆頭者は除籍であること ・NO.34,35,36,37 修正 カナ氏のチェックを削除し漢字氏のためのチェックとする (カナ氏のチェックは確認メッセージで対応する) (2) 3.0 審査 ・(8-2)(8-8)を削除 ・構成員のカナ氏と筆頭者のカナ氏の審査追加 メッセージ追加「構成員のカナ氏が筆頭者のカナ氏と異なりますがよろしいですか？」 ・名義使用区分の入力審査を追加 (3) 中間ファイル編集(届書)修正 ・許可日の編集を削除 2. 入力確認 (1) 中間ファイル編集(仮受付) ・筆頭者項目及び編集条件を追加 (2) 戸籍事項(記録)の編集 ・従前の記録中本籍の編集条件修正 備考欄削除 (3) 戸籍事項(消除)の編集 ・従前の記録中本籍の編集条件修正 備考欄削除 (4) 中間ファイル編集(転籍者:9条2項) ・受理日編集条件修正	007 008 009,010 011 011 012 020 033 038 040 045	

標準仕様書修正履歴

平成11年3月

項番	業務（届書）名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(5).32 (転籍届)	公職選挙法改正によるシステムの対応（サンプル提示） 1. 入力確認 (1) システム環境仕様書 ・詳細フロー及び使用DB・ファイル一覧に入力ファイルとして附票データベース、出力ファイルとして中間ファイル（30条の12第1項）を追加 ・処理概要、機能体系に中間ファイル（30条の12第1項）の編集に関する記述を追加 (2) 本紙の処理内容 ・転籍者が在外選挙人の場合の中間ファイル（30条の12第1項）の編集・出力処理の追加 ・妻証書提出 (3) 中間ファイル編集（30条の12第1項） ・転籍者に関して新規追加	024 025 026 046-1 046-2	

標準仕様書修正履歴

版数:4 1/1
平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).32 (転籍届)	成年後見法施行によるシステム対応 1. システム処理の概要説明 (1) 業務処理範囲外の処理 ・成年後見人による届出の場合を追加 2. 審査 (1) 単体チェック ・届出人資格である「030:後見人」を「110:未成年後見人」に変更(No. 26, 27) (2) 関連チェック ・届出人資格である「030:後見人」を「110:未成年後見人」に変更(No. 24, 25) (3) 3. 1審査(届出人資格:筆頭者単独) ・届出人資格である「030:後見人」を「110:未成年後見人」に変更 ・戸籍法32条第2項が削除されることによる審査の削除(審査(3)~(8), (17)~(22)) ・後見事項の有無審査を確認メッセージに変更 (4) 3. 2審査(届出人資格:配偶者単独) ・届出人資格が「030:後見人」の場合の審査の削除(この場合の後見人は未成年者の後見人ではないため)(審査(9)~(14), (25)~(32)) ・戸籍法32条第2項が削除されることによる審査の削除(審査(3)~(8), (18)~(22)) ・後見事項の有無審査を確認メッセージに変更 (5) 3. 3審査(届出人資格:筆頭者、配偶者双方) ・戸籍法32条第2項が削除されることによる審査の削除 (6) 3. 4審査(届出人資格:筆頭者15歳未満) ・届出人資格である「030:後見人」を「110:未成年後見人」に変更 ・後見事項の有無審査は未成年者の後見事項に変更 3. 入力確認 (1) 4. 2. 1戸籍事項(編製)編集・出力 ・届出人氏名の編集条件である届出人資格「030:後見人」を「110:未成年後見人」に変更 (2) 4. 2. 2戸籍事項(記録)編集・出力 ・届出人氏名の編集条件である届出人資格「030:後見人」を「110:未成年後見人」に変更 (3) 4. 2. 3戸籍事項(消除)編集・出力 ・届出人氏名の編集条件である届出人資格「030:後見人」を「110:未成年後見人」に変更	001 005 008 013, 014 013 013, 014 015, 016 015 015, 016 017 018, 019 018, 019 036, 037 038, 039 040	

標準仕様書修正履歴

版数:5 1/1
平成13年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).32 (転籍届)	※ 修正なし		

標準仕様書修正履歴

版数:11 1/1

平成19年3月

[illegible]

標準仕様書修正履歴

版数:13 1/1
平成22年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).32 (転籍届)	標準仕様書修正 1. 要件定義ワークシート 3.0 審査 1/7 ・ 第11版修正時の記載漏れ (0-7)から(0-11)の内容を追加	011-1 011-2	

70210-2

標準仕様書修正履歴

版数:14.1 1/1
平成23年9月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).32 (転籍届)	民法改正によるシステムの対応 1. システム処理の概要説明 範囲外処理に届出人が”複数の未成年後見人” の場合を記述	001	

70210-3

標準仕様書修正履歴

版数:17 1/1
平成26年3月

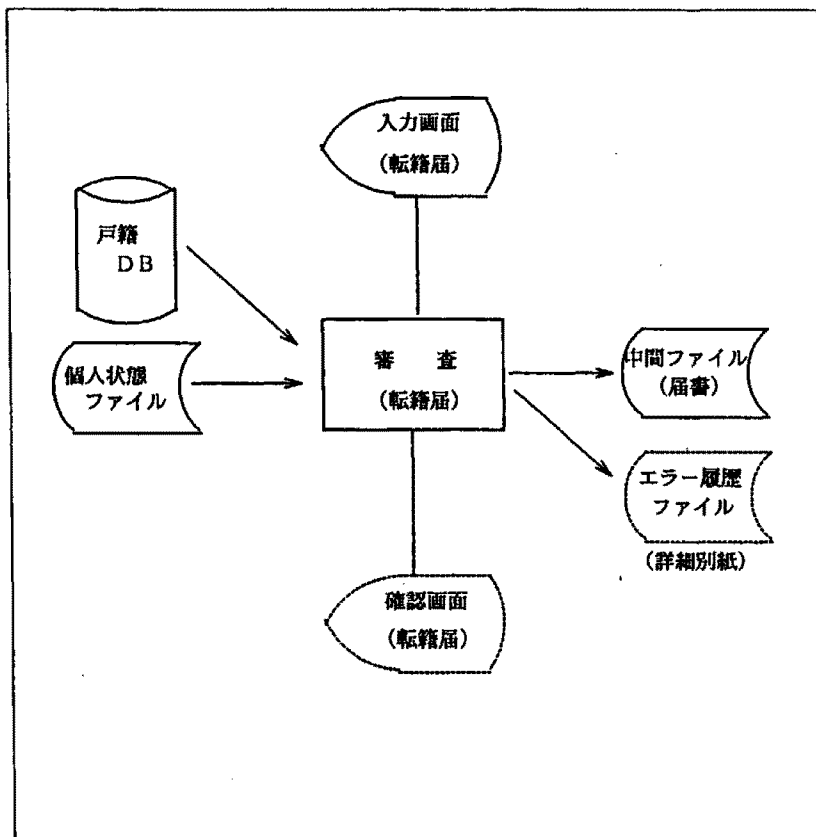
項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).32 (転籍届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1. 中間ファイル(仮受付)編集・出力 夫婦名義で届出をした場合における受附帳の事件本人の 記載について誤りがあった為修正 (転籍:45)	033	

70210-4

第 2 3 (1)	システム処理の概要説明	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(転籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成23年 9月30日	14.1	1／1
1. 転籍業務処理範囲外の処理 (1) 複数の未成年後見人から届出があった場合の記録 2. 転籍届入力画面の意義 (1) その1画面. 転籍を行う当事者(筆頭者又は配偶者)の各項目を入力する。 (2) その2画面. 転籍を行う上記以外の構成員の各項目を入力する。 3. その他							

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		審査（転籍届）	システム化調査研究会	平成3月11月30日	平成 年 月 日	1	1 / 19

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
戸籍DB	入 力		
個人状態ファイル	入 力		
中間ファイル（届書）	出 力		
エラー履歴ファイル	出 力		

3. 処理概要

- (1) 転籍届の内容を画面入力する。
- (2) 転籍届で入力された項目の単体チェックを行う。
- (3) 転籍届で入力された項目の関連チェックを行う。
- (4) 審査を行う。
- (5) 転籍届から中間ファイル（届書）を編集・出力する。
- (6) 入力確認（転籍届）に制御を渡す。

4. 機能体系（要件定義書の構成）

0.0 本紙	1.0 データチェック（単体表）
	2.0 データチェック（関連表）
	3.0 審査
	3.1 審査（届出人資格：筆頭者単独）
	3.2 審査（届出人資格：配偶者単独）
	3.3 審査（届出人資格：筆頭者、配偶者双方）
	3.4 審査（届出人資格：筆頭者15歳未満）
	4.0 データ編集表（中間ファイル／届書）

5. 備考（特記事項含む）

- (1) 筆頭者の年齢計算について
・受領日を基準日として計算する。

第2 3 (3)		要件定義ワークシート		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 定 日 付		版		頁			
				審査（転籍届）		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1		2 / 19			
処 理 名										0.0 本紙		備 考					
(1) 届書内容を画面入力する										/		「届出エラー」で受領番号が入力された場合、 届書ファイルから画面編集をおこなう。					
(2) キー選択（実行キー、PF1、PF2、PF7、PF8、PF10、PF11、PF12、その他）										/							
(3) 入力項目の単体チェック（OK：YES、NG：NO）										（1.0） /							
実行キー	YES	(4) 入力項目の関連チェック（OK：YES、NG：NO）								（2.0） /							
		YES	(5) 画面の入力項目を全て入力禁止とする								/						
			(6) 審査（OK：YES、NG：NO）								（3.0） /						
			YES	(7) 中間ファイル（届書）編集出力								（4.0）		(8)入力確認画面に 制御を渡す			
				(9) メッセージの種類（審査エラー、確認）								/					
		審査エラー	(10) エラーメッセージを表示する										(12)同画面を編集する メッセージをエラー履歴に出力する				
			確認	(11) 確認メッセージを表示し、メッセージに 対して応答の後、以降の審査を続行する										メッセージと応答をエラー履歴に出力する			
		NO		(13) エラーメッセージを表示する													
NO																	
PF1		→										(14)業務選択に制御を 渡す					
PF2		→										(15)届出選択に制御を 渡す					
PF7	(16) 前ページがあるか（ある：YES、なし：NO）								/								
	ある	(17) 前ページ分の「転籍届」画面を編集										(19)同画面を編集する					
	なし	(18) エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する															
PF8	(20) 次ページがあるか（ある：YES、なし：NO）								/								
	ある	(21) 次ページ分の「転籍届」画面を編集										(23)同画面を編集する					
	なし	(22) エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する															
PF10		(24) 画面の入力項目の入力禁止を解除する										入力項目が入力禁止のときのみ有効					
PF11		(25) 当該審査エラーの確認後、以降の審査を続行する										審査エラー発生時のみ有効					
PF12		(26) 入力画面を初期化する															
その他		(27) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する															

第2 3 (5)	データチェック (単体表)		作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
			審査 (転籍届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3/19
処 理 名			画 面 名		画 面 I D				
1. 0 単体チェック 1/3			転籍届 (その1)						
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考	
1	支所NO		数字			「項目エラーがあります。正しく 入力して下さい。」			
2	受領NO		数字						
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」					
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
5	発送元		漢字						
6	在外送付区分	○	数字	(0:受理分, 1:国内からの送付, 2:在外公館の直接送付, 3:在外公館の国内経由) であること					
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
8	本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍) であること					
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」					
10	本籍	○	漢字						
11	新本籍	○	漢字						
12	筆頭者カナ氏名	○	カナ						
13	筆頭者漢字氏名	○	漢字						
14	筆頭者生年月日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」					
15	筆頭者個人除区分	○	数字	(0:在籍者, 1:除籍者) であること					
16	筆頭者一配偶者区分		漢字	(0:未, 1:夫, 2:妻, 3:生存配偶者) であること					
17	筆頭者住所		漢字						
18	筆頭者世帯主		漢字						
19	配偶者一配偶者区分		数字	(1:夫, 2:妻, 3:生存配偶者) であること					
20	配偶者外人区分		数字	(0:日本人, 1:外国人) であること					
21	配偶者カナ氏名		カナ						
22	配偶者漢字氏名		漢字						
23	配偶者住所		漢字						
24	配偶者世帯主		漢字						
25	配偶者生年月日		英数	「日付チェックサブルーチン」					

第2 3 (5)	データチェック (単体表)			作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 定 日 付		版	頁
				審査 (転籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	5 / 19
処 理 名				画 面 名		画 面 I D							
1. 0 単体チェック 3 / 3				転籍届 (その2)									
No	項 目 名	必須	属性	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード		備 考		
32	構成員カナ氏名 (その1)		カナ				「項目エラーがあります。正しく 入力して下さい。」						
33	構成員漢字氏名 (その1)		漢字										
34	構成員住所 (その1)		漢字										
35	構成員世帯主 (その1)		漢字										
36	構成員生年月日 (その1)		英数	「日付チェックサブルーチン」									
37	構成員カナ氏名 (その2)		カナ										
38	構成員漢字氏名 (その2)		漢字										
39	構成員住所 (その2)		漢字										
40	構成員世帯主 (その2)		漢字										
41	構成員生年月日 (その2)		英数	「日付チェックサブルーチン」									
42	構成員カナ氏名 (その3)		カナ										
43	構成員漢字氏名 (その3)		漢字										
44	構成員住所 (その3)		漢字										
45	構成員世帯主 (その3)		漢字										
46	構成員生年月日 (その3)		英数	「日付チェックサブルーチン」									
47	構成員カナ氏名 (その4)		カナ										
48	構成員漢字氏名 (その4)		漢字										
49	構成員住所 (その4)		漢字										
50	構成員世帯主 (その4)		漢字										
51	構成員生年月日 (その4)		英数	「日付チェックサブルーチン」									

第2 3 (6)	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		審査(転籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	6/19
処 理 名		画 面 名	画 面 I D				
2.0 関連チェック 1/4		転籍届					
No	内 容			出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考	
1	(No. 4)送付日=スペースの時、(No. 5)発送元=スペースであること			「関連エラーがあります。正しく入力して下さい。」			
2	(No. 4)送付日≠スペースの時、(No. 5)発送元≠スペースであること						
3	(No. 4)送付日≠スペースの時、(No. 4)送付日≥(No. 3)受領日であること						
4	(No. 4)送付日=スペースの時、(No. 6)在外送付区分=0:(受理分)であること						
5	(No. 5)発送元≠スペースの時、(No. 6)在外送付区分≠0:(受理分)であること						
6	(No. 5)発送元≠スペースかつ(No. 5)発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」のとき (No. 6)在外送付区分=1(国内からの送付)であること						
7	(No. 5)発送元≠スペースかつ(No. 5)発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」以外のとき (No. 6)在外送付区分=2(在外公館の直接送付)または (No. 6)在外送付区分=3(在外公館の国内経由)であること						
8	(No. 7)処理日≠スペースの時、(No. 7)処理日≥(No. 3)受領日であること						
9	(No. 9)郵送日≠スペースの時、(No. 4)送付日=スペースであること						
10	(No. 9)郵送日≠スペースの時、(No. 9)郵送日≤(No. 3)受領日であること						
11	(No. 8)本非区分=1(本籍)の時、 (No. 10)本籍=本籍地又は(No. 11)新本籍=本籍地であること						
12	(No. 10)本籍≠(No. 11)新本籍であること						
13	(No. 15)筆頭者個人除区分=0(在籍)の時、 (No. 16)筆頭者-配偶者区分=0(未)、1(夫)、2(妻)、3(生存配偶者)であること						
14	(No. 15)筆頭者個人除区分=1(除籍)の時、(No. 16)筆頭者-配偶者区分=0(未)かつ (No. 17)筆頭者-住所、(No. 18)筆頭者-世帯主=スペースであること						
15	(No. 16)筆頭者-配偶者区分=0(未)の時、 (No. 19)配偶者-配偶者区分=3(生存配偶者)またはスペース(未入力)であること						
16	【空白】					(No. 16)欠番	
17	(No. 16)筆頭者-配偶者区分=3(生存配偶者)の時、 (No. 19)配偶者-配偶者区分=スペース(未入力)または0(未)であること						

100

第 2 3 (6)	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(転籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	7/19
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0 関連チェック 2/4		転籍届					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
17-1	(No.19)配偶者－配偶者区分 = 3(生存配偶者)の時、 (No.15)筆頭者個人除区分 = 1(除籍) であること			「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
18	(No.19)配偶者－配偶者区分 = スペース(未入力)の時、(No.20)配偶者－外人区分、 (No.21)配偶者－カナ氏名、(No.22)配偶者－漢字氏名、(No.23)配偶者－住所、 (No.24)配偶者－世帯主、(No.25)配偶者－生年月日全て = スペース(未入力) であること						
19	(No.19)配偶者－配偶者区分 ≠ スペース(未入力) かつ (No.20)配偶者－外人区分 = 0(日本人)の時、 (No.21)配偶者－カナ氏名、(No.22)配偶者－漢字氏名、(No.25)配偶者－生年月日全て ≠ スペース(未入力) であること						
19-1	(No.19)配偶者－配偶者区分 ≠ スペース(未入力) かつ (No.20)配偶者－外人区分 = 1(外国人)の時、 (No.21)配偶者－カナ氏名～(No.25)配偶者－生年月日全て = スペース(未入力) であること						
20	(No.19)配偶者－配偶者区分 ≠ スペース(未入力) かつ (No.20)配偶者－外人区分 = 0(日本人)の時、 (No.12)筆頭者－カナ氏名(氏) = (No.21)配偶者－カナ氏名(氏)、かつ (No.13)筆頭者－漢字氏名(氏) = (No.22)配偶者－漢字氏名(氏) であること						
21	(No.20)配偶者－外人区分 = スペース(未入力)の時、 (No.30)名義使用区分 = 0(未使用) であること						
22	(No.20)配偶者－外人区分 = 1(外国人)の時、 (No.30)名義使用区分 = 0(未使用) であること						
23	(No.26)届出人資格1 ≠ 000(未入力) 又は (No.27)届出人資格2 ≠ 000(未入力) であること						
24	(No.26)届出人資格1 = 016、017、019、020、110の時、 (No.28)届出人氏名1 ≠ スペース(未入力) であること						
25	(No.27)届出人資格2 = 016、017、019、020、110の時、 (No.29)届出人氏名2 ≠ スペース(未入力) であること						
26	構成員番号(その1) = スペースの時、(No.32)構成員カナ氏名(その1)、 (No.33)構成員漢字氏名(その1)、(No.34)構成員住所(その1)、(No.35)構成員世帯主(その1)、 (No.36)構成員生年月日(その1)が全て = スペース であること						

第2 3 (6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(転籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	8-1/19
処 理 名		画 面 名	画 面 I D				
2.0 関連チェック 3/4		転籍届					
No	内 容			出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考	
27	構成員番号(その1)≠スペースの時、(No.32)構成員カナ氏名(その1)、 (No.33)構成員漢字氏名(その1)、(No.36)構成員生年月日(その1)が全て ≠ スペースであること			「関連エラーがあります。正しく 入力して下さい。」			
28	構成員番号(その2)=スペースの時、(No. 37)構成員カナ氏名(その2)、 (No. 38)構成員漢字氏名(その2)、(No. 39)構成員住所(その2)、(No. 40)構成員世帯主(その2)、 (No. 41)構成員生年月日(その2)が全て=スペースであること						
29	構成員番号(その2)≠スペースの時、(No. 37)構成員カナ氏名(その2)、 (No. 38)構成員漢字氏名(その2)、(No. 41)構成員生年月日(その2)が全て≠スペースであること						
30	構成員番号(その3)=スペースの時、(No. 42)構成員カナ氏名(その3)、 (No. 43)構成員漢字氏名(その3)、(No. 44)構成員住所(その3)、(No. 45)構成員世帯主(その3)、 (No. 46)構成員生年月日(その3)が全て=スペースであること						
31	構成員番号(その3)≠スペースの時、(No. 42)構成員カナ氏名(その3)、 (No. 43)構成員漢字氏名(その3)、(No. 46)構成員生年月日(その3)が全て≠スペースであること						
32	構成員番号(その4)=スペースの時、(No. 47)構成員カナ氏名(その4)、 (No. 48)構成員漢字氏名(その4)、(No. 49)構成員住所(その4)、(No. 50)構成員世帯主(その4)、 (No. 51)構成員生年月日(その4)が全て=スペースであること						
33	構成員番号(その4)≠スペースの時、(No. 47)構成員カナ氏名(その4)、 (No. 48)構成員漢字氏名(その4)、(No. 51)構成員生年月日(その4)が全て≠スペースであること						
34	構成員番号(その1)≠スペースの時、 (No. 12)筆頭者-漢字氏名(氏)=(No. 33)構成員漢字氏名(その1)(氏)であること						
35	構成員番号(その2)≠スペースの時、 (No. 12)筆頭者-漢字氏名(氏)=(No. 38)構成員漢字氏名(その2)(氏)であること						
36	構成員番号(その3)≠スペースの時、 (No. 12)筆頭者-漢字氏名(氏)=(No. 43)構成員漢字氏名(その3)(氏)であること						

009

第2 3 (6)	データチェック(関連表)	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(転籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	8-2/19
処 理 名		画 面 名	画 面 I D				
2.0 関連チェック 4/4		転籍届					
No	内 容			出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考	
37	構成員番号(その4)≠スペースの時、 (No. 12)筆頭者-漢字氏名(氏)=(No. 48)構成員漢字氏名(その4)(氏)、であること			「関連エラーがあります。正しく 力して下さい。」			

0/0

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁
			審査(転籍届)		システム化調査研究会		平成16年12月 1日		平成22年 3月 1日		13	9-2/19
処 理 名		3.0 審査		1/7								
				(19) →			(21) 本紙へ					
		N O	(20) エラーメッセージ 「配偶者－配偶者区分には誤りがあります。」を表示する。			/						

第2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
			審査(転籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	10/19
処 理 名	3.0 審査	2/7				備 考		
0	その他	(22)審査(届出人資格:筆頭者単独)処理 [3.1]			/			
		(23)→				(24)本紙へ		
2	(25)配偶者－外人区分(0:日本人, その他)							
	0	(26)配偶者－配偶者区分=1:夫(YES, NO)			/			
		YES	(27)名義使用区分(1:夫, 2:妻, その他)		/			
		1	(28)審査(届出人資格:配偶者単独)処理[3.2]		/		昭和 23. 4.15 民事甲 926 号回答	
			(29)→			(30)本紙へ	昭和 23. 5. 6 民事甲 1131 号回答	
		2	(31)審査(届出人資格:筆頭者単独)処理[3.1]		/		昭和 23. 4.15 民事甲 926 号回答	
			(32)→			(33)本紙へ	昭和 23. 5. 6 民事甲 1131 号回答	
		その他	(34)審査(届出人資格:筆頭者、配偶者双方)処理[3.3]		/			
			(35)→			(36)本紙へ		
		NO	(37)エラーメッセージ 「配偶者－配偶者区分には誤りがあります。」					NO. 38 欠番
	その他	(39)審査(届出人資格:筆頭者単独)処理[3.1]			/			
		(40)→				(41)本紙へ		
(1)筆頭者－配偶者区分(0:未婚, 1:夫, 2:妻, 3:生存配偶者)				/				
3	(42-1)名義使用区分(0:未使用, その他)			/				
	0	(42-2)審査(届出人資格:筆頭者単独)処理[3.1]			/			
		(43)→				(44)本紙へ		
	その他	(45)エラーメッセージ 「名義使用区分は入力できません。」を表示する。						

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁	
			審査(転籍届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成12年 3月 1日		4	11-1/19	
処 理 名			3.1 審査(届出人資格:筆頭者単独)		1/2		3-1/7		備 考				
(1) 届出人資格1(000:未入力, 008:筆頭者, 110:未成年後見人, その他)					/								
000	(2) 届出人資格2(008:筆頭者, 110:未成年後見人, その他)				/								
	008	(3) → (34)								(4)～(8)削除			
110	(9) 確認メッセージ				/								
	「事件本人は15歳以上です。法定代理人の届出でよろしいですか？」												
	YES	(10) →					(11)3.0審査へ						
	N O	(12) →							不受理 (13), (14)削除				
その他	(15) エラーメッセージ								不受理				
	「届出人資格2の入力に誤りがあります。」												
008	(16) 届出人資格2(000:未入力, その他)				/								
	000	(17) → (34)								(18)～(22)削除			
その他	(23) エラーメッセージ						(24)3.0審査へ		不受理				
	「届出人資格2の入力に誤りがあります。」												
110	(25) 届出人資格2(000:未入力, その他)				/								
	000	(26) 確認メッセージ				/							
「事件本人は15歳以上です。法定代理人の届出でよろしいですか？」													

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(転籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	13/19
処 理 名		3. 3 審査(届出人資格:筆頭者、配偶者双方)			5/7			
					備 考			
(1) 届出人資格1(000:未入力, 008:筆頭者, 009:配偶者, その他)								
008	(2) 届出人資格2(009:配偶者, その他)							
	009 (3) →				戸108 I			
	その他 (4) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」				(5)3. 0審査へ			
009	(6) 届出人資格2(008:筆頭者, その他)							
	008 (7) →				戸108 I			
	その他 (8) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」				(10)3. 0審査へ			
その他	(9) エラーメッセージ 「届出人資格1の入力に誤りがあります。」							
					(11)～(18)削除			

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁			
			審査(転籍届)		システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	14/19			
処 理 名		3. 4 審査(届出人資格:筆頭者15歳未満) 1/2 6/7					備 考					
(1) 届出人資格1(000:未入力, 016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 110:未成年後見人, その他)		/					昭和23. 10. 15 民事甲 660号通達					
000	(2) 届出人資格2(016:親権者父, 017:親権者母, 019:親権者養父, 020:親権者養母, 110:未成年後見人, その他)		/									
	016,017, 019,020	(3) 確認メッセージ 「単独親権ですか？」							(4) 3. 0審査へ	Nのとき、不受理		
	110	(5) 筆頭者は本籍人である(YES, NO)		/								
		YES	(6) 筆頭者の身分事項に未成年後見事項がある(YES, NO)		/							
			YES	→							(8) 3. 0審査へ	
			N O	(7) エラーメッセージ「事件本人に未成年後見事項がありません。 未成年後見人は届出人にはなれません。」								
	N O	→										
その他	(8-1) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」											
016,019	(9) 届出人資格2(000:未入力, 017:親権者母, 020:親権者養母, その他)		/									
	000	(10) 確認メッセージ 「単独親権ですか？」							(13) 3. 0審査へ	Nのとき、不受理		
	017,020	(11) 確認メッセージ 「共同親権ですか？」							Nのとき、不受理			
	その他	(12) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」										
017,020	(14) 届出人資格2(000:未入力, 016:親権者父, 019:親権者養父, その他)		/									
	000	(15) 確認メッセージ 「単独親権ですか？」							(18) 3. 0審査へ	Nのとき、不受理		
	016,019	(16) 確認メッセージ 「共同親権ですか？」								Nのとき、不受理		
	その他	(17) エラーメッセージ 「届出人資格2の入力に誤りがあります。」										

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(転籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	16/19
処理名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 1/4 (受取側)中間ファイル(届書) ← (引渡側)転籍届画面 入力						
受 取 側		引 渡 側			コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9.	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名	DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名				
中間ファイル (届書) 共通	受領番号	転籍届画面 入力	受領NO				
	選択事件コード						「3 3」をセット
	出張所番号		支所NO				
	受領日		受領日				
	送付日		送付日				
	発送元		発送元				
	在外送付区分		在外送付区分				
	処理日		処理日				
	指示日						
	許可日						
	受理送付区分						在外送付区分=0の時、1 在外送付区分≠0の時、2
	本非区分		本・非本				
	郵送日		郵送日				
	動態区分						「0:不要」をセット
	届区分						「1:創設」をセット
	涉外区分						「0」をセット
	同時決裁受領番号						
	ロック戸籍番号1						本籍人の時、転籍者の戸籍番号をセット
	ロック戸籍番号2						
	ロック戸籍番号3						
	ロック戸籍番号4						
	ロック戸籍番号5						
	事件別内容						3/4~4/4参照
不受理申出処区分							

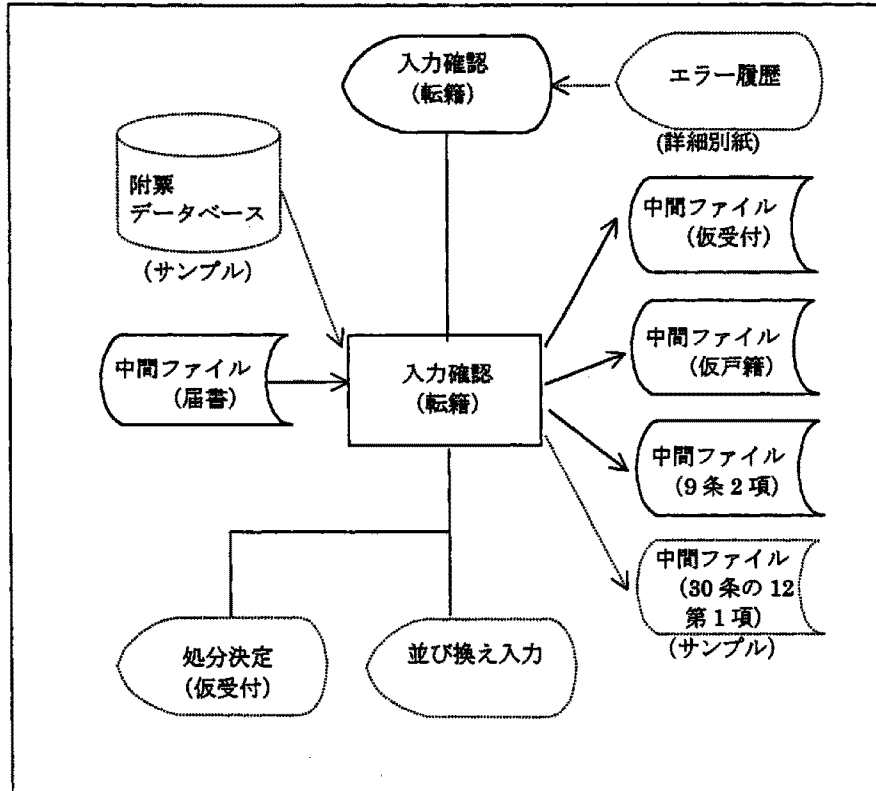
第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
			審査(転籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	17/19
処 理 名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 2/4		(受取側) 中間ファイル(届書)		← (引渡側) 転籍届画面 入力						
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考				
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目						
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	変換有無	出力形態	審査の結果により、1=受理または 2=不受理をセットする。* ZERO 0:未、1:排除		
中間ファイル (届書)		処分区分		転籍届画面 入力								
共通		決裁区分										
		届書排除区分										
* 審査において一つでもエラーがある場合は不受理とする。												

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		審査(転籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	18/19
処 理 名	4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 3/4 (受取側) 中間ファイル(届書) (引渡側) 転籍届画面 入力						
受 取 側	項 目		引 渡 側	項 目		コード	出力形態
DB・ファイル名	目		DB・ファイル名	目		変換有無	備考
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	変換有無	備考
中間ファイル (届書)	本籍コード		転籍届画面 入力	本籍		変換有無	
事件別内容	本籍						
	新本籍コード		新本籍				
	新本籍						
	筆頭者の個人番号						本籍人の時、筆頭者の個人番号をセツト
	カナ氏名(筆頭者)		筆頭者のカナ氏名				
	漢字氏名(筆頭者)		筆頭者の漢字氏名				
	生年月日(筆頭者)		筆頭者の生年月日				
	個人除区分(筆頭者)		筆頭者の個人除区分				
	配偶者入力区分(筆頭者)		筆頭者の配偶者入力区分				
	住所コード(筆頭者)		筆頭者の住所				
	住所(筆頭者)						
	世帯主(筆頭者)		筆頭者の世帯主				
	配偶者入力区分(配偶者)		配偶者の配偶者入力区分				
	外人区分(配偶者)		配偶者の外人区分				
	配偶者の個人番号						本籍人の時、配偶者の個人番号をセツト
	カナ氏名(配偶者)		配偶者のカナ氏名				
	漢字氏名(配偶者)		配偶者の漢字氏名				
	生年月日(配偶者)		配偶者の生年月日				
	住所コード(配偶者)		配偶者の住所				
	住所(配偶者)						
世帯主(配偶者)		配偶者の世帯主					
届出入資格1		届出入資格1					
届出入資格2		届出入資格2					
届出人氏名1		届出人氏名1					
届出人氏名2		届出人氏名2					

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
		審査(転籍届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	19/19	
処 理 名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 4/4		(受取側) 中間ファイル(届書) (引渡側) 転籍届画面 入力					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無			
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	キ=サブメニュー	Z9.,		
中間ファイル	名義使用区分		転籍届画面 入力	名義使用区分					
(届書)	構成員人数			構成員人数					
事件別内容	構成員の個人番号								本籍人の時、構成員の個人番号をセト
	カナ氏名(構成員)			構成員のカナ氏名					構成員の明細について 画面では、4人/画面 ファイルでは、3人/ロードです
	漢字氏名(構成員)			構成員の漢字氏名					
	住所コード(構成員)			構成員の住所					
	住所(構成員)			構成員の世帯主					
	世帯主(構成員)			構成員の生年月日					
生年月日(構成員)									

第2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		入力確認(転籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	1/23

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル (届書)	入 力	中間ファイル (30条の12第1項)	出 力 (サンプル)
附票データベース	入 力 (サンプル)		
中間ファイル (仮受付)	出 力		
中間ファイル (仮戸籍)	出 力		
中間ファイル (9条2項)	出 力		

3. 処理概要

- (1) 中間ファイル(届書)の内容を画面表示する。
- (2) 戸籍変動情報を確定する。
- (3) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する。
- (4) 中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する。
- (5) 中間ファイル(9条2項)を編集・出力する。
- (6) 中間ファイル(30条の12第1項)を編集・出力する。……………(サンプル提示)
- (7) 下記に制御を渡す。
処分決定処理
並び換え処理

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
 - 1.0 データ編集表(入力確認画面)
 - 2.0 戸籍編製マトリックス表
 - 3.0 データ編集表(中間ファイル/仮受付)
 - 4.0 データ編集表(中間ファイル/仮戸籍 [戸籍事項])
 - 4.1 戸籍特定情報
 - 4.1.1 戸籍特定(新戸)
 - 4.2.1 戸籍特定(記録)
 - 4.2 戸籍事項情報
 - 4.2.1 戸籍事項(編製)
 - 4.2.2 戸籍事項(記録)
 - 4.2.3 戸籍事項(消除)
 - 4.3 個人特定情報
 - 4.3.1 個人特定(入籍)
 - 4.3.2 個人特定(記録)
 - 4.4 氏名情報
 - 4.4.1 氏名(入籍)
 - 5.0 データ編集表(中間ファイル/9条2項)
 - 5.1 転籍者
 - 6.0 データ編集表(中間ファイル/30条の12第1項) ……(サンプル提示)
 - 6.1 転籍者

5. 備考(特記事項含む)

第2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			入力確認(転籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	2/23
処 理 名	0.0 本紙 1/2				備 考			
(1) 中間ファイル(届書)の内容を確認画面に出力し、 メッセージ「入力項目を確認し、よければ実行キーを押下してください。」を表示する	[1.0]				/			
(2) キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF5, PF7, PF8, PF11, その他)					/			
実行キー	(3) 中間ファイル(届書)の内容から戸籍編成マトリックス表を参照し、事件本人の 戸籍変動状況を決する				[2.0]	/		
	(4) 中間ファイル(仮受付)を編集・出力する				[3.0]	/		
	(5) 事件本人が本籍人である (YES, NO)				/			
YES	(6) 戸籍の変動状況をもとに中間ファイル(仮戸籍)を編集・出力する				[4.0]	/		
	(7) 戸籍特定情報				/			
	戸籍特定(新戸)	(8) 戸籍特定(新戸)の編集		[4.1.1]	/			
	戸籍特定(記録)	(9) 戸籍特定(記録)の編集		[4.1.2]	/			
	(10) 戸籍事項情報				/			
	戸籍事項(編製)	(11) 戸籍事項(編製)の編集		[4.2.1]	/			
	戸籍事項(記録)	(12) 戸籍事項(記録)の編集		[4.2.2]	/			
	戸籍事項(消除)	(13) 戸籍事項(消除)の編集		[4.2.3]	/			
	(14) 個人特定情報				/			
	個人特定(入籍)	(15) 個人特定(入籍)の編集		[4.3.1]	/			
	個人特定(記録)	(16) 個人特定(記録)の編集		[4.3.2]	/			
	(17) 氏名情報				/			
	氏名(入籍)	(18) 氏名(入籍)の編集		[4.4.1]	/			
	(17-1) 事件本人は在外選挙人である (YES, NO)				/			
YES	(17-2) 事件本人について中間ファイル(30条の12第1項)を 編集・出力する				[6.1]	/		
NO	(19) → (20)				/			
NO					/			
	(20) 在外送付区分=0:受理分 又は 2:在外公館の直接送付である (YES, NO)				/			
YES	(21) 転籍者について中間ファイル(9条2項)を編集・出力する				[7.1]	/		
NO	(22) → (23)				/			
	(23) 新戸編製である (YES, NO)				/			
YES	(24) 筆頭者、配偶者を除く構成員数は2名以上である (YES, NO)				/			

転籍人数分行う

転籍人数分行う

転籍人数分行う、※サンプル提示

附票情報との連動により在外選挙人関連の
対応が戸籍システムで可能な場合

処理 (17-1), (17-2)

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁	
			入力確認(転籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	4/23	
処 理 名	1.0 確認画面(転籍届(その1))表示 1/2		(受取側) 転籍届確認画面 (引渡側) 中間ファイル(届書)										
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無							
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	有=ダブルテン	Z9.,						
転籍届確認画面 (その1)	画面ID		中間ファイル (届書) 共通	画面ID									
	システム日付			システム日付									
	支所NO			出張所番号									
	受領NO			受領番号									
	受領日			受領日		有							
	送付日			送付日		有							
	発送元			発送元									
	在外送付区分			在外送付区分									
	処理日			処理日		有							
	本非区分			本非区分									
	郵送日			郵送日		有							
	本籍		中間ファイル (届書) 事件別内容	本籍コード		有							
	新本籍			本籍									
				新本籍コード		有							
				新本籍									
	筆頭者のカナ氏名			カナ氏名(筆頭者)									
	筆頭者の漢字氏名			漢字氏名(筆頭者)									
	筆頭者の生年月日			生年月日(筆頭者)		有							
	筆頭者の個人除区分			個人除区分(筆頭者)									
	筆頭者の個人除区分名称					有							
	筆頭者の配偶者区分			配偶者区分(筆頭者)									
	筆頭者の配偶者区分名称					有							
	筆頭者の住所			住所コード(筆頭者)		有							
		住所(筆頭者)											
筆頭者の世帯主		世帯主(筆頭者)											

第2 3 (7)	補 足 説 明 書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		入力確認(転籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7/23

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表

項番	条 件				戸籍の変動			
	現本籍		新本籍		全部除籍 4.1.2 4.2.3 4.3.2 * 1	新戸籍編製 4.1.1 4.2.1 4.3.1 4.4.1 * 2	変動なし 4.1.2 4.2.2	
	本籍	非本籍	管内	管外				
1	○		○				○	
2	○			○	○			
3		○	○			○		
4		○		○				

* 1 4.3.2 は画面入力した筆頭者、配偶者、構成員の全ての戸籍が除籍の対象とする。

ただし、筆頭者が除籍(個人除区分=1)の場合、筆頭者の戸籍の変動は行わない。

* 2 4.3.1、4.4.1 は画面入力した転籍者(筆頭者、配偶者、構成員)は、以下の順で記録する。

第1順位 筆頭者区分 (1:筆頭者、0:構成員の順)

第2順位 配偶者区分 (1:夫、2:妻、3:生存配偶者、0:未婚の順)

第3順位 生年月日 (和暦年号は西暦換算で上昇順、年、月、日の順)

第4順位 入力順 (構成員番号の順)

☆管外から管内へ転籍する場合、外国人配偶者の戸籍(個人特定)は作成しないこと

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(転籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	8/23
処 理 名	3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3 (受取側)中間ファイル(仮受付)/共通 ←(引渡側)中間ファイル(届書)						
受 取 側	項 目		引 渡 側	項 目		コード	出力形態
DB・ファイル名	目		DB・ファイル名	目		変換有無	備考
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	変換有無	備考
中間ファイル (仮受付) 共通	受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号		変換有無	
	出張所番号			出張所番号			
	受付事件コード						「33」を設定
	受付日			送付日 または 受領日			送付日≠スペースの場合、送付日 送付日=スペースの場合、受領日
	事件発生日						
	事件発生時分						
	事件発生日時						
	受理送付区分			受理送付区分			
	本非区分			本非区分			
	涉外区分						0:日本人
	証書提出区分						0:届出
	発送日						
	郵送日			郵送日			
	発日						移送データなし
	収日						移送データなし
	指示日						移送データなし
	許可日						移送データなし
	関連受領番号						移送データなし
	届出人資格区分1			届出人資格1 OR 2			資格区分=008:筆頭者または009: 配偶者 以外のとき設定
	届出人資格区分1名称					有	
	届出人氏名1			届出人氏名1 OR 2			
	届出人資格区分2						
	届出人資格区分2名称					有	
	届出人氏名2						

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(転籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	9/23
処 理 名	3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/3 (受取側) 中間ファイル(仮受付) / 共通 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)						
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無			
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	サ-バ-ル-チ-ン	Z 9. ,		
中間ファイル (仮受付) 共通	届後本籍区分		中間ファイル (届書)				戸籍編製マトリックスから設定 (1:入籍、2:新戸籍編製)
	届後本籍コード			新本籍コード			
	届後本籍			新本籍			
	届後本籍の筆頭者			筆頭者の漢字氏名			
	送達確認区分1						届後本籍が非本籍 かつ 在外送付区分=0(受理分)の場合、 1(未到着)を設定。 上記以外は、0(不要)を設定。
	届書送付目録区分						本非区分=1(本籍)の場合、 1(送付要)を設定。 上記以外は、0(送付不要)を設定。 * 本非区分は、共通部の項目を用いる。
	処分区分			処分区分			
決裁区分			決裁区分				

第2 3 (4)	デ ー タ 編 集 表		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			入力確認(転籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成26年 3月 1日	17	10/23
処 理 名		3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)／事件本人 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9. ,	備 考
DB・ファイル名		項 目	DB・ファイル名		項 目			
画面名称		名 称 記 号 名	画面名称		名 称 記 号 名			
中間ファイル (仮戸籍) 事件本人		受領番号		中間ファイル (届書)	受領番号			
		行番号			_____			
		事件本人区分			_____			名義使用区分≠1(夫)又は2(妻)の場合 資格区分1又は2＝008の時、44(筆頭者)で1件作成 資格区分1又は2＝009の時、45(配偶者)で1件作成 資格区分1又は2＝008又は009以外の時、44(筆頭者)で1件作成 名義使用区分＝1(夫)又は2(妻)の場合 資格区分1又は2＝008又は009の時、44(筆頭者)、45(配偶者)で1件ずつ作成
		届出人区分			_____			資格区分1 又は2＝008または009 :1を設定 それ以外 :0を設定
		カナ氏名			_____			事件本人区分 44の場合、筆頭者カナ氏名移送 45の場合、配偶者カナ氏名移送
		漢字氏名			_____			事件本人区分 44の場合、筆頭者漢字氏名移送 45の場合、配偶者漢字氏名移送
		生年月日			_____			事件本人区分 44の場合、筆頭者生年月日移送 45の場合、配偶者生年月日移送
		本籍コード			本籍コード			
		本籍			本籍			
		筆頭者			漢字氏名(筆頭者)			
		送達確認2						現本籍が (本非区分＝2)かつ (在外送付区分＝0)の場合 1(未到着)を設定 上記以外は、0(不要)を設定。

第2 (3) (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁		
			入力確認(転籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	11/23		
処 理 名			4.1.1 戸籍特定(編製)編集・出力		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 戸籍特定				← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考				
DB・ファイル名			DB・ファイル名			変換有無								
画面名称			画面名称			Z9.								
中間ファイル (仮戸籍) 戸籍特定			戸籍番号											
			編製日									処理日がないときは送付日を設定 送付日もないときは受領日を設定		
			改製日											
			回復日											
			消除日											
			本籍コード											
			本籍											
			筆頭者											
			記録者数									在籍者数+除籍者数		
			在籍者数									筆頭者個人除区分=0(在籍)の場合 1+構成員人数 上記以外は、構成員人数		
			除籍者数									筆頭者個人除区分=1(除籍)の場合 1を設定 上記以外は、0を設定		
			戸籍除区分									0:現戸籍		
			戸籍異動区分									0:解除を設定		

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁		
			入力確認(転籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	12/23		
処 理 名			4.1.2 戸籍特定(記録)編集・出力		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 戸籍特定 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)									
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考				
DB・ファイル名			DB・ファイル名			変換有無								
画面名称			画面名称			Z9.,								
中間ファイル (仮戸籍) 戸籍特定			項 目		項 目									
			名 称		記 号 名		名 称		記 号 名					
			戸籍番号				_____							
			編製日				_____							
			改製日				_____							
			消除日				処理日 (または送付日 または受領日)						全部除籍のとき設定 処理日がないときは送付日を設定 送付日もないときは受領日を設定	
			回復日				_____							
			本籍コード				新本籍コード						管内転籍のとき設定	
			本籍				新本籍						同上	
			筆頭者				_____							
			記録者数				_____							
			在籍者数				_____						全部除籍のとき、0を設定	
			除籍者数				_____						全部除籍のとき、記録者数を設定	
戸籍除区分				_____						全部除籍のとき1: 除籍を設定				
戸籍異動区分				_____										

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(転籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	13/23	
処 理 名	4.2.1 戸籍事項(編製)編集・出力 1/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/戸籍事項 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)						
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無				
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	(ダブルチェック)	Z9.			
中間ファイル (仮戸籍) 戸籍事項	個人番号		中間ファイル (届書)				決裁処理で決定	
	行番号							
	出力区分						0を設定	
	タイトルコード						3301を設定	
	記録コード						3301を設定	
	管掌者コード							
	事件発生日		受領日					
	転籍日		受領日					
	入 戸 籍	従前本籍		本籍				
	除 戸 籍	新本籍						
	届	資格		届出人資格1				届出人資格1、2 が何れか一方のみ項目がある場合、その内容を移送する。両方ある場合は、資格を統合した内容に変換した後移送する。 (筆頭者と配偶者の場合は、スペース)但し、名義使用区分が1、2の場合は、対応する「夫」「妻」を移送する。 詳細編集内容は次頁参照
		資格名称		または 届出人資格2				
	出	氏名		届出人氏名1 または 届出人氏名2				届出人資格1、2 が何れか一方が110(未成年後見人)のとき該当氏名を移送。
	送 付	送付を受けた日		送付日				
		受理者		発送元				
	許 可	許可日						
		許可書謄本を						
		受けた日						
		許可を受けた者						
	従前の記録							
本籍								

第2 3 (4)	データ編集表	作業名 入力確認(転籍届)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成 6年12月 1日	改訂日付 平成12年 3月 1日	版 4	頁 14/23
処 理 名	4.2.1 戸籍事項(編製)編集・出力 2/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/戸籍事項 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無 (ダブルチェック)	Z9..		
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名				
中間ファイル (仮戸籍)	記録 記録日	中間ファイル (届書)	処理日				
戸籍事項	特記 特記事項					名義使用区分が1または2の場合 '夫婦名義で届出'を設定	

届出人資格の編集内容

入力された届出人資格1、2の組合せにより以下に示す資格名称を移送する。

資格2 資格1	000 (未入力)	008 (筆頭者)	009 (配偶者)	016 (親権者父)	017 (親権者母)	019 (親権者養父)	020 (親権者養母)	110 (未成年後見人)
000(未入力)		夫または妻 *1	夫または妻 *1	親権者父	親権者母	親権者養父	親権者養母	未成年後見人
008(筆頭者)	夫または妻 *1							
009(配偶者)	夫または妻 *1							
016(親権者父)	親権者父				親権者父母		親権者父、養母 *2	
017(親権者母)	親権者母			親権者父母		親権者母、養父 *2		
019(親権者養父)	親権者養父				親権者母、養父 *2		親権者養父母	
020(親権者養母)	親権者養母			親権者父、養母 *2		親権者養父母		
110(未成年後見人)	未成年後見人							

*1:名義使用区分 = 1 のとき「夫」

名義使用区分 = 2 のとき「妻」を設定する

*2:届出人資格1、2にそれぞれ資格名称を設定する

EX. 019(親権者養父)と017(親権者母)の場合

【届出人(1)】親権者養父

【届出人(2)】親権者母

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁	
		入力確認(転籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	15/23	
処 理 名	4.2.2 戸籍事項(記録)編集・出力 1/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/戸籍事項 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)						
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無				
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	(サブルーチン)	Z9..			
中間ファイル (仮戸籍)	個人番号	中間ファイル (届書)						
戸籍事項	行番号							
	出力区分					0を設定		
	タイトルコード					3301を設定		
	記録コード					3301を設定		
	管掌者コード							
	事件発生日		受領日					
	転籍日		受領日					
	入 戸 籍	従前本籍						
	除 戸 籍	新本籍						
	届	資格	届出人資格1				届出人資格1、2 が何れか一方のみ項目がある場合、その内容を移送する。両方ある場合は、資格を統合した内容に変換した後移送する。 (筆頭者と配偶者の場合は、スペース)但し、名義使用区分が1、2の場合は、対応する「夫」「妻」を移送する。 詳細編集内容は次頁参照	
		資格名称	または 届出人資格2					
	出	氏名	届出人氏名1 または 届出人氏名2				届出人資格1、2 が何れか一方が110(未成年後見人)のとき該当氏名を移送。	
	送 付	送付を受けた日	送付日					
		受理者	発送元					
	許 可	許可日						
		許可書謄本を 受けた日						
		許可を受けた者						
	従前の記録							
本籍			本籍					

第2 3 (4)	データ編集表	作業名 入力確認(転籍届)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成 6年12月 1日	改訂日付 平成12年 3月 1日	版 4	頁 16/23
処理名	4.2.2 戸籍事項(記録)編集・出力 2/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)/戸籍事項 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無			
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	(ダブルチェック)	Z9..		
中間ファイル (仮戸籍)	記録 記録日		中間ファイル (届書)	処理日			
戸籍事項	特記 特記事項						名義使用区分が1または2の場合 '夫婦名義で届出'を設定

届出人資格の編集内容

入力された届出人資格1、2の組合せにより以下に示す資格名称を移送する。

資格2 資格1	000 (未入力)	008 (筆頭者)	009 (配偶者)	016 (親権者父)	017 (親権者母)	019 (親権者養父)	020 (親権者養母)	110 (未成年後見人)
000(未入力)		夫または妻 *1	夫または妻 *1	親権者父	親権者母	親権者養父	親権者養母	未成年後見人
008(筆頭者)	夫または妻 *1							
009(配偶者)	夫または妻 *1							
016(親権者父)	親権者父				親権者父母		親権者父、養母 *2	
017(親権者母)	親権者母			親権者父母		親権者母、養父 *2		
019(親権者養父)	親権者養父				親権者母、養父 *2		親権者養父母	
020(親権者養母)	親権者養母			親権者父、養母 *2		親権者養父母		
110(未成年後見人)	未成年後見人							

*1:名義使用区分 = 1 のとき「夫」

名義使用区分 = 2 のとき「妻」を設定する

*2:届出人資格1、2にそれぞれ資格名称を設定する

EX. 019(親権者養父)と017(親権者母)の場合

【届出人(1)】親権者養父

【届出人(2)】親権者母

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名 入力確認(転籍届)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成 6年12月 1日	改訂日付 平成12年 3月 1日	版 4	頁 17/23	
処 理 名	4.2.3 戸籍事項(消除)編集・出力 1/2	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 戸籍事項 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)						
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無				
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	(サブルーチン)	Z9.,			
中間ファイル (仮戸籍) 戸籍事項	個人番号		中間ファイル (届書)					
	行番号							
	出力区分						0を設定	
	タイトルコード						3301を設定	
	記録コード						3301を設定	
	管掌者コード							
	事件発生日							
	転籍日							
	入 戸 籍	従前本籍						
	除 戸 籍	新本籍						
	届	資格		届出人資格1				届出人資格1、2 が何れか一方のみ項目がある場合、その内容を移送する。両方ある場合は、資格を統合した内容に変換した後移送する。前頁参照(筆頭者と配偶者の場合は、スペース)但し、名義使用区分が1、2の場合は、対応する「夫」「妻」を移送する。
		資格名称		または 届出人資格2				
	出	氏名		届出人氏名1 または 届出人氏名2				届出人資格1、2 が何れか一方が110(未成年後見人)のとき該当氏名を移送。
	送 付	送付を受けた日		送付日				
		受理者		発送元				
	許 可	許可日						
		許可書謄本を 受けた日						
		許可を受けた者						
		従前の記録						
		本籍						

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁	
			入力確認(転籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	18/23	
処 理 名		4.2.3 戸籍事項(消除)編集・出力 2/2		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 戸籍事項		←(引渡側) 中間ファイル(届書)							
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考			
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無					
画面名称		名 称		記 号 名		画面名称		名 称		記 号 名			
中間ファイル		記録	記録日			中間ファイル		処理日					
(仮戸籍)		特記	特記事項			(届書)					名義使用区分が1または2の場合 '夫婦名義で届出'を設定		
戸籍事項													

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁	
			入力確認(転籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	19/23	
処 理 名	4.3.1 個人特定(編製)編集・出力			(受取側)中間ファイル(仮戸籍)/個人特定				←(引渡側)中間ファイル(届書)					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無							
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サブルーチン	Z9.						
中間ファイル (仮戸籍) 個人特定	個人番号		中間ファイル (届書)					決裁処理で設定					
	戸籍番号								決裁処理で設定				
	戸籍記録順位番号								2.0 戸籍編製マトリックス表 #2 で示した順で順次番号を付番する				
	入籍日			処理日 (または送付日 または受領日)					処理日がないときは送付日を設定 送付日もないときは受領日を設定				
	除籍日			処理日 (または送付日 または受領日)					個人除区分=0の時、設定しない 個人除区分≠0の時、上記入籍日と 同一日を設定する				
	性別												
	生年月日			生年月日									
	筆頭者区分								筆頭者の場合：1を設定 その他：0を設定				
	配偶者区分			配偶者入力区分					筆頭者、配偶者の場合： 配偶者入力区分を移送 その他：0を設定				
	父												
	母												
	父母との続柄												
	養父												
	養母												
	養父母との続柄												
前個人番号													
個人除区分								0：在籍者を設定 但し、筆頭者かつ個人除区分≠0の 場合には入力された区分を設定					

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
		入力確認(転籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	20/23	
処 理 名	4.3.2 個人特定(記録)編集・出力		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) / 個人特定		←(引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サブ-フィン	Z9.,	
中間ファイル (仮戸籍) 個人特定	個人番号		中間ファイル (届書)					
	戸籍番号							
	戸籍記録順位番号							
	入籍日							
	除籍日			処理日 (または送付日 又は受領日)				個人除区分≠0の場合は、既存区分 を移送(変更なし) 個人除区分=0の場合は、 処理日≠ｽﾊﾞ-ｽ:処理日 送付日≠ｽﾊﾞ-ｽ:送付日 他は受領日
	性別							
	生年月日							
	筆頭者区分							
	配偶者区分							
	父							
	母							
	父母との続柄							
	養父							
	養母							
	養父母との続柄							
前個人番号								
個人除区分							既存の区分が0の場合、2(戸籍消除) を設定。 上記以外は、既存区分内容を移送。	

第 2 3 (4)	デ ー タ 編 集 表		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 定 日 付		版	頁
			入力確認 (転籍届)		システム化調査研究会		平成 6 年 1 2 月 1 日		平成 年 月 日		1	2 1 / 2 3
処 理 名		4.4.1 氏名 (入籍) 編集・出力			(受取側) 中間ファイル (飯戸籍) / 氏名 ← (引渡側) 中間ファイル (届書)							
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考		
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無				
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		変換有無		出力形態		
中間ファイル (飯戸籍) 氏名		個人番号		中間ファイル (届書)		_____				Z 9 . .		
		行番号				_____						
		カナ氏名				カナ氏名 (事件者の カナ氏名)						
		漢字氏名				漢字氏名 (事件者の 漢字氏名)						
044												

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(転籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	22/23
処理名	5.1 転籍者 編集・出力 1/X		(受取側)中間ファイル(9条2項)/転籍者		(引渡側)中間ファイル(届書)		
受 取 側		引 渡 側		コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9.	備 考	
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名	DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記号名				
中間ファイル(9条2項) 転籍者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号			
	出張所番号			出張所番号			
	市区町村コード			住所コード			市区町村部分だけのコード
	宛名						市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード						33(転籍届)
	受理日			受領日 or 送付日			送付日がない場合に受領日を設定
	個人番号						本籍人の場合は個人番号を設定
	新氏名			漢字氏名(筆頭者, 配偶者, 構成員)			
	旧氏名			漢字氏名(筆頭者, 配偶者, 構成員)			
	新生年月日			生年月日(筆頭者, 配偶者, 構成員)			
	旧生年月日			生年月日(筆頭者, 配偶者, 構成員)			
	新父母との続柄						
	旧父母との続柄						
	新本籍コード			新本籍コード			
	新本籍			新本籍			
	旧本籍コード			本籍コード			
	旧本籍			本籍			
	新筆頭者			漢字氏名(筆頭者)			
	旧筆頭者			漢字氏名(筆頭者)			
	住所コード			住所コード(筆頭者, 配偶者, 構成員)			項目がある場合移送

045

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
			入力確認(転籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	23/23
処 理 名			5.1 転籍者 編集・出力 1/2			(受取側) 中間ファイル(9条2項) / 転籍者 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)						
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考		
DB・ファイル名		項 目	DB・ファイル名		項 目	変換有無						
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	Z9.				
中間ファイル(9条2項) 転籍者		住所		中間ファイル(届書)		住所(筆頭者, 配偶者, 構成員)				項目がある場合移送		
		方書				住所(筆頭者, 配偶者, 構成員)				項目がある場合移送		
		住定日										
		住民日										
		世帯主										
		世帯主との続柄										

第2 3 (4)	データ編集表 (サンプル提示)		作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			入力確認(転籍届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	23-1/23
処理名		6.1 転籍者 編集・出力	1/2	(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項) / 転籍者 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側			引 渡 側			コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 Z9.	備 考	
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名		DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名					
中間ファイル (30条の12第1項) 転籍者	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号					
	出張所番号			出張所番号					
	市区町村コード			附票データベース	在外選挙人名簿 登録市区町村コード				
	宛名								市区町村を宛名に変換した項目
	事件コード		中間ファイル(届書)					33(転籍届)	
	受理日			送付日又は受領日				送付日がない場合は受領日を設定	
	個人番号							本籍人の場合は個人番号を設定	
	新氏名			漢字氏名(筆頭者, 配偶者, 構成員)					
	旧氏名			漢字氏名(筆頭者, 配偶者, 構成員)					
	新生年月日			新生年月日(筆頭者, 配偶者, 構成員)					
	旧生年月日			旧生年月日(筆頭者, 配偶者, 構成員)					
	新父母との続柄								
	旧父母との続柄								
	新本籍コード			新本籍コード					
	新本籍			新本籍					
	旧本籍コード			本籍コード					
	旧本籍			本籍(筆頭者)					
	新筆頭者			漢字氏名(筆頭者)					
	旧筆頭者			漢字氏名(筆頭者)					
	住所コード			住所コード(筆頭者, 配偶者, 構成員)				項目がある場合移送	

第2 3 (4)	データ編集表 (サンプル提示)		作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			入力確認(転籍届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年3月1日	2.1	23-2/23
処理名		6.1 転籍者 編集・出力 2/2		(受取側) 中間ファイル(30条の12第1項) / 転籍者 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)					
受 取 側			引 渡 側			コード 変換有無 サ=サブルーチン	出力形態 29.	備 考	
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名		DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名					
中間ファイル (30条の12第1項) 転籍者	住所		中間ファイル(届書)	住所(筆頭者 配偶者, 構成員)				項目がある場合移送	
	方書			方書(筆頭者, 配偶者, 構成員)				項目がある場合移送	
	住定日								
	住民日								
	世帯主								
	世帯主との続柄								

046-2

第 2 3 (1)	システム処理の概要説明	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		並び換え（転籍届）	システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	1 / 1

1. 並び換え（転籍届）処理範囲外の処理

2. 並び換え（転籍届）入力画面の意義

（1）転籍を行う当事者（筆頭者及び配偶者を除く）の新記録順位を入力する。

3. その他

（1）中間ファイル（仮戸籍：個人特定、氏名）を以下の順に分類し新順位で中間ファイル（仮戸籍：個人特定、氏名）を作成してあること

第 1 順位 筆頭者区分 （1：筆頭者， 0：構成員の順）

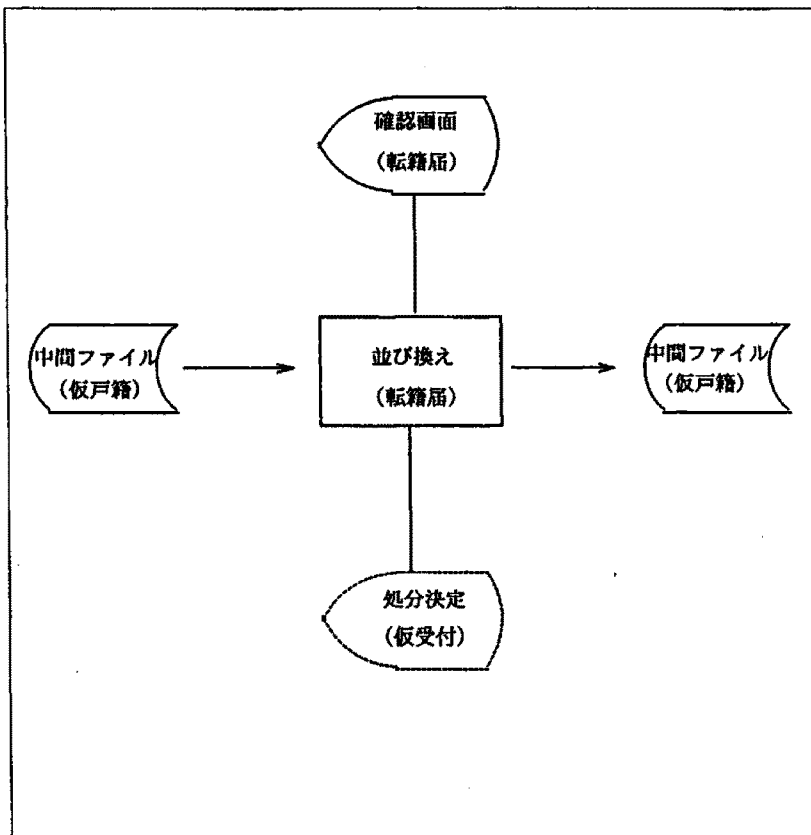
第 2 順位 配偶者区分 （1：夫， 2：妻， 3：生存配偶者， 0：未の順）

第 3 順位 生年月日 （上昇順：年号は西暦換算で上昇順になること）

第 4 順位 入力順 （画面入力順）

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		並び換え (転籍届)	システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	1 / 4

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル (仮戸籍)	入出力		

3. 処理概要

- (1) 新記録順位のチェック
- (2) 処分決定処理に制御を渡す

4. 機能体系 (要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
 - 1.0 新記録順位チェック
 - 2.0 データ編集表 (並び換え (転籍届) 画面)

5. 備考 (特記事項含む)

第 2 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
			並び換え（転籍届）	システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	2 / 4
処 理 名	0. 0 本紙				備 考			
	(1) 中間ファイル（仮戸籍：個人特定）を画面表示する ただし筆頭者、配偶者の新記録順位項目は入力禁止にする				/			
	(2) キー選択（実行キー、PF1、PF2、PF7、PF8、PF11、PF12、その他）				/			
実行キー	(3) 新記録順位チェック（OK：YES、NG：NO） [1. 0]				/			
	YES	(4) 中間ファイル（仮戸籍：個人特定）を新記録順位で分類し編集出力			/			
		(5) 画面の入力項目を全て入力禁止とする			/			
		(6) 新記録順位で「並び換え（転籍届）」画面を編集				(8) 同画面を編集する		
	NO	(7) エラーメッセージを表示する						
PF1	→					(9) 業務選択に制御を渡す		
PF2	→					(10) 届出選択に制御を渡す		
PF5	「中間ファイル（仮戸籍：個人特定）の順序を記録順位とする。」					(11) 入力確認に制御を渡す		
PF7	(12) 前ページがあるか（ある：YES、なし：NO）				/			
	あ る	(13) 前ページ分の「並び換え（転籍届）」画面を編集				(15) 同画面を編集する		
	な し	(14) エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する						
PF8	(16) 次ページがあるか（ある：YES、なし：NO）				/			
	あ る	(17) 次ページ分の「並び換え（転籍届）」画面を編集				(20) 同画面を編集する		
	な し	(18) エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する						
PF10	(19) 画面の入力項目の入力禁止を解除する ただし筆頭者、配偶者の新記録順位項目は入力禁止にする					入力項目が入力禁止のときのみ有効		
PF11	「中間ファイル（仮戸籍：個人特定）の順序を記録順位とする。」					(21) 処分決定処理に制御を渡す		
PF12	(22) 入力画面を初期化する					(24) 同画面を編集する		
その他	(23) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」							

第2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
			並び換え（転籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3 / 4
処 理 名	1. 0 新記録順位チェック					備 考		
(1) 構成員分繰り返す					(2) 本紙へ			
(3) 新記録順位が入力されている (YES, NO)					/			
YES (4) 新記録順位は00<新載順位≤在籍数である					/			
YES (5) 新記録順位は同生年月日者の番号である (YES, NO)					/	戸14		
YES (6) → (12)								
NO (7) エラーメッセージ 「同生年月日者どうしの記録順位の変更しか出来ません。」						(9) 本紙へ		
NO (8) エラーメッセージ 「新記録順位は設定可能範囲を超えています。」								
NO (10) 構成員番号を新記録順位に移送					/			
(11) → (12)					/			
(12) 新記録順位は重複している (YES, NO)					/	新記録順位を新たな構成員番号として移送する前に、既に新構成員番号が他の構成員にて設定されているか判定する。まだ未設定ならば、新たな構成員番号として移送する。		
YES (13) エラーメッセージ 「新記録順位が重複しています。」						(14) 本紙へ		
NO (15) 新記録順位を構成員番号（新）へ移送する					/			

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
		入力確認(転籍届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4/4	
処 理 名	2.0 並び換え(転籍届)表示		並び換え(転籍届)画面		←(引渡側)中間ファイル(仮戸籍)				
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無			
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	変換有無	Z 9. .		
並び換え (転籍届)画面	画面ID		中間ファイル (届書) 共通	画面ID					
	システム日付			システム日付					
	支所NO			出張所番号					
	受領NO			受領番号					
	受領日			受領日		有			
	送付日			送付日		有			
	発送元			発送元					
	在外送付区分			在外送付区分					
	処理日			処理日		有			
	本非区分			本非区分					
	郵送日		郵送日		有				
	NO							仮戸籍(個人特定、氏名)の格納順を一連番号として設定	
	漢字氏名		仮戸籍(氏名)	漢字氏名				仮戸籍(個人特定、氏名)を順次表示する 1画面/6件	
	筆頭者区分		仮戸籍	筆頭者区分		有			
	配偶者区分		(個人特定)	配偶者区分		有			
	生年月日			生年月日		有			

第7.2.(5)「異動」處理

33. 就籍屆

標準仕様書修正履歴

1/1

平成10年2月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料 NO
1	第7.2.(5).33 (就籍届)	1. 審査 (1) 単体チェック ・ 必須チェックの解除 就籍人住所、就籍人世帯主、就籍人住定日 (2) 中間ファイル編集(届書)修正 ・ 指示日、許可日の編集を削除 3. 入力確認 (1) 本紙 ・ 誤字修正 (3)～戸籍編成 → (3)～戸籍編製 (2) 戸籍編製マトリクス表 ・ 誤字修正 新本籍編製 → 新戸籍編製 (3) 中間ファイル編集(仮受付) ・ 指示日、許可日の編集条件を削除 ・ 届後本籍区分の編集条件を削除 ・ 届後本籍コードの編集条件を削除 ・ 届後本籍の編集条件を削除 ・ 届後本籍の筆頭者の編集条件を削除 ・ 送達確認1の編集条件を削除 ・ 筆頭者項目及び編集条件を追加 ・ 送達確認2の編集条件を修正 (4) 中間ファイル編集(事件本人:9条2項) ・ 受理日編集条件修正	004 008 012 015 016 016 017 017 017 017 018 018 020	

標準仕様書修正履歴

版数:4 1/1
平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).33 (就籍届)	成年後見法施行によるシステム対応 1. システム処理の概要説明 (1) 業務処理範囲外の処理 ・成年後見人による届出の場合を追加 2. 審査 (1) 単体チェック ・届出人資格である「030:後見人」を「110:未成年後見人」に変更 (2) 審査 ・届出人資格である「030:後見人」を「110:未成年後見人」に変更 ・事件本人が15歳以上で「110:未成年後見人」が届出人の場合は確認メッセージを表示	001 005 007	

版数:5 1/1
平成13年3月

70268

標準仕様書修正履歴

版数:8.3 1/1

平成16年11月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).33 (就籍届)	「続柄の記載更正(申出)」に伴うシステムへの対応 1. 審査 (1) 単体チェック ・ 父母との続柄のチェックを追加	004	

標準仕様書修正履歴

版数:11 1/1

平成19年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).33 (就籍届)	標準仕様書修正 1. 要件定義ワークシート 3.0 審査 1/1 ・ 受領日と送付日が同日のチェックを追加	007	

標準仕様書修正履歴

版数:13 1/1
平成22年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).33 (就籍届)	標準仕様書修正 1. 入力確認 (1) 中間ファイル(仮戸籍)編集・出力 ・タイトルコード「備考欄」を修正 3101 → 3401	019	

標準仕様書修正履歴

版数:14.1 1/1
平成23年9月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).33 (就籍届)	1. 民法改正に伴う標準仕様書改版 (1) 中間ファイル(仮戸籍)編集・出力 ・身分事項の項目名称変更 就籍許可の裁判発効日 → 就籍許可の裁判確定日	019	

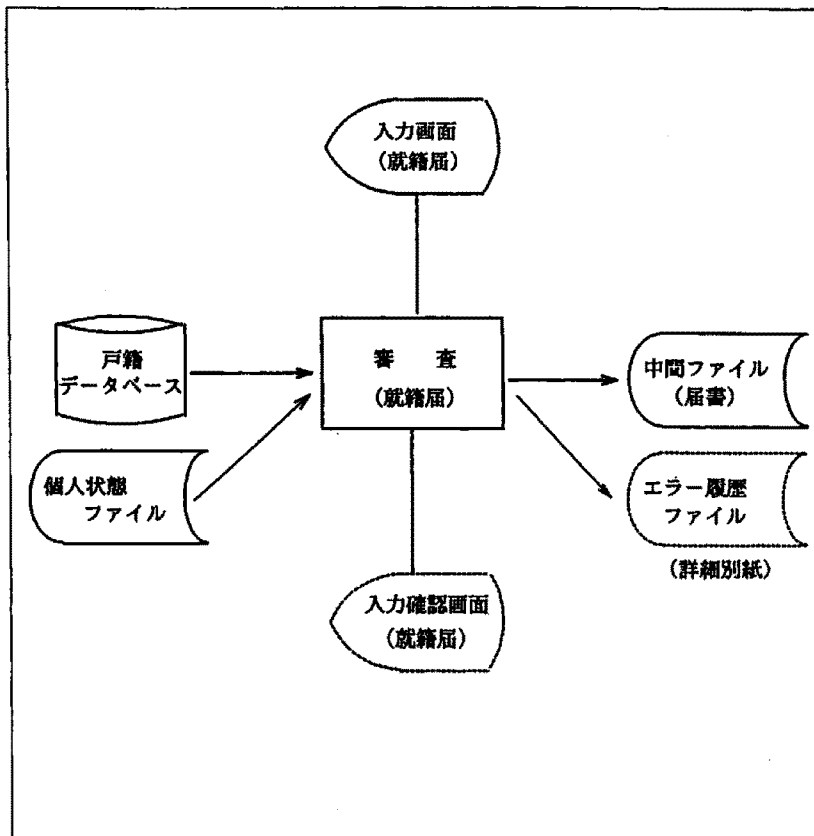
標準仕様書修正履歴

版数:18 1/1
平成27年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(5).33 (就籍届)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1. データチェック(関連表) 就籍13 2.0 関連チェック 事件本人と筆頭者の氏が同一であることについて 関連チェックを追加	006	

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		審査（就籍届）	システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	1 / 9

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
戸籍DB	入 力		
個人状態ファイル	入 力		
中間ファイル（届書）	出 力		
エラー履歴ファイル	出 力		

3. 処理概要

- (1) 就籍届の内容を画面入力する。
- (2) 就籍で入力された項目の単体チェックを行う。
- (3) 就籍で入力された項目の関連チェックを行う。
- (4) 審査を行う。
- (5) 就籍届から中間ファイル（届書）を編集し、出力する。
- (6) 入力確認（就籍届）に制御を渡す。

4. 機能体系（要件定義書の構成）

- 0.0 本紙
 - 1.0 データチェック（単体表）
 - 2.0 データチェック（関連表）
 - 3.0 審査
 - 4.0 データ編集表（中間ファイル／届書）

5. 備考（特記事項含む）

- (1) 就籍人の年齢計算について
受領日を基準日として計算する。

第2 (3)		要件定義ワークシート		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版		頁	
				審査(就緒届)		システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成 年 月 日		1		2/9	
処 理 名		0.0 本紙										備 考			
(1) 届書内容を画面入力する		/										「届出に1」で受領番号が入力された場合、 届書ファイルから画面編集をおこなう。			
(2) キー選択(実行キー、PF1、PF2、PF10、PF11、PF12、その他)		/													
実行キー	(3) 入力項目の単体チェック(OK: YES, NG: NO)		[1.0]		/										
	YES	(4) 入力項目の関連チェック(OK: YES, NG: NO)		[2.0]		/									
		YES	(5) 画面の入力項目を全て入力禁止とする		/										
			(6) 審査(OK: YES, NG: NO)		[3.0]		/								
			YES	(7) 中間ファイル(届書)編集出力		[4.0]				(8) 入力確認画面に制 御を渡す					
		NO		(9) メッセージの種類(審査エラー、確認)		/		(12) 同画面を編集する		メッセージをエラー履歴に出力する 確認と応答をエラー履歴に出力する					
					審査エラー	(10) エラーメッセージを表示する									
			確 認	(11) 確認メッセージを表示し、メッセージに 対して応答の後、以降の審査を続行する											
			NO	(13) エラーメッセージを表示する											
			NO	(14) エラーメッセージを表示する											
PF1	→						(15) 業務選択に制御を 渡す								
PF2	→						(16) 届出選択に制御を 渡す								
PF10	(17) 画面の入力項目の入力禁止を解除する						(18) 同画面を編集する		入力項目が入力禁止のときのみ有効						
PF11	(19) 当該審査エラーの確認後、以降の審査を続行する						(20) 同画面を編集する		審査エラー発生時のみ有効						
PF12	(21) 入力画面を初期化する						(22) 同画面を編集する								
その他	(23) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました」						(24) 同画面を編集する								

第 2 3 (5)	データチェック(単体表)		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版		頁	
			審査(就籍届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成16年11月 1日		8. 3		3/9	
処 理 名			画 面 名			画 面 I D								
1. 0 単体チェック表 1/2			入力画面(就籍届)											
No	項 目 名	必須	属性	内 容			出力エラーメッセージ			エラーコード	備 考			
1	支所No		数字				「項目エラーがあります。正しく 入力して下さい。」							
2	受領No		数字											
3	受領日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」										
4	送付日		英数	「日付チェックサブルーチン」										
5	発送元		漢字											
6	在外送付区分	○	数字	(0:受理分, 1:国内からの送付, 2:在外公館の直接送付, 3:在外公館の国内経由) であること										
7	処理日		英数	「日付チェックサブルーチン」										
8	本非区分	○	数字	(1:本籍, 2:非本籍) であること										
9	郵送日		英数	「日付チェックサブルーチン」										
10	就籍人カナ氏名	○	カナ											
11	就籍人漢字氏名	○	漢字											
12	就籍人住所		漢字											
13	就籍人世帯主		漢字											
14	就籍人本籍	○	漢字											
15	就籍人筆頭者	○	漢字											
16	就籍人父の氏名		漢字											
17	就籍人母の氏名		漢字											
18	就籍人生年月日	○	数字											
19	就籍人戸籍変動区分	○	英数	(1:新戸籍編製, 2:父母の現在戸籍に入る, 3:配偶者 の戸籍に入る) であること										
20	就籍人住定日		英数	「日付チェックサブルーチン」										
21	就籍人裁判確定日	○	英数	「日付チェックサブルーチン」										
22	就籍人父母続柄	○	英数	(11:長男～29:十九男, 31:長女～49:十九女) であること										
23	就籍人就籍原因		英数	(スペース:家庭裁判所の許可, 1:国籍存在確認の審判確定, 2:親子関係存在確認の審判確定) であること										

住基8,9Ⅱ

住基8,9Ⅱ

第 2 3 (5)	データチェック(単体表)		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁
			審査(就籍届)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成12年 3月 1日		4	4/9
処 理 名			画 面 名			画 面 I D						
1. 0 単体チェック表 2/2			入力画面(就籍届)									
No	項 目 名	必須	属性	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考		
24	届出人資格	○	英数	(098:事件本人, 110:未成年後見人, 029:親権代行者, 016:親権者父, 017:親権者母)であること			「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			戸110 I		
25	届出人氏名		漢字									

第 2 3 (6)	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		審査(就籍届)	システム化調査研究会	平成 6 年12月 1 日	平成27年 3月 1日	18	5／9
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2. 0 関連チェック		就籍届					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
1	(No. 4) 送付日= スペースのとき, (No. 5) 発送元= スペースであること			関連エラーがあります。正しく入力してください。			
2	(No. 4) 送付日≠スペースのとき, (No. 5) 発送元≠ スペースであること						
3	(No. 4) 送付日≠スペースのとき, (No. 4) 発送元≥ (No.3)受領日であること						
4	(No. 4) 送付日= スペースのとき, (No. 6) 在外送付区分=0 :受理分 であること						
5	(No. 5) 発送元≠ スペースのとき, (No. 6) 在外送付区分≠0 :受理分 であること						
6	(No. 5) 発送元≠ スペースかつ (No. 5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」の時、 (No. 6) 在外送付区分=1 :国内からの送付 であること						
7	(No. 5) 発送元≠ スペースかつ (No. 5) 発送元の最終文字が「市」「区」「町」「村」「長」以外の とき (No. 6) 在外送付区分=2 : 在外公館の直接送付 または (No. 6) 在外送付区分=3 : 在外公館の国内経由 であること						
8	(No. 7) 処理日≠ スペースのとき, (No. 7) 処理日≥ (No. 3) 受領日であること						
9	(No. 9) 郵送日≠ スペースのとき, (No. 4) 送付日= スペースであること						
10	(No. 9) 郵送日≠ スペースのとき, (No. 9) 郵送日≤ (No. 3) 受領日であること						
11	(No. 3) 受領日≠ (No. 21) 審判日であること						
12	(No. 4) 送付日≠ スペースの時、(No. 4) 送付日≥ (No. 21) 審判日であること						
13	(No. 7) 処理日≠ スペースの時、(No. 7) 処理日≥ (No. 21) 審判日であること						
14	(No. 9) 郵送日≠ スペースの時、(No. 9) 郵送日≥ (No. 21) 審判日であること						
15	(No. 24) 届出人資格= 098の時、(No. 25) 届出人氏名=スペースであること						
16	(No. 24) 届出人資格≠098の時、(No. 25) 届出人氏名≠スペースであること						
17	(No. 11) 就籍人漢字氏名の氏 = (No.15)就籍人筆頭者の氏 であること						

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			審査(就籍届)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	6/9
処 理 名	3.0 審査 1/1				備 考			
(0-1) 受領日 = 送付日である				/				
YES	(0-2) 確認メッセージ「受領日と送付日が同一です。処理をしてよろしいですか?」(YES, NO)			/				
	YES	(0-3) → (1)		/				
	N O	(0-4) →			(0-5)本紙へ	画面項目修正(審査完了しない)		
N O	(0-6) → (1)							
(1) 戸籍変動区分(1:新戸籍編製, その他)				/				
1	(2) 就籍人氏名と筆頭者は同じである(YES, NO)			/				
	YES	(3) → (10)		/				
	N O	(4) エラーメッセージ 「氏名と筆頭者が一致していません。」			(5)本紙へ			
その他	(6) 就籍人の氏と筆頭者の氏は同じである(YES, NO)			/				
	YES	(7) → (10)						
	N O	(8) エラーメッセージ 「氏名と筆頭者の氏が一致していません。」			(9)本紙へ			
(10) 就籍人の年齢は15歳以上である(YES, NO)				/			戸32	
YES	(11) 届出人資格(098:事件本人, 110:未成年後見人, その他)			/				
	110	(12-1) 確認メッセージ(YES, NO) 「事件本人は15歳以上です。法定代理人の届出でよろしいですか。」						
		YES	(12-2) → (19)					
		N O	(12-3) →					不受理
	098	(12) → (19)			(13)本紙へ			
	その他	(14) エラーメッセージ 「届出人資格に誤りがあります。」						
N O	(15) 届出人資格(098:事件本人, その他)			/				
	098	(16) エラーメッセージ 「届出人資格に誤りがあります。」			(17)本紙へ			
	その他	(18) → (19)						
(19) 受領日 < 裁判確定日 + 10日 である				/			戸110, 戸111	
YES	(20) →				(21)本紙へ			
N O	(22) 確認メッセージ(YES, NO) 「届出期間を経過していますがよろしいですか。」			/				
	YES	(23) →						
	N O	(24) →					不受理	

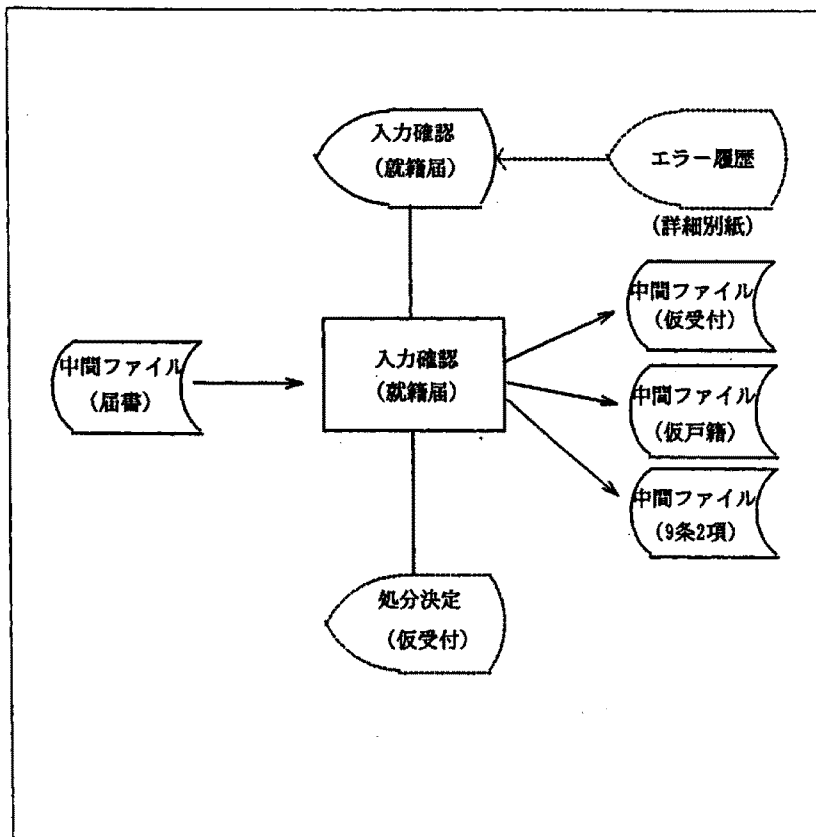
第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
			審査(就籍届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	7/9
処理名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 1/3		(受取側) 中間ファイル(届書)/共通		← (引渡側) 入力画面(就籍届)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無			
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.		
中間ファイル(届書) 共通	受領番号		就籍届	受領 No					
	選択事件コード		入力画面	_____				34:就籍届	
	出張所番号			支所 No					
	受領日			受領日					
	送付日			送付日					
	発送元			発送元					
	在外送付区分			在外送付区分					
	処理日			処理日					
	指示日			_____					
	許可日			_____					
	受理送付区分			_____				在外送付区分=0の時、1 在外送付区分≠0の時、2	
	本非区分			本非区分					
	郵送日			郵送日					
	動態区分			_____				ZERO(不要)	
	届区分			_____				2(報告)	
	涉外区分			_____				0:日本人	
	同時決裁受領番号			_____					
	ロック戸籍番号1			戸籍番号				本籍人かつ新戸籍編製以外の場合 筆頭者の戸籍番号	
	ロック戸籍番号2								
	ロック戸籍番号3			_____					
ロック戸籍番号4			_____						
ロック戸籍番号5			_____						
事件別内容			_____				3/3参照		

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
			審査(就籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	8/9
処 理 名		4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 2/3 (受取側)中間ファイル(届書)／共通 ←(引渡側)入力画面(就籍届)										
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考		
DB・ファイル名		項 目	DB・ファイル名		項 目	変換有無						
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	変換有無				
中間ファイル(届書) 共通		不受理申出処分区分		就籍届 入力画面								
		処分区分								審査の結果により、1=受理または 2=不受理をセットする。 審査において一つでもエラーがある 場合は不受理とする。		
		決裁区分								何も設定されていない場合に 0:未決裁を設定		
		届書排他区分								0:未, 1:排他		

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁
			審査(就籍届)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	9/9
処 理 名			4.0 中間ファイル(届書)編集・出力 3/3			(受取側)中間ファイル(届書)/事件別内容 ←(引渡側)入力画面(就籍届)						
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考				
DB・ファイル名			DB・ファイル名			変換有無						
画面名称			画面名称			変換有無						
項目			項目									
名 称			名 称									
記 号 名			記 号 名									
中間ファイル(届書) 事件別内容	カナ氏名		就籍届 入力画面	就籍人カナ氏名								
	漢字氏名			就籍人漢字氏名								
	住所コード			就籍人住所								
	住所											
	生年月日			就籍人生年月日								
	世帯主			就籍人世帯主								
	本籍コード			就籍人本籍								
	本籍											
	筆頭者カナ氏名											
	筆頭者			就籍人筆頭者								
	父の氏名			就籍人父の氏名								
	母の氏名			就籍人母の氏名								
	父母続柄コード			就籍人父母続柄								
	父母続柄					有						
	審判日			就籍人審判日								
	住定日			住定日								
	戸籍変動区分コード			就籍人戸籍変動区分								
	戸籍変動区分					有						
	就籍原因コード			就籍人就籍原因								
	就籍原因					有						
届出入資格コード		届出入資格										
届出入資格				有								
届出入氏名		届出入氏名										

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		入力確認 (就籍届)	システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	1 / 1 0

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル (届書)	入 力		
中間ファイル (仮受付)	出 力		
中間ファイル (仮戸籍)	出 力		
中間ファイル (9条2項)	出 力		

3. 処理概要

- (1) 中間ファイル (届書) の内容を画面表示する。
- (2) 戸籍変動状況を確認する。
- (3) 中間ファイル (仮受付) を編集・出力する。
- (4) 中間ファイル (仮戸籍) を編集・出力する。
- (5) 中間ファイル (9条2項) を編集・出力する。
- (6) 処分決定処理に制御を渡す。

4. 機能体系 (要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
 - 1.0 データ編集表 (確認画面)
 - 2.0 戸籍編製マトリックス表
 - 3.0 データ編集表 (中間ファイル/仮受付)
 - 4.0 データ編集表 (中間ファイル/仮戸籍 [身分事項])
 - 4.1 身分事項 (入籍)
 - 5.0 データ編集表 (中間ファイル/9条2項)

5. 備考 (特記事項含む)

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		入力確認（就籍届）	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年2月25日	2	2 / 1 0
処 理 名 0. 0 本紙					備 考		
実行キー	(1) 中間ファイル（届書）の内容を確認画面に出力し、 メッセージ「入力項目を確認し、実行キーを押下して下さい。」を表示する			[1. 0]	/		
	(2) キー選択（実行キー、PF1、PF2、PF5、PF11、その他）				/		
	(3) 中間ファイル（届書）の内容から戸籍編製マトリックス表を参照し、事件本人の 戸籍変動状況を決定する			[2. 0]			
	(4) 中間ファイル（仮受付）を編集・出力する			[3. 0]	/		
	(5) 事件本人が本籍人である（YES、NO）				/		
	Y E S	(6) 戸籍の変動状況をもとに中間ファイル（仮戸籍）を編集・出力する		[4. 0]	/		
		(7) 身分事項の編集		[4. 1]	/		
	N O	→			/		
	(8) 在外送付区分＝0：受理分 又は 2：在外公館の直接送付である（YES、NO）				/		
	Y E S	(9) 中間ファイル（9条2項）を編集・出力する		[5. 0]		(10) 処分決定に制御を渡す	
	N O	→				(11) 業務選択に制御を渡す	
	P F 1	→				(12) 届出選択に制御を渡す	
	P F 2	→				(13) 審査（就籍届）に制御を渡す	
	P F 5	→				(14) エラー履歴表示に制御を渡す	
	P F 11	→				(16) 同画面を編集する	
	その他	(15) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する					

第2 3 (4)	データ編集表	作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
		入力確認(就籍届)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3/10	
処 理 名	1.0 確認画面(就籍届)表示 1/2		(受取側) 確認画面(就籍届)		←(引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目					変換有無
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	変換有無			
就籍届確認画面	画面ID		中間ファイル (届書) 共通					画面ID	
	システム日付								システム日付
	支所No			出張所番号					
	受領No			受領番号					
	受領日			受領日			有		
	送付日			送付日			有		
	発送元			発送元					
	在外送付区分			在外送付区分					
	処理日			処理日			有		
	本非区分			本非区分					
	郵送日			郵送日			有		
	就籍人カナ氏名		中間ファイル (届書) 事件別内容	カナ氏名					
	就籍人漢字氏名			漢字氏名					
	就籍人住所			住所コード			有		
				住所					
	就籍人生年月日			生年月日			有		
	就籍人世帯主			世帯主					
	就籍人本籍			本籍コード			有		
				本籍					
	就籍人筆頭者			筆頭者					
	就籍人父の氏名			父の氏名					
	就籍人母の氏名			母の氏名					
	就籍人父母続柄			父母続柄コード			有		
父母続柄									
就籍人裁判確定日		裁判確定日			有				
就籍人住定日		住定日			有				

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
		入力確認(就籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4/10
処 理 名	1.0 確認画面(就籍届)表示	2/2	(受取側)確認画面(就籍届) ←(引渡側)中間ファイル(届書)				
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目		変換有無		
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名		サブルーチン	Z9.,	
就籍届確認画面	就籍人戸籍変動区分	中間ファイル (届書) 事件別内容	戸籍変動区分コード		有		
			戸籍変動区分				
	就籍人就籍原因		就籍原因コード		有		
			就籍原因				
	届出人資格		届出人資格コード		有		
			届出人資格				
	届出人氏名		届出人氏名				

第2 3 (7)	補 足 説 明 書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		入力確認(就籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	5/10

処 理 名 2.0 戸籍編製マトリックス表

項番	戸籍変動区分		新本籍		戸籍の変動		
	父母もしくは配偶者の現在の戸籍に入る	新戸籍編製	管内	管外	新戸籍編製 A.1 B.1 C.1 D.1	一部記載	C.1 D.1
1	○		○				○4.1
2	○			○			
3		○	○		○4.1		
4		○		○			

* 1 : 就籍人の筆頭者区分の設定条件

- ・戸籍変動区分=1(新戸籍編製)のとき、1(筆頭者)を設定
- ・戸籍変動区分≠1(新戸籍編製)のとき、0(筆頭者)を設定

* 2 : 就籍人の配偶者区分の設定条件

- ・戸籍変動区分=1(新戸籍編製)のとき、0(未)を設定
- ・戸籍変動区分=2(父母の現在の戸籍に入る)のとき、0(未)を設定
- ・戸籍変動区分=3(配偶者の戸籍に入る)のとき、

就籍人父母続柄=男～十九男(男属性)の場合、1(夫)を設定

就籍人父母続柄=女～十九女(女属性)の場合、2(妻)を設定

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
			入力確認(就籍届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	6/10
処理名		3.0中間ファイル(仮受付)編集・出力 1/3 (受取側) 中間ファイル(仮受付)/共通 ← (引渡側) 中間ファイル(届書)							
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名		項 目	DB・ファイル名		項 目	変換有無			
画面名称		名 称 記 号 名	画面名称		名 称 記 号 名	サ=サフルーチン	Z9.		
中間ファイル (仮受付) 共通	受領番号		中間ファイル (届書)	受領No					
	出張所番号			支所No					
	受付事件コード							3 4 0 1 (就籍) を設定	
	受付日			受領日 OR 送付日				送付日≠スペースのとき、送付日 送付日=スペースのとき、受領日	
	事件発生日			裁判確定日					
	事件発生時分								
	受理送付区分			受理送付区分					
	本非区分			本非区分					
	涉外区分			涉外区分					
	証書提出区分							「0:届出」を移送	
	発送日								
	郵送日			郵送日					
	発日								
	収日								
	指示日								
	許可日								
	関連受領番号								
	届出人資格区分1			届出人資格				届出人資格=098のとき移送しない	
	届出人資格名称1						有		
	届出人氏名1			届出人氏名					
	届出人資格区分2								
	届出人資格名称2								
	届出人氏名2								
届後本籍区分									

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁
			入力確認(就籍届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	7/10
処 理 名		3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 2/3		(受取側)中間ファイル(仮受付)/共通		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名		項 目	DB・ファイル名		項 目	変換有無			
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.,
中間ファイル (仮受付) 共通	届後本籍コード			中間ファイル (届書)					
	届後本籍								
	届後本籍の筆頭者								
	送達確認 1								
	届書送付目録区分								本非区分=1(本籍)の場合、 1(送付要)を設定。 上記以外は、0(送付不要)を設定。 *本非区分は、共通部の項目を用いる
	処分区分				処分区分				
決裁区分			決裁区分						

017

第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁
			入力確認(就籍届)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	8/10
処理名	3.0 中間ファイル(仮受付)編集・出力 3/3		(受取側) 中間ファイル(仮受付)/事件本人		← (引渡側) 中間ファイル(届書)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.,	
中間ファイル	受領番号		中間ファイル	受領番号				
(仮受付)	行番号		(届書)					
事件本人	事件本人区分						46:就籍者を設定	
	届出人区分						届出人資格=098:1を設定 それ以外 :0を設定	
	カナ氏名			カナ氏名				
	漢字氏名			漢字氏名				
	生年月日			生年月日				
	本籍コード			本籍コード				
	本籍			本籍				
	筆頭者			筆頭者				
	送達確認2						本籍が非本籍 かつ 在外送付区分=0:受理分 の場合 1:未到着 を設定。 上記以外は0:不要 を設定	

第 2 3 (4)	デ ー タ 編 集 表		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版		頁					
			入力確認(就籍届)		システム化調査研究会		平成 6 年12月 1 日		平成23年9月30日		14.1		9／10					
処 理 名			4.1 中間ファイル(仮戸籍)編集・出力			(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)／身分事項(編成) ← (引渡側) 中間ファイル(届書)												
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考								
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無										
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		(サブルーチン)		Z9. ,								
中間ファイル (仮戸籍) 身分事項			個人番号				中間ファイル (届書)		_____						決裁処理で設定			
			行番号				_____											
			出力区分				_____								0:可			
			タイトルコード				_____								3401:「就籍」を設定			
			記録コード				_____								3401:「就籍者の記録」を設定			
			管掌者コード				_____											
			事件発生日				裁判確定日											
			就 籍	就籍許可の裁判 発効日				_____										
				就籍許可の裁判 確定日				裁判確定日								就籍原因の内容で審判日を何れかの 項目に設定する		
				国籍存在確認の 裁判確定日												就籍原因＝スペース:就籍許可 の裁判確定日 ＝1 :国籍存在確認 の裁判確定日 ＝2 :親子関係存在確認 の裁判確定日		
				親子関係存在確認 の裁判確定日														
			届 出	届出日				受領日								就籍原因＝スペースの場合、届出日に 受領日を移送。 上記以外は、就籍届出日に移送。		
				就籍届出日												届出人資格＝098のときは移送しない。 上記以外は、*1を参照。		
				届 出 人	資格				届出人資格								届出人資格＝029, 110のとき、 届出人氏名を移送する。	
					資格名称													
				氏名					届出人氏名									
					送付を受けた日				送付日								項目がある場合移送	
			送 付	受理者				送付元								項目がある場合移送		
				許可日				_____										
			許 可	許可書謄本の 送付を受けた日				_____										
				許可を受けた者				_____										
				記録日				処理日										
			特記	特記事項				_____										

第 2 3 (4)	デ ー タ 編 集 表		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁	
			入力確認(就籍届)		システム化調査研究会		平成16年 3 月 1 日		平成 年 月 日		8	9-1/10	
処 理 名		4.1 中間ファイル(仮戸籍)編集・出力			(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)／身分事項(編成) ← (引渡側) 中間ファイル(届書)								
受 取 側					引 渡 側					コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名		項 目			DB・ファイル名		項 目			変換有無			
画面名称		名	称	記 号 名	画面名称		名	称	記 号 名	(ダブルテン)			
											Z9. ,		

*1:届出人資格の編集内容

届出人資格(届書)	資格名称(身分事項)
016(親権者父)	親権者父
017(親権者母)	親権者母
029(親権代行者)	親権を行う者
110(未成年後見人)	未成年後見人

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁	
			入力確認(就籍届)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成10年 2月27日	2	10/10	
処理名		5.0中間ファイル(9条2項)編集・出力 1/1		(受取側)中間ファイル(9条2項)/事件本人		(引渡側) 中間ファイル(届書)				
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考				
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目						変換有無
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.			
中間ファイル(9条2項) 事件本人	受領番号		中間ファイル(届書)	受領番号						
	出張所番号			出張所番号						
	市区町村コード			住所コード					市区町村部分だけのコード	
	宛名								市区町村を宛名に変換した項目	
	事件コード								34(就籍届)	
	受理日			受領日 OR 送付日					送付日がない場合受領日を設定	
	個人番号									
	新氏名			漢字氏名						
	旧氏名			漢字氏名						
	新生年月日			生年月日						
	旧生年月日			生年月日						
	新父母との続柄			父母続柄						
	旧父母との続柄			父母続柄						
	新本籍コード			本籍コード						
	新本籍			本籍						
	旧本籍コード									
	旧本籍									
	新筆頭者			筆頭者						
	旧筆頭者									
	住所コード			住所コード						
	住所			住所						
	方書									
	住定日									
	住民日									
	世帯主			世帯主						
	世帯主との続柄									

第7.2.(6)

「処分決定」処理

標準仕様書修正履歴

1/1

平成11年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料No.
1	第7.2.(6) (処分決定)	公職選挙法改正によるシステムの対応(サンプル提示) 1. 入力確認 (1) システム環境仕様書 ・詳細フロー及び使用DB・ファイル一覧に入力ファイルとして附票データベース、出力ファイルとして中間ファイル(30条の12第1項)と仮30条の12第1項ファイルを追加 ・機能体系に仮30条の12第1項ファイルの編集に関する記述を追加 (2) 本紙の処理内容 ・仮30条の12第1項ファイルの編集・出力処理の追加 (3) 処理テーブル表 ・仮30条の12第1項ファイルの処理内容を追加 (4) データ編集表 ・仮30条の12第1項ファイルの編集表を追加	002 002 005 018, 019 030-1	

標準仕様書修正履歴

版数:4 1/1
平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(6) (処分決定)	受付事件コードの追加による修正 1. データ編集表の修正 ・受付事件コード「4404:その他(死亡)」が追加されたことにより、受付画面のデータ編集項目である「届後戸籍の筆頭者」の備考欄を修正。	13 34	

標準仕様書修正履歴

1/1
平成15年5月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
本人届出確認台帳管理に関する修正				
1	第7. 2. (6) (処分決定)	(1)システム処理の概要説明 2. 処分決定・確認画面でのPFキー ・処分決定確認画面にPFキーを追加(PF5)	001	
		(2) 処分決定(仮受付) [システム環境仕様書] ・「仮本人届出確認台帳ファイル」追加に伴う修正	002	
		[5. 0処理テーブル表] ・処理テーブル表に「本人届出確認台帳」欄を追加 ・処理内容に【本人届出確認台帳ファイル処理】を追加	018 019	
		[16. 0仮本人届出確認台帳ファイル作成処理] ・仮本人届出確認台帳ファイルのデータ編集表を追加	030-2~ 030-5	
		(3) 処分決定(受付・確認) [システム環境仕様書] ・3. 処理概要に、本人届出確認台帳作成処理へ制御を渡す PF5キーの説明文を追加	031	
		[0. 0本紙] ・PF5キー追加に伴う修正	032	
		(4) 処分決定(本人届出確認台帳作成) 新規作成	001~018	
		以上		
※この修正と同時に実施した修正。				
		「受理伺い」→「受理照会」 「処理伺い」→「処理照会」 「監督法務局」→「管轄法務局」	以上	

第 2 3 (1)	システム処理の概要説明	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		処分決定・確認処理	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 15年 5月 30日	7.1	1/30

(1) 処分決定処理

- ・処分決定処理では、各届で審査・確認された内容をもとにシステムで処分内容を入力する。
表示された処分内容に誤りがある場合、職員が処分内容を修正する。
- ・死亡届の受理分については埋火葬許可証区分を表示し、埋火葬許可証の要、不要を決定する。

(2) 処分決定確認処理

- ・処分決定により取得された受領番号を表示・確認する。

2. 処分決定・確認画面でのPFキー

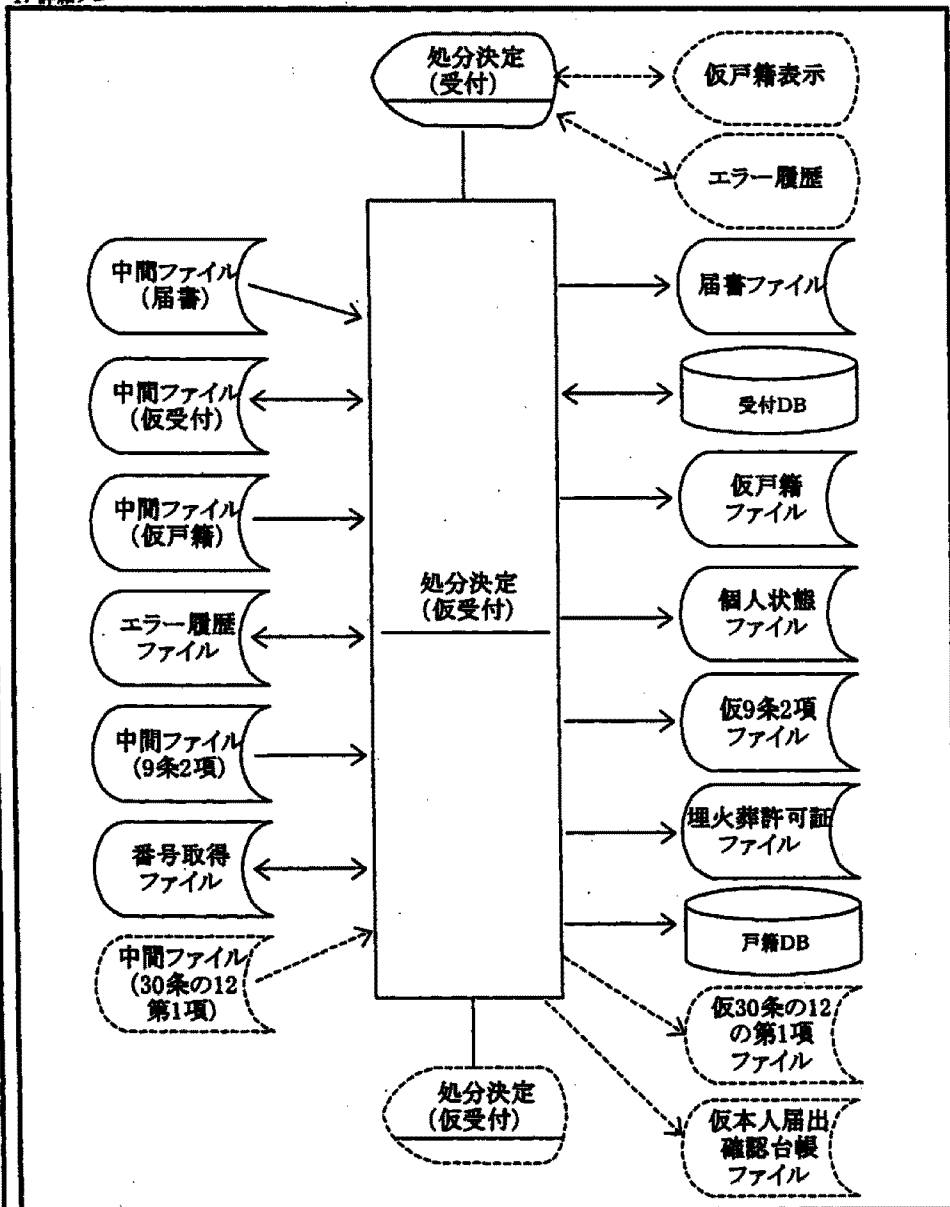
PFキー	画面	処分決定画面	処分決定確認画面
PF1		戸籍業務メニュー	戸籍業務メニュー
PF2		届出選択メニュー	届出選択メニュー
PF3		処分決定処理開始	移記事項入力処理
PF4			
PF5		届書入力処理	本人届出確認台帳処理
PF6			
PF7		前頁表示	前頁表示
PF8		次頁表示	次頁表示
PF9			
PF10		仮戸籍表示	
PF11		エラー履歴表示	
PF12		画面の初期化	
実行キー		処分区分の確定	

3. 処分決定処理で入力可能な処分区分の意味

処分区分	意 味
受理	届出が適法であるとする行政処分。
不受理	届出が不適法(法律上の要件を欠いている、届書の重要部分に記載遺漏・錯誤がある 他)であり、受理を拒否する行政処分。
受理照会	届出を審査するにあたって法律の解釈運用上に疑義が生じた場合、その届出を受理すべきかどうかについて管轄法務局に指示を求めること。
処理照会	受理または送付された届出の処理について疑義が生じた場合、その処理の方法について管轄法務局に指示を求めること。
返戻	送付された届出で戸籍の記載ができないものを送付された市区町村へ返送すること。
取下げ	提出した届書をお客が取り下げること。
保留	受理するか、不受理にするかの決定を延ばすこと。
受理処分の撤回	受理処分した後届書の審査内容に誤りがあり、正しい審査において無効要件のエラーがあった場合、従前の受理処分を取り消すこと。 取消要件のエラーでは受理処分の撤回することはできない。 (受理後、送付地でその届出に当たる不受理申出が出されていて、送付地から受理が不当と返戻された場合がこの一例である。)

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		処分決定(仮受付)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 15年 5月 30日	7.1	2/30

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル(届書)	入力	仮戸籍ファイル	出力
中間ファイル(仮受付)	入出力	戸籍DB	出力
中間ファイル(仮戸籍)	入力	個人状態ファイル	出力
中間ファイル(9条2項)	入力	仮9条2項ファイル	出力
番号取得ファイル	入出力	エラー履歴ファイル	入出力
届書ファイル	出力	埋火葬許可証ファイル	出力
受付DB	入出力	中間ファイル(30条の12第1項)	入力
仮本人届出確認台帳ファイル	出力	仮30条の12第1項ファイル	出力

3. 処理概要

- (1) 処理区分および埋火葬許可証発行区分(死亡届のみ)を決定する(実行キー)
- (2) 必要に応じ仮戸籍画面を表示する(PF10)
- (3) 必要に応じエラー履歴画面を表示する(PF11)
- (4) 処理区分の内容に従って各々ファイルを処理する(PF3)
- (5) 処分決定(受付・確認)画面に制御を渡す

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
 - 1.0 初期審査表
 - 1.1 データ編集表(中間ファイル(仮受付))
 - 1.2 データ編集表(中間ファイル(届書))
 - 2.0 データ編集表(処分決定(受付)画面)
 - 3.0 単体チェック表
 - 4.0 審査表
 - 5.0 処理テーブル表(処分区分での処理内容表)
 - 6.0 データ編集表(番号取得ファイル)
 - 7.0 データ編集表(届書ファイル)
 - 8.0 データ編集表(受付DB:受付DB作成更新処理)
 - 9.0 データ編集表(仮戸籍ファイル)
 - 10.0 データ編集表(戸籍DB)
 - 11.0 データ編集表(個人状態ファイル)
 - 12.0 データ編集表(仮9条2項ファイル)
 - 13.0 データ編集表(エラー履歴ファイル)
 - 14.0 データ編集表(埋火葬許可証ファイル)
 - 15.0 データ編集表(仮30条の12第1項ファイル)……(サンプル提示)
 - 16.0 データ編集表(仮本人届出確認台帳ファイル)……(サンプル提示)

第2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
			処分決定 (仮受付)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3 / 30
処 理 名						0.0 本紙 (1 / 3)		
						備 考		
(1) 初期審査 (別紙1へ) (OK: YES, NG: NO)	[1.0] /				既に受付DBが作成されている場合のチェック			
YES (2) → (16)へ	/							
NO (3) キー選択 (PF1, PF2, PF5, その他)	/				初期審査でエラーがあるときは以降の処理へは行けない			
PF1 (4) 受領番号をキーとして届書ファイルを検索する (ある: YES, ない: NO)	/							
YES (5) 届書ファイルの届書排他区分に0を設定し届書ファイルを更新する	[7.0] /				届書レコードの排他の解除を行う			
NO →	/							
(6) すべての中間ファイルとエラー履歴ファイルを削除する					(7) 業務選択に制御を渡す			
PF2 (8) 受領番号をキーとして届書ファイルを検索する (ある: YES, ない: NO)	/							
YES (9) 届書ファイルの届書排他区分に0を設定し届書ファイルを更新する	[7.0] /				届書レコードの排他の解除を行う			
NO →	/							
(10) すべての中間ファイルとエラー履歴ファイルを削除する					(11) 届出選択に制御を渡す			
PF5 (12) 中間ファイル (届書) の同時決裁受領番号 (1～5) にスペースを設定する	/							
(13) 中間ファイル (届書) 以外の中間ファイルをすべて削除する					(14) 届書入力処理に制御を渡す			
その他 (15) キー選択を無効とする (画面内容は変わらず) → (3) へ	/							
(16) 中間ファイル (仮受付) の1レコード目の内容で処分決定 (受付) 画面を編集する [2.0] /								
受付事件コード=「死亡」かつ、在外送付区分=1:受理分かつ、受領番号=スペースのとき 「埋火葬許可証メッセージ」埋・火葬許可証をプリントしますか? (0:不要, 1:火葬, 2:埋葬)』 を表示する 処分決定 (受付) 画面の処分区分には中間ファイル (届書) の処分区分、在外送付区分、不受理申 出処分区分の内容から該当する処分内容 (14.01審査での「表示する処分区分」を参照) を表示し、 変更処分区分にはその該当コードを設定する。変更処分名称は空白のまま (初期設定のみ)								
(17) キー選択 (実行キー, PF1, PF2, PF3, PF5, PF7, PF8, PF10, PF11, PF12, その他) /								
実行キー (18) 入力項目の単体チェック (OK: YES, NG: NO)	[3.0] /							
YES (19) → (22)へ	/							
NO (20) エラーメッセージを表示する					(21) 同画面を編集する→(16)へ			
(22) 処分区分が変更された (YES, NO)	/							
YES (23) 処分区分変更の審査 (別紙2) (OK: YES, NG: NO)	[4.0] /							
YES (24) 変更後の処分区分と処分名称を処分決定 (受付) 画面の変更処分区分 と変更処分名称に設定する → (28)へ	/							
NO (25) エラーメッセージを表示する					(26) 同画面を編集する→(16)へ			
NO (27) 処分決定 (受付) 画面の変更処分区分をコード変換し、変更処分名称に設定 する → (28)へ	/							

第2 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
			処分決定 (仮受付)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4/30
処 理 名		0.0 本紙 (2/3)				備 考		
	(28)発日が入力された (YES, NO)		/					
	YES	(29)変更処分区分=3又は4である (YES, NO)	/					受理伺い、処理伺いのおかげで発日入力可能
		YES →			(30)同画面を編集する → (16)へ			
		NO (31)エラーメッセージ『発日は入力できません』を表示する						
	NO	(32) → (33)へ	/					発日入力がないときはシステム日付をシステムで設定
	(33)中間ファイル (届書) の選択事件は『受理指示』又は『不受理指示』である (YES, NO)		/					
	YES	(34)指示日がある (入力された) (YES, NO)	/					法務局からの回答による処理で指示日は必須 入力項目
		YES →			(35)同画面を編集する → (16)へ			収日は入力されたデータを、入力がない場合はシステム日付をシステムで設定
		NO (36)エラーメッセージ『指示日を入力して下さい』を表示する						
	NO	(37)指示日が入力された (YES, NO)	/					
		YES (38)エラーメッセージ『指示日は入力できません』を表示する			(39)同画面を編集する→(16)へ			
		NO (40) → (41)へ	/					
		(41)収日が入力された (YES, NO)	/					
		YES (42)エラーメッセージ『収日は入力できません』を表示する			(43)同画面を編集する → (16)へ			
		NO →						
PF1	(44)中間ファイル (届書) の受領番号があれば届書ファイルを検索する (お: YES, いいえ: NO)		/					
	YES	(45)届書ファイルの届書排他区分に0を設定し届書ファイルを更新する [7.0]	/					届書レコードの排他の解除を行う
		NO →	/					
	(46)すべての中間ファイルとエラー履歴ファイルを削除する				(47)業務選択に制御を渡す			
PF2	(48)中間ファイル (届書) の受領番号があれば届書ファイルを検索する (お: YES, いいえ: NO)		/					
	YES	(49)届書ファイルの届書排他区分に0を設定し届書ファイルを更新する [7.0]	/					届書レコードの排他の解除を行う
		NO →	/					
	(50)すべての中間ファイルとエラー履歴ファイルを削除する				(51)届出選択に制御を渡す			
PF3	(52)処分決定 (受付) 画面の変更処分名称がコード変換 (表示) されている (YES, NO)		/					実行キーを押してからでないとPF3キー (処分決定) 処理は行えない 画面項目を入力したら実行キーを押さなければならぬ
	YES	(53)入力項目がチェック済みである (YES, NO)	/					
		YES (54)処分区分、入力処理方式、受付件数の各条件により以下の処理を行う (処理テーブル表を参照) [5.0]	/					
		(55)受領番号確保処理 [6.0]	/					
		(56)届書ファイル処理 [7.0]	/					

第2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			処分決定(仮受付)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年 3月 1日	2.1	5/30
処 理 名		0.0 本紙 (3/3)					備 考		
			処理内容	(57)受付DB処理	[8.0]	/			
				(58)仮戸籍ファイル処理	[9.0]	/			
				(59)戸籍DB処理	[10.0]	/			
				(60)個人状態ファイル処理	[11.0]	/			
				(61)9条2項ファイル処理	[12.0]	/			
				(62)エラー履歴ファイル処理	[13.0]	/			
				(63)埋火葬許可証処理処理	[14.0]	/			
				(63-1)仮30条の12第1項ファイル処理	[15.0]	/			
				(64)中間ファイルをすべて削除する			(65)処分決定(受付・確認)処理に制御を渡す		
		N O	(66)エラーメッセージ					(67)同画面を編集する	
	N O	『実行キーを押さないと処分決定(PF3)処理はできません』表示する					→(16)へ		
PF5	(68)中間ファイル(届書)の同時決裁受領番号(1～5)にスペースを設定する				/				
	(69)中間ファイル(届書)以外の中間ファイルをすべて削除する						(70)届書入力処理に制御を渡す		
PF7	(71)受付件数＞1である(YES,NO)						PF7, PF8は1つの届で複数の受付帳が作成されるときのみ使用可 (事件本人が3名以上いる場面の画面スクロールとは異なる)		
	YES	(72)現在画面表示している中間ファイル(仮受付)のレコードより前のレコードがある(YES,NO)			/				
		YES	(73)前の中間ファイル(仮受付)の内容を編集・表示する					(74)同画面を編集	
		N O	(75)エラーメッセージ「先頭ページを表示中です」を表示する					する	
	N O	(76)エラーメッセージ「作成された受付帳は1件だけです」を表示する					→(16)へ		
PF8	(77)受付件数＞1である(YES,NO)				/				
	YES	(78)現在画面表示している中間ファイル(仮受付)のレコードより後のレコードがある(YES,NO)			/				
		YES	(79)次の中間ファイル(仮受付)の内容を編集・表示する				(80)同画面を編集		
		N O	(81)エラーメッセージ「最終ページを表示中です」を表示する				する		
	N O	(82)エラーメッセージ「作成された受付帳は1件だけです」を表示する					→(16)へ		
PF10	→						(83)仮戸籍表示に制御を渡す		
PF11	→						(84)エラー履歴表示に制御を渡す		
PF12	(85)入力画面を初期化する						(86)同画面を編集する→(16)へ		
その他	(87)エラーメッセージ『無効なキーが押されました。』を表示する						(88)同画面を編集する→(16)へ		

005

第2 (3)	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
		処分決定 (仮受付)	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	6 / 30
処 理 名	1. 0 初期審査: 別紙1 (1/3)				備 考		
(1) 中間ファイル (仮受付) を読み、受付件数 (レコード数) をカウントする	/						
(2) 中間ファイル (届書) の受領番号が空白である (YES, NO)	/						
YES	→				(3) 本紙へ		
NO	(4) → (5) へ				/		
(5) 中間ファイル (届書) の受領番号をキーとして受付DBを検索する	/				受付DBで履歴がある場合は最新の受付DBが検索対象となる		
(6) 受付DBの処分区分=スペースである (YES, NO)	/						
YES	(7) 受付件数=1である (YES, NO)				/		
YES	(8) 中間ファイル (仮受付) の受領番号に、中間ファイル (届書) の受領番号を設定する [1.1]				(9) 本紙へ		
NO	(10) (受付件数-1) の回数(10)~(15)の処理を繰り返す				/		
	(11) 次の受付DBを検索する				/		
	(12) 受付DBがある (YES, NO)				/		
YES	(13) 受付DBの処分区分=スペースである (YES, NO)				/		
YES	(14) → (10) へ				/		
NO	(15) エラーメッセージ「連続して受付帳を確保することができません」を表示する				(16) 本紙へ		
	→						
(17) 中間ファイル (仮受付) の最初のレコードの受領番号に中間ファイル (届書) の受領番号を設定する、以下順次1を加えた数を次レコードの受領番号に設定し、最後のレコードまで処理する。各々のレコードの関連受領番号 (1~5) には今回の処理で作成された他のレコードの受領番号を設定する [1.1]	/				中間ファイル (仮受付) の受領番号と関連受領番号 (1~5) へのデータ設定		
(18) 中間ファイル (仮受付) の最初のレコードの関連受領番号 (1~5) を中間ファイル (届書) の同時決裁受領番号 (1~5) に設定する [1.2]	/				(19) 本紙へ		
NO	(20) 受付DBの決裁区分は「未決裁」又は「修正」又は処分区分が「誤処理」である (YES, NO)				/		
YES	(21) 受付DBの関連受領番号のデータ数をカウントする				/		
	(22) 受付件数 = 関連受領番号の数 + 1 である (YES, NO)				/		
YES	(23) 受付DBの関連受領番号 (1~5) を中間ファイル (届書) の同時決裁受領番号 (1~5) に設定する [1.2]				/		
	(24) 中間ファイル (仮受付) の最初のレコードの受領番号と関連受領番号 (1~5) に、受付DBの受領番号と関連受領番号 (1~5) を設定する [1.1]				/		
					受領番号確保処理で確保した数を越えて受付帳が作成される場合はエラーとし、審査結果人力で処理する		
					受付DBで履歴がある場合は最新の受付DBが検索対象となる		
					受領番号確保処理での審査: (7) ~ (18) まで		
					受付件数分連続した受付ファイルが取得できるかのチェック		
					受領番号取得処理で確保した数を越えて受付帳が作成される場合はエラーとし、審査結果人力で処理する		
					中間ファイル (仮受付) の受領番号と関連受領番号 (1~5) へのデータ設定		
					中間ファイル (届書) の同時決裁受領番号 (1~5) へのデータ設定		
					受領番号確保処理以外での再入力処理の審査決裁区分が「決裁」以外 または処分区分が「誤処理」のものが対象となる		
					中間ファイル (届書) の同時決裁受領番号 (1~5) へのデータ設定		
					作成済みの受付DBの受領番号と関連受領番号 (1~5) のデータを、中間ファイル (仮受付) の最初のレコードに移記する		

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
		処分決定（仮受付）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7 / 30
処 理 名	1. 0 初期審査：別紙1 （2 / 3）				備 考		
	(25)受付DBの決裁区分は『修正』である（YES, NO）				／		
	YES	(26)受付DBの決裁区分を中間ファイル（届書）の決裁区分に設定する [1. 2]		／			
		(27)中間ファイル（仮受付）の最初のレコードの決裁区分に、 受付DBの決裁区分を設定する [1. 1]		／			
	NO	(28) → (29)へ		／			
	(29)中間ファイル（届書）の選択事件は『受理指示』又は『不受理指示』である（YES, NO）				／		
	YES	(30)中間ファイル（仮受付）の最初のレコードの発日に、 受付DBの発日を設定する [1. 1]		／	法務局からの回答入力するとき、受付DBの 発日を中間ファイル（仮受付）の最初のレ コードに移記する		
	NO	(31) → (32)へ		／			
	(32)関連受領番号の数だけ(33)～(43)の処理を繰り返す				／		
	(33)関連受領番号をキーとして受付DBを検索する				／		
	(34)受付DBの決裁区分は『未決裁』又は『修正』又は 処分区分は『誤処理』 である （YES, NO）				／		
	YES	(35)中間ファイル（仮受付）の次のレコードの受領番号と 関連受領番号（1～5）に、検索した受付DBの受領 番号と関連受領番号（1～5）を設定する [1. 1]		／	次の受付DBの受領番号と関連受領番号（1 ～5）のデータを、中間ファイル（仮受付） の次のレコードに移記する		
		(36)受付DBの決裁区分は『修正』である（YES, NO）		／			
	YES	(37)中間ファイル（仮受付）の次のレコードの決裁 区分に、検索した受付DBの決裁区分を設定 する → (32)へ [1. 1]		／			
	NO	(38) → (39)へ		／			
	(39)中間ファイル（届書）の選択事件は『受理指示』又は 『不受理指示』である（YES, NO）				／		
	YES	(40)中間ファイル（仮受付）の次のレコードの発日 に、検索した受付DBの発日を設定する → (32)へ [1. 1]		／	法務局からの回答入力するとき、受付DBの 発日を中間ファイル（仮受付）の次のレコ ードに移記する		
	NO	(41) → (32)へ		／			
	NO	(42)エラーメッセージ 『前回の処理で作成された受付帳が決裁済みになってい ます』を表示する		(43)本紙へ	関連受領番号に該当する受付DBが既に決裁 済みになっている場合はエラーとし、審査結 果入力で処理する		

第2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
			処分決定（仮受付）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	8 / 30
処 理 名	1. 0 初期審査：別紙1 (3/3)					備 考		
	N O	(44)エラーメッセージ 『前回の届書審査で作成された受付帳の数と今回の受付帳の数異なります』を表示する				今回作成される受付帳の数が前回と異なる場合はエラーとし、審査結果入力で処理する		
	N O	(45)エラーメッセージ 『前回の処理で作成された受付帳が決裁済みになっています』を表示する						
初期審査での審査事項 ・既に受付レコードが作成されている届に対して、再入力処理を行ったとき (決裁区分は『決裁』以外である) (1)届出選択で入力された受領番号に該当する受付レコードが、受領番号確保処理で取得されたものの場合、入力審査で作成された中間ファイル（仮受付）のレコード件数分、受領番号確保処理で作成された受付レコードが存在すること。 この場合、作成された中間（仮受付）の各々のレコードに、記録される情報は次のものである。 ①受領番号 ②関連受領番号（複数レコード作成される場合） この場合は併せて、中間ファイル（届書）の同時決裁受領番号に、関連受領番号を設定する。 (2)届出選択で入力された受領番号に該当する受付レコードが、処分決定処理で作成されたものの場合、以前の処分決定時に作成した受付レコードの件数と、今回作成した中間ファイル（仮受付）のレコード件数が同じであること。 この場合、既に作成済みの受付レコードから、新たに作成されるレコードへ受け渡す情報は次のものである。 ①関連受領番号（1～5） ②発日（ただし、届出選択事件が『受理指示』または『不受理指示』のときのみ） ③決裁区分（ただし、従前の受付レコードの決裁区分が『修正』のときのみ）								

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数	
			処分決定(仮受付)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	9/30	
処 理 名	1. 1 中間ファイル(仮受付)更新(1/2)		(受取側) 中間ファイル(仮受付) ← (引渡側) 受付DB(または中間ファイル(届書))							
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無				
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)	Z 9. ,			
中間ファイル (仮受付)	受領番号		受付DB(受付)	受領番号						
	出張所番号									
	受付事件コード									
	受付日									
	事件発生日									
	事件発生時分									
	事件発生日時									
	受理送付区分									
	本非区分									
	涉外区分									
	発送日									
	郵送日									
	発日		受付DB(受付)	発日				『受理指示』『不受理指示』のとき		
	収日									
	指示日									
	許可日									
	関連受領番号(1~5)		受付DB(受付)	関連受領番号(1~5)						
	届出人資格区分1									
	届出人資格名称1									
	届出人氏名1									
	届出人資格区分2									
	届出人資格名称2									
	届出人氏名2									
届後本籍区分										
届後本籍コード										
届後本籍										

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数
			処分決定(仮受付)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	10/30
処 理 名		1. 1 中間ファイル(仮受付)更新(2/2)		(受取側) 中間ファイル(仮受付)		← (引渡側) 受付DB(または中間ファイル(届書))						
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考				
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目						
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	変換有無 (ダブルテン)	Z 9. .			
中間ファイル (仮受付)	届後戸籍の筆頭者											
	送達確認1											
	証書提出区分											
	届書送付目録区分											
	処分区分											
	決裁区分			受付DB(受付)	決裁区分					『修正』のとき		

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数	
			処分決定(仮受付)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	11/30	
処理名	1. 2 中間ファイル(届書)更新			(受取側) 中間ファイル(届書)		← (引渡側) 受付DB (または中間ファイル(仮受付))							
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名			DB・ファイル名			変換有無	Z 9. ,						
画面名称			画面名称			(ダブル-テン)							
中間ファイル (届書)	項 目		項 目										
	名 称	記 号 名	名 称	記 号 名									
	受領番号												
	選択事件コード												
	出張所番号												
	受領日												
	送付日												
	発送元												
	在外送付区分												
	処理日												
	指示日												
	許可日												
	受理送付区分												
	本非区分												
	郵送日												
	動態区分												
	届区分												
	涉外区分												
	同時決裁受領番号 (1~5)		受付DB (受付)	関連受領番号 (1~5)									
	ロック戸籍番号 (1~5)												
事件本人個人番号 (1~5)													
事件別内容													
不受理申出処分区分													
処分区分													
決裁区分		受付DB (受付)	決裁区分										
届書排他区分													

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数
			処分決定(仮受付)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	12/30
処 理 名			2.0 処分決定(受付)表示 1/2		(受取側) 処分決定(受付)画面		← (引渡側) 中間ファイル(仮受付), 処分決定(仮受付)処理					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考				
DB・ファイル名			DB・ファイル名			変換有無						
画面名称			画面名称			(ザルナシ)	Z9.,					
処分決定 (受付)画面	画面ID											
	システム日付						有		システム日付			
	現ページ, 総ページ											
	受領番号				中間ファイル (仮受付) 受領付		受領番号					
	受理送付の別						受理送付区分	有				
	受付日						受付日	有				
	処分名称				処分決定 (仮受付)処理 中間ファイル (仮受付) 受領付		表示の処分名称		最初の処分内容を表示(変化なし)			
	事件名						事件コード	有				
	事件発生日						事件発生日	有				
	事件発生時分						事件発生時分	有				
	決裁内容						決裁区分	有				
	出張所番号						出張所番号					
	発送日						発送日	有				
	郵送日						郵送日	有				
	本籍非本籍の別						本非区分	有				
	発日						発日	有				
	収日						収日	有				
	指示日						指示日	有				
	許可日						許可日	有				
	涉外内容						涉外区分	有				
	関連受領番号(1~5)						関連受領番号(1~5)					
	事件本人区分内容(1~4)				中間ファイル (仮受付) 事件本人		事件本人区分	有	(1~4)は事件本人複数レコードに対応している (1) ← 事件本人の1レコード目 (2) ← 事件本人の2レコード目 (3) ← 事件本人の3レコード目 (4) ← 事件本人の4レコード目			
	届出人表示(1~4)						届出人区分	有				
	カナ氏名(1~4)						カナ氏名					
漢字氏名(1~4)						漢字氏名						
生年月日(1~4)						生年月日	有					

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		処分決定(仮受付)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	13/30
処 理 名	2.0 中間ファイル(受付)表示 2/2	(受取側)処分決定(受付)画面 ← (引渡側)中間ファイル(仮受付), 処分決定(仮受付)処理					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	備 考
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(ダブルチン)	Z9.,
処分決定 (受付)画面	送達確認2(1~4)		事件本人	送達確認2			
	送達確認1		受 付	送達確認1			
	本籍(1~4)		中間ファイル (仮受付) 事件本人	本籍コード		有	(1~4)は事件本人複数レコードに 対応している
	届出人資格1		中間ファイル (仮受付) 受 付	本籍			
	届出人氏名1			届出人資格名称1			
	届出人資格2			届出人氏名1			
	届出人氏名2			届出人資格名称2			
	届後本籍			届出人氏名2			
	届後戸籍の筆頭者			届後本籍コード			(*1)
				届後本籍			受付事件コードが
				届後戸籍の筆頭者			「1601」:死亡 又は 「4402」:その他(本籍分明) 又は 「4404」:その他(死亡) のとき, 「届後本籍」に設定があれば, その内 容を表示する。なお, このときに画面 のタイトルを『死亡日時』に変更する。
	変更処分区分		処分決定 (仮受付)処理				当初は処分決定(仮受付)処理での 「表示する処分区分」を設定
	変更処分名称					有	当初はスペース
	埋火葬許可証発行メッセージ						死亡の受理地届出分のみ
	埋火葬許可証発行区分						

第2 3 (5)	データチェック (単体表)		作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
			処分決定 (仮受付)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	14 / 30
処 理 名			画 面 名		画 面 I D				
3. 0 単体チェック			処分決定 (受付)						
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
1	処分区分	○	数字	(1:受理, 2:不受理, 3:受理伺い, 4:処理伺い, 5:返戻, 6:取下げ, 7:保留, 8:受理処分の撤回) であること		「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
2	埋火葬許可証発行区分	○	数字	(0:不要, 1:火葬許可証, 2:埋葬許可証) であること					死亡届 (受理) のみ その場合必須表示
3	発日		数字	日付チェックサブルーチン (システム日付 ≤ 発日 であること)					処分区分が「受理伺い」「処理伺い」の ときのみの入力可
4	収日		数字	日付チェックサブルーチン (システム日付 ≥ 収日 であること)					届出選択番号が「受理指示」「不受理指示」 のときのみの入力可
5	指示日		数字	日付チェックサブルーチン (発日 ≤ 指示日 ≤ 収日 (システム日付) であること)					届出選択番号が「受理指示」「不受理指示」 のときのみの入力 その場合必須入力

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
		処分決定 (仮受付)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	15/30

処 理 名	4.0 審査:別紙2 (1/3)	備 考
1 通常入力での処分の変更 (複数回修正された場合: 最初に表示された処分区分 (画面の処分名称) と変更処分区分を比較する)		下記資料参照 (平成6年10月6日提示) ・受付ファイルでの処分区分と決裁区分について ・受付ファイルの作成経過

審査での 処分区分	受理・送付	受理 不受理 申出	処分区分	表示する 処分区分	変 更 後 の 処 分 区 分							
					受 理	不 受 理	受 理 伺 い	処 理 伺 い	返 戻	取 下 げ	保 留	受 理 処 分 の 撤 回
受 理	受理	受理	受 理	—	○*1	○	×	×	○	○	×	
		不受理	受理伺い	×	○*1	—	×	×	○	○	×	
	送付	受理	受 理	—	×	×	○	○*2	×	○	×	
		不受理	処理伺い	×	×	×	—	○*2	×	○	×	
不受理	受理	—	不受理	×	—	○	×	×	○	○	×	
	送付	—	処理伺い	×	×	×	—	○*2	×	○	×	
受理伺い	受理	—	受理伺い	×	○*1	—	×	×	○	○	×	
	送付	—	処理伺い	×	×	×	—	○*2	×	○	×	

*1: システムで審査できない要件で法令エラーがある場合に変更可能。(例: 近親婚 等)

*2: 送付された届書で重大な法令エラーがあった場合は、ただちに受理地へ返送する『返戻』として処分区分を変更できる。

変更結果が『○』または『—』のときはそのまま「本紙へ」

変更結果が『×』のときは、エラーメッセージ「XXXXには変更できません」を編集して「本紙へ」

変更した処分区分名

2 受領番号確保処理後の入力処理での処分の変更 (受付帳の処分区分はスペース)

1の通常入力と同じ

3 処分区分が『受理伺い』*1『保留』となっていたものの再入力処理での処分の変更

1の通常入力と同じ

*1: 法務局へ問い合わせる前に『受理』『不受理』が分かった場合

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		処分決定（仮受付）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	16 / 30

処 理 名	4. 0 審査：別紙2 （2 / 3）	備 考
-------	---------------------	-----

4 処分区分が『処理伺い』*1となっていたものの再入力処理での処分の変更

*1：法務局へ問い合わせる前に処理の方法が分かった場合

審査での 処分区分	受理・送付	不受理申出 処分区分	表示する 処分区分	変 更 後 の 処 分 区 分							
				受理	不受理	受理伺い	処理伺い	返戻	取下げ	保留	受理処分の撤回
受 理	受理	受理	受 理	—	×	×	○	×	×	×	○*
		不受理	処理伺い	×	×	×	○	×	×	×	○*
	送付	受理	受 理	—	×	×	○	○	×	×	×
		不受理	処理伺い	×	×	×	—	○	×	×	×
不受理・ 受理伺い	受理	—	処理伺い	×	×	×	—	×	×	×	○*
	送付	—	処理伺い	×	×	×	—	○	×	×	×

*：受理処分した後届出の入力内容に誤りが発見され、正しい情報を入力した結果、無効要件のエラーがあった場合だけ
『受理処分の撤回』に変更できる。ただし、メッセージ『無効要件のエラーでなければ変更してはいけないうで注意して
下さい。』を表示させる。

5 処分区分が『受理伺い』となっていた届で法務局から回答があった場合の処分区分の変更

法務局からの指示	審査での 処分区分	受理・送付	不受理申出 処分区分	表示する 処分区分
受 理	—	—	—	受理 *
不受理	入力・審査は行わない			不受理

⇒処分区分の変更はできない

*：受理指示で審査の結果『不受理』となった場合でも処分区分は『受理』以外を選択することができない。審査でエラーが発生した場合は処理内容が保証されないうで、メッセージ『審査結果入力で処理して下さい。』を表示する。

第2 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数						
		処分決定（仮受付）	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	17/30						
処 理 名	4.0 審査：別紙2 （3/3）						備 考						
6 処分区分が『処理伺い』となっていた届で法務局から回答があった場合の処分区分の変更													
法務局からの指示	審査での処分区分	受理・送付	不受理申出	処分区分	表示する	処分区分							
受 理	—	—	—	受 理 *									
不受理	入力・審査は行わない	受理 送付	—	受理処分の撤回 返 戻									
⇒処分区分の変更はできない													
*：受理指示で審査の結果『不受理』となった場合でも処分区分は『受理』以外を選択することができない。審査でエラーが発生した場合は処理内容が保証されないで、メッセージ「審査結果入力で処理して下さい。」を表示する。													
7 決裁区分が『修正』または『未決裁』となっていたものの再入力処理での処分の変更													
前処分区分	審査での処分区分	受理・送付	不受理申出	処分区分	表示する	変 更 後 の 処 分 区 分							
						受 理	不 受理	受理伺い	処理伺い	返 戻	取 下 げ	保 留	受理処分の撤回
受 理	— *1	受理 送付	— *1	受 理 *1		—	×	×	×	×	×	×	○ *2
						—	×	×	×	×	×	×	×
受理以外	— *1	—	— *1	前処分区分 *1		前処分区分と同じ処分区分でなければいけない（修正不可）							
*1：前回の処分区分が受理のとき、再入力処理において審査の結果が『不受理』となった場合でも処分区分を変更することはできない（一部を除く）。審査でエラーが発生した場合は処理内容が保証されないで、メッセージ「審査結果入力で処理して下さい。」を表示する。													
*2：受理処分した後届出の入力内容に誤りが発見され、正しい情報を入力した結果、無効要件のエラーがあった場合だけ『受理処分の撤回』に変更できる。ただし、メッセージ『無効要件のエラーでなければ変更してはいけいないので注意して下さい。』を表示させる。													
8 処分区分が『誤処理』 *1（決裁で誤処理とされたもの）となっていたものの再入力処理での処分の変更													
1の通常入力と同じ													
*1：前回の処分区分が『誤処理』であれば、処分決定で作成する受付ファイルは、同一受領番号で新しいロードを作成する。前データ（処分区分が『誤処理』となっているデータ）は履歴となる。													

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		処分決定(仮受付)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 15年 5月 30日	7.1	18/30

処 理 名 5.0 処理テーブル表(処分区分での処理内容表) (1/2)

備 考

※上段:受領番号未確保 下段:受領番号確保済(受理処分の撤回はこの処理のみ)

処理区分	受領番号取得	届書ファイル	受付DB	仮戸籍ファイル	戸籍DB	個人状態ファイル	9条2項	エラー履歴	烟火葬許可証	30条の12第1項	本人届出確認台帳
受理	取得処理	作成処理	作成処理	作成処理	—	—	作成処理	更新処理	作成処理	作成処理	作成処理
	—	作成・更新処理	作成・追加*1処理	作成処理	—	—	作成処理	更新処理	—	作成処理	更新処理
不受理	取得処理	作成処理	作成処理	—	—	—	—	更新処理	—	—	—
	—	作成・更新処理	作成・追加*1処理	—	—	—	—	更新処理	—	—	—
受理照会	取得処理	—	作成処理	—	更新処理	作成・更新処理	—	—	作成処理	—	—
	—	削除処理	作成・追加*1処理	—	更新処理	作成・更新処理	—	—	—	—	—
処理照会	取得処理	—	作成処理	—	更新処理	作成・更新処理	—	更新処理	—	—	—
	—	削除処理	作成・追加*1処理	—	更新処理	作成・更新処理	—	更新処理	—	—	—
返戻	取得処理	作成処理	作成処理	—	—	—	—	更新処理	—	—	—
	—	作成・更新処理	作成・追加*1処理	—	—	—	—	更新処理	—	—	—
取下げ	取得処理	—	作成処理	—	更新処理	—	—	—	—	—	—
	—	削除処理	作成・追加*1処理	—	更新処理	—	—	—	—	—	—
保留	取得処理	作成処理	作成処理	—	更新処理	作成・更新処理	—	—	作成処理	—	—
	—	作成・更新処理	作成・追加*1処理	—	更新処理	作成・更新処理	—	—	—	—	—
受理処分の撤回	—	更新処理	追加処理	—	—	—	—	更新処理	—	—	更新処理

*1:前回の処分区分が『誤処理』(決裁で誤処理されたもの)の場合は、同一受領番号で新しいレコードを追加する。

【受領番号取得処理】:再入力処理でない場合

番号ファイルを読み、受領番号を取得する

受領番号に受付件数を足した数を番号ファイルの受領番号にセットしファイルを更新する

【届書ファイル処理】

(1)作成処理:再入力処理でない場合

① 受付件数=1件の場合:中間ファイル(届書)の受領番号に受領番号取得処理で取得した受領番号をセットし、届書ファイルを作成する。

② 受付件数>1件の場合:中間ファイル(届書)の受領番号に受領番号取得処理で取得した最初の受領番号をセットする。

次の受領番号から取得した最後の受領番号までを、順次同時決裁受領番号(1~5)にセットする。

届書ファイルを作成する。

(2)更新処理:再入力処理の場合

中間ファイル(届書)の受領番号に該当する届書ファイルを更新する。

(3)削除処理:処分区分が『受理照会』又は『処理照会』又は『取下げ』の場合でかつ再入力処理の場合

中間ファイル(届書)に受領番号があれば、それに該当する届書ファイルを検索し、あった場合にその届書ファイルを削除する。

【受付DB処理】

(1)作成処理:再入力処理でない場合

処分区分が『取下げ』の場合、決裁区分に『決裁』を設定する(それ以外は『未決裁』)。

① 受付件数=1件の場合:中間ファイル(仮受付)の受領番号に受領番号取得処理で取得した受領番号をセットし、受付DBを作成する。

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		処分決定(仮受付)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 15年 5月 30日	7.1	19/30
処 理 名	5.0 処理テーブル表(処分区分での処理内容表) (2/2)				備 考		
② 受付件数>1件の場合:中間ファイル(仮受付)の受領番号に、受領番号取得処理で取得した最初の受領番号を順番にセットする。 (1レコード目:取得の受領番号、2レコード目:取得の受領番号+1、3レコード目:取得の受領番号+2…。) 中間ファイル(仮受付)の各レコードの関連受領番号(1～5)に他のレコードの受領番号を順次セットする。 各々のレコード毎に受付DBを作成する。 (2)更新処理:再入力処理の場合(決裁区分が『未決裁』『修正』である) 中間ファイル(仮受付)の受領番号に該当する受付DBを更新する(複数件数ある場合は各々のレコード毎に受付DBを更新する)。 (3)追加処理:処分区分が『受理処分の撤回』又は前回の処分区分が『誤処理』(決裁で誤処理されたもの)の場合(再入力処理しかない) 中間ファイル(仮受付)の受領番号と枝番をカウントアップし、該当する受付DBにレコードを追加する。 (複数件数ある場合は各々の受領番号毎の受付DBにレコードを追加する)。							
【仮戸籍ファイル処理】:処分区分が『受理』の場合 中間ファイル(仮戸籍)の各レコード(仮戸籍が複数ある場合)の受領番号に、受領番号取得処理で取得した受領番号をセットし(受付件数が複数ある場合は最初の受領番号)、仮戸籍ファイルを作成する。							
【戸籍DB処理】:処分区分が『受理照会』『処理照会』『取下げ』『保留』の場合 中間ファイル(届書)のログ戸籍番号(1～5)に記載のある戸籍DBを検索する。 戸籍特定DBの戸籍異動処分に"0"をセットし、戸籍DBを更新する(届書審査でログをかけた戸籍のロック解除処理)。							
【個人状態ファイル処理】 (1)処分区分が『受理照会』『処理照会』の場合:中間ファイル(届書)の事件本人の個人番号に記載のある個人状態ファイルを検索する。 個人状態ファイルがあれば、受理処理照会区分に"1"をセットし、個人状態ファイルを更新する(更新処理)。 個人状態ファイルがなければ、個人番号をキーとして個人状態ファイルを作成し、受理処理照会区分に"1"をセットする(作成処理)。 (2)処分区分が『保留』:中間ファイル(届書)の事件本人の個人番号に記載のある個人状態ファイルを検索する。 個人状態ファイルがあれば、保留区分に"1"をセットし、個人状態ファイルを更新する(更新処理)。 個人状態ファイルがなければ、個人番号をキーとして個人状態ファイルを作成し、保留区分に"1"をセットする(作成処理)。							
【9条2項ファイル処理】:処分区分が『受理』の場合 中間ファイル(9条2項)の受領番号に受領番号取得処理で取得した受領番号をセットし、仮9条2項ファイルを作成する。							
【エラー履歴処理】:処分区分が『受理』『不受理』『返戻』『受理処分の撤回』 エラー履歴ファイルの受領番号に受領番号取得処理で取得した受領番号をセットし、エラー履歴ファイルを更新する。							
【埋火葬許可証処理】:事件が『死亡』かつ処分区分が『受理』『受理照会』『保留』かつ1回目の処理(再入力でない)の場合 埋火葬許可証発行区分=0(不要):許可証発行不要(処理としては何もしない)。 埋火葬許可証発行区分=1(火葬):火葬許可証の内容で埋火葬ファイルを作成する(受領番号取得処理で取得した受領番号をセットする)。 埋火葬許可証発行区分=2(埋葬):埋葬許可証の内容で埋火葬ファイルを作成する(受領番号取得処理で取得した受領番号をセットする)。							
【30条の12第1項ファイル処理】:処分区分が『受理』の場合 中間ファイル(30条の12第1項)の受領番号に受領番号取得処理で取得した受領番号をセットし、仮30条の12第1項ファイルを作成する。							
【本人届出確認台帳ファイル処理】:処分区分が『受理』の場合 ・ファイル作成件数は、受付DBの作成件数と同じ(上記【受付DB処理】参照)。 ・制設的届出のものだけ作成する(制設的届出一覧は【第7. 2. (22) 本人届出確認台帳管理】を参照)。 【受理処分の撤回】の場合、本人届出確認台帳の「処分区分」を変更する。この処分区分の場合、本人届出確認台帳の検索対象としないこと。※『受理』で作成したファイルを削除しても構わない。							

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数
			処分決定(仮受付)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	20/30
処 理 名		6.0 受領番号更新処理			(受取側) 番号取得ファイル			← (引渡側) 処分決定(仮受付) 処理				
受 取 側			引 渡 側			コード 変換有無 (サブナン)	出力形態 Z9.,	備 考				
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名						項 目		
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名						
番号取得ファイル		番号種別		処分決定 (仮受付) 処理		番号種別						
		西暦年				西暦年						
		受領番号				受領番号		最新の受領番号をセットする				

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			処分決定(仮受付)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	21/30
処理名			7.0 届書ファイル更新処理		(受取側) 届書ファイル ← (引渡側) 処分決定(仮受付) 処理, 中間ファイル(届書)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名		項 目	DB・ファイル名		項 目	変換有無 (ダブルチェック)	Z9.,		
画面名称		名 称 記 号 名	画面名称		名 称 記 号 名				
届書ファイル		受領番号	処分決定 (仮受付) 処理		受領番号			最新の受領番号をセットする	
		選択事件コード	中間ファイル (届書)		選択事件コード				
		出張所番号			出張所番号				
		受領日			受領日				
		送付日			送付日				
		発送元			発送元				
		在外送付区分			在外送付区分				
		処理日			処理日				
		指示日			指示日				
		許可日			許可日				
		受理送付区分			受理送付区分				
		本非区分			本非区分				
		郵送日			郵送日				
		動態区分			動態区分				
		届区分			届区分				
		涉外区分			涉外区分				
		同時決裁受領番号 (1~5)	処分決定 (仮受付) 処理		同時決裁受領番号 (1~5)				
		ロック戸籍番号 (1~5)	中間ファイル (届書)		ロック戸籍番号 (1~5)				
		事件別内容			事件別内容				届出事件により異なる
		不受理申出処分区分			不受理申出処分区分				
処分区分	処分決定 (仮受付) 処理		処分区分						
決裁区分	中間ファイル (届書)		決裁区分						
届書排他区分	処分決定 (仮受付) 処理						0:未設定(排他の解除のみの場合はこの項目だけを修正する)		

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			処分決定(仮受付)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	22/30
処理名		8.0 受付DB作成・更新処理 1/3		(受取側) 受付DB (受付) 1/2		← (引渡側) 処分決定(仮受付) 処理, 中間ファイル(仮受付)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名		項 目	DB・ファイル名		項 目	変換有無 (ダブル・クォー)	Z9.,		
画面名称		名 称 記 号 名	画面名称		名 称 記 号 名				
受付DB (受付)		受領番号	処分決定 (仮受付) 処理 中間ファイル (仮受付)		受領番号			最新の受領番号をセットする	
		出張所番号			出張所番号				
		受付事件コード			受付事件コード				
		受付日			受付日				
		事件発生日			事件発生日				
		事件発生時分			事件発生時分				
		事件発生日時							
		受理送付区分			受理送付区分				
		本非区分			本非区分				
		涉外区分			涉外区分				
		発送日			発送日				
		郵送日			郵送日				
		発日			発日				
		収日			収日				
		指示日	指示日						
		許可日	許可日						
		関連受領番号 (1~5)	関連受領番号 (1~5)						
		届出人資格区分1	届出人資格区分1						
		届出人資格名称1	届出人資格名称1						
		届出人氏名1	届出人氏名1						
		届出人資格区分2	届出人資格区分2						
		届出人資格名称2	届出人資格名称2						
		届出人氏名2	届出人氏名2						
		届後本籍区分	届後本籍区分						
届後本籍コード	届後本籍コード								

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			処分決定(仮受付)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	23/30
処理名 8.0 受付DB作成・更新処理 2/3 (受取側) 受付DB(受付) 2/2 ← (引渡側) 処分決定(仮受付) 処理, 中間ファイル(仮受付)									
受 取 側			引 渡 側			コード 変換有無 (プル-ダウン)	出力形態 Z9.	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目					
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名				
受付DB(受付)	届後本籍		中間ファイル (仮受付)	届後本籍					
	届後戸籍の筆頭者			届後戸籍の筆頭者					
	送達確認1			送達確認1					
	証書提出区分			証書提出区分					
	届書送付目録区分			届書送付目録区分					
	処分区分		処分決定 (仮受付) 処理	処分区分					
	決裁区分		中間ファイル (仮受付)	決裁区分					

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			処分決定(仮受付)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	24/30
処理名	8.0 受付DB作成・更新処理		3/3	(受取側) 受付DB (事件本人)		← (引渡側) 処分決定(仮受付) 処理, 中間ファイル(仮受付)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無			
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(ダブルチン)	Z9.,		
受付DB (事件本人) 事件本人が複数人 いる場合は複数件 のレコードが作成 される	受領番号		処分決定 (仮受付) 処理	受領番号				最新の受領番号をセットする	
	行番号							複数レコードを管理する(RDB)	
	事件本人区分		中間ファイル (仮受付)	事件本人区分					
	届出人区分			届出人区分					
	カナ氏名			カナ氏名					
	漢字氏名			漢字氏名					
	生年月日			生年月日					
	本籍コード			本籍コード					
	本籍			本籍					
送達確認2		送達確認2							

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			処分決定(仮受付)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	26/30
処 理 名			10.0 戸籍DB更新処理		(受取側) 戸籍DB (戸籍特定)		← (引渡側) 処分決定(仮受付) 処理		
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名		項 目	DB・ファイル名		項 目	変換有無			
画面名称		名 称 記 号 名	画面名称		名 称 記 号 名	(ダブル)	Z9.,		
戸籍DB (戸籍特定)		戸籍番号							
		編製日							
		改製日							
		回復日							
		消除日							
		本籍コード							
		本籍							
		筆頭者							
		記載者数							
		在籍者数							
		除籍者数							
		戸籍除区分							
		戸籍異動区分				処分決定 (仮受付) 処理			

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		処分決定(仮受付)	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	27/30
処 理 名	11.0 個人状態ファイル更新処理		(受取側) 個人状態ファイル		← (引渡側) 処分決定(仮受付) 処理		
受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	考
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブナン) Z9.,	
個人状態ファイル	個人番号						
	禁治産者区分						
	準禁治産者区分						
	破産宣告人区分						
	裁判所通知区分						
	犯歴区分						
	胎児認知区分						
	受理伺い区分			処分決定 (仮受付) 処理			
	保留区分						処分が『保留』のとき1を設定
メモ							

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			処分決定(仮受付)		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	28/30
処理名			12.0 仮9条2項ファイル作成処理		(受取側) 仮9条2項ファイル		← (引渡側) 処分決定(仮受付)処理, 中間ファイル(9条2項)		
受取側			引渡側			コード	出力形態	備考	
DB・ファイル名 画面名称			DB・ファイル名 画面名称			変換有無 (ダブルチン)	Z9.,		
項目 名称 記号名			項目 名称 記号名						
仮9条2項 ファイル			受領番号			最新の受領番号をセットする			
			出張所番号						
			市区町村コード						
			宛名						
			事件コード						
			受理日						
			新氏名						
			旧氏名						
			新生年月日						
			旧生年月日						
			新父母との続柄						
			旧父母との続柄						
			新本籍コード						
			新本籍						
			旧本籍コード						
			旧本籍						
			新筆頭者						
			旧筆頭者						
			住所コード						
			住所						
方書									
住定日									
住民日									
世帯主									
世帯主との続柄									

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数
			処分決定(仮受付)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	29/30
処理名			13.0 エラー履歴ファイル作成処理		(受取側) エラー履歴ファイル		← (引渡側) 処分決定(仮受付) 処理					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考				
DB・ファイル名			DB・ファイル名			変換有無						
画面名称			画面名称			(サブルーチン)	Z9.,					
エラー履歴 ファイル	受領番号		処分決定 (仮受付) 処理		受領番号				最新の受領番号をセットする			
	エラーコード											
	メッセージコード (1~20)											
	確認 (1~20)											
	審査完了区分											

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数
			処分決定(仮受付)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	30/30
処理名			14.0 埋火葬許可証ファイル作成処理		(受取側) 埋火葬許可証ファイル		← (引渡側) 処分決定(仮受付)画面, 中間ファイル(届書)					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考				
DB・ファイル名			DB・ファイル名			変換有無						
画面名称			画面名称			(ザルナ)	29.					
埋火葬許可証 ファイル	書類名		処分決定 (受付)画面				有		埋火葬許可証発行区分 1:死体火葬許可証 2:死体埋葬許可証			
	進行番号											
	死亡者の本籍		中間ファイル(届書)		本籍コード		有					
					本籍							
	死亡者の住所				住所コード		有					
					住所							
	死亡者の氏名				漢字氏名							
	死亡者の性別											
	死亡者の生年月日				生年月日		有					
	死因											
	死亡年月日時		中間ファイル(届書)		死亡日		有		中間ファイル(受付)の「届後本籍」に 設定されている場合は、その設定内 容を移送する			
					死亡時分		有					
	死亡の場所				死亡場所							
	埋火葬の場所											
	申請者の住所		中間ファイル(届書)		届出人住所コード		有					
					届出人住所							
	申請者の氏名				届出人氏名							
	申請者と死亡者の続柄											
発行日				システム日付		有		自治体、メーカーに一任				
交付市区町村名												
首長名												

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			処分決定(仮受付)		システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成11年 3月1日	2.1	30-1/30
処 理 名		15.0 仮30条の12第1項ファイル		(受取側) 仮30条の12第1項ファイル ←		(引渡側) 処分決定(仮受付), 中間ファイル(仮30条の12第1項)			
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無			
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サブルーチン	Z9.		
仮30条の12第1項 ファイル	受領番号		処分決定 (仮受付)処理	受領番号				最新の受領番号をセットする	
	出張所番号		中間ファイル (30条の12第1項)	出張所番号					
	市区町村コード			市区町村コード					
	宛名			宛名					
	事件コード			事件コード					
	受理日			受理日					
	新氏名			新氏名					
	旧氏名			旧氏名					
	新生年月日			新生年月日					
	旧生年月日			旧生年月日					
	新性別			新性別					
	旧性別			旧性別					
	新本籍コード			新本籍コード					
	新本籍			新本籍					
	旧本籍コード			旧本籍コード					
	旧本籍			旧本籍					
	新筆頭者			新筆頭者					
	旧筆頭者			旧筆頭者					
	住所コード			住所コード					
	住所			住所					
	方書			方書					
	転入届出日			転入届出日					

030-1

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		処分決定(仮受付)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成 15年 5月 30日	7.1	30-2/30
処 理 名	16.0 仮本人届出確認台帳ファイル作成処理 1/4 (受取側) 仮本人届出確認台帳ファイル ← (引渡側) 処分決定(仮受付), 中間ファイル(仮受付), 中間ファイル(届書)						
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無 (9:フルナシ)	備 考
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名		
仮本人届出確認 台帳ファイル	受領番号		処分決定	受領番号			
	出張所番号		(仮受付)処理	出張所番号			
	受付事件コード		中間ファイル	受付事件コード			
	受付日		(仮受付)	受付日			
	処分区分		処分決定	処分区分			
	台帳対象区分		(仮受付)処理				受付事件コード'に応じて 「1:対象」「2:対象外」を初期設定
	漢字氏名(1)		中間ファイル	漢字氏名(1)			中間ファイル(仮受付)の1レコード目
	住所(1)		(事件本人)				
	本人区分(1)			事件本人区分(1)			
	来庁者区分(1)		中間ファイル(届書)				「郵送日」=スペースのとき「1:来庁者」 「郵送日」≠スペースのとき「2:郵送」を設定
	確認区分(1)						
	確認方法1(1)						
	確認手段1(1)						
	確認方法2(1)						
	確認手段2(1)						
	確認担当者(1)						
	通知要否(1)						「0:通知不要」を初期値として設定 ※郵送の場合「1:通知要」を設定
	通知日(1)						
	通知担当者(1)						
	漢字氏名(2)		中間ファイル	漢字氏名(2)			中間ファイル(仮受付)の2レコード目
	住所(2)		(事件本人)				
	本人区分(2)			事件本人区分(2)			
	来庁者区分(2)		中間ファイル(届書)				「郵送日」=スペースのとき「1:来庁者」 「郵送日」≠スペースのとき「2:郵送」を設定
	確認区分(2)						
	確認方法1(2)						
	確認手段1(2)						

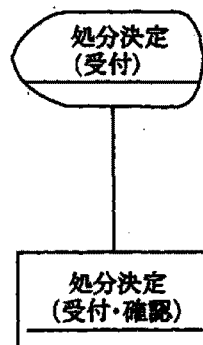
第2 3 (4)	データ編集表		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版		頁	
			処分決定(仮受付)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成 15年 5月 30日		7.1		30-3/30	
処 理 名			16.0 仮本人届出確認台帳ファイル作成処理 2/4		(受取側) 仮本人届出確認台帳ファイル ← (引渡側) 処分決定(仮受付), 中間ファイル(仮受付), 中間ファイル(届書)									
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考				
DB・ファイル名			DB・ファイル名			変換有無								
画面名称			画面名称			(ダブルチェック)		Z9.,						
仮本人届出確認 台帳ファイル			確認方法2(2)											
			確認手段2(2)											
			確認担当者(2)											
			通知要否(2)									「0:通知不要」を初期値として設定 ※郵送の場合「1:通知要」を設定		
			通知日(2)											
			通知担当者(2)											
			漢字氏名(3)		中間ファイル		漢字氏名(3)						中間ファイル(仮受付)の3レコード目	
			住所(3)		(仮受付)									
			本人区分(3)				事件本人区分(3)							
			来庁者区分(3)				中間ファイル(届書)						「郵送日」=スペースのとき「1:来庁者」 「郵送日」≠スペースのとき「2:郵送」を設定	
			確認区分(3)											
			確認方法1(3)											
			確認手段1(3)											
			確認方法2(3)											
			確認手段2(3)											
			確認担当者(3)											
			通知要否(3)										「0:通知不要」を初期値として設定 ※郵送の場合「1:通知要」を設定	
			通知日(3)											
			通知担当者(3)											
			漢字氏名(4)		中間ファイル		漢字氏名(4)						中間ファイル(仮受付)の4レコード目	
			住所(4)		(仮受付)									
			本人区分(4)				事件本人区分(3)							
			来庁者区分(4)		中間ファイル(届書)								「郵送日」=スペースのとき「1:来庁者」 「郵送日」≠スペースのとき「2:郵送」を設定	
			確認区分(4)											
			確認方法1(4)											
			確認手段1(4)											

第 2 3 (4)	データ編集表		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版		頁			
			処分決定(仮受付)		システム化調査研究会		平成 6年12月 1日		平成 15年 5月 30日		7.1		30-4/30			
処 理 名			16.0 仮本人届出確認台帳ファイル作成処理 3/4		(受取側) 仮本人届出確認台帳ファイル ← (引渡側) 処分決定(仮受付), 中間ファイル(仮受付), 中間ファイル(届書)											
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考						
DB・ファイル名		項 目	DB・ファイル名		項 目	変換有無	Z9.,									
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	(ダブルチェック)								
仮本人届出確認 台帳ファイル		確認方法2(4)								「0:通知不要」を初期値として設定 ※郵送の場合「1:通知要」を設定						
		確認手段2(4)														
		確認担当者(4)														
		通知要否(4)														
		通知日(4)														
		通知担当者(4)														
		届出人氏名(1)				中間ファイル (仮受付)		届出人氏名1				「郵送日」=スペースのとき「1:来庁者」 「郵送日」≠スペースのとき「2:郵送」を設定				
		届出人住所(1)														
		届出人本人区分(1)						届出人資格名称1				「0:通知不要」を初期値として設定 ※郵送の場合「1:通知要」を設定				
		届出人来庁者区分(1)														
		届出人確認区分(1)														
		届出人確認方法1(1)														
		届出人確認手段1(1)														
		届出人確認方法2(1)														
		届出人確認手段2(1)														
		届出人確認担当者(1)														
		届出人通知要否(1)														
		届出人通知日(1)														
		届出人通知担当者(1)														
		届出人氏名(2)				中間ファイル (仮受付)		届出人氏名2				「郵送日」=スペースのとき「1:来庁者」 「郵送日」≠スペースのとき「2:郵送」を設定				
		届出人住所(2)														
		届出人本人区分(2)						届出人資格名称2				「郵送日」=スペースのとき「1:来庁者」 「郵送日」≠スペースのとき「2:郵送」を設定				
		届出人来庁者区分(2)														
		届出人確認区分(2)														
		届出人確認方法1(2)														
		届出人確認手段1(2)														

第2 3 (4)	データ編集表	作業名 処分決定(仮受付)	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成 6年12月 1日	改訂日付 平成 15年 5月 30日	版 7.1	頁 30-5/30
処 理 名	16.0 仮本人届出確認台帳ファイル作成処理 4/4						
受 取 側		引 渡 側			コード 変換有無 (97/10-11)	出力形態 Z9.	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名	DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名				
仮本人届出確認 台帳ファイル	届出人確認方法2(2)						
	届出人確認手段2(2)						
	届出人確認担当者(2)						
	届出人通知要否(2)						「0:通知不要」を初期値として設定 ※郵送の場合「1:通知要」を設定
	届出人通知日(2)						
	届出人通知担当者(2)						
	使者氏名(1)						
	使者住所(1)						
	使者確認区分(1)						
	使者確認方法1(1)						
	使者確認手段1(1)						
	使者確認方法2(1)						
	使者確認手段2(1)						
	使者確認担当者(1)						
	使者氏名(2)						
	使者住所(2)						
	使者確認区分(2)						
	使者確認方法1(2)						
	使者確認手段1(2)						
	使者確認方法2(2)						
	使者確認手段2(2)						
使者確認担当者(2)							
備考							

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名 処分決定(受付・確認)	作 成 者 システム化調査研究会	作 成 日 付 平成 6年12月 1日	改 訂 日 付 平成 15年 5月 30日	版 7.1	頁 1/4
-------------------	-----------	----------------------	---------------------	------------------------	--------------------------	----------	----------

1. 詳細フロー



3. 処理概要

- (1) 受付DB内容、取得受領番号を確認する。
- (2) 業務選択画面に制御を渡す(PF1)、
または届出選択画面に制御を渡す(PF2)、
または移記事項入力画面に制御を渡す(PF3)、
または本人届出確認台帳画面に制御を渡す(PF5)。

4. 機能体系(要件定義書の構成)

0.0 本紙—— 1.0 データ編集表(処分決定(受付)画面)

2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分

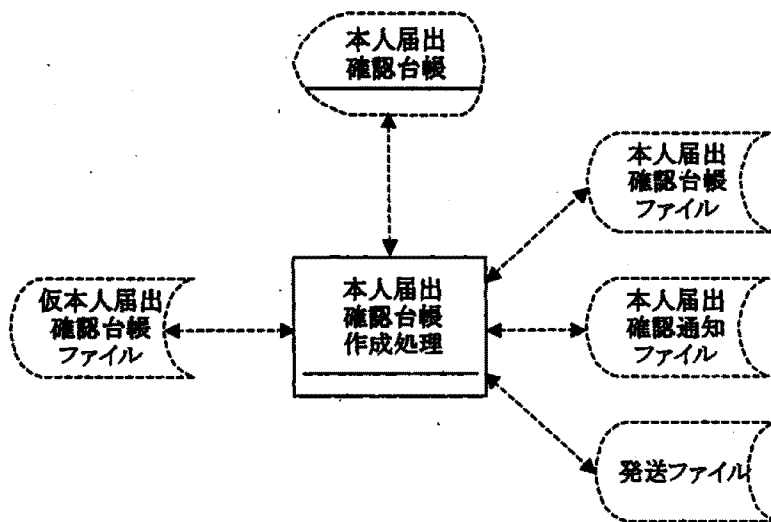
5. 備考(特記事項含む)

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数	
			処分決定(受付・確認)		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	3/4	
処 理 名		1.0 処分決定(受付)表示 1/2		(受取側) 処分決定(受付)画面		← (引渡側) 処分決定(仮受付)処理							
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目							変換有無
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	(ダブルチン)	Z9..				
処分決定 (受付)画面		画面ID		前画面から項目を 引き継ぐ									
		システム日付											
		現ページ, 総ページ											
		受領番号		処分決定 (仮受付)処理 前画面から項目を 引き継ぐ		受領番号					再入力の場合は前画面から項目を引 き継ぐ		
		受理送付の別											
		受付日											
		処分名称						有		処分決定した名称を表示			
		事件名											
		事件発生日											
		事件発生時分											
		決裁内容											
		出張所番号											
		発送日											
		郵送日											
		本籍非本籍の別											
		発日				処分決定 (仮受付)処理		発日				仮受付処理で入力がある場合はその 日付を表示 システムで設定した日付も表示	
		収日						収日					
		指示日		指示日									
		許可日											
		涉外内容											
		関連受領番号(1~5)											
		事件本人区分内容(1~4)											
		届出人表示(1~4)											
		カナ氏名(1~4)											
		漢字氏名(1~4)											
		生年月日(1~4)											

第 2 3 (4)	データ編集表		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			処分決定(受付・確認)	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成12年 3月 1日	4	4/4
処 理 名	1.0 処分決定(受付)表示 2/2		(受取側)処分決定(受付)画面 ← (引渡側)処分決定(仮受付)処理					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無		
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(サブルーチン)	Z9.,	
処分決定 (受付)画面	送達確認2(1～4)		前画面から項目を 引き継ぐ					
	送達確認1							
	本籍(1～4)							
	届出人資格1							
	届出人氏名1							
	届出人資格2							
	届出人氏名2							
	届後本籍	(*1)						
	届後戸籍の筆頭者							
	変更処分区分		処分決定 (仮受付)処理	変更処分区分				当初は処分決定(仮受付)処理での 「表示する処分区分」を設定
変更処分名称					有			
埋火葬許可証発行メッセージ							死亡の受理地届出分のみ	
埋火葬許可証発行区分				埋火葬許可証発行区分				

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		処分決定(本人届出確認台帳作成)	システム化調査研究会	平成 15 年 5 月 30 日	平成 年 月 日	7.1	1/18

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
仮本人届出確認台帳ファイル	入力		
本人届出確認台帳ファイル	出力		
本人届出確認通知ファイル	出力		
発送ファイル	出力		

3. 処理概要

- (1) 本人届出確認台帳を確認する。
 (2) 業務選択画面に制御を渡す(PF1)、
 または届出選択画面に制御を渡す(PF2)、

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
- 1.0 データ編集表(本人届出確認台帳画面)
 - 2.0 単体チェック表
 - 3.0 関連チェック表
 - 4.0 データ編集表(本人届出確認台帳ファイル)
 - 5.0 データ編集表(本人届出確認通知ファイル)
 - 6.0 データ編集表(発送ファイル)

5. 備考(特記事項含む)



第 2 3 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版		頁			
				処分決定(本人届出確認台帳作成)		システム化調査研究会		平成 15年 5月 30日		平成 年 月 日		7.1		2/18		
処 理 名		0.0 本紙								備 考						
		(1) 本人届出確認台帳画面を編集する		[1.0]		/										
		(2) キー選択(実行キー、PF1、PF2、PF7、PF8、PF12、その他)				/										
実行キー		(3) 入力項目の単体チェック (OK: YES, NG: NO)		[2.0]		/										
		YES	(4) 入力項目の関連チェック (OK: YES, NG: NO)		[3.0]		/									
			YES	(5) 本人届出確認台帳ファイルを編集・出力する		[4.0]		/								
				(6) 通知要否(全項目)に「1:通知要」がある(ある: YES, ない: NO)				/				事件本人及び届出人の全てが対象				
				YES	(7) 本人届出確認通知ファイルを編集・出力する		[5.0]		/							
			(8) 発送ファイルを編集・出力する		[6.0]											
		NO	(10) エラーメッセージを表示する						(9) 同画面を編集する							
PF1		→								(11) 業務選択に制御を渡す						
PF2		→								(12) 届出選択に制御を渡す						
PF7		(13) 仮本人届出確認台帳件数>1である (YES, NO)				/						PF7、PF8は1つの届で複数の仮本人届出				
		YES	(14) 現在表示している仮本人届出確認台帳ファイルより前のファイルがある (YES, NO)				/				確認台帳が作成されるときにのみ使用可					
			YES	(15) 前の仮本人届出確認台帳ファイルの内容を編集、表示する						(16) 同画面を編集する		(画面スクロールとは異なる)				
				NO	(17) エラーメッセージ「先頭ページを表示中です」を表示する											
		NO	(18) エラーメッセージ「作成された本人届出確認台帳は1件だけです」を表示する													
PF8		(19) 仮本人届出確認台帳件数>1である (YES, NO)				/										
		YES	(20) 現在表示している仮本人届出確認台帳ファイルより後のファイルがある (YES, NO)				/									
			YES	(21) 次の仮本人届出確認台帳ファイルの内容を編集、表示する						(22) 同画面を編集する						
				NO	(23) エラーメッセージ「最終ページを表示中です」を表示する											
		NO	(24) エラーメッセージ「作成された本人届出確認台帳は1件だけです」を表示する													
PF12		(25) 入力画面を初期化する								(26) 同画面を編集する						
その他		(27) エラーメッセージ「無効なキーが押されました」を表示する								(28) 同画面を編集する						

第 2 3 (4)	デ ー タ 編 集 表	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		本人届出確認台帳作成	システム化調査研究会	平成 15年 5月 30日	平成 年 月 日	7.1	3/18
処 理 名	1.0 本人届出確認台帳画面編集 (1/4)	(受取側) 本人届出確認台帳画面 ← (引渡側) 仮本人届出確認台帳ファイル					
DB・ファイル名 画面名称	受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考
	項 目	DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	変換有無 (ダブルチェック)	Z9. ,	
本人届出 確認台帳画面	受領番号		受領番号				
	受付日		受付日				
	処分区分		処分区分		有		
	受付事件		受付事件		有		
	台帳対象区分		台帳対象区分		有		
	漢字氏名(1)		漢字氏名(1)				
	住所(1)		住所(1)				
	本人区分(1)		本人区分(1)		有		
	来庁者区分(1)		来庁者区分(1)		有		
	確認区分(1)		確認区分(1)				
	確認方法1(1)		確認方法1(1)				
	確認手段1(1)		確認手段1(1)				
	確認方法2(1)		確認方法2(1)				
	確認手段2(1)		確認手段2(1)				
	確認担当者(1)		確認担当者(1)				
	通知要否(1)		通知要否(1)		有		
	通知日(1)		通知日(1)				
	通知担当者(1)		通知担当者(1)				
	漢字氏名(2)		漢字氏名(2)				
	住所(2)		住所(2)				
	本人区分(2)		本人区分(2)		有		
	来庁者区分(2)		来庁者区分(2)		有		
	確認区分(2)		確認区分(2)				
	確認方法1(2)		確認方法1(2)				
	確認手段1(2)		確認手段1(2)				
	確認方法2(2)		確認方法2(2)				

第2 3 (4)	データ編集表		作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
			本人届出確認台帳作成	システム化調査研究会	平成15年5月30日	平成 年 月 日	7.1	4/18
処 理 名	1.0 本人届出確認台帳画面編集 (2/4)		(受取側) 本人届出確認台帳画面 ← (引渡側) 仮本人届出確認台帳ファイル					
DB・ファイル名 画面名称	受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考	
	項 目		項 目		変換有無 (ダブルテン)	Z9.		
本人届出 確認台帳画面	名 称	記 号 名	仮本人届出確認 台帳ファイル	名 称	記 号 名			
	確認手段2(2)			確認手段2(2)				
	確認担当者(2)			確認担当者(2)				
	通知要否(2)			通知要否(2)		有		
	通知日(2)			通知日(2)				
	通知担当者(2)			通知担当者(2)				
	漢字氏名(3)			漢字氏名(3)				
	住所(3)			住所(3)				
	本人区分(3)			本人区分(3)		有		
	来庁者区分(3)			来庁者区分(3)		有		
	確認区分(3)			確認区分(3)				
	確認方法1(3)			確認方法1(3)				
	確認手段1(3)			確認手段1(3)				
	確認方法2(3)			確認方法2(3)				
	確認手段2(3)			確認手段2(3)				
	確認担当者(3)			確認担当者(3)				
	通知要否(3)			通知要否(3)		有		
	通知日(3)			通知日(3)				
	通知担当者(3)			通知担当者(3)				
	漢字氏名(4)			漢字氏名(4)				
	住所(4)			住所(4)				
	本人区分(4)			本人区分(4)		有		
	来庁者区分(4)			来庁者区分(4)		有		
	確認区分(4)			確認区分(4)				
	確認方法1(4)			確認方法1(4)				
	確認手段1(4)			確認手段1(4)				
	確認方法2(4)			確認方法2(4)				

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		本人届出確認台帳作成	システム化調査研究会	平成15年5月30日	平成 年 月 日	7.1	5/18
処 理 名	1.0 本人届出確認台帳画面編集 (3/4)	(受取側) 本人届出確認台帳画面 ← (引渡側) 仮本人届出確認台帳ファイル					
DB・ファイル名 画面名称	受 取 側		引 渡 側		コード 変換有無 (9ブルーテン)	出力形態 Z9.	備 考
	項 目 名 称	記 号 名	項 目 名 称	記 号 名			
本人届出 確認台帳画面	確認手段2(4)		仮本人届出確認 台帳ファイル	確認手段2(4)			
	確認担当者(4)			確認担当者(4)			
	通知要否(4)			通知要否(4)	有		
	通知日(4)			通知日(4)			
	通知担当者(4)			通知担当者(4)			
	届出人氏名(1)			届出人氏名(1)			
	届出人住所(1)			届出人住所(1)			
	届出人本人区分(1)			届出人本人区分(1)	有		
	届出人来庁者区分(1)			届出人来庁者区分(1)	有		
	届出人確認区分(1)			届出人確認区分(1)			
	届出人確認方法1(1)			届出人確認方法1(1)			
	届出人確認手段1(1)			届出人確認手段1(1)			
	届出人確認方法2(1)			届出人確認方法2(1)			
	届出人確認手段2(1)			届出人確認手段2(1)			
	届出人確認担当者(1)			届出人確認担当者(1)			
	届出人通知要否(1)			届出人通知要否(1)	有		
	届出人通知日(1)			届出人通知日(1)			
	届出人通知担当者(1)			届出人通知担当者(1)			
	届出人氏名(2)			届出人氏名(2)			
	届出人住所(2)			届出人住所(2)			
	届出人本人区分(2)			届出人本人区分(2)	有		
	届出人来庁者区分(2)			届出人来庁者区分(2)	有		
	届出人確認区分(2)			届出人確認区分(2)			
	届出人確認方法1(2)			届出人確認方法1(2)			
	届出人確認手段1(2)			届出人確認手段1(2)			
	届出人確認方法2(2)			届出人確認方法2(2)			

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		本人届出確認台帳作成	システム化調査研究会	平成 15年 5月 30日	平成 年 月 日	7.1	6/18
処 理 名	1.0 本人届出確認台帳画面編集 (4/4)	(受取側) 本人届出確認台帳画面 ← (引渡側) 仮本人届出確認台帳ファイル					
DB・ファイル名 画面名称	受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考
	項 目	DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	変換有無 (サブルーチン)	Z9.	
本人届出 確認台帳画面	届出人確認手段2(2)		届出人確認手段2(2)				
	届出人確認担当者(2)		届出人確認担当者(2)				
	届出人通知要否(2)		届出人通知要否(2)		有		
	届出人通知日(2)		届出人通知日(2)				
	届出人通知担当者(2)		届出人通知担当者(2)				
	使者氏名(1)		使者氏名(1)				
	使者住所(1)		使者住所(1)				
	使者確認区分(1)		使者確認区分(1)				
	使者確認方法1(1)		使者確認方法1(1)				
	使者確認手段1(1)		使者確認手段1(1)				
	使者確認方法2(1)		使者確認方法2(1)				
	使者確認手段2(1)		使者確認手段2(1)				
	使者確認担当者(1)		使者確認担当者(1)				
	使者氏名(2)		使者氏名(2)				
	使者住所(2)		使者住所(2)				
	使者確認区分(2)		使者確認区分(2)				
	使者確認方法1(2)		使者確認方法1(2)				
	使者確認手段2(2)		使者確認手段2(2)				
	使者確認方法2(2)		使者確認方法2(2)				
	使者確認手段2(2)		使者確認手段2(2)				
	使者確認担当者(2)		使者確認担当者(2)				
	備考		備考				

第 2 3 (5)	データチェック(単体表)	作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		本人届出確認台帳作成		システム化調査研究会	平成 15 年 5 月 30 日	平成 年 月 日	7.1	7/18
処 理 名		画 面 名		画 面 I D				
2. 0 単体チェック表(1/4)		本人届出確認台帳画面						
No	項 目 名	必須	属性	内 容	出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考	
1	台帳対象区分	○	数字	(1:対象, 2:対象外)であること。	「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
2	漢字氏名(1)	○	漢字					
3	住所(1)		漢字					
4	本人区分(1)	○	数字	※コード一覧参照			修正可能	
5	来庁者区分(1)	○	数字	(1:来庁者, 2:郵送)であること。				
6	確認区分(1)	○	数字	(0:未確認, 1:確認)であること。				
7	確認方法1(1)		数字	(1~5)であること。※コード一覧表参照				
8	確認手段1(1)		漢字					
9	確認方法2(1)		数字	(1~5)であること。※コード一覧表参照				
10	確認手段2(1)		漢字					
11	確認担当者(1)		漢字					
12	通知要否(1)	○	数字	(0:通知不要, 1:通知要)であること。				
13	通知日(1)		英数	「日付チェックサブルーチン」				
14	通知担当者(1)		漢字					
15	漢字氏名(2)		漢字					
16	住所(2)		漢字					
17	本人区分(2)		数字	※コード一覧参照			修正可能	
18	来庁者区分(2)		数字	(1:来庁者, 2:郵送)であること。				
19	確認区分(2)		数字	(0:未確認, 1:確認)であること。				
20	確認方法1(2)		数字					
21	確認手段1(2)		漢字					
22	確認方法2(2)		数字					
23	確認手段2(2)		漢字					
24	確認担当者(2)		漢字					
25	通知要否(2)		数字	(0:通知不要, 1:通知要)であること。				
26	通知日(2)		英数	「日付チェックサブルーチン」				

第 2 3 (5)	データチェック(単体表)		作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			本人届出確認台帳作成		システム化調査研究会	平成 15 年 5 月 30 日	平成 年 月 日	7.1	8/18
処 理 名			画 面 名		画 面 I D				
2. 0 単体チェック表(2/4)			本人届出確認台帳画面						
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
27	通知担当者(2)		漢字			「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
28	漢字氏名(3)		漢字						
29	住所(3)		漢字						
30	本人区分(3)		数字	※コード一覧参照					修正可能
31	来庁者区分(3)		数字	(1:来庁者, 2:郵送)であること。					
32	確認区分(3)		数字	(0:未確認, 1:確認)であること。					
33	確認方法1(3)		数字	(1～5)であること。※コード一覧表参照					
34	確認手段1(3)		漢字						
35	確認方法2(3)		数字	(1～5)であること。※コード一覧表参照					
36	確認手段2(3)		漢字						
37	確認担当者(3)		漢字						
38	通知要否(3)		数字	(0:通知不要, 1:通知要)であること。					
39	通知日(3)		英数	「日付チェックサブルーチン」					
40	通知担当者(3)		漢字						
41	漢字氏名(4)		漢字						
42	住所(4)		漢字						
43	本人区分(4)		数字	※コード一覧参照					修正可能
44	来庁者区分(4)		数字	(1:来庁者, 2:郵送)であること。					
45	確認区分(4)		数字	(0:未確認, 1:確認)であること。					
46	確認方法1(4)		数字						
47	確認手段1(4)		漢字						
48	確認方法2(4)		数字						
49	確認手段2(4)		漢字						
50	確認担当者(4)		漢字						
51	通知要否(4)		数字	(0:通知不要, 1:通知要)であること。					
52	通知日(4)		英数	「日付チェックサブルーチン」					

第 2 3 (5)	データチェック(単体表)		作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
			本人届出確認台帳作成		システム化調査研究会	平成 15 年 5 月 30 日	平成 年 月 日	7.1	9/18
処 理 名			画 面 名		画 面 I D				
2. 0 単体チェック表(3/4)			本人届出確認台帳画面						
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
53	通知担当者(4)		漢字			「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
54	届出人氏名(1)		漢字						
55	届出人住所(1)		漢字						
56	届出人本人区分(1)		数字	※コード一覧参照					修正可能
57	届出人来庁者区分(1)		数字	(1: 来庁者, 2: 郵送) であること。					
58	届出人確認区分(1)		数字	(0: 未確認, 1: 確認) であること。					
59	届出人確認方法1(1)		数字	(1～5) であること。※コード一覧表参照					
60	届出人確認手段1(1)		漢字						
61	届出人確認方法2(1)		数字	(1～5) であること。※コード一覧表参照					
62	届出人確認手段2(1)		漢字						
63	届出人確認担当者(1)		漢字						
64	届出人通知要否(1)		数字	(0: 通知不要, 1: 通知要) であること。					
65	届出人通知日(1)		英数	「日付チェックサブルーチン」					
66	届出人通知担当者(1)		漢字						
67	届出人氏名(2)		漢字						
68	届出人住所(2)		漢字						
69	届出人本人区分(2)		数字	※コード一覧参照					修正可能
70	届出人来庁者区分(2)		数字	(1: 来庁者, 2: 郵送) であること。					
71	届出人確認区分(2)		数字	(0: 未確認, 1: 確認) であること。					
72	届出人確認方法1(2)		数字						
73	届出人確認手段1(2)		漢字						
74	届出人確認方法2(2)		数字						
75	届出人確認手段2(2)		漢字						
76	届出人確認担当者(2)		漢字						
77	届出人通知要否(2)		数字	(0: 通知不要, 1: 通知要) であること。					
78	届出人通知日(2)		英数	「日付チェックサブルーチン」					

第 2 3 (5)	データチェック(単体表)		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版		頁	
			本人届出確認台帳作成		システム化調査研究会		平成 15年 5月 30日		平成 年 月 日		7.1		10/18	
処 理 名			画 面 名			画 面 I D								
2. 0単体チェック表(4/4)			本人届出確認台帳画面											
No	項 目 名	必須	属性	内 容			出力エラーメッセージ			エラーコード	備 考			
79	届出人通知担当者(2)		漢字				「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」							
80	使者氏名(1)		漢字											
81	使者住所(1)		漢字											
82	使者確認区分(1)		数字	(0:未確認, 1:確認)であること。										
83	使者確認方法1(1)		数字	(1～5)であること。※コード一覧表参照										
84	使者確認手段1(1)		漢字											
85	使者確認方法2(1)		数字	(1～5)であること。※コード一覧表参照										
86	使者確認手段2(1)		漢字											
87	使者確認担当者(1)		漢字											
88	使者氏名(2)		漢字											
89	使者住所(2)		漢字											
90	使者確認区分(2)		数字	(0:未確認, 1:確認)であること。										
91	使者確認方法1(2)		数字	(1～5)であること。※コード一覧表参照										
92	使者確認手段2(2)		漢字											
93	使者確認方法2(2)		数字	(1～5)であること。※コード一覧表参照										
94	使者確認手段2(2)		漢字											
95	使者確認担当者(2)		漢字											
96	備考		漢字											

第 2 3 (5)	データチェック(関連表)	作 業 名 本人届出確認台帳作成	作 成 者 システム化調査研究会	作 成 日 付 平成 15 年 5 月 30 日	改 訂 日 付 平成 年 月 日	版 7.1	頁 11/18
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
3. 0 関連チェック表(1/2)		本人届出確認台帳画面					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
1	(No.5) 来庁者区分(1) = 2(郵送) の場合、 (No.6) 確認区分(1) = 0(未確認) であること。			「関連エラーがあります。確認して下さい。」 ※ワーニングレベルのエラーでも構わない。			他の事件本人、 届出人も同様
2	(No.6) 確認区分(1) = 0(未確認) の場合、 (No.7) 確認方法1(1) = スペースかつ (No.11) 確認担当者(1) = スペース であること。						他の事件本人、 届出人、使者も 同様
3	(No.6) 確認区分(1) = 1(確認) の場合、 (No.7) 確認方法1(1) ≠ スペースかつ (No.11) 確認担当者(1) ≠ スペース であること。						
4	(No.7) 確認方法1(1) = 1～4 の場合、 (No.8) 確認手段1(1) = スペース であること。						
5	(No.7) 確認方法1(1) = 5(その他) の場合、 (No.8) 確認手段1(1) ≠ スペース であること。						
6	(No.9) 確認方法2(1) ≠ スペース の場合、 (No.7) 確認方法1(1) ≠ スペース であること。						
7	(No.9) 確認方法2(1) = 1～4 の場合、 (No.10) 確認手段2(1) = スペース であること。						
8	(No.9) 確認方法2(1) = 5(その他) の場合、 (No.10) 確認手段2(1) ≠ スペース であること。						
9	(No.12) 通知要否(1) = 0(通知不要) の場合、 (No.13) 通知日(1) = スペースかつ (No.14) 通知担当者(1) = スペース であること。						他の事件本人、 届出人も同様
10	(No.12) 通知要否(1) = 1(通知要) の場合、 (No.3) 住所(1) ≠ スペース であること。						
11	(No.15) 漢字氏名(2)、(No.17) 本人区分(2)、(No.18) 来庁者区分(2)、(No.19) 確認区分(2)、(No.25) 通知要否(2) のいずれかに入力がある場合、全てに入力があること。						
12	(No.15) 漢字氏名(2)、(No.17) 本人区分(2)、(No.18) 来庁者区分(2)、(No.19) 確認区分(2)、(No.25) 通知要否(2) の全てが未入力である場合、(No.15) 漢字氏名(2) ～ (No.27) 通知担当者(2) の全てが未入力であること。						
13	(No.28) 漢字氏名(3) ≠ スペース の場合、 (No.15) 漢字氏名(2) ≠ スペース であること。						

第 2 3 (5)	データチェック(関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		本人届出確認台帳作成	システム化調査研究会	平成 15 年 5 月 30 日	平成 年 月 日	7.1	12/18
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
3. 0 関連チェック表(2/2)		本人届出確認台帳画面					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
14	(No.41) 漢字氏名(4) ≠ スペースの場合、 (No.28) 漢字氏名(3) ≠ スペースであること。			「関連エラーがあります。確認して下さい。」 ※ワーニングレベルのエラーでも構わない。			
15	(No.67) 届出人氏名(2) ≠ スペースの場合、 (No.54) 届出人氏名(1) ≠ スペースであること。						
16	(No.80) 使者氏名(1)、(No.82) 使者確認区分(1) のいずれかに入力がある場合、全てに入力があること。						
17	(No.80) 使者氏名(1)、(No.82) 使者確認区分(1) の全てが未入力である場合、(No.80) 使者氏名(1) ～ (No.87) 使者確認担当者(1) の全てが未入力であること。						
18	(No.88) 使者氏名(2) ≠ スペースの場合、 (No.80) 使者氏名(1) ≠ スペースであること。						
19	(No.88) 使者氏名(2)、(No.90) 使者確認区分(2) のいずれかに入力がある場合、全てに入力があること。						
20	(No.88) 使者氏名(2)、(No.90) 使者確認区分(2) の全てが未入力である場合、(No.88) 使者氏名(2) ～ (No.95) 使者確認担当者(2) の全てが未入力であること。						

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		本人届出確認台帳作成	システム化調査研究会	平成15年5月30日	平成 年 月 日	7.1	13/18
処 理 名	4.0 本人届出確認台帳ファイル編集(1/4) (受取側) 本人届出確認台帳ファイル ← (引渡側) 仮本人届出確認台帳ファイル, 本人届出確認台帳画面						
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無 (ダブルチェック)	備考
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	Z9.,	
本人届出確認台帳 ファイル	受領番号		仮本人届出確認 台帳ファイル	受領番号			
	出張所番号			出張所番号			
	受付事件コード			受付事件コード			
	受付日			受付日			
	処分区分			処分区分			
	台帳対象区分		本人届出確認 台帳画面	台帳対象区分		有	
	漢字氏名(1)			漢字氏名(1)			
	住所(1)			住所(1)			
	本人区分(1)			本人区分(1)		有	
	来庁者区分(1)			来庁者区分(1)		有	
	確認区分(1)			確認区分(1)		有	
	確認方法1(1)			確認方法1(1)		有	
	確認手段1(1)			確認手段1(1)			
	確認方法2(1)			確認方法2(1)		有	
	確認手段2(1)			確認手段2(1)			
	確認担当者(1)			確認担当者(1)			
	通知要否(1)			通知要否(1)		有	
	通知日(1)			通知日(1)			
	通知担当者(1)			通知担当者(1)			
	漢字氏名(2)			漢字氏名(2)			
	住所(2)			住所(2)			
	本人区分(2)			本人区分(2)		有	
	来庁者区分(2)			来庁者区分(2)		有	
	確認区分(2)			確認区分(2)		有	
	確認方法1(2)			確認方法1(2)		有	
	確認手段1(2)			確認手段1(2)			

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		本人届出確認台帳作成	システム化調査研究会	平成15年5月30日	平成 年 月 日	7.1	14/18
処 理 名	4.0 本人届出確認台帳ファイル編集(2/4)		(受取側) 本人届出確認台帳ファイル ← (引渡側) 本人届出確認台帳画面				
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	(9ブルーシ)	Z9. ,
本人届出確認台帳 ファイル	確認方法2(2)		本人届出 確認台帳画面	確認方法2(2)		有	
	確認手段2(2)			確認手段2(2)			
	確認担当者(2)			確認担当者(2)			
	通知要否(2)			通知要否(2)		有	
	通知日(2)			通知日(2)			
	通知担当者(2)			通知担当者(2)			
	漢字氏名(3)			漢字氏名(3)			
	住所(3)			住所(3)			
	本人区分(3)			本人区分(3)		有	
	来庁者区分(3)			来庁者区分(3)		有	
	確認区分(3)			確認区分(3)		有	
	確認方法1(3)			確認方法1(3)		有	
	確認手段1(3)			確認手段1(3)			
	確認方法2(3)			確認方法2(3)		有	
	確認手段2(3)			確認手段2(3)			
	確認担当者(3)			確認担当者(3)			
	通知要否(3)			通知要否(3)		有	
	通知日(3)			通知日(3)			
	通知担当者(3)			通知担当者(3)			
	漢字氏名(4)			漢字氏名(4)			
	住所(4)			住所(4)			
	本人区分(4)			本人区分(4)		有	
	来庁者区分(4)			来庁者区分(4)		有	
	確認区分(4)			確認区分(4)		有	
	確認方法1(4)			確認方法1(4)		有	
	確認手段1(4)			確認手段1(4)			

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		本人届出確認台帳作成	システム化調査研究会	平成15年5月30日	平成 年 月 日	7.1	15/18
処 理 名	4.0 本人届出確認台帳ファイル編集(3/4)		(受取側) 本人届出確認台帳ファイル ← (引渡側) 本人届出確認台帳画面				
DB・ファイル名 画面名称	受 取 側		引 渡 側		コード 変換有無 (サブルーチン)	出力形態 Z9.,	備 考
	項 目	記 号 名	項 目	記 号 名			
本人届出確認台帳 ファイル	確認方法2(4)		本人届出 確認台帳画面	確認方法2(4)	有		
	確認手段2(4)			確認手段2(4)			
	確認担当者(4)			確認担当者(4)			
	通知要否(4)			通知要否(4)	有		
	通知日(4)			通知日(4)			
	通知担当者(4)			通知担当者(4)			
	届出人氏名(1)			届出人氏名(1)			
	届出人住所(1)			届出人住所(1)			
	届出人本人区分(1)			届出人本人区分(1)	有		
	届出人来庁者区分(1)			届出人来庁者区分(1)	有		
	届出人確認区分(1)			届出人確認区分(1)	有		
	届出人確認方法1(1)			届出人確認方法1(1)	有		
	届出人確認手段1(1)			届出人確認手段1(1)			
	届出人確認方法2(1)			届出人確認方法2(1)	有		
	届出人確認手段2(1)			届出人確認手段2(1)			
	届出人確認担当者(1)			届出人確認担当者(1)			
	届出人通知要否(1)			届出人通知要否(1)	有		
	届出人通知日(1)			届出人通知日(1)			
	届出人通知担当者(1)			届出人通知担当者(1)			
	届出人氏名(2)			届出人氏名(2)			
	届出人住所(2)			届出人住所(2)			
	届出人本人区分(2)			届出人本人区分(2)	有		
	届出人来庁者区分(2)			届出人来庁者区分(2)	有		
	届出人確認区分(2)			届出人確認区分(2)	有		
	届出人確認方法1(2)			届出人確認方法1(2)	有		
	届出人確認手段1(2)			届出人確認手段1(2)			

第2 3 (4)	データ編集表		作業名 本人届出確認台帳作成	作成者 システム化調査研究会	作成日付 平成15年5月30日	改訂日付 平成 年 月 日	版 7.1	頁 16/18
処 理 名 4.0 本人届出確認台帳ファイル編集(4/4)			(受取側) 本人届出確認台帳ファイル ← (引渡側) 本人届出確認台帳画面					
受 取 側			引 渡 側			コード 変換有無 (サブナシ)	出力形態 Z9.,	備 考
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称	記 号 名	DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称	記 号 名			
本人届出確認台帳 ファイル	届出人確認方法2(2)		本人届出 確認台帳画面	届出人確認方法2(2)		有		
	届出人確認手段2(2)			届出人確認手段2(2)				
	届出人確認担当者(2)			届出人確認担当者(2)				
	届出人通知要否(2)			届出人通知要否(2)		有		
	届出人通知日(2)			届出人通知日(2)				
	届出人通知担当者(2)			届出人通知担当者(2)				
	使者氏名(1)			使者氏名(1)				
	使者住所(1)			使者住所(1)				
	使者確認区分(1)			使者確認区分(1)		有		
	使者確認方法1(1)			使者確認方法1(1)		有		
	使者確認手段1(1)			使者確認手段1(1)				
	使者確認方法2(1)			使者確認方法2(1)		有		
	使者確認手段2(1)			使者確認手段2(1)				
	使者確認担当者(1)			使者確認担当者(1)				
	使者氏名(2)			使者氏名(2)				
	使者住所(2)			使者住所(2)				
	使者確認区分(2)			使者確認区分(2)		有		
	使者確認方法1(2)			使者確認方法1(2)		有		
	使者確認手段2(2)			使者確認手段2(2)				
	使者確認方法2(2)			使者確認方法2(2)		有		
	使者確認手段2(2)			使者確認手段2(2)				
	使者確認担当者(2)			使者確認担当者(2)				
	備考				備考			

第 2 3 (4)	デ ー タ 編 集 表		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版		頁	
			本人届出確認台帳作成		システム化調査研究会		平成 15 年 5 月 30 日		平成 年 月 日		7.1		17/18	
処 理 名			5.0 本人届出確認通知ファイル編集(1/1)		(受取側) 本人届出確認通知ファイル ← (引渡側) 仮本人届出確認台帳ファイル, 本人届出確認台帳画面									
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考				
DB・ファイル名			DB・ファイル名			変換有無								
項目			項目			(サブルーチン)		Z9.						
画面名称			画面名称			名 称		記 号 名						
本人届出確認通知			本人届出							システム編集				
ファイル			確認台帳画面			漢字氏名(1)～(4),届出人氏名(1)～(2)				通知要の者が対象				
発行事区町村名										システム編集				
受理年月日			仮本人届出確認			受付日								
事件名			台帳ファイル			受付事件コード		有						
届出人氏名1			本人届出			漢字氏名(1)～(4),届出人氏名(1)～(2)				事件本人で届出人である者 及び届出人が対象				
届出人氏名2			確認台帳画面			漢字氏名(1)～(4),届出人氏名(1)～(2)								
届出人氏名3						漢字氏名(1)～(4),届出人氏名(1)～(2)								
届出人氏名4						漢字氏名(1)～(4),届出人氏名(1)～(2)								
届出事件本人氏名1						漢字氏名(1)								
届出事件本人氏名2						漢字氏名(2)								
届出事件本人氏名3						漢字氏名(3)								
届出事件本人氏名4						漢字氏名(4)								
受領番号			仮本人届出確認			受領番号								
			台帳ファイル											

第2 3 (4)	データ編集表		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版		頁		
			本人届出確認台帳作成		システム化調査研究会		平成 15 年 5 月 30 日		平成 年 月 日		7.1		18/18		
処 理 名			6.0 発送ファイル編集(1/1)		(受取側) 発送ファイル ← (引渡側) 仮本人届出確認台帳ファイル, 本人届出確認台帳画面										
受			取		引			渡			側		コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名			項 目		DB・ファイル名			項 目			変換有無	Z9. ,			
画面名称			名 称	記 号 名	画面名称			名 称	記 号 名	(イブルーナ)					
発送ファイル			受領番号			仮本人届出確認 台帳ファイル		受領番号							
			出張所番号					出張所番号							
			市区町村コード										システム編集		
			郵便番号			本人届出 確認台帳画面								住所からシステム編集	
			住所		住所(1)~(4),届出人住所(1)~(2)						通知要の者				
			宛名		漢字氏名(1)~(4),届出人氏名(1)~(2)										
			送付書類区分				本人届出確認通知								

標準仕様書修正履歴

版数:7.1 1/1

平成15年5月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(22) (本人届出 確認台帳管理)	平15.3.18付け民一第748号通達及び民一第749号依命 通知によるシステムの対応(サンプル提示) 1. 本人届出確認台帳管理の新規追加 (1) システム処理の概要説明 (2) システム環境仕様書 (3) 要件定義ワークシート (4) データチェック (5) データ編集表 (6) 補足説明書 (7) 帳票設計書 (8) コード設計書 (9) コード一覧表 (10) メッセージ一覧表		

第7. 2. (22)

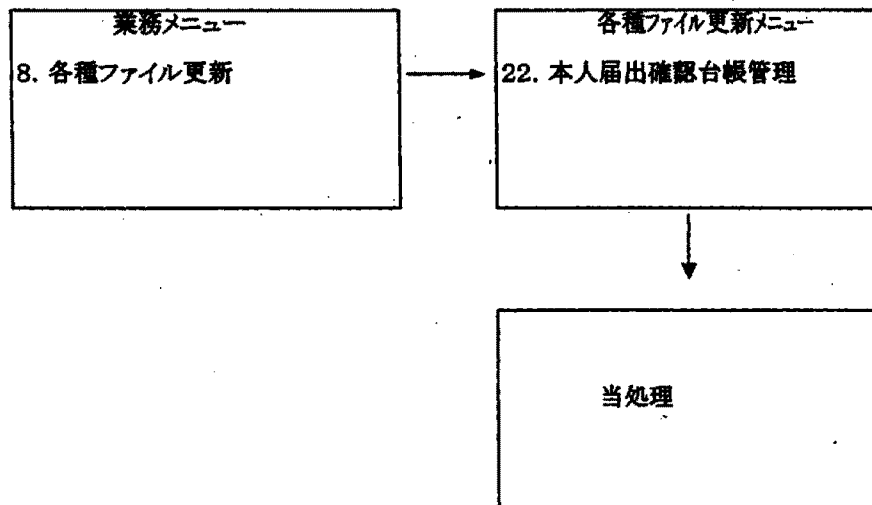
本人届出確認台帳管理
(サンプル)

第 2 3 (1)	システム処理の概要説明	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		本人届出確認台帳管理	システム化調査研究会	平成15年 5 月30日	平成 年 月 日	7.1	1/15

0. 前提

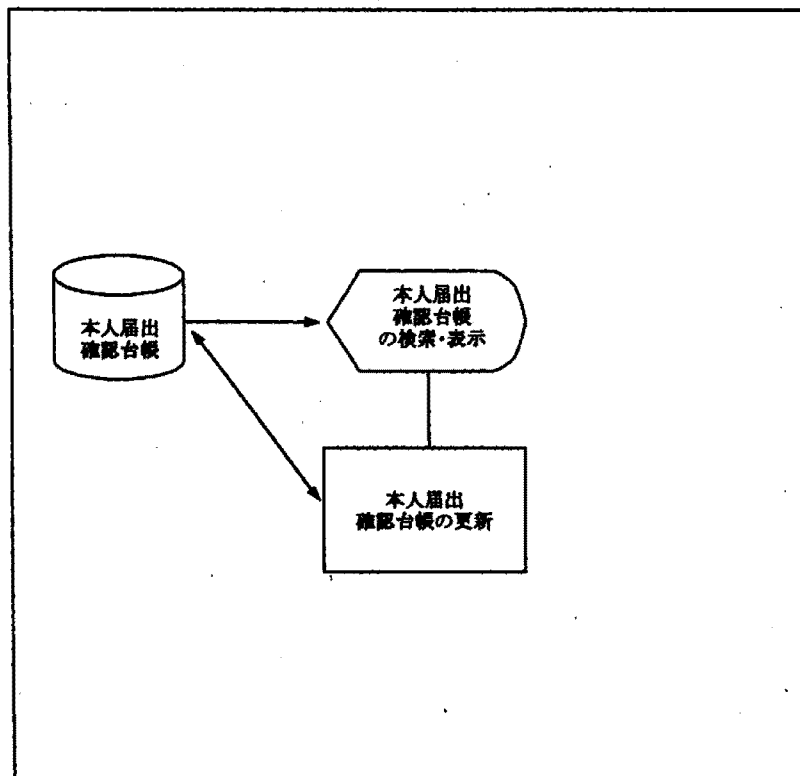
・本仕様は創設的届における届出本人確認用の確認台帳の管理処理の一例を示すものです。

・当処理の位置付け



第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		本人届出確認台帳管理	システム化調査研究会	平成15年 5 月 30 日	平成 年 月 日	7.1	2/15

1. 詳細フロー



2. 使用DB・dファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
本人届出確認台帳ファイル	入出力		
本人届出確認通知ファイル	入出力		
発送ファイル	入出力		

3. 処理概要

(1) 検索キーの入力及びキーによる本人届出確認台帳の検索

- a. 受領番号(9桁)
- b. 受付日 ※範囲指定も検索可能
- c. 事件名
- d. 漢字氏名(氏, 氏名)
- e. 処分区分
- f. 台帳対象区分

(2) キーを基に本人届出確認台帳を検索し、データの内容等を編集する

(3) 本人届出確認台帳一覧画面の表示

(4) 本人届出確認台帳の更新

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
 - 1.0 データチェック(単体表)
 - 2.0 データチェック(関連表)
 - 3.1 データ編集表(検索画面編集)
 - 3.2 データ編集表(確認台帳表示画面編集)

5. 備考(特記事項含む)

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		本人届出確認台帳管理	システム化調査研究会	平成15年 5 月30日	平成 年 月 日	7.1	3/15
処 理 名	0.0 本紙	1/2			備 考		
実行キー	(1) 本人届出確認台帳検索画面を表示する。		/				
	(2) キー選択(実行キー, PF1, PF12, その他)		/				
	(3) 入力検索キーのチェック(OK: YES, NG: NO) [1.0][2.0]		/				
	YES	(4) 受領番号～台帳対象区分で本人届出確認台帳ファイルを検索する。	/				
		(5) 0 < 検索件数 < 100 か? (YES, NO)	/				
	YES	(6) 本人届出確認台帳検索画面を編集・表示する。 [3.1]	/				
		(7) キー選択(該当番号の入力(実行キー), PF1, PF7, PF8, PF12, その他)	/				
	実行キー	(8) 該当番号のチェック(OK: YES, NO: NG)	/				
		YES (9) 本人届出確認台帳表示・更新画面 (該当受領番号)を編集・出力する。 [3.2]	/	(10) 本人届出確認台帳表示・更新に制御を渡す			
		(11) キー選択(PF1, PF7, PF8, PF9, その他)		(12) 同画面を編集する			
		PF1 →		(13) 業務選択画面に制御を渡す			
		PF2 →	/	(14) 本人届出確認台帳表示・更新に制御を渡す			
		PF7 (15) 前ページがあるか? (ある: YES, なし: NO)	/				
		YES (16) 前ページ分の本人届出確認台帳表示・更新画面編集	/				
		NO (17) エラーメッセージ『先頭ページです。』を表示する。		(18) 同画面を編集する			
		PF8 (19) 次ページがあるか? (ある: YES, なし: NO)	/				
		YES (20) 次ページ分の本人届出確認台帳表示・更新画面編集	/				
		NO (21) エラーメッセージ『最終ページです。』を表示する。		(22) 同画面を編集する			
		PF9 (23) 本人届出確認台帳ファイルを更新する。		(24) 本人届出確認台帳表示・更新に制御を渡す			
		その他 (25) エラーメッセージ『無効なキーが入力されました。』を表示する。		(26) 同画面を編集する			
	NO	(27) エラーメッセージ『項目エラーがあります。正しく入力して下さい。』を表示する。					
	PF1	→		(28) 業務選択画面に制御を渡す			

第 2 3 (5)		データチェック(単体表)		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版		頁	
				本人届出確認台帳管理		システム化調査研究会		平成15年 5 月30日		平成 年 月 日		7.1		5/15	
処 理 名				画 面 名				画 面 I D							
1.0 単体チェック表(1/1)				本人届出確認台帳検索画面											
No	項 目 名	必須	属性	内 容				出力エラーメッセージ				エラーコード	備 考		
1	受領番号		数字					『項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。』							
2	受付事件		数字	※コード一覧参照											
3	受付日(1)		英数	『日付チェックサブルーチン』											
4	受付日(2)		英数	『日付チェックサブルーチン』											
5	漢字氏名		漢字												
6	処分区分		数字	※コード一覧参照											
7	台帳対象区分		数字	(1:対象, 2:対象外)であること											

第 2 3 (6)	データチェック(関連表)	作 業 名 本人届出確認台帳管理	作 成 者 システム化調査研究会	作 成 日 付 平成15年 5 月30日	改 訂 日 付 平成 年 月 日	版 7.1	頁 6/15
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
2.0 関連チェック(1/1)		本人届出確認台帳検索画面					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
1	(No.1)受領番号 = スペース(未入力) かつ (No.2)受付事件 = スペース(未入力) かつ (No.3)受付日(1) = スペース(未入力) かつ (No.4)受付日(2) = スペース(未入力) かつ (No.5)漢字氏名 = スペース(未入力) かつ (No.6)処分区分 = スペース(未入力) かつ (No.7)台帳対象区分 = スペース(未入力) の時			『関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。』			
2	(No.2)受付日(1) = スペース(未入力) かつ (No.3)受付日(2) ≠ スペース(未入力) の時						

第 2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		本人届出確認台帳管理	システム化調査研究会	平成15年 5 月30日	平成 年 月 日	7.1	7/15
処 理 名	3.1 検索画面編集(1/1)	(受取側) 本人届出確認台帳検索画面 ← (引渡側) 本人届出確認台帳ファイル					
DB・ファイル名 画面名称	受 取 側		引 渡 側		コード 変換有無 (9ブルーテン)	出力形態 Z9. .	備 考
	項 目 名 称	記 号 名	項 目 名 称	記 号 名			
本人届出 確認台帳検索	画面ID						
	システム日付						
	画面ページ						
	受領番号						
	受付事件						
	受付日1						
	受付日2						
	処分区分						
	台帳対象区分						
	漢字氏名						
	No1～n		本人届出確認 台帳ファイル				1～n件のシーケンス番号設定
	受領番号1～n		受領番号				
	受付日1～n		受付日				
	受付事件1～n		受付事件コード		有		
	氏名1～n		漢字氏名				

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		本人届出確認台帳管理	システム化調査研究会	平成15年5月30日	平成 年 月 日	7.1	8/15
処 理 名	3.2 確認台帳表示画面編集(1/5)	(受取側) 本人届出確認台帳検索画面 ← (引渡側) 本人届出確認台帳ファイル					
DB・ファイル名 画面名称	受 取 側		引 渡 側		コード	出力形態	備 考
	項 目	記 号 名	項 目	記 号 名	変換有無 (ダブルナシ)	Z9.,	
本人届出確認 台帳表示・更新	画面ID		本人届出確認 台帳ファイル				
	システム日付						
	画面ページ						
	受領番号			受領番号			
	出張所番号			出張所番号			
	受付事件			受付事件コード	有		
	受付日			受付日			
	処分区分			処分区分	有		
	台帳対象区分			台帳対象区分	有		
	事件本人 (1)	氏名(1)		漢字氏名(1)			
		住所(1)		住所(1)			
		本人区分(1)		本人区分(1)	有		
		来庁者区分(1)		来庁者区分(1)	有		
		確認区分(1)		確認区分(1)	有		
		確認方法1(1)		確認方法1(1)	有		
		確認手段1(1)		確認手段1(1)			
		確認方法2(1)		確認方法2(1)	有		
		確認手段2(1)		確認手段2(1)			
		確認担当者(1)		確認担当者(1)			
		通知要否(1)		通知要否(1)	有		
		通知日(1)		通知日(1)			
		通知担当者(1)		通知担当者(1)			
	事件本人 (2)	氏名(2)		漢字氏名(2)			
		住所(2)		住所(2)			
		本人区分(2)		本人区分(2)	有		
		来庁者区分(2)		来庁者区分(2)	有		

第2 3 (4)	データ編集表	作業名 本人届出確認台帳管理	作成者 システム化調査研究会	平成15年5月30日	改訂日付 平成 年 月 日	版 7.1	頁 9/15
処 理 名	3.2 確認台帳表示画面編集(2/5)		(受取側) 本人届出確認台帳検索画面 ← (引渡側) 本人届出確認台帳ファイル				
受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無 (97ルーチン)	
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	Z9.	
本人届出確認 台帳表示・更新	事件本人 (2)	確認区分(2)	本人届出確認 台帳ファイル	確認区分(2)		有	
		確認方法1(2)		確認方法1(2)		有	
		確認手段1(2)		確認手段1(2)			
		確認方法2(2)		確認方法2(2)		有	
		確認手段2(2)		確認手段2(2)			
		確認担当者(2)		確認担当者(2)			
		通知要否(2)		通知要否(2)		有	
		通知日(2)		通知日(2)			
		通知担当者(2)		通知担当者(2)			
	事件本人 (3)	氏名(3)		漢字氏名(3)			
		住所(3)		住所(3)			
		本人区分(3)		本人区分(3)		有	
		来庁者区分(3)		来庁者区分(3)		有	
		確認区分(3)		確認区分(3)		有	
		確認方法1(3)		確認方法1(3)		有	
		確認手段1(3)		確認手段1(3)			
		確認方法2(3)		確認方法2(3)		有	
		確認手段2(3)		確認手段2(3)			
	事件本人 (4)	確認担当者(3)		確認担当者(3)			
		通知要否(3)		通知要否(3)		有	
		通知日(3)		通知日(3)			
		通知担当者(3)		通知担当者(3)			
		氏名(4)		漢字氏名(4)			
		住所(4)		住所(4)			
		本人区分(4)		本人区分(4)		有	
		来庁者区分(4)		来庁者区分(4)		有	

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁			
		本人届出確認台帳管理	システム化調査研究会	平成15年5月30日	平成 年 月 日	7.1	10/15			
処 理 名	3.2 確認台帳表示画面編集(3/5)		(受取側) 本人届出確認台帳検索画面 ← (引渡側) 本人届出確認台帳ファイル							
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名		DB・ファイル名 画面名称	項 目 名 称 記 号 名		変換有無 (ダブルナシ)	Z9.			
本人届出確認 台帳表示・更新	事件本人 (4)	確認区分(4)	本人届出確認 台帳ファイル	確認区分(4)		有				
		確認方法1(4)			有					
		確認手段1(4)								
		確認方法2(4)			有					
		確認手段2(4)								
		確認担当者(4)								
		通知要否(4)			有					
		通知日(4)								
		通知担当者(4)								
	届出人 (1)	氏名(1)			届出人氏名(1)					
		住所(1)			届出人住所(1)					
		本人区分(1)			届出人本人区分(1)		有			
		来庁者区分(1)			届出人来庁者区分(1)		有			
		確認区分(1)			届出人確認区分(1)		有			
		確認方法1(1)			届出人確認方法1(1)		有			
		確認手段1(1)			届出人確認手段1(1)					
		確認方法2(1)			届出人確認方法2(1)		有			
		確認手段2(1)			届出人確認手段2(1)					
		確認担当者(1)			届出人確認担当者(1)					
		通知要否(1)			届出人通知要否(1)		有			
		通知日(1)			届出人通知日(1)					
		通知担当者(1)			届出人通知担当者(1)					
	届出人 (2)	氏名(2)			届出人氏名(2)					
		住所(2)			届出人住所(2)					
		本人区分(2)			届出人本人区分(2)		有			
		来庁者区分(2)			届出人来庁者区分(2)		有			

第2 3 (4)	データ編集表	作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版	頁
		本人届出確認台帳管理		システム化調査研究会		平成15年5月30日		平成 年 月 日		7.1	11/15
処 理 名		3.2 確認台帳表示画面編集(4/5)		(受取側) 本人届出確認台帳検索画面 ← (引渡側) 本人届出確認台帳ファイル							
受 取 側		引 渡 側		コード		出力形態		備 考			
DB・ファイル名		DB・ファイル名		変換有無		Z9.					
画面名称		画面名称		(サブルーチン)							
本人届出確認 台帳表示・更新		本人届出確認 台帳ファイル		届出人確認区分(2)		有					
				届出人確認方法1(2)		有					
				届出人確認手段1(2)							
				届出人確認方法2(2)		有					
				届出人確認手段2(2)							
				届出人確認担当者(2)							
				届出人通知要否(2)		有					
				届出人通知日(2)							
				届出人通知担当者(2)							
				使者氏名(1)							
				使者住所(1)							
				使者確認区分(1)		有					
				使者確認方法1(1)		有					
				使者確認手段1(1)							
				使者確認方法2(1)		有					
				使者確認手段2(1)							
				使者確認担当者(1)							
				使者氏名(2)							
				使者住所(2)							
				使者確認区分(2)		有					
				使者確認方法1(2)		有					
				使者確認手段1(2)							
				使者確認方法2(2)		有					
				使者確認手段2(2)							
				使者確認担当者(2)							
備考		備考		備考							

第 2 3 (7)	補 足 説 明 書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁 数
		本人届出確認台帳管理	システム化調査研究会	平成15年 5 月30日	平成 年 月 日	7.1	12/15

本人届出確認台帳検索の画面

0 1 2 3 4 5 6 7 8
123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890

01	画面 I D		本人届出確認台帳検索		X. 99. 99. 99		99/99		01
02	検索	受領番号	9999999999		受付事件	9999 K (15) K		02	
03		受 付 日	X. 99. 99. 99 ~ X. 99. 99. 99		処分区分	9 K K K 台帳対象区分 9 K K K		03	
04		漢字氏名	K (30) K					04	
05									05
06	No	受領番号	受 付 事 件					06	
07		受 付 日	氏 名					07	
08		9999999999	K (15) K					08	
09	99	X. 99. 99. 99	K (30) K					09	
10		9999999999	K (15) K					10	
11	99	X. 99. 99. 99	K (30) K					11	
12		9999999999	K (15) K					12	
13	99	X. 99. 99. 99	K (30) K					13	
14		9999999999	K (15) K					14	
15	99	X. 99. 99. 99	K (30) K					15	
16		9999999999	K (15) K					16	
17	99	X. 99. 99. 99	K (30) K					17	
18		9999999999	K (15) K					18	
19	99	X. 99. 99. 99	K (30) K					19	
20		9999999999	K (15) K					20	
21	99	X. 99. 99. 99	K (30) K					21	
22					選択番号	99		22	
23	PFガイドンス								23
24	K (39) K								24

0 1 2 3 4 5 6 7 8
123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890

検索キー：受領番号, 受付事件, 受付日, 漢字氏名, 処分区分,
台帳対象区分

※検索事件数: MAX99件
※受付日は範囲指定も可とする。

氏名：事件本人の複数表示も可とする。

第 2 3 (7)	補 足 説 明 書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁 数
		本人届出確認台帳管理	システム化調査研究会	平成15年 5 月30日	平成 年 月 日	7.1	13/15

本人届出確認台帳の画面

0 1 2 3 4 5 6 7 8
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890

01	画面ID	本人届出確認台帳表示・更新 (その1)	X.99.99.99	99/99	01
02					02
03	受領番号 : 999999999	出張所番号 : 99	受付事件 : K	(15)	K
04	受 付 日 : X.99.99.99	処分区分 : KKK	台帳対象区分 : 9	KKK	
05					
06					
07					
08					
09					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					

氏 名
住 所

本人区分 来庁者区分 確認区分
確認方法1 確認方法2 確認担当者
通知要否 通知日 通知担当者

K (19) K K (5)-K X KKK X KKK
XXX-XXX K X K (5)-K X K (5)-K K (5)-K
事 (33) K X KKKK X.99.99.99 K (5)-K
K (19) K K (5)-K X KKK X KKK
件 XXX-XXX K X K (5)-K X K (5)-K K (5)-K
(33) K X KKKK X.99.99.99 K (5)-K
本 K (19) K K (5)-K X KKK X KKK
XXX-XXX K X K (5)-K X K (5)-K K (5)-K
人 (33) K X KKKK X.99.99.99 K (5)-K
K (19) K K (5)-K X KKK X KKK
XXX-XXX K X K (5)-K X K (5)-K K (5)-K
(33) K X KKKK X.99.99.99 K (5)-K

PFガイダンス
K (39) K

0 1 2 3 4 5 6 7 8
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890

本人確認通知書: 処分決定で発送ファイルが作成された後は、当該処理または帳票出力において
発行することは、メーカー任意とする。

受付事件 : 受付事件名

処分区分 : コード一覧参照

台帳対象区分 : 1.対象
2.対象外

来庁者区分 : 1.来庁者
2.郵送

確認区分 : 1.確認
0.未確認

確認方法1・2 : 1.運転免許証 2.パスポート
3.住基カード 4.健康保険証
5.その他
※「その他」のときはワープロ的に入力できるものとする。
※その他確認方法の参考例
クレジットカード、免許証、許可証、学生証などがある

確認担当者 : 本人確認をした職員氏名
※職員コード・職員氏名についてはメーカー任意とする。

通知要否 : 1.通知要
0.通知不要

通知日 : 届出人に対して通知をした日

通知担当者 : 通知をした職員氏名
※職員コード・職員氏名についてはメーカー任意とする。

第 2 3 (7)	補 足 説 明 書	作 業 名 本人届出確認台帳管理	作 成 者 システム化調査研究会	作 成 日 付 平成15年 5 月30日	改 訂 日 付 平成 年 月 日	版 7.1	頁 数 14/15
-------------------	-----------	---------------------	---------------------	-------------------------	---------------------	----------	--------------

本人届出確認台帳の画面

0 1 2 3 4 5 6 7 8
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890

01	画面 I D	本人届出確認台帳表示・更新 (その 2)	1. 99. 99. 99	99/99	01	
02						02
03	受領番号 : 999999999 出張所番号 : 99 受付事件 : K (15) K					03
04	受 付 日 : 1. 99. 99. 99 処分区 : KKK 台帳対象区分 : 9 KKK					04
05	氏 名		本人区分	来庁者区分	確認区分	05
06	住 所		確認方法 1	確認方法 2	確認担当者	06
07			通知要否	通知日	通知担当者	07
08	K (19) K		K (5)-K	X KKK	X KKK	08
09	XXX-XXXX K		X K (5)-K	X K (5)-K	K (5)-K	09
10	(33) K		X KKKK	1. 99. 99. 99	K (5)-K	10
11	K (19) K		K (5)-K	X KKK	X KKK	11
12	XXX-XXXX K		X K (5)-K	X K (5)-K	K (5)-K	12
13	(33) K		X KKKK	1. 99. 99. 99	K (5)-K	13
14	K (19) K				X KKK	14
15	XXX-XXXX K		X K (5)-K	X K (5)-K	K (5)-K	15
16	(33) K					16
17	K (19) K				X KKK	17
18	XXX-XXXX K		X K (5)-K	X K (5)-K	K (5)-K	18
19	(33) K					19
20	備考欄	K (50)				20
21		K				21
22						22
23	PFガイドンス					23
24	K (39) K					24

0 1 2 3 4 5 6 7 8
1234567890123456789012345678901234567890123456789012345678901234567890

使用者の欄 : 入力可能となっているが、運用に合わせて不要としてもよい。

備考欄 : 届出人からの連絡の記録等をワープロ的に記録できるものとする。

第2 3 (7)	補足説明書	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁数
		本人届出確認台帳管理	システム化調査研究会	平成15年5月30日	平成 年 月 日	7.1	15/15

本人確認が必要と思われる届

No	届書	届出種類	創設種別	報告種別	届出人候補	事件本人候補	備 考
1	出生(認知)	創設・報告	認知	出生	父、母	出生子、父	認知が創設の為、父に対して本人確認要。
2	出生(国籍留保)	創設・報告	国籍留保	出生	父、母	出生子	国籍留保が創設の為、国籍留保の届出人に対し本人確認要。
3	認知	創設・報告	右以外	裁判認知、 外国の方式	父、子、親権者母、親権者養父、 親権者養母、その他	父(認知者)、 子(被認知者)	
4	養子縁組	創設・報告	右以外	証書提出	養子、養女、養父、養母、法定代理人 (父、母、母の親権者、特別代理人、母 の未成年後見人、未成年後見人、未成 年後見監督人、児童福祉施設の長)	養子、養女、養父、養 母	
5	養子離縁	創設・報告	協議離縁	裁判離縁	養親、養子	養親、養子	養子が15歳未満のときは法定代理人(親権者、後見人)が届出人になる。
6	73の2	創設	創設のみ	無	離縁によって縁組前の氏に復した者	離縁によって縁組前の 氏に復した者	届出人は本人のみ。法定代理人も不可。
7	離縁同時73の2	創設・報告	協議離縁	裁判離縁	養子、養女、養父、養母	養子、養女、養父、養母	
8	婚姻	創設・報告	右以外	証書提出	夫、妻	夫、妻	
9	離婚	創設・報告	協議離婚	裁判離婚	夫、妻	夫、妻	
10	77の2	創設	創設のみ	無	復氏者	復氏者	
11	離婚 同時 77の2	創設・報告	協議離婚	裁判離婚	夫、妻	夫、妻	創設的な離婚時、77の2は離婚の本人確認状態を引継ぐ。 報告的な離婚時、77の2は77の2の処分決定で本人確認情報を入力する。
12	親権(管理権)	創設・報告	親権辞任、 親権回復、 管理権辞任、 管理権回復、 親権者指定(協 議)	親権変更、 親権喪失、 管理権喪失、 親権者指定(調 停・裁判)	父、母、養父、養母、親族	親権者、 未成年の子、 親権協議者	
13	復氏	創設	創設のみ	無	生存配偶者	生存配偶者	
14	姻族関係終了	創設	創設のみ	無	生存配偶者	生存配偶者	
15	入籍	創設	創設のみ	無	入籍者、 入籍者の配偶者(配偶者があるとき)、 法定代理人(15歳未満のとき)	入籍者	民791条2項の場合は氏変更許可の審判書の謄本が必要
16	分籍	創設	創設のみ	無	分籍者	分籍者	
17	国籍選択	創設	創設のみ	無	親権者父、親権者母、 親権者養父、親権者養母、 未成年後見人、法定代理人	国籍選択者	
18	107の2	創設	創設のみ	無	外国人との婚姻による氏の変更者	外国人との婚姻による 氏の変更者	
19	107の3	創設	創設のみ	無	事件本人	事件本人	
20	転籍	創設	創設のみ	無	筆頭者、配偶者、 親権者父、親権者母、 親権者養父、親権者養母、 未成年後見人	筆頭者、 配偶者	

第5 6 (2)	帳票設計書	作成者		頁数
		システム化調査研究会		1 / 3
帳票名称		作成日付	改訂日付	版
本人確認通知		平成15年5月30日		7.1

1. 様式

- (1) A4版縦

2. 編集条件

- (1) 出力サイクル
日時
- (2) 抽出条件
本人届出確認台帳ファイルから該当項目を抽出
- (3) 出力条件
特になし

3. 運用関係

本通知書は、
法務省民一第748号、戸籍の届出における本人確認等の取扱いについて（通達）
法務省民一第749号、戸籍の届出における本人確認等の取扱いについて（依命通知）
により運用すること。

[illegible]

第 2 4 (9)	コード一覧表			主 管 課 名		頁 数
				システム化調査研究会		1/1
通 用 業 務 名			作 成 日 付		改 訂 日 付	版
			平成15年 5 月30日		平成 年 月 日	7. 1
No.	付 設 対 象	項 目 名	コード	桁数	桁 の 意 味	備 考
	台帳対象区分	対象	1	1		
		対象外	2			
	通知要否区分	通知不要	0	1		
		通知要	1			
	本人確認区分	未確認	0	1		
		確認	1			
	本人確認方法	運転免許証	1	1		
		パスポート	2			
		住基カード	3			
		健康保険証	4			
		その他	5			
	来庁者区分	来庁者	1	1		
		郵送	2			

[]内は、民二7002号通達での名称

第7. 2. (7)

「仮戸籍表示」処理

第2 3 (1)	システム処理の概要説明書	作 () 業 名	作 成 者	作 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
		仮戸籍表示	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1/1

1. 仮戸籍表示

システムが入力審査確認後に、身分事項等の記載を、戸籍DBに仮に記載したり、新戸籍を仮に編製したりし、決裁処理で戸籍DBとして反映するまでのものを『仮戸籍』と呼ぶ。これらは、システムが自動的に作成するので、これを確認する手段として『仮戸籍表示』を設ける。

『仮戸籍』は、あくまで仮の戸籍であり、システムが「受理」と判断した本籍分しか作成されないので、『仮戸籍表示』としては、移記処理の表示方法と同様とする。よって、ここでは概略を述べるに留めるので、詳細は移記処理の要件定義書を参照されたい。(画面は、単独提示)

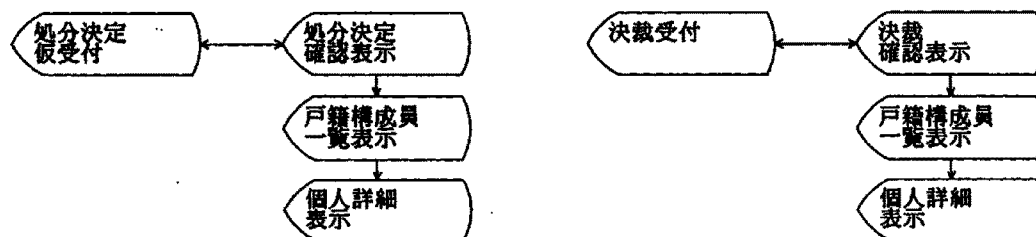
『仮戸籍表示』としては、次の3画面を使用する。

- (1) 確認表示画面 (該当戸籍表示)
- (2) 戸籍構成員一覧画面
- (3) 個人詳細表示画面

2. 仮戸籍表示箇所

確認として表示されるのは、処分決定処理前と決裁処理前の2ヶ所である。

それぞれ、処分決定・決裁を行おうとする処理に該当する戸籍すべてを確認表示で表示させる。ここで、移記処理での表示との違いとしては、処分決定前においては、まだ、受領番号が確保されていないのでシステムにては注意を要する。



第7.2.(8)

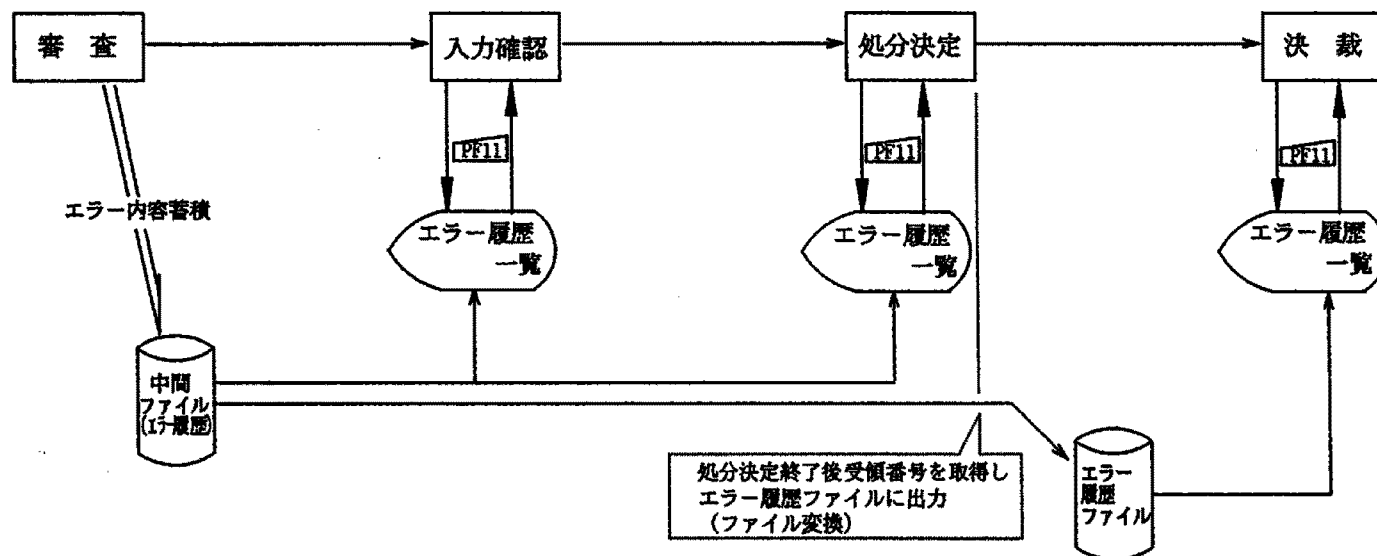
「エラー履歴表示」処理

第 5 10 (8)	システム処理の概要説明	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		エラー履歴表示	システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	1 / 2

1. 処理概要

異動業務処理において届書入力時の審査処理で発生したエラー内容（項目・関連チェック以外）を、エラー履歴として以降の処理で参照できるよう、共通仕様として以下に示す。

エラー履歴ファイルでは、受領番号がキーとなるため、受領番号を取得するまでは、一時的ファイル：中間ファイル（エラー履歴）に対して入出力を行う。処分決定処理で受領番号を取得し、完了した時点で、中間ファイル（エラー履歴）から、エラー履歴ファイルに出力する。



2. 届書入力処理におけるエラー処理について

審査処理で発生したエラー内容を、中間ファイル（エラー履歴）へ出力する。
但し、項目チェック、関連チェックによるエラーは除外し、法令審査による、重大エラー及び確認エラーを対象とする。

(1) 重大エラー

法令等で定めた条件に明らかに反している場合、画面上にエラーメッセージを表示する。
エラーコードを、中間ファイル（エラー履歴）に出力する。

(2) 確認エラー

システム上で判断不能なエラーを、画面上に確認メッセージとして表示し、判断結果を応答する。
確認エラーコード及び、応答結果を中間ファイル（エラー履歴）に出力する。

第 5 10 (8)	システム処理の概要説明	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		エラー履歴表示	システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	2 / 2

3. エラー履歴一覧表示について

(1) 入力確認

- ・ 届書入力項目の確認時、PF11押下した時に本処理（エラー履歴一覧）に制御を渡す。
- ・ 中間ファイル（エラー履歴）からエラー情報を入力し、画面編集・出力する。
- ・ 本画面（エラー履歴一覧）でPF11押下した時、起動元の画面に制御を戻す。

(2) 処分決定

- ・ 処分決定の確認時、PF11押下した時に本処理（エラー履歴一覧）に制御を渡す。
- ・ 中間ファイル（エラー履歴）からエラー情報を入力し、画面編集・出力する。
- ・ 本画面（エラー履歴一覧）でPF11押下した時、起動元の画面に制御を戻す。
- ・ 処分決定し受領番号を取得した後、中間ファイル（エラー履歴）からエラー履歴ファイルへ出力する。（ファイル変換）

(3) 決 裁

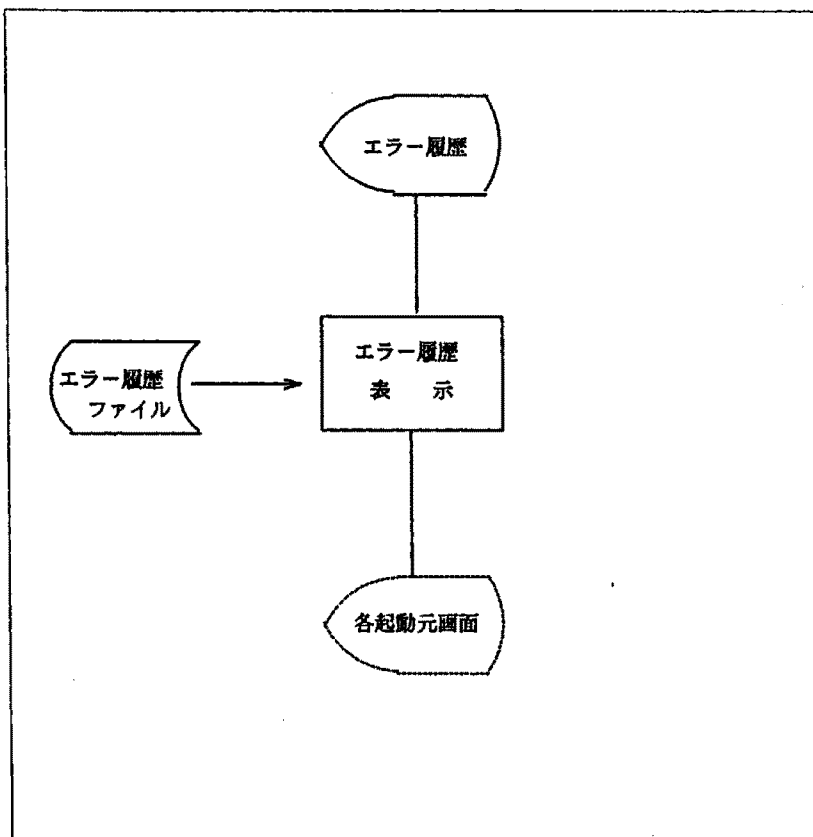
- ・ 決裁の確認時、PF11押下した時に本処理（エラー履歴一覧）に制御を渡す。
- ・ エラー履歴ファイルからエラー情報を入力し、画面編集・出力する。
- ・ 本画面（エラー履歴一覧）でPF11押下した時、起動元の画面に制御を戻す。

4. その他

- (1) エラー履歴一覧のエラー情報は、エラー発生順に表示する。
- (2) エラー履歴として収容可能なエラー数は、MAX99個とし同一エラーは重複しないものとする。

第 5 10 (8)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		エラー履歴一覧表示	システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	1 / 4

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
エラー履歴ファイル	入 力		

3. 処理概要

- (1) 検索キー（受領番号）でエラー履歴ファイルを検索検索
- (2) エラー履歴情報の編集・表示
- (3) 起動元画面に制御を渡す

4. 機能体系（要件定義書の構成）

- 0.0 本紙
- 1.0 データ編集表（中間ファイル作成（エラー履歴一覧））
 - 2.0 データ編集表（エラー履歴一覧画面作成）

5. 備考（特記事項含む）

エラー履歴ファイルに対して入出力する場合、処理（入力確認・処分決定・決裁）によって状態が異なるため、データ出力と画面表示する場合に分けて以下の表に示す。

項番	処 理 区 分	デ ー タ 出 力	画 面 表 示
1	審 査 処 理	△	—
2	入 力 確 認 処 理	—	△
3	処 分 決 定 処 理	○	△
4	決 裁 処 理	—	○

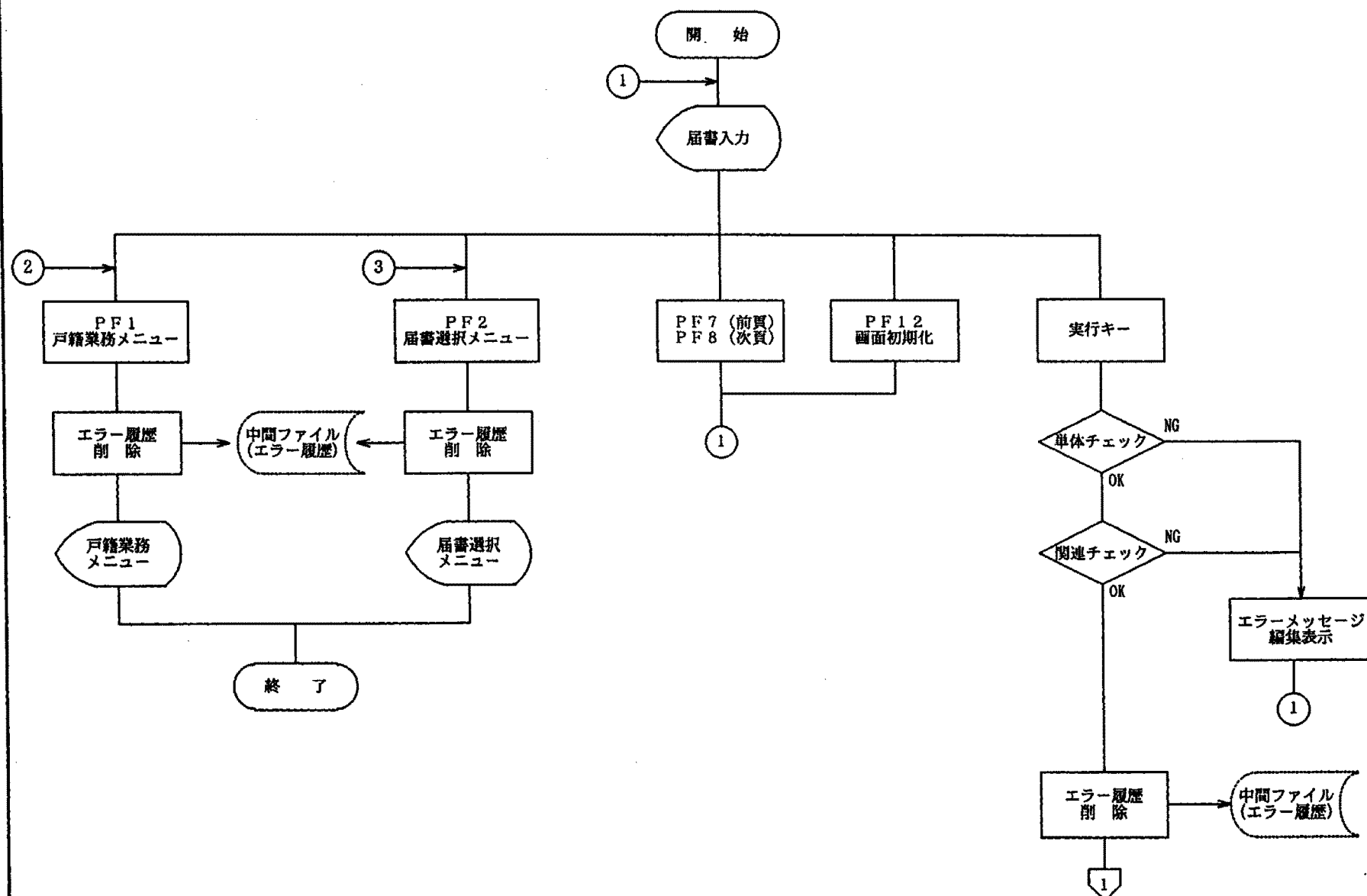
△：中間ファイル（エラー履歴）
○：エラー履歴ファイル
—：該当せず

※取り扱うファイルとして、中間ファイル（エラー履歴）とエラー履歴ファイルが存在するが、本仕様書では「エラー履歴ファイル」で表現する。処理区分により識別し、それぞれのケースに合わせて置き換えること。

第5 10 (8)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁	
			エラー履歴一覧表示		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	3/4	
処 理 名		1.0 中間ファイル(エラー履歴一覧)		(受取側) 中間ファイル(エラー履歴一覧)		←(引渡側) エラー履歴ファイル							
受		取		引		渡		側		コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無					
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		変換有無		変換有無	出力形態		
中間ファイル (エラー履歴一覧)		受領番号		エラー履歴 ファイル		受領番号							
		届出選択番号				届出選択番号							
		エラー数				エラー数							
		メッセージコード				メッセージコード						99のテーブル	
		応答内容				応答内容							

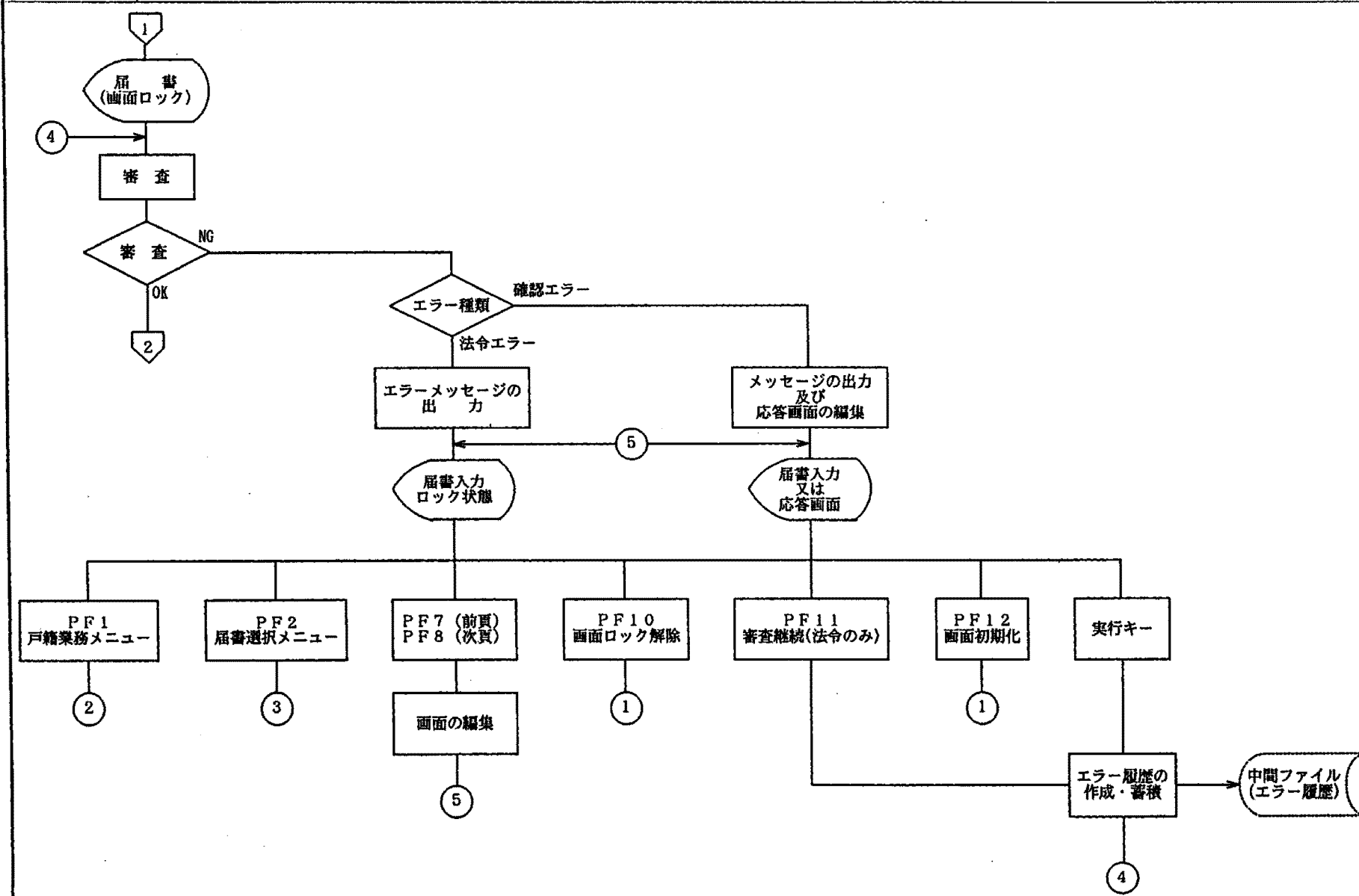
第 5 10 (8)	補 足 説 明 書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		エラー履歴処理	システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	1 / 6

処 理 名 エラー履歴処理フロー



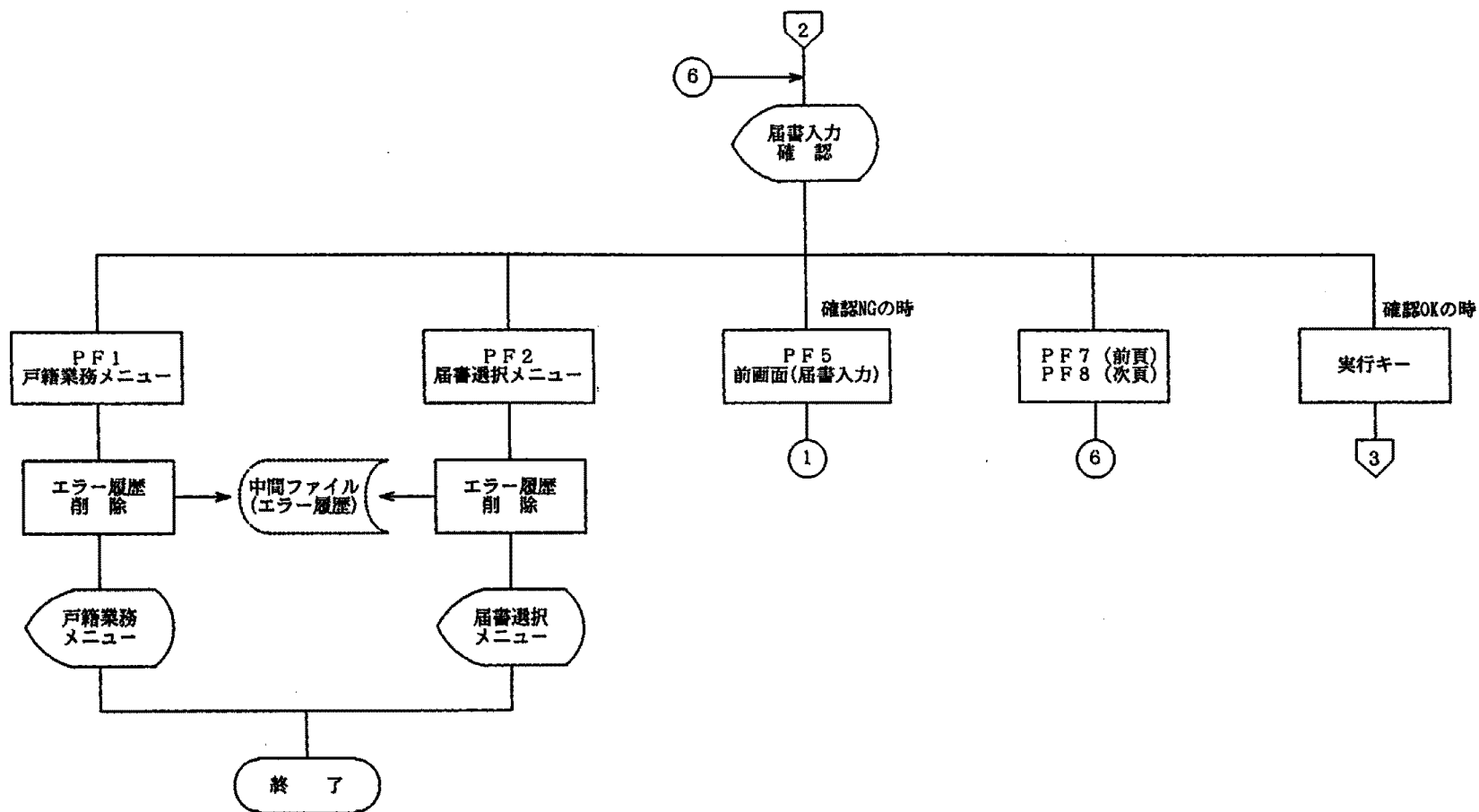
第 5 10 (8)	補 足 説 明 書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		エラー履歴処理	システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	2 / 6

処 理 名 エラー履歴処理フロー



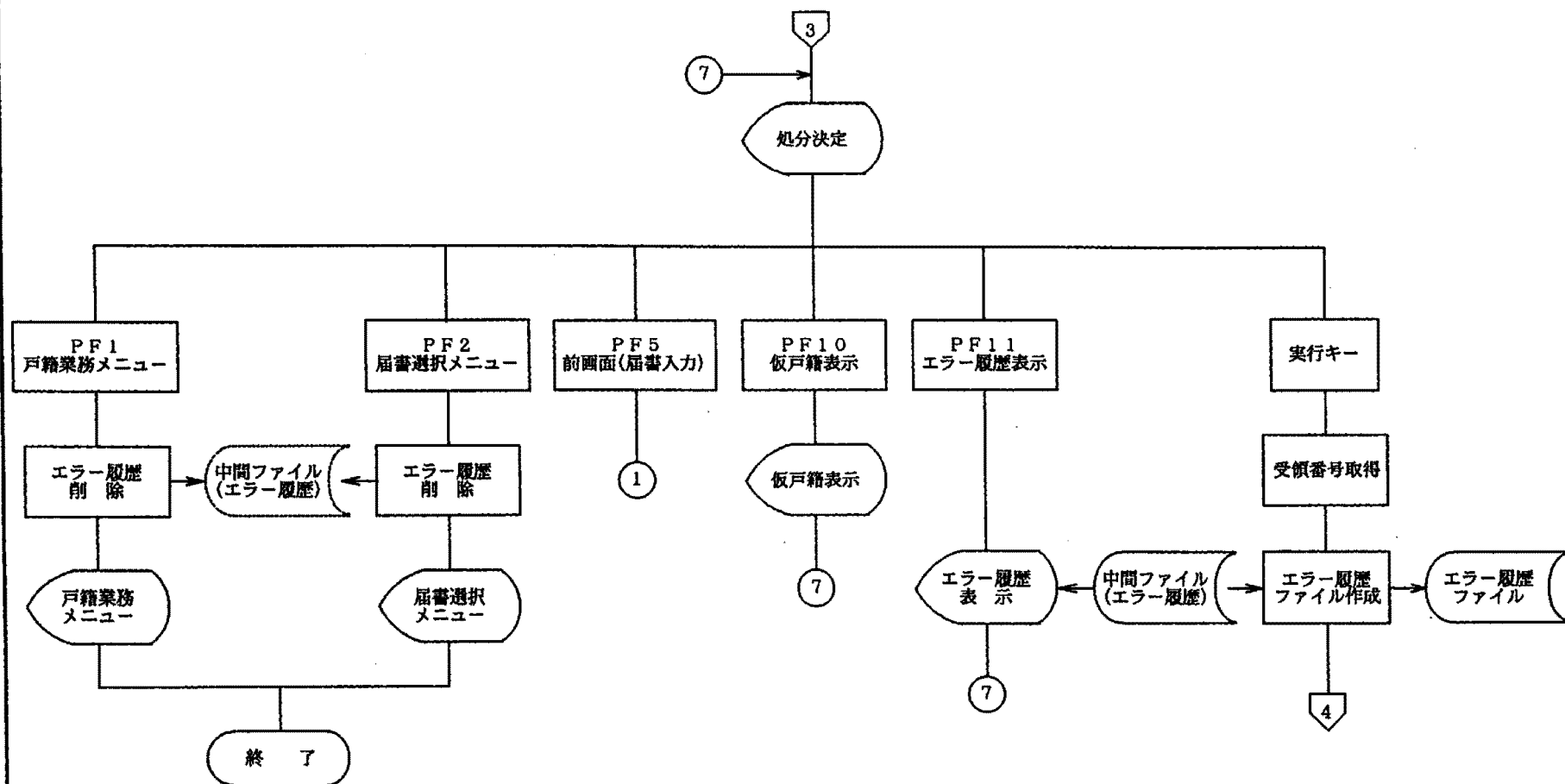
第5 10 (8)	補 足 説 明 書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		エラー履歴処理	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3 / 6

処 理 名 エラー履歴処理フロー



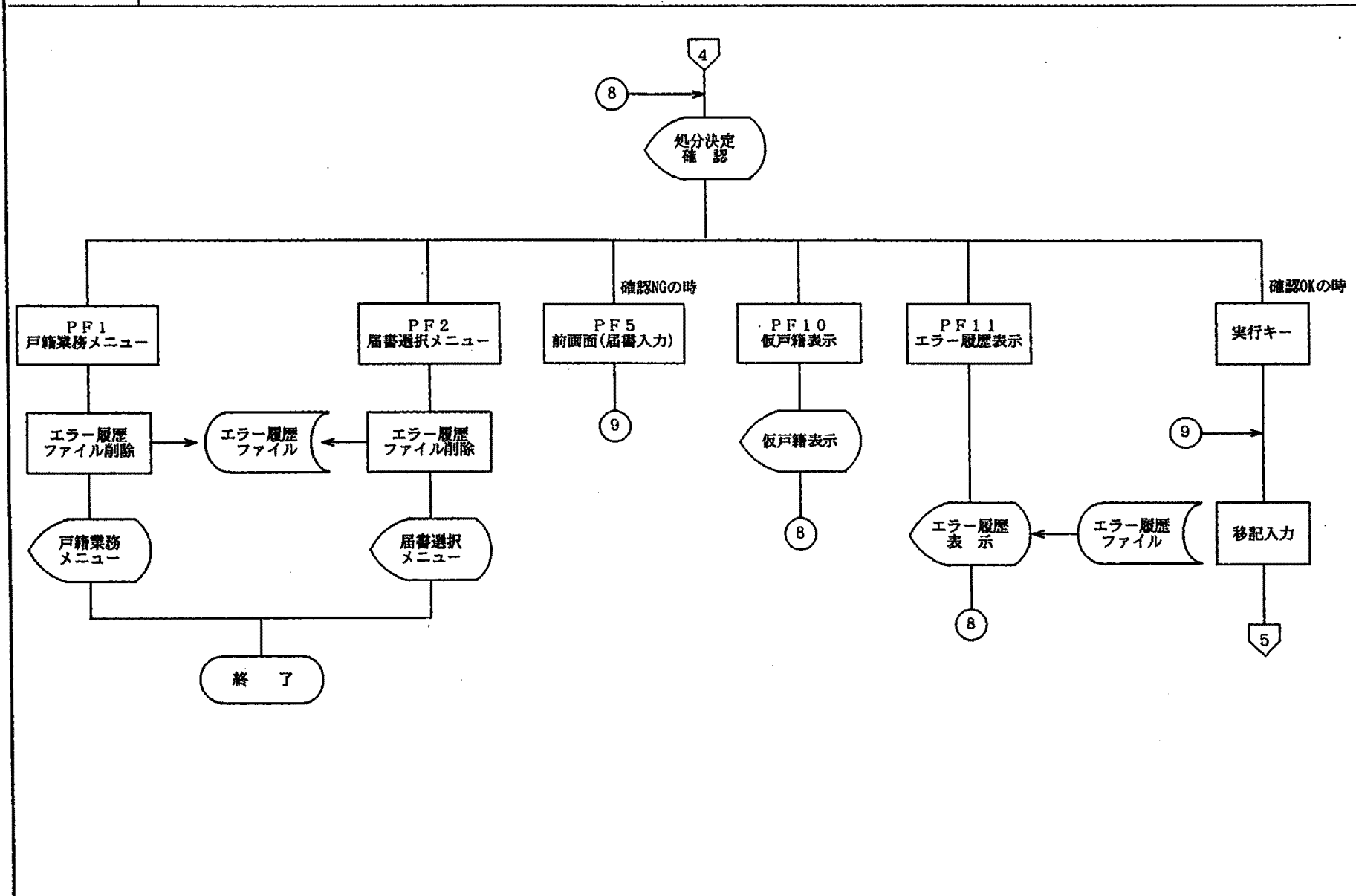
第 5 10 (8)	補 足 説 明 書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		エラー履歴処理	システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	4 / 6

処 理 名 エラー履歴処理フロー



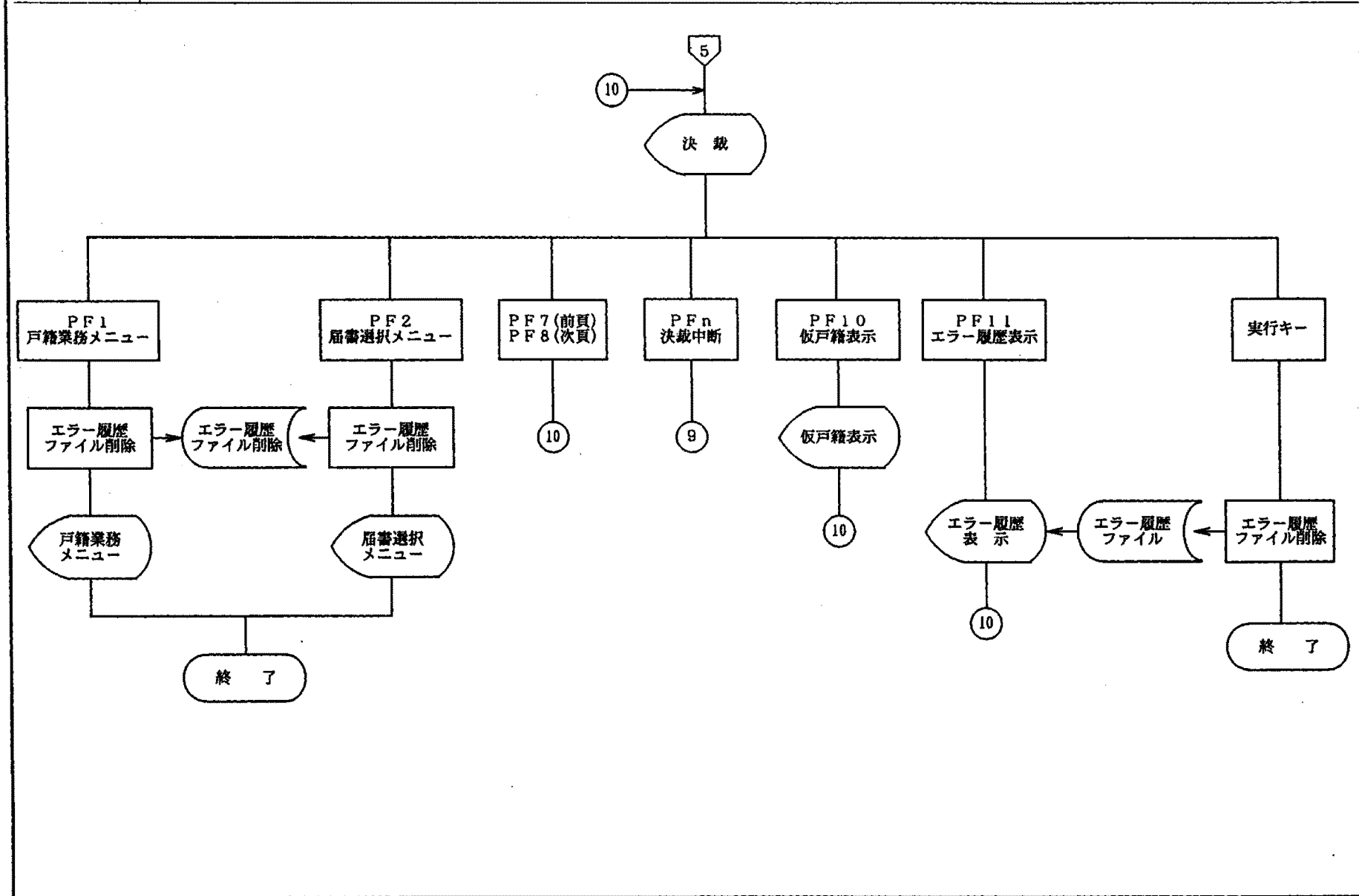
第5 10 (8)	補 足 説 明 書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		エラー履歴処理	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5 / 6

処 理 名 エラー履歴処理フロー



第5 10 (8)	補 足 説 明 書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		エラー履歴処理	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	6 / 6

処 理 名 エラー履歴処理フロー



第7.2.(9)

「移記事項入力」処理

標準仕様書修正履歴

版数:4 1/2

平成12年3月

項番	業務(届書)名	修 正 内 容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(9) (移記事項入力処理)	成年後見法施行によるシステムの対応 1. 身分事項「4101:未成年者の後見事項」の追加による修正 (1) 身分表示 ・移記すべき身分事項の判断ワークシートに追加 (2) 身分事項表示 ・単体チェックに追加 ・ファイル仕様書の「記録コード」の補足を修正 (3) 身分事項事件別入力 ・別紙1(記録)に追加 ・別紙2(修正)に追加	67 76 77 80-81 82-83	

標準仕様書修正履歴

版数:4 2/2
平成12年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(9) (移記事項入力処理)	処理方法の確定によるシステムの対応 1.「戸籍誌」第697号(平成12年1月号)の「戸籍相談室」 ・法107条3項届出において新戸籍を編製する際に、 従前の戸籍に法107条2項の氏変更記載がある場合は これを移記する。 (標準仕様書では管外からの転籍による新戸籍編製 しか、氏変更の移記を許していない) (1)「移記:戸籍事項表示」の審査 ・チェック内容の変更 ・エラーメッセージの変更(コード:E03009)	29	

標準仕様書修正履歴

版数:8.2 1/3

平成16年7月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(9) (移記事項入力処理)	平成15年法律第111号3条によるシステムの対応 1. 身分事項「7003:平成15年法律第111号3条」の追加による修正 (1) 身分表示 ・移記すべき身分事項の判断ワークシートに追加 (2) 身分事項表示 ・単体チェックに追加 ・ファイル仕様書の「記録コード」の補足を修正 (3) 身分事項事件別入力 ・別紙1(記録)に追加 ・別紙2(修正)に追加	67 76 77 80-81 82-83	

標準仕様書修正履歴

版数:11 1/1
平成19年3月

項番	業務(届書)名	修正内容	ページ	添付資料NO
1	第7.2.(9) (移記事項入力処理)	標準仕様書見直しによるシステムの対応 1. 要件定義ワークシート (1) 4.0 審査 選択事件コードより 0701:法73条の2 1101:法77条の2 2901:法107条2項 3001:法107条3項 を削除	029	

第2 3 (1)	システム処理の概要説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
		移記事項入力処理	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1 / 3

1. 仮戸籍ファイル及び中間ファイル（仮戸籍）の管理情報

①戸籍特定情報

- ・戸籍編製区分（届出による戸籍の動き） ⇒
 - 1：新戸籍編製
 - 2：全部除籍
 - 3：変動なし
 - 4：新戸籍編製・全部除籍
- ・「移記戸籍選択」：編製状態の表示
- ・「移記：戸籍事項表示」：新戸籍編製かどうかの判定

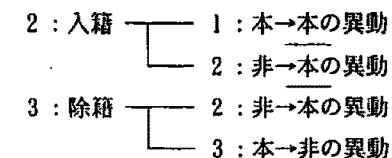
②戸籍事項情報

- ・戸籍事項記録区分 ⇒ 「移記：戸籍事項表示」：処理できるかどうかの判定
 - 0：既存の記録
 - 1：審査処理で記録
 - 2：移記処理で記録

③個人特定情報

- ・個人異動区分（届出による個人の動き） ⇒
 - 0：（記録なし）
 - 1：記録
 - 2：入籍
 - 3：除籍
 - 4：入籍除籍
- ・「移記戸籍構成員一覧」：変動状態の表示
- ・「移記：戸籍事項表示」：処理できるかどうかの判断
- ・個人異動形態区分 ⇒ 未使用
 - 0：異動なし
 - 1：本→本の異動
 - 2：非→本の異動
 - 3：本→非の異動

個人異動区分 と 個人異動形態区分 の関係

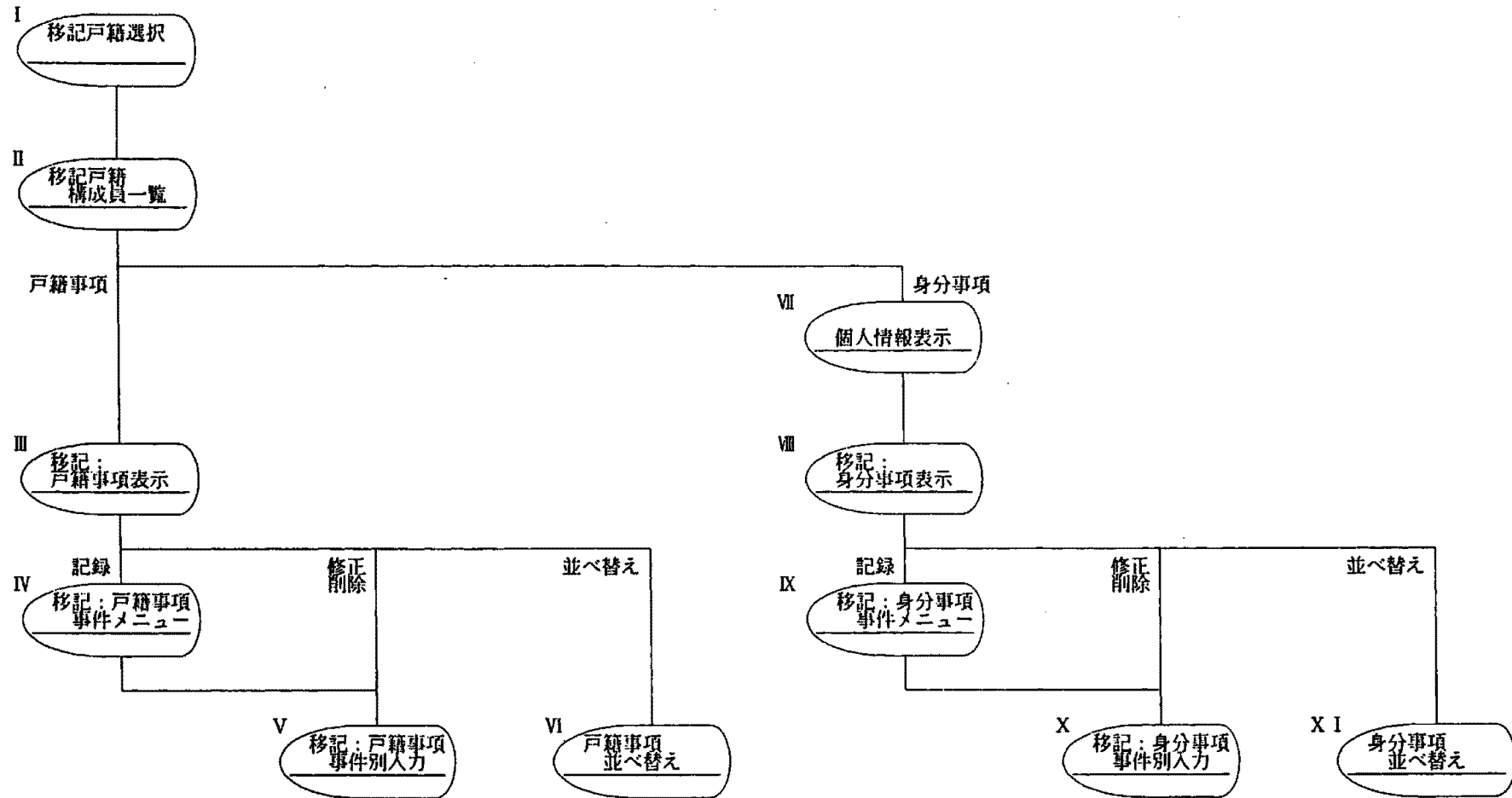


④身分事項情報

- ・身分事項記録区分 ⇒ 「移記：身分事項表示」：処理できるかどうかの判定
 - 0：既存の記録
 - 1：審査処理で記録
 - 2：移記処理で記録

第 2 3 (1)	システム処理の概要説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
		移記事項入力処理	システム化調査研究会	平成 6 年 1. 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	2 / 3

2. 画面展開図



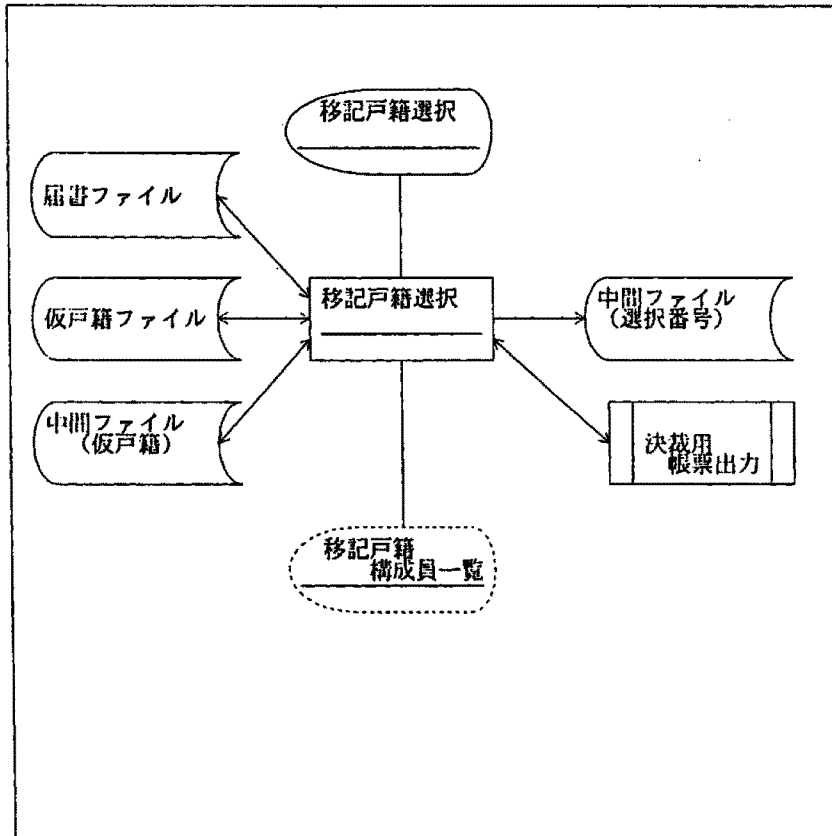
第2 3 (1)	システム処理の概要説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
		移記事項入力処理	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3/3

1. PFキー一覧

画面名 PFキー	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	備考
	移記戸籍選択	移記戸籍構成員一覧	移記：戸籍事項				個人情報表示	移記：身分事項				
			表示	事件メニュー	事件別入力	並べ替え		表示	事件メニュー	事件別入力	並べ替え	
PF1	業務選択	業務選択	業務選択	業務選択	業務選択	業務選択	業務選択	業務選択	業務選択	業務選択	業務選択	処理中止
PF2		I 移記戸籍選択	I 移記戸籍選択	I 移記戸籍選択	I 移記戸籍選択	I 移記戸籍選択	I 移記戸籍選択	I 移記戸籍選択	I 移記戸籍選択	I 移記戸籍選択	I 移記戸籍選択	処理中止
PF3												
PF4				II 移記戸籍構成員一覧		II 移記戸籍構成員一覧		II 移記戸籍構成員一覧				各処理終了
PF5		I 移記戸籍選択	II 移記戸籍構成員一覧	III 移記：戸籍事項表示	・記録：IVメニュー ・訂正：III表示	III 移記：戸籍事項表示	II 移記戸籍構成員一覧	VII 個人情報表示	VIII 移記：身分事項表示	・記録：IXメニュー ・訂正：VIII表示	VIII 移記：身分事項表示	前画面へ
PF6												
PF7	前 頁	前 頁	前 頁		前 頁	前 頁		前 頁		前 頁	前 頁	
PF8	次 頁	次 頁	次 頁		次 頁	次 頁		次 頁		次 頁	次 頁	
PF9	処理後業務選択又はI				処理後IV又はIII	処理後III表示	処理後VII表示			処理後IX又はVIII	処理後VIII表示	処理後次処理
PF10		戸籍事項前頁										
PF11		戸籍事項次頁										
PF12	入力画面初期化				記録：入力画面初期化					記録：入力画面初期化		画面初期化
実行キー	II 移記戸籍構成員一覧	・戸籍：III ・身分：VII ・移記：VIII表示	・IVメニュー ・V入力 ・VI並べ替え	V 移記：戸籍事項事件別入力	記録：訂正：入力項目チェック	並べ替えチェック	更正（訂正）項目チェック	・IXメニュー ・X入力 ・XI並べ替え	X 移記：身分事項事件別入力	記録：訂正：入力項目チェック	並べ替えチェック	入力チェック等

第2 (3)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		移記戸籍選択	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1/11

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
届書ファイル	入出力		
仮戸籍ファイル	入出力		
中間ファイル (仮戸籍)	出 力		
中間ファイル (選択番号)	出 力		

3. 処理概要

- (1) 戸籍業務メニューから制御が渡ってきた場合 (2線式)
 (1)-1 入力された受領番号から移記戸籍の一覧を画面に表示する
 (1)-2 処理する移記戸籍の明細番号を選択入力する
 (1)-3 移記戸籍構成員一覧に制御を渡す
 (仮戸籍ファイルから中間ファイル (仮戸籍) を作成する)
- (2) 処分決定処理から制御が渡ってきた場合 (1線式)
 (2)-1 渡ってきた受領番号を画面に表示する
 (2)-2 実行キーにより移記戸籍の一覧を画面に表示する
 (2)-3 処理する移記戸籍の明細番号を選択入力する
 (2)-4 移記戸籍構成員一覧に制御を渡す
 (仮戸籍ファイルから中間ファイル (仮戸籍) を作成する)
- (3) (1)または(2)以外で移記事項入力処理の各処理から制御が渡ってきた場合
 (3)-1 決裁用帳票出力区分が『異(1)』の場合、決裁用帳票を出力する
 (3)-2 移記事項入力処理の各処理で更新を行った中間ファイル (仮戸籍) から
 仮戸籍ファイルを更新する
 (3)-3 戸籍業務メニューに制御を渡す又は移記戸籍選択処理の当初画面を表示する

4. 機能体系 (要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
- 1.0 データ編集 (届書ファイル)
 - 2.0 データ編集 (中間ファイル/仮戸籍)
 - 3.0 データ編集 (移記戸籍一覧画面)
 - 4.0 単体チェック
 - 5.0 データ編集 (中間ファイル/選択番号) [作成]
 - 6.0 データ編集 (仮戸籍ファイル)
 - 6.1 戸籍事項情報
 - 6.2 個人特定情報
 - 6.3 身分事項情報

5. 備考 (特記事項含む)

第2 (3)	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
		移記戸籍選択	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2/11
処 理 名	0.0 本紙				備 考		
(1) 処分決定処理から制御が渡って来たか? (YES, NO)	/				処分決定処理からの場合(1線式)も、一度受領番号のみを表示する。その後、実行キーにより検索を開始する		
YES	(2) 処分決定処理からの受領番号を画面に表示する			(3) 同画面を編集する			
NO	→						
(4) キー選択 (実行キー, PF1, PF12, その他)	/						
実行キー	(5) 戸籍業務選択処理または処分決定処理から制御が渡って来た、または移記事項入力処理内の各プロセスからPF2 (処理中止) により制御が渡って来たか? (YES, NO)			/	各プロセスからのPF2による処理中止の場合は、画面を初期化し、中間ファイルをすべて削除後、当プロセスの最初から処理を開始する		
YES	(6) 受領番号に該当する仮戸籍ファイルを読む			/	(中間ファイル(仮戸籍)がない場合) : 「審査結果入力」処理及び「訂正・更正・追完」処理で作成された仮戸籍ファイルは、移記処理では、更新できない : 届書ファイルに排他制御をかける : 複数画面を考慮する		
	(7) 仮戸籍ファイルはあるか? (YES, NO)			/			
YES	(8) 受領番号に該当する届書ファイルを読む			/			
	(9) 届書ファイルはあるか? (YES, NO)			/			
YES	(10) 「届書排他区分」は「0」となっているか? また、「審査結果入力」処理及び「訂正・更正・追完」処理で作成された届書ファイルでないこと (YES, NO)			/			
YES	(11) 届書ファイルの「届書排他区分」に「1」を設定 (1.0)			/			
NO	(12) エラーメッセージ「入力された受領番号の届書は他の業務で処理中となっています。」を表示する			(13) 同画面を編集する			
NO	(14) エラーメッセージ「届書が存在しません。受領番号を確認して下さい。」を表示する			(15) 同画面を編集する			
	(16) 受領番号に該当する仮戸籍ファイルを中間ファイル(仮戸籍)に複写する [2.0]			/			
	(17) 受領番号に該当する戸籍の「戸籍特定情報」を中間ファイル(仮戸籍)から全件読む			/			
	(18) 移記戸籍選択画面を編集する [3.0]			(19) 同画面を編集する			
NO	(20) エラーメッセージ「表示する移記戸籍は有りません。」を表示する			(21) 同画面を編集する			
NO	(22) メッセージ「決裁用帳票が必要ならば出力区分を入力し、仮戸籍を更新して下さい。」を表示する画面「決裁用帳票出力区分」に「1」(要)を表示する			(23) 同画面を編集する (メッセージ表示)	移記事項処理内の各画面から制御が渡って来た場合、終了処理を行う (中間ファイル(仮戸籍)がある場合)		
(24) キー選択 (実行キー, PF1, PF7, PF8, PF9, PF12, その他)	/						
実行キー	(25) 選択番号のチェックをする (OK: YES, NG: NO) [4.0]			/			
YES	(26) 選択した番号を中間ファイル(選択番号)を編集・出力する [5.0]			(27) 移記戸籍構成員一覧に制御を渡す			
NO	(28) 単体チェックで編集したメッセージを表示する			(29) 同画面を編集する			

第2 (3)	要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			移記戸籍選択	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	3/11
処 理 名	0.0 本紙					備 考		
P F 1	(30)中間ファイルをすべて削除する、届書ファイルの「届書排他区分」に'0'を設定する				(31)業務選択に制御を渡す	「処理中止」「届書ロック解除」		
P F 7	(32)前ページがあるか？ (ある：YES, ない：NO)	/			(33)同画面を編集する			
	YES (34)前ページ分の移記戸籍選択を表示する							
	NO (35)エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する							
P F 8	(36)次ページがあるか？ (ある：YES, ない：NO)	/			(37)同画面を編集する			
	YES (38)次ページ分の移記戸籍選択を表示する							
	NO (39)エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する							
P F 9	(40)中間ファイル(仮戸籍)から仮戸籍ファイルを更新する [6.1][6.2][6.3]	/						
	(41)中間ファイル(仮戸籍)を削除する	/						
	(42)届書ファイルの「届書排他区分」に'0'を設定する	/						
	(43)決裁用帳票出力区分が'1'か？ (YES, NO)	/						
	YES (44)『決裁用帳票出力処理』に帳票出力指示する				(45)決裁用帳票出力処理に制御を依頼する			
	→				(46)① 戸籍業務選択処理から制御が渡って来た場合、当初画面を表示する ② 当初画面決定処理から制御が渡って来た場合、戸籍業務選択処理に制御を渡す	: ①画面を初期化し、中間ファイルをすべて削除する 当初どこから制御が渡ってきたかにより 処理後の表示画面が異なる		
	NO →							
P F 12	(47)入力画面を初期化し、中間ファイルをすべて削除する				(48)同画面を編集する			
その他	(49)エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する							
P F 1	(50)当業務処理前に既に届書ファイルの「届書排他区分」に'1'が設定されていた				(51)業務選択に制御を渡す	: (14)のエラー時、区分は解除しない 「処理中止」 「処理中止」「届書ロック解除」		
	YES (52)中間ファイルをすべて削除する							
	NO (53)中間ファイルをすべて削除する、届書ファイルの「届書排他区分」に'0'を設定する							
P F 12	(54)入力画面を初期化し、中間ファイルをすべて削除する				(55)同画面を編集する			
その他	(56)エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する							

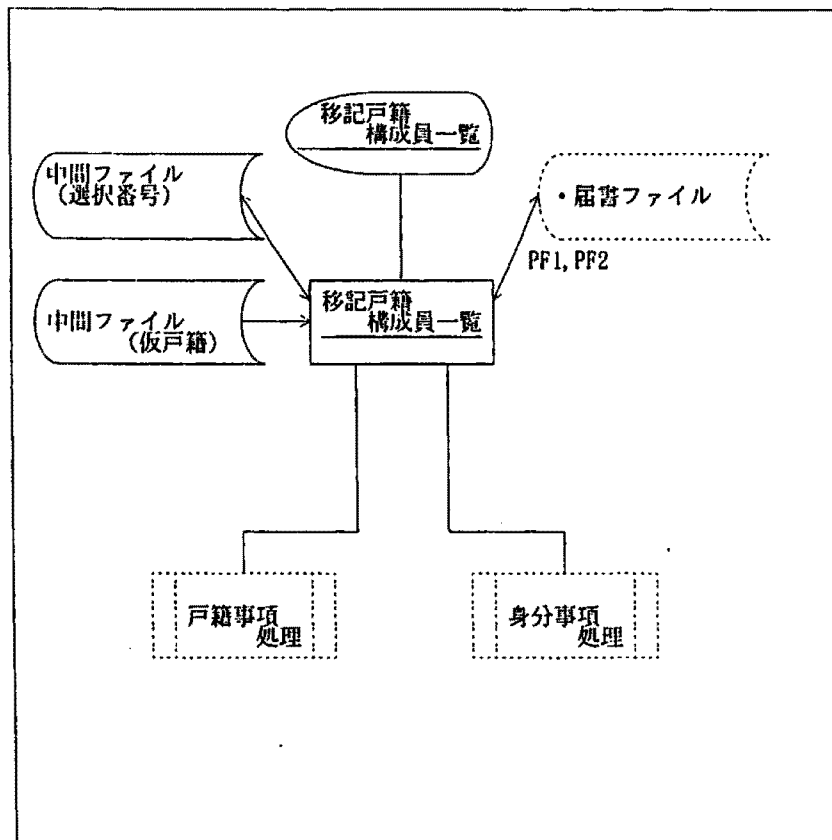
第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			移記戸籍選択		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4/11
処理名	1.0 届書ファイル 編集・出力		(受取側) 届書ファイル		← (引渡側)				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考	
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無			
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サザン	Z9..		
届書ファイル 共通	受領番号								
	選択事件コード								
	出張所番号								
	受領日								
	送付日								
	発送元								
	在外送付区分								
	処理日								
	指示日								
	許可日								
	受理送付区分								
	本非区分								
	郵送日								
	動態区分								
	届区分								
	涉外区分								
	更正区分								
	同時決裁受領番号1～5								
	ロック戸籍番号1～5								
	事件別内容							項目省略	
不受理申出処区分									
処分区分									
決裁区分									
届書排他区分				「1」				0:未, 1:排他 届書ファイルにロックをかける	

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数
			移記戸籍選択		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	5/11
処 理 名		2.0 中間ファイル(仮戸籍)編集・出力		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍)			←(引渡側) 仮戸籍ファイル					
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考				
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目						
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	サ=サブ-ナン	Z 9 . ,			
中間ファイル(仮戸籍) 戸籍特定情報		管理情報		仮戸籍ファイル 戸籍特定情報		管理情報				具体的な項目は省略		
		戸籍特定DB内容				戸籍特定DB内容						
中間ファイル(仮戸籍) 戸籍事項情報		管理情報		仮戸籍ファイル 戸籍事項情報		管理情報				具体的な項目は省略		
		戸籍事項DB内容				戸籍事項DB内容						
中間ファイル(仮戸籍) 個人特定情報		管理情報		仮戸籍ファイル 個人特定情報		管理情報				具体的な項目は省略		
		個人特定DB内容				個人特定DB内容						
中間ファイル(仮戸籍) 氏名情報		管理情報		仮戸籍ファイル 氏名情報		管理情報				具体的な項目は省略		
		氏名DB内容				氏名DB内容						
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項情報		管理情報		仮戸籍ファイル 身分事項情報		管理情報				具体的な項目は省略		
		身分事項DB内容				身分事項DB内容						

第2 (3)	データチェック (単体表)		作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
			移記戸籍選択		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7/11
処 理 名			画 面 名		画 面 I D				
4. 0 単体チェック			移記戸籍選択画面						
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
1	選択番号	○	数字	表示している移記戸籍のNoであること (MAX05)		「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			

2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		移記戸籍構成員一覧	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1/9

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル (仮戸籍)	入 力		
中間ファイル (選択番号)	入出力		

3. 処理概要

- (1) 中間ファイル (選択番号) の戸籍管理番号をキーに、中間ファイル (仮戸籍) を読み、戸籍事項/身分事項等を編集する
- (2) 移記戸籍構成員一覧の表示及び選択番号の入力
- (3) 『戸籍事項移記』が選択された場合
 - (3)-1 戸籍事項処理に制御を渡す
- (4) 『身分事項移記』が選択された場合
 - (4)-1 身分事項処理に制御を渡す

4. 機能体系 (要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
 - 1.0 データ編集 (移記戸籍構成員一覧画面)
 - 2.0 別紙 (記録事項チェック)
 - 3.0 単体チェック
 - 4.0 関連チェック
 - 5.0 データ編集 (中間ファイル/選択番号) (更新)

5. 備考 (特記事項含む)

第2 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		移記戸籍構成員一覧	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	2/9
処 理 名	0.0 本紙 1/2			備 考			
(1) 中間ファイル（選択番号）を読む	/			(参) 中間ファイル（選択番号） - 受領番号コード - 選択事件コード - 在外送付区分 ● 戸籍管理番号区分 - 戸籍事項明細番号 - 戸籍事項記録コード			
(2) 戸籍管理番号に該当する戸籍の「戸籍特定」情報を中間ファイル（仮戸籍）から読む 該当戸籍の「戸籍事項」「個人特定」「氏名」情報を全件読む	/						
(3) 移記戸籍構成員一覧画面を編集する	[1.0]			別紙 [2.0] で画面 を出力する 複数画面を考慮する			
(4) 「戸籍事項情報」「身分事項情報」の記録チェックを行う (OK: YES, NG: NO)	別紙 [2.0] /						
YES (5) → (7)	/						
NO (6) FP2 を無効とする	/			正しい処理を行った後でないと、「移記戸籍 選択画面」への戻りは不可とする			
(7) キー選択（実行キー、PF1、PF5、PF7、PF8、PF10、PF11、その他）	/						
実行キー (8) 入力項目のチェックをする (OK: YES, NG: NO)	[3.0] [4.0] /						
YES (9) 移記処理区分は何か？ (1: 戸籍事項移記, 2: 身分事項移記)	/						
1 →				(10) 移記：戸籍事項表示 処理に制御を渡す			
2 (11) 中間ファイル（選択番号）を編集・出力する	[5.0]			(12) 個人情報表示処理 に制御を渡す			
NO (13) 各チェックで編集したメッセージを表示する							
PF1 (14) 中間ファイルをすべて削除する、届書ファイルの「届書排他区分」に「0」を設定する				(15) 業務選択に制御を渡す 「処理中止」「届書ロック解除」			
PF2 (16) 中間ファイルをすべて削除する、届書ファイルの「届書排他区分」に「0」を設定する				(17) 移記戸籍選択処理 に制御を渡す 「処理中止」「届書ロック解除」			
PF5 (18) 前画面へ				「当プロセスのみ処理中止」			
PF7 (19) 戸籍構成員の前ページがあるか？ (ある: YES, ない: NO)	/			(20) 同画面を編集する			
YES (21) 前ページ分の構成員欄の移記戸籍構成員一覧画面を表示する							
NO (22) エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する							
PF8 (23) 戸籍構成員の次ページがあるか？ (ある: YES, ない: NO)	/						
YES (24) 次ページ分の構成員欄の移記戸籍構成員一覧画面を表示する							
NO (25) エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する							
PF10 (26) 戸籍事項の前ページがあるか？ (ある: YES, ない: NO)	/						
YES (27) 前ページ分の戸籍事項欄の移記戸籍構成員一覧画面を表示する							
NO (28) エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する							

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数		
			移記戸籍構成員一覧		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	4/9		
処 理 名		1.0 移記戸籍構成員一覧画面 編集・出力		(受取側) 移記戸籍構成員一覧画面				← (引渡側) 中間ファイル (仮戸籍)						
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考						
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目						変換有無		
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		サ=ダブル-チン	Z9.,					
移記戸籍構成員 一覧画面	現ページ/総ページ									Z9/Z9				
	編製日				中間ファイル(仮戸籍) 戸籍特定情報	編製日				有				
	消除日					消除日				有				
	記録数					記録数					Z9			
	在籍数					在籍数					Z9			
	本籍					本籍コード				有				
						本籍								
	筆頭者					筆頭者								
	明細件数 1 6	戸籍事項タイトル				中間ファイル(仮戸籍) 戸籍事項情報	タイトルコード				有		戸籍事項毎に表示する 1:インデックス1明細で表示する (1明細であふれる場合は、 複数明細で表示する)	
		戸籍事項					記録コード				有			
							戸籍事項項目							
	明細件数 1 7	明細番号											個人毎に+1して表示する	
		漢字氏名				中間ファイル(仮戸籍) 氏名情報	漢字氏名							
		生年月日					中間ファイル(仮戸籍) 個人特定情報	生年月日				有		
		除籍日						除籍日				有		
		父母との続柄						父母との続柄				有		
		配偶者区分						配偶者区分				有		
		異動区分						中間ファイル(仮戸籍) 個人特定情報 管 理	個人異動区分					有
	移記処理区分										1:戸籍事項移記 2:身分事項移記 の選択入力			
	選択番号											明細番号の入力		

第2 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		移記戸籍構成員一覧	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5/9
処 理 名	2.0 別紙 1/2				備 考		
(1) 『身分事項処理』の各移記事項入力処理から制御が渡って来たか？(YES, NO)			/		(参) 中間ファイル(選択番号) - 選択番号 - 選択事件コード - 在外送付区分		
(個人情報表示, 移記: 身分事項表示, 事件メニュー, 事件別入力, 並べ替えの各移記事項入力処理)							
YES	(2) 個人管理番号に該当する者の「身分事項情報」を中間ファイル(仮戸籍)から全件読む	/			● 個人管理番号 - 身分事項処理区分 - 身分事項明細番号 - 身分事項記録コード		
	(3) 出生事項(子の記録)〔記録コード0101〕が2件以上ないこと、または 認知事項(被認知者の記録)〔記録コード0201〕が2件以上ないこと (YES, NO)			同一事項が記録されて いないこと			
YES	(4) → (9)	/					
N O	(5) 確認メッセージ 「出生または認知の記録が2件以上あります。 不要な記録を削除して下さい。」を表示する		(6) 同画面を編集する (確認メッセージ表示)				
YES	(7) → (9)						
N O	→		(8) 同画面を編集する (確認メッセージ表示) 本紙へ	エラー処理(NG)			
(9) 個人管理番号に該当する者は異動者か？(YES, NO)			/				
YES	(10) 個人管理番号に該当する者の「身分事項情報」を中間ファイル(仮戸籍)から 全件読む	/	(11) 同画面を編集する 本紙へ				
	(12) 移記不要事項がないこと (YES, NO)	/		{ 〔移記不要事項〕については 「移記: 身分事項表示」1. 1を参照			
YES	(13) → (15)	/					
N O	(14) エラーメッセージ 「移記不要の身分事項があります。 不要な記録を削除して下さい。」を表示する						
	(15) 「配偶者区分」が1: 夫, 2: 妻の場合, 「婚姻事項」があること (0901)	/					
YES	(16) → (18)	/					
N O	(17) エラーメッセージ 「配偶者区分が夫又は妻となっているにも係わらず, 婚姻事項がありません。」を表示する						
	(18) 「配偶者区分」が1: 夫, 2: 妻以外の場合, 「婚姻事項」がないこと (0901)	/					
YES	(19) → (21)	/					
N O	(20) エラーメッセージ 「配偶者区分が夫又は妻以外にも係わらず, 婚姻事項があります。」を表示する						

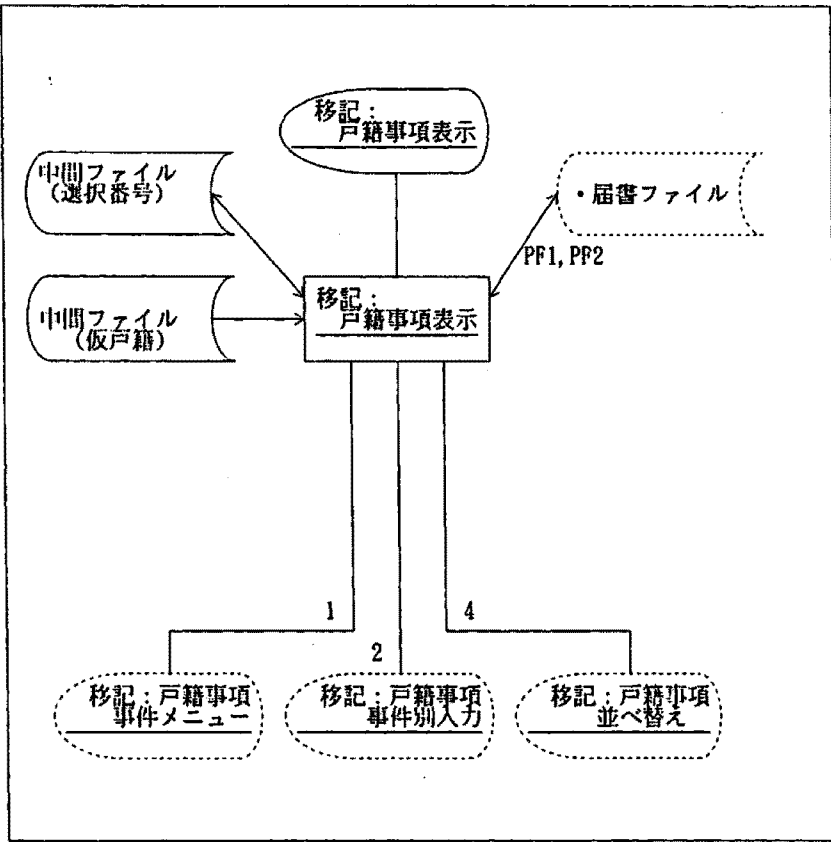
第2 (3)	要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			移記戸籍構成員一覧	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	6 / 9
処 理 名	2.0 別紙 2 / 2					備 考		
			(21)「養父氏名」または「養母氏名」が記録されている場合, 「縁組事項」があること (0301:養子の記録)	/	(22)同画面を編集する 本紙へ			
			YES (23) → (25)	/				
			NO (24)エラーメッセージ 「養父又は養母氏名が記録されているにも係わらず, 縁組事項がありません。」を表示する					
			(25)「養父氏名」または「養母氏名」が記録されていない場合, 「縁組事項」がないこと(0301:養子の記録)	/				
			YES →					
			NO (26)エラーメッセージ 「養父又は養母氏名が記録されていないにも係わらず, 縁組事項があります。」を表示する					
			NO →					
			NO →					

第2 (3) (5)	データチェック (単体表)		作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
			移記戸籍構成員一覧		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7 / 9
処 理 名			画 面 名		画 面 I D				
3. 0 単体チェック			移記戸籍構成員一覧画面						
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
1	移記処理区分	○	数字	1 (戸籍事項移記) または 2 (身分事項移記) であること		「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
2	選択番号		数字	表示している移記戸籍の構成員のNoであること (MAX 07)					

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数	
		移記戸籍構成員一覧	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	9/9	
処理名	5.0 中間ファイル(選択番号)編集・出力		(受取側) 中間ファイル(選択番号)		← (引渡側) 中間ファイル(仮戸籍)			
受	取		側		コード	出力形態	備考	
DB・ファイル名	項		DB・ファイル名		変換有無			
画面名称	名称	記号名	画面名称	名称	記号名	サ=ダブル-チン	Z9.,	
中間ファイル (選択番号)	受領番号						移記戸籍選択画面で設定済	
	届出事件コード						移記戸籍選択画面で設定済	
	在外送付区分						移記戸籍選択画面で設定済	
	戸籍 戸籍管理番号						移記戸籍選択画面で設定済	
	戸籍 事項	処理区分						
		明細番号						
		記録コード						
	個人 個人管理番号		中間ファイル(仮戸籍) 個人特定情報 管理	個人管理番号			移記戸籍構成員一覧で入力された選択番号に該当する中間ファイル(仮戸籍)の個人管理番号を設定する	
	身分 事項	処理区分						
		明細番号						
記録コード								

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		移記：戸籍事項表示	システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	1 / 7

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル (仮戸籍)	入 力		
中間ファイル (選択番号)	入出力		

3. 処理概要

- (1) 移記戸籍構成員一覧で入力された「明細番号」(戸籍管理番号)を中間ファイル(仮戸籍)を検索し、該当戸籍の戸籍事項をすべて画面に表示する
- (2) 選択された「処理番号」から各処理に振り分ける
 - (2)-1 「記録」が選択された場合
移記：戸籍事項事件メニュー処理に制御を渡す
 - (2)-2 「修正」が選択され「明細番号」が入力された場合
移記：戸籍事項事件別入力処理に「明細番号」と制御を渡す
 - (2)-3 「削除」が選択され「明細番号」が入力された場合
削除された戸籍事項を高輝度等で表示する
 - (2)-4 「並べ替え」が選択された場合
移記：戸籍事項並べ替え処理に制御を渡す

4. 機能体系 (要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
 - 1.0 データ編集 (移記：戸籍事項表示画面)
 - 2.0 単体チェック
 - 3.0 関連チェック
 - 4.0 審査
 - 5.0 データ編集 (中間ファイル/選択番号) [更新]

5. 備考 (特記事項含む)

第2 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
			移記：戸籍事項表示		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2 / 7
処 理 名 0.0 本紙							備 考		
(1) 中間ファイル（選択番号）を読む					/		(参) 中間ファイル（選択番号） - 受領番号コード - 選択区分番号 - 戸籍事項明細番号 - 戸籍事項記録コード		
(2) 戸籍管理番号に該当する戸籍の「戸籍特定」情報をファイル（仮戸籍）から読む					/		画面ヘッダ部表示		
(3) 戸籍管理番号に該当する戸籍の「戸籍事項」情報をファイル（仮戸籍）から全件読む							● 複数画面を考慮する		
(4) 移記：戸籍事項表示画面を編集する					[1.0]	(5) 同画面を編集する			
(6) キー選択（実行キー，PF1，PF2，PF5，PF7，PF8，その他）					/				
実行キー	(7) 入力項目のチェック（OK：YES，NG：NO）				[2.0] [3.0]	/			
	YES	(8) 審査（OK：YES，NG：NO）			[4.0]	/			
	YES	(9) 処理区分は何か？（1，2，3，4）			/				
	1 記 録	(10) 中間ファイル（選択番号）を編集・出力する			[5.0]	(11) 移記：戸籍事項事件メニュー処理に制御を渡す			
	2:修正	(12) 中間ファイル（選択番号）を編集・出力する			([5.0])	(13) 移記：戸籍事項事件別入力処理に制御を渡す			
	3:削除	(14) 該当の「戸籍事項」のインデックスを高輝度表示する				(15) 同画面を表示する	: 中間ファイル（仮戸籍）から削除せず : 処理終了時(PF5)等で削除する		
	4 並べ 替え	→				(16) 移記：戸籍事項並べ替え処理に制御を渡す	: 当プロセスで「削除」した戸籍事項を : 中間ファイル（仮戸籍）から削除後、 : 制御を渡す		
	N O	(17) メッセージを表示する				(18) 同画面を編集する			
	N O	(19) 各チェックで編集したメッセージを表示する				(20) 同画面を編集する			
	PF1	(20) 中間ファイルをすべて削除する，届書ファイルの「届書排他区分」に「0」を設定する					(21) 業務選択に制御を渡す	「処理中止」「届書ロック解除」	
PF2	(23) 中間ファイルをすべて削除する，届書ファイルの「届書排他区分」に「0」を設定する					(24) 移記戸籍選択処理に制御を渡す	「処理中止」「届書ロック解除」		
PF5	(25) 前画面へ					(26) 移記戸籍構成員一覧処理に制御を渡す	「当プロセスのみ処理中止」 : 当プロセスで「削除」した戸籍事項を : 中間ファイル（仮戸籍）から削除する		
PF7	(27) 前ページがあるか？（ある：YES，ない：NO）				/	(28) 同画面を編集する			
	YES	(29) 前ページ分の移記：戸籍事項表示画面を表示する							
	N O	(30) エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する							
PF8	(31) 次ページがあるか？（ある：YES，ない：NO）				/				
	YES	(32) 次ページ分の移記：戸籍事項表示画面を表示する							
	N O	(33) エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する							
その他	(34) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する								

第2 3 (5)	データチェック (単体表)		作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
			移記：戸籍事項表示		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4 / 7
処 理 名			画 面 名		画 面 I D				
2. 0 単体チェック			移記：戸籍事項表示画面						
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考	
1	処理区分	○	数字	1 (記録) または 2 (修正) または 3 (削除) または 4 (並べ替え) であること		「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
2	選択番号		数字	表示している戸籍事項のNoであること (MAX13)					

第2 3 (6)	データチェック (関連表)	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
		移記：戸籍事項表示	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5/7
処 理 名		画 面 名		画 面 I D			
3. 0 関連チェック		移記：戸籍事項表示画面					
No	内 容			出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
1	(No.1) 処理区分=1 (記録) のとき または (No.1) 処理区分=4 (並べ替え) のとき (No.2) 選択番号=スペース であること			「関連エラーがあります。 正しく入力してください。」			
2	(No.1) 処理区分=2 (修正) のとき または (No.1) 処理区分=3 (削除) のとき (No.2) 選択番号≠スペース であること						

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		移記:戸籍事項表示	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成19年 3月 1日	11	6/7

処 理 名 4.0 審査

1. 処理区分の審査1

	中間ファイル(仮戸籍) 戸籍特定情報/管理	中間ファイル (選択番号)	処理区分	
	戸籍編製区分	選択事件コード	1:記録	4:並べ替え
I	1:新戸籍編製	3301:転籍	○	○
		上記以外	× ①	× ①
II	2:全部除籍	—	× ①	× ①
III	3:変動なし	—	× ①	× ①
IV	4:新戸籍編製 ・全部除籍	—	× ①	× ①

[処理手順]

- (1)中間ファイル(選択番号)の戸籍管理番号に該当する
中間ファイル(仮戸籍)戸籍特定情報を読む → 戸籍編製区分の取得
- (2) (1)で取得した区分と移記:戸籍事項表示画面で入力された処理区分で
左記の表を検索する
(2)-1「○」の場合 本紙に戻り、処理区分により次プロセスに制御を渡す
(2)-2「×」の場合
本紙に戻り、該当するエラーメッセージを表示後、同一画面を表示する
・エラーメッセージ
①「この届出では仮戸籍に移記の処理はできません。」

2. 処理区分の審査2

	中間ファイル(仮戸籍) 戸籍特定情報/管理	中間ファイル (選択番号)	中間ファイル(仮戸籍) 戸籍特定情報/管理	処理区分	
	戸籍編製区分	選択事件コード	戸籍事項記録区分	2:修正	3:削除
I	1:新戸籍編製	3301:転籍	0:既存の記録 *1	—	—
			1:審査処理で記録	× ①	× ①
			2:移記処理 (事件別)で記録	○	○
		上記以外	—	× ②	× ②
II	2:全部除籍	—	—	× ②	× ②
III	3:変動なし	—	—	× ②	× ②
IV	4:新戸籍編製 ・全部除籍	—	—	× ②	× ②

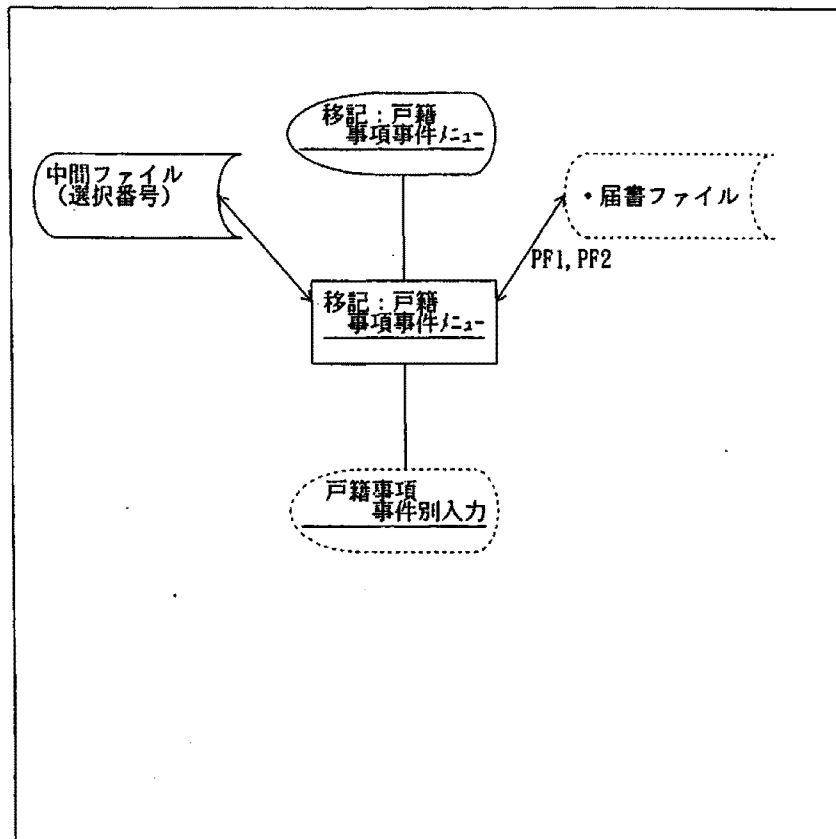
[処理手順]

- (1)中間ファイル(選択番号)の戸籍管理番号に該当する
中間ファイル(仮戸籍)戸籍特定情報を読む → 戸籍編製区分の取得
- (2)移記:戸籍事項表示画面で入力された明細番号に該当する
中間ファイル(仮戸籍)戸籍特定情報を読む
→ 戸籍事項記録区分の取得
- (3) (1)及び(2)で取得した区分と移記:戸籍事項表示画面で入力された処理
区分で左記の表を検索する
(3)-1「○」の場合 本紙に戻り、処理区分により次プロセスに制御を渡す
(3)-2「×」の場合
本紙に戻り、該当するエラーメッセージを表示後、同一画面を表示する
・エラーメッセージ
①「審査処理で記録した転籍事項ですので
修正・削除の処理はできません。」
②「この届出では仮戸籍に移記の処理はできません。」
*1:従前が非本籍の戸籍のため、従前の記録は実際はないパターン

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数	
			移記：戸籍事項表示		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	7/7	
処 理 名		5.0 中間ファイル（選択番号）編集・出力			（受取側）中間ファイル（選択番号）			←（引渡側）移記：戸籍事項表示画面、中間ファイル（仮戸籍）					
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考			
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無		備 考			
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		サ=サブルーチン		Z 9.,			
中間ファイル （選択番号）		受領番号								移記戸籍選択画面で設定済			
		選択事件コード								移記戸籍選択画面で設定済			
		在外送付区分								移記戸籍選択画面で設定済			
		戸籍	戸籍管理番号									移記戸籍選択画面で設定済	
		戸籍事項	処理区分		移記：戸籍事項 表示画面		処理区分				処理区分が2：修正、3：削除の場合に、移記：身分事項表示画面で入力された選択番号に該当する中間ファイル（仮戸籍）の明細番号を設定する		
			明細番号		中間ファイル（仮戸籍） 戸籍事項情報		明細番号						
			記録コード				記録コード						
		個人	個人管理番号								処理区分が2：修正、3：削除の場合に、移記：身分事項表示画面で入力された選択番号に該当する中間ファイル（仮戸籍）の記録コードを設定する		
		身分事項	処理区分										
			明細番号										
			記録コード										

第2 (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		移記：戸籍事項事件メニュー	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1 / 5

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル (選択番号)	入出力		

3. 処理概要

- (1) 移記：戸籍事項事件メニュー画面を表示する
 (2) 入力された「選択番号」から移記：戸籍事項事件別入力処理に制御を渡す

4. 機能体系 (要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
- 1.0 データ編集 (移記：戸籍事項事件メニュー画面)
 - 2.0 単体チェック
 - 3.0 データ編集 (中間ファイル/選択番号) [更新]

5. 備考 (特記事項含む)

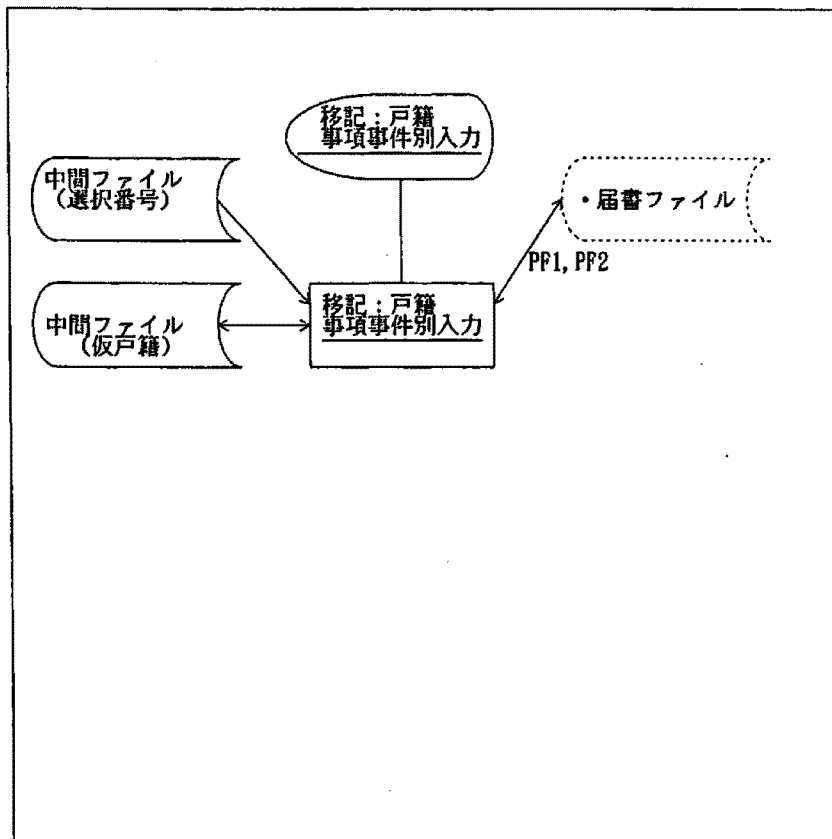
第2 (3)	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
		移記：戸籍事項事件メニュー	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2 / 5
処 理 名	0.0 本紙				備 考		
(1) 中間ファイル（選択番号）を読む	/				(参) 中間ファイル（選択番号）		
(2) 戸籍管理番号に該当する戸籍の「戸籍特定」情報を中間ファイル（仮戸籍）から読む	/				画面ヘッダ部表示		
(3) 移記：戸籍事項事件メニュー画面を出力する	[1.0]	(4) 同画面を編集する					
(5) キー選択（実行キー，PF1，PF2，PF4，PF5，その他）	/						
実行キー	(6) 入力項目のチェック（OK：YES，NG：NO）	[2.0]	/				
	YES	(7) 中間ファイル（選択番号）を編集・出力する	[3.0]	(8) 移記：戸籍事項事件別入力処理に制御を渡す			
	NO	(9) チェックで編集したメッセージを表示する		(10) 同画面を編集する			
PF1	(11) 中間ファイルをすべて削除する，届書ファイルの「届書排他区分」に「0」を設定する			(12) 業務選択に制御を渡す	「処理中止」「届書ロック解除」		
PF2	(13) 中間ファイルをすべて削除する，届書ファイルの「届書排他区分」に「0」を設定する			(14) 移記：戸籍選択処理に制御を渡す	「処理中止」「届書ロック解除」		
PF4	→			(15) 移記：戸籍構成員一覧処理に制御を渡す	「処理終了」		
PF5	(16) 前画面へ			(17) 移記：戸籍事項表示処理に制御を渡す	「当プロセスのみ処理中止」		
その他	(18) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する						
</							

第2 3 (5)	データチェック (単体表)		作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
			移記：戸籍事項事件メニュー		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4 / 5
処 理 名			画 面 名		画 面 I D				
2. 0 単体チェック			移記：戸籍事項事件メニュー画面						
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
1	選択番号	○	数字	1 (氏の変更) 2 項) 2 (107条の2) 3 項) 3 (107条の4) 4 項) 4 (107条の2) 5 項) 5 (73条の2) 6 項) 6 (69条の2) 7 項) 7 (77条の2) 8 項) 8 (75条の2) 9 項) ははは					

第2 (3) (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数			
			移記：戸籍事項届出メニュー		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	5/5			
処 理 名		3.0 中間ファイル（選択番号）編集・出力			（受取側）中間ファイル（選択番号）			←（引渡側）移記：戸籍事項届出メニュー画面							
受		取		側		引		渡		側		コード 変換有無 サ=ザル=チ	出力形態 Z 9.,	備 考	
DB・ファイル名		項		目		DB・ファイル名		項		目					
画面名称		名 称		記 号 名		画面名称		名 称		記 号 名					
中間ファイル （選択番号）		受領番号												移記戸籍選択画面で設定済	
		選択事件コード												移記戸籍選択画面で設定済	
		在外送付区分												移記戸籍選択画面で設定済	
		戸 籍	戸籍管理番号												移記戸籍選択画面で設定済
			処理区分												移記：戸籍事項表示画面で設定済 (1：記録)
		戸 籍 事 項	明細番号												
			記録コード				移記：戸籍事項 届出メニュー画面		(選択番号)						- 選択番号=1 (氏の変更) の 場合、番号=2801 を設定 - 選択番号=2 (107条2項) の 場合、番号=2901 を設定 - 選択番号=3 (107条3項) の 場合、番号=3001 を設定 - 選択番号=4 (107条4項) の 場合、番号=3101 を設定 - 選択番号=5 (73条の2) の 場合、番号=0701 を設定 - 選択番号=6 (69条の2) の 場合、番号=0801 を設定 - 選択番号=7 (77条の2) の 場合、番号=1101 を設定 - 選択番号=8 (75条の2) の 場合、番号=1201 を設定
		個 人	個人管理番号												
			処理区分												
		身 分 事 項	明細番号												
			記録コード												

第 2 (3)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		移記：戸籍事項事件別入力	システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	1 / 4

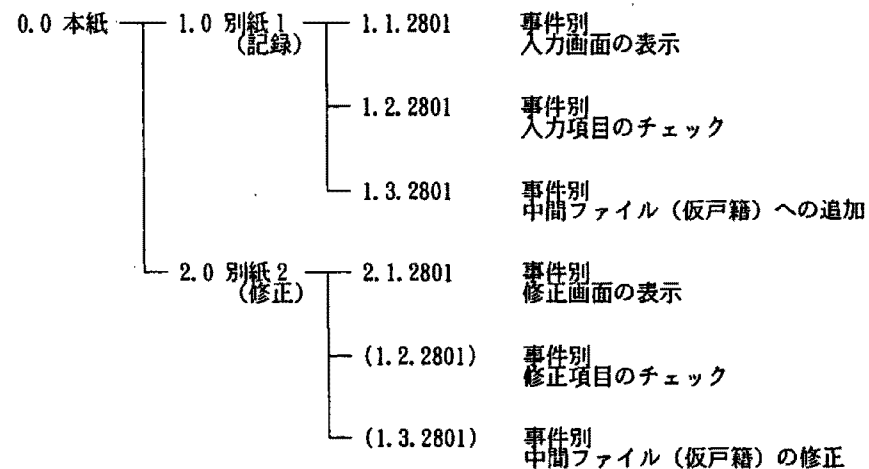
1. 詳細フロー



3. 処理概要

- (1) 中間ファイル (選択番号) を読み込む
- (2) 『戸籍事項処理区分』から記録、修正、削除の処理を行う
- (3) 『戸籍事項処理区分』が『記録』の場合
 - (3)-1 『戸籍事項記録コード』から該当事件の入力画面を出力する
 - (3)-2 入力項目のチェックを行う
 - (3)-3 中間ファイル (仮戸籍) の戸籍事項情報に入力した戸籍事項を追加する
- (4) 『戸籍事項処理区分』が『修正』の場合
 - (4)-1 『戸籍事項明細番号』『戸籍事項記録コード』から該当事件の修正画面を出力する
 - (4)-2 入力項目のチェックを行う
 - (4)-3 中間ファイル (仮戸籍) の該当戸籍事項情報の更新を行う

4. 機能体系 (要件定義書の構成)



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル (選択番号)	入 力		
中間ファイル (仮戸籍)	入出力		

5. 備考 (特記事項含む)

第2 (3)		要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
				移記：戸籍事項事件別入力	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3 / 4
処 理 名		1. 0 別紙1 (記録)					備 考		
(1) 戸籍事項記録番号は何か？ (2801, 2901, 3001, 3101, 0701, 0801, 1101, 1201)		/					(参) 中間ファイル (選択番号) - 受領区番号 - 送付区分 - 在外送付番号 - 戸籍事項処理区分 - 戸籍事項明細番号 ● 戸籍事項記録番号		
2801 氏の変更 (107条1項)	(2) 戸籍事項事件別入力画面を編集する (入力画面)	[1.1.2801]		/					
	(3) +選択 (実行+, PF1, PF2, PF5, PF9, PF12, その他)			/					
	実行+	(4) 入力項目のチェック (OK: YES, NG: NO)	[1.2.2801]		/				
		YES →			(5) 同画面を編集する				
		N O (6) チェックで編集したメッセージを表示する							
	PF1	(7) 中間ファイルをすべて削除する, 届書ファイルの「届書排他区分」に '0' を設定する			(8) 業務選択に制御を渡す	「処理中止」「届書ロック解除」			
	PF2	(9) 中間ファイルをすべて削除する, 届書ファイルの「届書排他区分」に '0' を設定する			(10) 移記戸籍選択処理に制御を渡す	「処理中止」「届書ロック解除」			
	PF5	(11) 前画面へ			(12) 移記：戸籍事項事件メニュー処理に制御を渡す	「当プロセスのみ処理中止」			
	PF9	(13) 入力項目が, すべてチェックされているか？ (YES, NO)	/						
		YES (14) 入力画面から戸籍事項を編集し, 中間ファイル (仮戸籍) に [戸籍事項情報] を追加する [1.3.2801]			(15) 移記：戸籍事項事件メニュー処理に制御を渡す	※ 入力項目が未チェックのまま PF9 が押下されないこと : 転籍事項の1つ前に格納する			
		N O (16) エラーメッセージ「実行キーを押下して入力項目のチェックを行って下さい。」を表示する			(17) 同画面を編集する				
	PF12	(18) 画面を初期化する			(19) 同画面を編集する				
	その他	(20) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する							
	2901	※と同様の処理を行う				/		107条2項の処理	
3001	※と同様の処理を行う				/		107条3項の処理		
3101	※と同様の処理を行う				/		107条4項の処理		
0701	※と同様の処理を行う				/		73条の2の処理		
0801	※と同様の処理を行う				/		69条の2の処理		
1101	※と同様の処理を行う				/		77条の2の処理		
1201	※と同様の処理を行う				/		75条の2の処理		

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		移記：戸籍事項事件別入力	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	4 / 4
処 理 名	2. 0 別紙2 (修正)			備 考			
2801 氏の変更 (107条 1項)	(1) 戸籍事項記録番号は何か? (2801, 2901, 3001, 3101, 0701, 0801, 1101, 1201)	/				(参) 中間ファイル (選択番号) - 受領番号 - 選択事件コード - 在外送付区分 - 戸籍事項管理区分 - 戸籍事項明細番号 ● 戸籍事項記録コード	
	(2) 戸籍事項明細番号に該当する戸籍事項を中間ファイル (仮戸籍) の戸籍事項情報から取得し、戸籍事項事件別入力画面を編集する (修正画面) [2.1.2801]	/					
	(3) キー選択 (実行キー, PF 1, PF 2, PF 5, PF 9, その他)	/					
	実行キー (4) 入力項目のチェック (OK: YES, NG: NO) ([1.2.2801])	/					
	YES →			(5) 同画面を編集する			
	NO (6) チェックで編集したメッセージを表示する						
	PF 1 (7) 中間ファイルをすべて削除する、届書ファイルの「届書排他区分」に '0' を設定する			(8) 業務選択に制御を渡す		「処理中止」「届書ロック解除」	
	PF 2 (9) 中間ファイルをすべて削除する、届書ファイルの「届書排他区分」に '0' を設定する			(10) 移記戸籍選択処理に制御を渡す		「処理中止」「届書ロック解除」	
	PF 5 (11) 前画面へ			(12) 移記：戸籍事項表示処理に制御を渡す		「当プロセスのみ処理中止」	
	PF 9 (13) 入力項目はすべてチェックされているか? (YES, NO)	/				※ 入力項目が未チェックのまま PF 9 が押下されないこと : 身分事項情報の管理部、 共通部は更新しない	
	YES (14) 中間ファイル (仮戸籍) の「戸籍事項情報」を修正する ([1.3.0101])			(15) 移記：戸籍事項表示処理に制御を渡す			
	NO (16) エラーメッセージ「実行キーを押下して入力項目のチェックを行って下さい。」を表示する			(17) 同画面を編集する			
その他	(18) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する			(19) 同画面を編集する			
2901	※と同様の処理を行う	/				107条2項の処理	
3001	※と同様の処理を行う	/				107条3項の処理	
3101	※と同様の処理を行う	/				107条4項の処理	
0701	※と同様の処理を行う	/				73条の2の処理	
0801	※と同様の処理を行う	/				69条の2の処理	
1101	※と同様の処理を行う	/				77条の2の処理	
1201	※と同様の処理を行う	/				75条の2の処理	

氏の変更〔107条1項～75条の2〕

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数
			移記：戸籍事項事件別入力		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	1/8
処 理 名			1. 1. 2801 移記：戸籍事項事件別入力画面 (受取側) 移記：戸籍事項事件別入力画面 (氏の変更) ← (引渡側) 中間ファイル (仮戸籍) 戸籍特定情報									
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考		
DB・ファイル名			DB・ファイル名			変換有無						
画面名称			画面名称			サ=サブルーチン		Z 9. .				
移記：戸籍事項 事件別入力画面 (氏の変更 1/2)	現ページ/総ページ		中間ファイル (仮戸籍) 戸籍特定情報			編製日		有		未使用		
	編製日					削除日		有				
	記録数					記録数		29				
	在籍数					在籍数		29				
	本籍					本籍コード		有				
	筆頭者					本籍						
	筆頭者					筆頭者						
	氏変更日											
	氏変更の事由		中間ファイル (選択番号)			(戸籍事項記録 コード)				出力項目 - 2801 (氏の変更) の場合, 1. を設定 - 2901 (107条2項) の場合, 2. を設定 - 3001 (107条3項) の場合, 3. を設定 - 3101 (107条4項) の場合, 4. を設定 - 0701 (73条の2) の場合, 5. を設定 - 0801 (69条の2) の場合, 6. を設定 - 1101 (77条の2) の場合, 7. を設定 - 1201 (75条の2) の場合, 8. を設定		
	届出人1資格区分											
	届出人1資格名称											
	届出人1氏名											
	届出人2資格区分											
	届出人2資格名称											
	届出人2氏名											
送付を受けた日												
受理者									氏変更の種別が1(107条1項) 以外の場合、入力不可(プロテクト)			

氏の変更〔107条1項～75条の2〕

[illegible]

氏の変更〔107条1項～75条の2〕

第2 (3)	データチェック(単体表)		作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
			移記: 戸籍事項事件別入力		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	3/8
処 理 名			画 面 名		画 面 I D				
1. 2. 2801 単体チェック			移記: 戸籍事項事件別入力画面 (氏の変更)						
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ	15-コード	備 考	
1	氏変更日	○	英数	『日付チェックサブルーチン』		「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
2	氏変更の事由	○	数字	1～9であること 2801の場合: 1, または9であること。 2801以外の場合: 入力不可。					
3	届出人1 資格区分		数字						
4	届出人1 氏名		漢字						
5	届出人2 資格区分		数字						
6	届出人2 氏名		漢字						
7	送付を受けた日		英数	『日付チェックサブルーチン』					
8	受理者		漢字	『住所変換サブルーチン』					
9	許可日		英数	『日付チェックサブルーチン』					
10	許可書謄本の送付を受けた日		漢字	『日付チェックサブルーチン』					
11	許可を受けた者		漢字						
12	従前の記録(氏)		漢字						
13	記録日		英数	『日付チェックサブルーチン』					
14	特記事項		漢字						

氏の変更〔107条1項～75条の2〕

第2 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数	
			移記：戸籍事項事件別入力		システム化調査研究会		平成6年12月1日		平成 年 月 日		1	4/8	
処 理 名	1.3.2801中間ファイル(仮戸籍)戸籍事項情報 編集・出力1/3		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 戸籍事項情報		← (引渡側) 移記：戸籍事項事件別入力画面 (氏の変更)								
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考					
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無							
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=ダブルテン	Z9.						
中間ファイル(仮戸籍) 戸籍事項情報 管理	戸籍管理番号		中間ファイル (選択番号)	戸籍管理情報				：その他の「管理」情報は省略					
	戸籍事項記録区分			「2」 移記処理(事件別) で記録					戸籍事項記録区分 0：既存の記録 1：審査処理で記録 2：移記処理で記録				
中間ファイル(仮戸籍) 戸籍事項情報 共通	戸籍番号		中間ファイル (選択番号)					決裁処理で戸籍DB反映時に設定する					
	行番号								決裁処理で戸籍DB反映時に設定する				
	出力区分												
	タイトルコード		中間ファイル (選択番号)	(戸籍事項記録 コード)				- 2801 (氏の変更) の場合、設定 - 2801 (氏の変更) を設定 - 2901 (107条2項) の場合、設定 - 2901 (氏の変更) を設定 - 3001 (107条3項) の場合、設定 - 3001 (氏の変更) を設定 - 3101 (107条4項) の場合、設定 - 3101 (氏の変更) を設定 - 0701 (73条の2) の場合、設定 - 0701 (氏の変更) を設定 - 0801 (69条の2) の場合、設定 - 0801 (氏の変更) を設定 - 1101 (77条の2) の場合、設定 - 1101 (氏の変更) を設定 - 1201 (75条の2) の場合、設定 - 1201 (氏の変更) を設定					
	記録コード			戸籍事項記録コード				同 上					
	管掌者コード												
	戸籍事項項目							次ページ以降に記録					

氏の変更〔107条1項～75条の2〕

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数	
		移記：戸籍事項事件別入力	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	5/8	
処理名	1.3.2801中間ファイル(仮戸籍)戸籍事項情報 編集・出力2/3	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 戸籍事項情報		← (引渡側) 移記：戸籍事項事件別入力画面(氏の変更)				
受取側	引渡側	コード	出力形態	備考				
DB・ファイル名	項目	DB・ファイル名	項目	変換有無				
画面名称	名称 記号名	画面名称	名称 記号名	サプル-ン	Z 9 . .			
中間ファイル(仮戸籍) 戸籍事項情報	氏 変 更	氏変更日	移記：戸籍事項 事件別入力画面 (氏の変更 1/2)	氏変更日	有			
		氏変更の事由		(氏変更の事由)		- 1 (氏の変更) の場合、出設定 【戸籍法107条1項の場合、出設定】 - 2 (107条2項) の場合、出設定 【戸籍法107条2項の場合、出設定】 - 3 (107条3項) の場合、出設定 【戸籍法107条3項の場合、出設定】 - 4 (107条4項) の場合、出設定 【戸籍法107条4項の場合、出設定】 - 5 (73条の2) の場合、出設定 【戸籍法73条の2の場合、出設定】 - 6 (69条の2) の場合、出設定 【戸籍法69条の2の場合、出設定】 - 7 (77条の2) の場合、出設定 【戸籍法77条の2の場合、出設定】 - 8 (75条の2) の場合、出設定 【戸籍法75条の2の場合、出設定】 - 9 (氏の変更(事由なし)) の 場合、空白を設定。		
	届 出 人	資格	移記：戸籍事項 事件別入力画面 (氏の変更 1/2)	届出人1 資格区分				
		資格名称		届出人1 資格名称				
		氏名		届出人1 氏名				
	届 出 人	資格		届出人2 資格区分				
		資格名称		届出人2 資格名称				
		氏名		届出人2 氏名				
	送 付	送付を受けた日*1		送付を受けた日	有	107条1項以外の画面では入力不可		
		受理者 *1		受理者		107条1項以外の画面では入力不可		
	許 可	許可日	移記：戸籍事項 事件別入力画面 (氏の変更 2/2)	許可日				
		許可書原本の 送付を受けた日		許可書原本の 送付を受けた日				
		許可を受けた者		許可を受けた者				
	従 前 記 載	従前の記録 (氏) *2				画面では入力不可		

氏の変更 (107条1項～75条の2)

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数
			移記：戸籍事項事件別入力		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	6/8
処理名	1.3.2801中間ファイル(仮戸籍) 戸籍事項情報 編集・出力3/3		(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 戸籍事項情報		← (引渡側) 移記：戸籍事項事件別入力画面 (氏の変更)							
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考				
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無						
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サザル・チン	Z9.					
中間ファイル(仮戸籍) 戸籍事項情報	記録	記録日		記録日								
	特記	特記事項		特記事項								
	*1: 107条1項以外のファイルには ないのに注意											
	*2: 107条4項のファイルには ないのに注意											
	※ ①一番左の項目: グループ名 ②次の項目: インデックス名											

氏の変更〔107条1項～75条の2〕

第2 (3) (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		移記：戸籍事項事件別入力	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7/8
処 理 名	2.1.2801 移記：戸籍事項事件別入力画面 (受取側) 移記：戸籍事項事件別入力画面 (氏の変更) ← (引渡側) 中間ファイル (仮戸籍) 戸籍特定情報						
受 取 側	引 渡 側		コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=ダブルチン	Z9..
移記：戸籍事項 事件別入力画面 (氏の変更 1/2)	現ページ/総ページ		中間ファイル(仮戸籍) 戸籍特定情報	編製日		有	
	編製日			削除日		有	
	消除日			記録数			Z9
	記録数			在籍数			Z9
	在籍数			本籍コード		有	
	本籍			本籍			
	筆頭者			筆頭者			
	氏変更日			氏変更日		有	
	氏変更の事由			氏変更の種別			
	届出人1資格区分			届 資格			
	届出人1資格名称			出 資格名称			
	届出人1氏名			人 氏名			
	届出人2資格区分			届 資格			
	届出人2資格名称			出 資格名称			
	届出人2氏名			人 氏名			
送付を受けた日		送付を受けた日 #1					
受理者		受理者 #1					

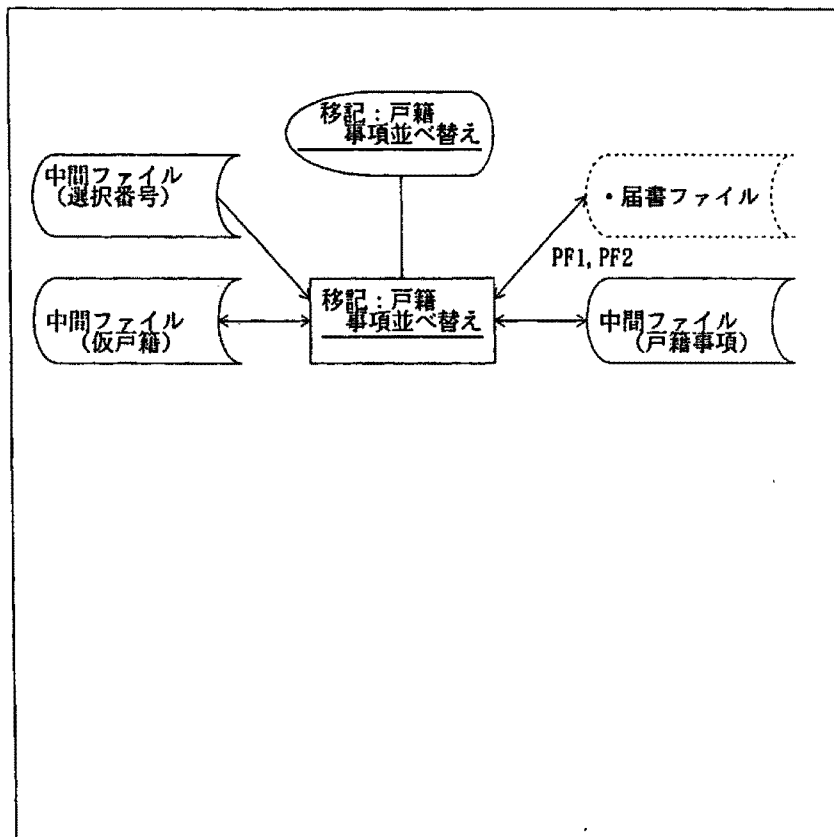
046

- 2801 (氏の変更) の場合,
- 1 を設定
- 2901 (107条2項) の場合,
- 2 を設定
- 3001 (107条3項) の場合,
- 3 を設定
- 3101 (107条4項) の場合,
- 4 を設定
- 0701 (73条の2) の場合,
- 5 を設定
- 0801 (69条の2) の場合,
- 6 を設定
- 1101 (77条の2) の場合,
- 7 を設定
- 1201 (75条の2) の場合,
- 8 を設定
- 2801 (氏の変更) で,
- 氏変更の事由が空白の場合,
- 9 を設定

氏変更の種別が1(107条1項)以外の場合、入力不可(プロテクト)

第2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		移記：戸籍事項並べ替え	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1/5

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル (選択番号)	入 力		
中間ファイル (仮戸籍)	入出力		
中間ファイル (戸籍事項)	入出力		

3. 処理概要

- (1) 中間ファイル (選択番号) を読み込む
- (2) 1 戸籍事項のタイトルを 1 明細として一覧で表示する
- (3) 戸籍事項の並べ替えを指示する
- (4) 戸籍事項表示に制御を渡す

4. 機能体系 (要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
 - 1.0 データ編集 (中間ファイル/戸籍事項)
 - 2.0 データ編集 (移記：戸籍事項並べ替え画面)
 - 3.0 審査

5. 備考 (特記事項含む)

第2 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		移記：戸籍事項並べ替え	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2 / 5
処 理 名	0. 0 本紙			備 考			
(1) 中間ファイル (選択番号) を読む	/			(参) 中間ファイル (選択番号)			
(2) 戸籍管理番号に該当する戸籍の「戸籍特定」情報を中間ファイル (仮戸籍) から読む	/			- 受領事件コード			
(3) 戸籍管理番号に該当する戸籍の「戸籍事項」情報を中間ファイル (仮戸籍) から全件読む	/			- 選択区分番号			
(4) 中間ファイル (戸籍事項) を編集・出力する	[1.0]	/		当プロセスのWORKファイル			
(5) 中間ファイル (戸籍事項) から移記：戸籍事項並べ替え画面を編集・出力する	[2.0]		(6) 同画面を編集する	複数画面を考慮する			
(7) キー選択 (実行キー、PF1、PF2、PF4、PF5、PF7、PF8、PF9、その他)	/						
実行キー	(8) 審査 (OK: YES, NG: NO)	[3.0]	/				
YES	(9) 中間ファイル (戸籍事項) を新明細番号に従って並べ替えを行う	/					
	(10) 中間ファイル (戸籍事項) から移記：戸籍事項並べ替え画面を編集・出力する	[2.0]	(11) 同画面を編集する				
NO	(12) 審査で編集したメッセージを表示する						
PF1	(13) 中間ファイルをすべて削除する、届書ファイルの「届書排他区分」に「0」を設定する		(14) 業務選択に制御を渡す	「処理中止」「届書ロック解除」			
PF2	(15) 中間ファイルをすべて削除する、届書ファイルの「届書排他区分」に「0」を設定する		(16) 移記：戸籍選択処理に制御を渡す	「処理中止」「届書ロック解除」			
PF4	(17) 中間ファイル (戸籍事項) を削除する		(18) 移記：戸籍構成員一覧処理に制御を渡す	「処理終了」			
PF5	(19) 前画面へ、中間ファイル (戸籍事項) を削除する		(20) 移記：戸籍事項表示に制御を渡す	「当プロセスのみ処理中止」			
PF7	(21) 前ページがあるか? (ある: YES, ない: NO)	/	(22) 同画面を編集する				
YES	(23) 前ページ分の移記：戸籍事項並べ替え画面を表示する						
NO	(24) エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する						
PF8	(25) 次ページがあるか? (ある: YES, ない: NO)	/					
YES	(26) 次ページ分の移記：戸籍事項並べ替え画面を表示する						
NO	(27) エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する						
PF9	(28) 中間ファイル (戸籍事項) を基に中間ファイル (仮戸籍) の戸籍事項情報の並べ替えを行う	/		当PFキーにより中間ファイル (仮戸籍) に並べ替えの処理結果が反映される			
	(29) 中間ファイル (戸籍事項) を削除する		(30) 移記：戸籍事項表示処理に制御を渡す				
その他	(31) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する		(32) 同画面を編集する				

第2 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		移記：戸籍事項並べ替え	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5 / 5
処理名	3.0 審査				備考		
(1) 中間ファイル (戸籍事項) の明細件数の数だけ (3)～(17)の処理を繰り返す				(2) 本紙へ			
	(3) 新明細番号が入力されているか? (YES, NO)	/					
YES	(4) 新明細番号：中間ファイル (戸籍事項) の明細件数? (>, =, <)	/					
	> (7) エラーメッセージ 「入力された明細番号は戸籍事項件数を超えています。」		(8) 本紙へ				
	= (9) エラーメッセージ 「入力された明細番号の事項は 転籍事項ですので、並べ替えできません。」		(10) 本紙へ				
	< (11) → (12)へ	/					
NO	(12) 明細番号を新明細番号に転送する	/		} 新明細番号が入力されていない場合も、中間ファイル (戸籍事項) の並べ替えは、新明細番号を基に行うため、同一番号を設定する			
	(13) → (14)へ	/					
	(14) 新明細番号は重複しているか? (YES, NO)	/		} チェック済 [(3)～(13)] の新明細番号のすべてと比較し、判断する			
YES	(15) エラーメッセージ 「入力された明細番号は重複して入力されています。」		(16) 本紙へ				
NO	(17) →	/					

第 2 3 (1)	システム処理の概要説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		個人情報表示	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1 / 9

1. 処理概要

(1) 父母氏名、続柄の入力チェック

◇「父母との続柄」が設定されている ※

- ・異動者でない
- ・除籍者である
- ・届書入力処理で審査済である
- ・移記事項入力処理で設定済である

入籍者である 父／母氏名に記載がある ② ☐ ☐ ×

・入籍者または入籍除籍者である 父／母氏名に記載がない ③ × × ×

上記以外 ② × × ×

・記録のない者、記録のある者または除籍者である

◇「父母との続柄」が設定されていない ④ ○ ○ ◎

- ・届書入力処理で審査していない入籍者である (管外からの転籍における構成員等)

(2) 養父母氏名、続柄の入力チェック

◇「養父母との続柄」が設定されている※

- ・届書入力処理で審査済である (養子縁組の養子)
- ・移記事項入力処理で設定済である

記録者または入籍者である ① △ △ ×

・記録のある者、入籍者または入籍除籍者である

上記以外である ② × × ×

・記録のない者または除籍者である

◇「養父母との続柄」が設定されていない ② ○ ○ ○

入籍者である

・入籍者または入籍除籍者である

上記以外である ③ × × ×

・記録のない者、記録のある者または除籍者である

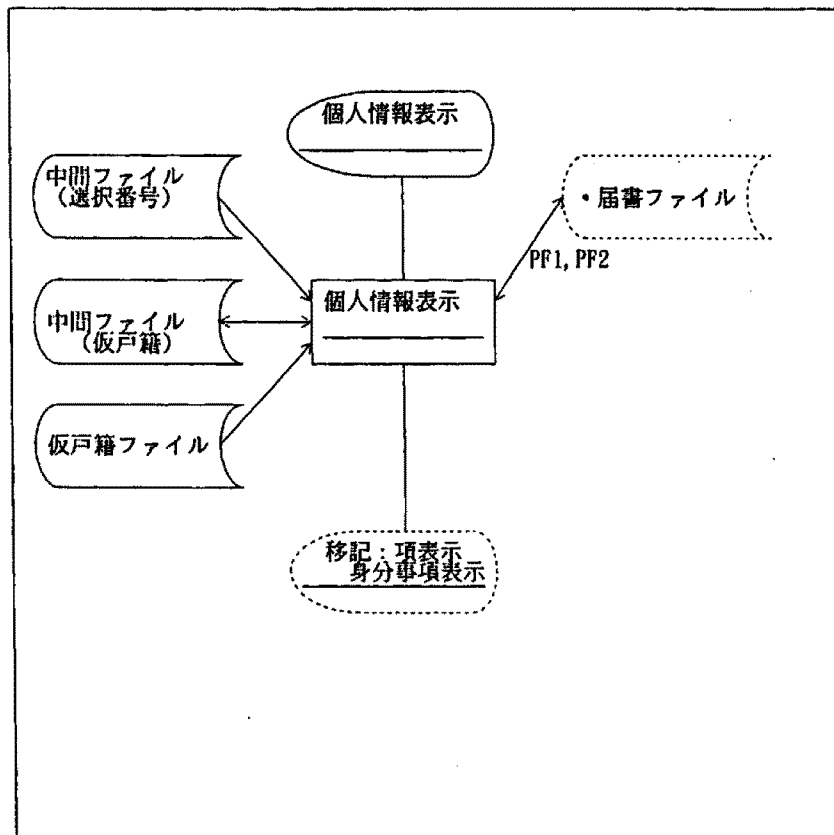
◎：入力可能（必須入力）
○：入力可能（任意入力）
×：入力不可（プロテクト）
□：更正可能
△：更正または記録可能

*1：関連チェック⇒「養父母との続柄」が記録されている場合、「養父氏名」または「養母氏名」が記録されていること
(参考)「父母との続柄」が記録されている場合、「父氏名」または「母氏名」が記録されていること の関連チェックは行わない ⇒ 棄児の場合がある

※ 続柄が設定されているか、設定されていないかにより、処理を振り分けている
⇒ 基準書を記録する上で
「一度、移記入力処理で続柄が設定してしまうと、再び修正、削除はできない」仕様としているので注意を要する。
(「審査入力」で設定済の場合、修正・削除は不可であるが、「移記事項入力」で設定した場合であれば、修正・削除の処理は特に制限しない。
：メーカー一任。)

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		個人情報表示	システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	2 / 9

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル(選択番号)	入 力		
中間ファイル(仮戸籍)	入出力		
仮戸籍ファイル	入 力		

3. 処理概要

- (1) 中間ファイル(選択番号)を読み込む
- (2) 更正(訂正)できない項目にプロテクトをかける
- (3) 入力された項目のチェックを行う
- (4) 個人特定事項が更正(訂正)された場合、中間ファイル(仮戸籍)の個人特定情報を更新する
- (5) 個人特定事項が入力された場合、中間ファイル(仮戸籍)に身分事項情報を作成する
- (6) 移記：身分事項表示処理に制御を渡す

4. 機能体系(要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
 - 1.0 データ編集(個人情報表示画面)
 - 2.0 別紙1 [画面プロテクト]
 - 3.0 単体チェック
 - 4.0 別紙2 [入力審査]
 - 5.0 別紙3 [中間ファイル(仮戸籍)の更新・作成]

5. 備考(特記事項含む)

第2 (3)		要件定義ワークシート		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 定 日 付		版		頁 数									
				個人情報表示		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1		3 / 9									
処 理 名		0.0 本紙								備 考													
(1) 中間ファイル（選択番号）を読む		/								(参) 中間ファイル（選択番号） - 受付番号 - 選択事件コード - 在外送付区分													
(2) 個人管理番号に該当する者の「個人特定情報」を中間ファイル（仮戸籍）から読み 個人情報表示画面を編集する [1.0]										(3) 同画面を編集する													
(4) 入力項目のプロテクトを行う		別紙 [2.0]										● 個人管理番号 - 身分事項処理区分 - 身分事項明細番号 - 身分事項記録コード											
(5) キー選択（実行キー、PF1、PF2、PF5、PF9、その他）		/																					
実行キー (6) 入力項目の単体チェック（OK：YES，NG：NO） [3.0]		/																					
YES (7) 入力項目の審査を行う（OK：YES，NG：NO） 別紙 [4.0]		/																					
YES →										(8) 同画面を編集する		：メッセージが表示される場合がある [4.0]											
NO (9) 審査で編集したエラーメッセージを表示する																							
NO (10) 単体チェックで編集したメッセージを表示する										(11) 同画面を編集する													
PF1 (12) 中間ファイルをすべて削除する、届書ファイルの「届書排他区分」に「0」を設定する										(13) 業務選択に制御を渡す		「処理中止」「届書ロック解除」											
PF2 (14) 中間ファイルをすべて削除する、届書ファイルの「届書排他区分」に「0」を設定する										(15) 移記戸籍選択処理に制御を渡す		「処理中止」「届書ロック解除」											
PF5 (16) 前画面へ										(17) 移記戸籍構成員一覧処理に制御を渡す		「当プロセスのみ処理中止」											
PF9 (18) 入力項目がすべてチェックされているか？（YES，NO）		/										} 入力項目が未チェックのままPF9が押下 されないこと											
YES (19) 中間ファイル（仮戸籍）の更新・追加 別紙 [5.0]		/								(20) 身分事項表示処理													
NO (21) エラーメッセージ 「実行キーを押下して入力項目のチェックを行って下さい。」を表示する										(22) 同画面を編集する													
その他 (23) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する																							

第2
3
(4)

データ編集表

作業名

作成者

作成日付

改定日付

版

頁数

個人情報表示

システム化調査研究会

平成6年12月1日

平成 年 月 日

1

4 / 9

処 理 名

1.0 個人情報表示画面 編集・出力

(受取側) 個人情報表示画面

← (引渡側) 中間ファイル (仮戸籍), 附票DB

受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z 9. ,	
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=ダブルチン		
個人情報表示画面	カナ氏名		中間ファイル (仮戸籍) 氏名情報	カナ氏名				
	漢字氏名			漢字氏名				
	生年月日		中間ファイル (仮戸籍) 個人特定情報	生年月日				
	性別							中間ファイル (仮戸籍) / 個人特定 情報の「父母との続柄」に項目が あれば、それを基に翻訳する
	性別名称					有		
	入籍日			入籍日				
	除籍日			除籍日				
	筆頭者区分			筆頭者区分				
	筆頭者区分名称			筆頭者区分		有		
	配偶者区分			配偶者区分				
	配偶者区分名称			配偶者区分		有		
	父氏名			父氏名				入力可能項目
	母氏名			母氏名				入力可能項目
	父母との続柄			父母との続柄				入力可能項目
	父母との続柄名称			父母との続柄		有		
	養父氏名			養父氏名				入力可能項目
	養母氏名			養母氏名				入力可能項目
	養父母との続柄			養父母との続柄				入力可能項目
	養父母との続柄名称			養父母との続柄		有		
	個人除区分			個人除区分				
	個人除区分名称			個人除区分		有		

第2 (5)	データチェック (単体表)			作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
				個人情報表示	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	6/9
処 理 名				画 面 名		画 面 I D			
3. 0 単体チェック				個人情報表示画面					
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
1	父氏名		漢字			「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
2	母氏名		漢字						
3	父母との続柄	○	漢字	(10:男, 11:長男~29:十九男, 30:女, 31:長女~49:十九女, (99:空欄) であること					
4	養父氏名		漢字						
5	養母氏名		漢字						
6	養父母との続柄		漢字	(51:養子, 52:養女) であること					

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数								
		個人情報表示	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7/9								
処 理 名	4.0 別紙1〔審査〕				備 考										
(1) 「養父母との続柄」が入力されたか? (YES, NO)															
YES	(2) 「養父氏名」≠空白 または 「養母氏名」≠空白 か? (YES, NO)														
	YES	→				(3) 本紙へ									
	NO	(4) エラーメッセージ 「続柄が入力してあるにも係わらず、 養父又は養母氏名が入力されていません。」を表示する													
NO	(5) 「養父氏名」=空白 かつ 「養母氏名」=空白 か? (YES, NO)														
	YES	→				(6) 本紙へ									
	NO	(7) エラーメッセージ 「養父又は養母氏名が入力されているにも係わらず、 続柄が記録されていません。」を表示する													

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数
			個人情報表示		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	9 / 9
処 理 名			5.1 中間ファイル（仮戸籍）個人特定 編集・出力（受取側）中間ファイル（仮戸籍）					←（引渡側）個人情報表示画面				
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考				
DB・ファイル名		項 目	DB・ファイル名		項 目	変換有無						
画面名称		名 称	記 号 名	画面名称		名 称	記 号 名	サ=サブM-チン	Z 9. .			
中間ファイル（仮戸籍） 個人特定情報 管 理		管理情報								具体的な項目は省略		
中間ファイル（仮戸籍） 個人特定情報		個人番号		個人情報表示画面								
		戸籍番号										
		入籍日										
		除籍日										
		性別										
		生年月日										
		筆頭者区分										
		配偶者区分										
		父				父氏名						
		母				母氏名						
		父母との続柄				父母との続柄						
		養父				養父氏名						
		養母				養母氏名						
		養父母との続柄				養父母との続柄						
		前個人番号										
		住所										
		個人除区分										

第 2 (3)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		移記：身分事項表示	システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	1 / 11

1. 詳細フロー

```
graph TD; A[中間ファイル  
(選択番号)] --> C[移記：身分事項表示]; B[中間ファイル  
(仮戸籍)] --> C; C --> D[移記：身分事項表示]; C -- PF1, PF2 --> E[・届書ファイル]; C -- 1 --> F[移記：身分事項  
事件メニュー]; C -- 2 --> G[移記：身分事項  
事件別入力]; C -- 4 --> H[移記：身分事項  
並べ替え];
```

2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル (仮戸籍)	入 力		
中間ファイル (選択番号)	入出力		

3. 処理概要

(1)移記戸籍構成員一覧で入力された「明細番号」(個人管理番号)で中間ファイル(仮戸籍)を検索し、該当者の身分事項をすべて画面に表示する

(2)選択された「処理番号」から各処理に振り分ける

(2)-1「記録」が選択された場合
移記：身分事項事件メニュー処理に制御を渡す

(2)-2「修正」が選択され、「明細番号」が入力された場合
移記：身分事項事件別入力処理に「明細番号」と制御を渡す

(2)-3「削除」が選択され、「明細番号」が入力された場合
削除された身分事項を高輝度等で表示する

(2)-4「並べ替え」が選択された場合
移記：身分事項並べ替え処理に制御を渡す

4. 機能体系 (要件定義書の構成)

0.0 本紙

1.0 データ編集 (移記：身分事項表示画面)

1.1 画面表示

2.0 単体チェック

3.0 関連チェック

4.0 審査

5.0 データ編集 (中間ファイル/選択番号) [更新]

5. 備考 (特記事項含む)

第2 (3)	要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数		
			移記：身分事項表示	システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	2 / 11		
処 理 名 0. 0 本紙 1 / 2						備 考				
(1) 中間ファイル（選択番号）を読む				/	(参) 中間ファイル（選択番号） - 受領番号 - 選択事件コード - 在外送付区分 ● 個人管理番号 - 身分事項処理区分 - 身分事項明細番号 - 身分事項記録コード					
(2) 個人管理番号に該当する者の「個人特定情報」「氏名情報」を中間ファイル（仮戸籍）から読む				/						
(3) 個人管理番号に該当する者の「身分事項情報」を中間ファイル（仮戸籍）から全件読む				/						
(4) 移記：身分事項表示画面を編集する [1.0], 別紙 [1.1]				(5) 同画面を編集する	複数画面を考慮する					
(6) キー選択（実行キー，PF1，PF2，PF4，PF5，PF7，PF8，その他）				/						
実行キー	(7) 入力項目のチェック（OK：YES，NG：NO） [2.0] [3.0]			/						
	YES	(8) 審査（OK：YES，NG：NO） [4.0]			/					
	YES	(9) 処理区分は何か？（1，2，3，4）			/					
		1 記載	(10) 中間ファイル（選択番号）を編集・出力する [5.0]			(11) 移記：身分事項事件メニュー処理に制御を渡す				
		2:修正	(12) 中間ファイル（選択番号）を編集・出力する ([5.0])			(13) 移記：身分事項事件別入力処理に制御を渡す				
		3:削除	(14) 該当の「身分事項」のインデックスをすべて高輝度表示する			(15) 同画面を編集する	: 中間ファイル（仮戸籍）から削除からは削除せず画面上で対応し、処理終了時（PF4,PF5）の際に削除する			
		4 並べ替え	→			(16) 移記：身分事項並べ替え処理に制御を渡す	: 当プロセスで「削除」した身分事項を中間ファイル（仮戸籍）から削除し、制御を渡す			
	N O	(17) エラーメッセージを表示する			(18) 同画面を編集する					
	N O	(19) 各チェックで編集したメッセージを表示する								
	PF 1	(20) 中間ファイルをすべて削除する，届書ファイルの「届書排他区分」に「0」を設定する			(21) 業務選択に制御を渡す	「処理中止」「届書ロック解除」				
PF 2	(22) 中間ファイルをすべて削除する，届書ファイルの「届書排他区分」に「0」を設定する			(23) 移記：戸籍選択処理に制御を渡す	「処理中止」「届書ロック解除」					
PF 4	→			(24) 移記：戸籍構成員一覧処理に制御を渡す	「処理終了」 : 当プロセスで「削除」した身分事項を中間ファイル（仮戸籍）から削除する					
PF 5	(25) 前画面へ			(26) 個人情報表示処理に制御を渡す	「当プロセスのみ処理中止」 : 当プロセスで「削除」した身分事項を中間ファイル（仮戸籍）から削除する					
PF 7	(27) 前ページがあるか？（ある：YES，ない：NO）			/	(28) 同画面を編集する					
	YES	(29) 前ページ分の移記：身分事項表示画面を表示する								
	N O	(30) エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する								

第2 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		移記：身分事項表示	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5 / 11

処 理 名 1. 1 別紙（身分事項の分類） 1 / 2 備 考

1. 身分事項の分類（従前本籍人が入籍する場合、システム上、従前の戸籍からその者の身分事項をすべて移記し、下記の表に従い画面表示を行う）〔入籍者のみ〕
 〔移記不要事項〕：無条件に削除可能な身分事項 〔審査要事項〕：移記が必要かどうかの判断を必要とする身分事項

中間ファイル（仮戸籍）身分事項情報／共通		入籍者の身分事項の画面の表示方法			
判断要件（記録コード）		〔移記要事項〕	〔移記不要事項〕 明細番号を 高輝度表示する	〔審査要事項〕 身分事項の 高輝度表示する	備 考
要件 1	要件 2				
1 養子離縁事項がある ・養子の記録(0401)	1-1 養子縁組事項がない ・養子の記録(0301) 1-2 養子縁組事項がある ・養子の記録(0301)	――	養子離縁事項 ・養子の記録(0401)	―― 養子縁組事項 ・養子の記録(0301) 養子離縁事項 ・養子の記録(0401)	養子縁組事項 ・養親の記録(0302)は移記不要 ・養子の配偶者の記録(0303)は移記不要 養子離縁事項 ・養親の記録(0402)は移記不要 ・養子の配偶者の記録(0403)は移記不要
2 養子縁組取消事項がある ・養子の記録(3501)	2-1 養子縁組事項がない ・養子の記録(0301) 2-2 養子縁組事項がある ・養子の記録(0301)	――	養子縁組取消事項 ・養子の記録(3501)	―― 養子縁組事項 ・養子の記録(0301) 養子縁組取消事項 ・養子の記録(3501)	養子縁組事項 ・養親の記録(0302)は移記不要 ・養子の配偶者の記録(0303)は移記不要 養子縁組取消事項 ・養親の記録(3502)は移記不要 ・養子の配偶者の記録(3503)は移記不要
3 特別養子離縁事項がある ・養子の記録(0601)	3-1 特別養子縁組事項がない ・養子の入籍戸籍の記録(0503) 3-2 特別養子縁組事項がある ・養子の入籍戸籍の記録(0503)	――	特別養子離縁事項 ・養子の記録(0601) 特別養子縁組事項 ・養子の入籍戸籍の記録(0503) 特別養子離縁事項 ・養子の記録(0601)	――	特別養子縁組事項 ・養子の従前戸籍の記録(0501)は移記不要 ・養子の新戸籍の記録(0502)は移記不要 ・養親の記録(0504)は移記不要 特別養子離縁事項 ・養親の記録(0602)は移記不要 3-2: 養親が外国人の場合、養子には変動がないので、特別養子縁組事項は記録されている
4 離婚事項がある(1001)	4-1 婚姻事項がない(0901) 4-2 婚姻事項がある(0901)	――	離婚事項(1001)	―― 婚姻事項(0901) 離婚事項(1001)	
5 配偶者死亡による婚姻解消事項がある ・死亡／死亡者の生存配偶者の記録(1602)		――	婚姻事項(0901) 死亡事項 ・死亡者の生存配偶者の記録(1602)		*婚姻事項(0901)は必ずある 死亡事項 ・死亡者の記録(1601)は移記不要 ・高齢者消除の記録(1603)は移記不要
6 配偶者失踪による婚姻解消事項がある ・失踪／失踪者の生存配偶者の記録(1702)		――	婚姻事項(0901) 失踪事項 ・失踪者の生存配偶者の記録(1702)		*婚姻事項(0901)は必ずある 死亡事項 ・失踪者の記録(1701)は移記不要

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		移記:身分事項表示	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年 7月16日	8.2	6/11

処 理 名 1.1 別紙(身分事項の分類) 2/2

備 考

	中間ファイル(仮戸籍)身分事項情報/共通		入籍者の身分事項の画面の表示方法			
	判断要件(記録コード)		[移記要事項]	[移記不要事項] 明細番号を 高輝度表示する	[審査要事項] 身分事項タイトルを 高輝度表示する	備 考
	要件1	要件2				
7	婚姻取消事項がある (3701)	7-1 婚姻事項がない(0901) 7-2 婚姻事項がある(0901)	_____	婚姻取消事項 (3701)	婚姻事項(0901) 婚姻取消事項(3701)	-
8	親権(管理権)事項がある(1301)		_____	_____	親権(管理権)事項(1301)	※
9	後見事項がある(1401)		_____	_____	後見事項(1401)	※
9-1	未成年後見事項がある(4101)		_____	_____	未成年後見事項(4101)	※
10	保佐事項がある(1501)		_____	_____	保佐事項(1501)	※
11	認知事項がある ・被認知者の記録(0201)		_____	_____	認知事項 ・被認知者の記録(0201)	婚姻準正となっている者の場合、 移記不要であるが、システムで判断 できないため、[審査要事項]とする
12	特別養子縁組事項がある ・養子の新戸籍編製の記録(0502)		_____	_____	特別養子縁組事項 ・養子の新戸籍編製の記録 (0502)	養親が共に外国人の場合、養子の入籍戸籍の記録 がないので新戸籍編製の記録を移記する必要が あるが、システムで判断できない為、[審査要事項]とする
13	1~12の要件以外の場合で ・出生/子の記録(0101) ・認知/親に対する認知の記録(0203) ・養子縁組/養子の記録(0301) ・特別養子縁組/養子の入籍戸籍の記録(0503) ・婚姻(0901) ・推定相続人廃除(1901) ・国籍喪失/国籍喪失の配偶者の記録(2502) ・国籍選択(2601) ・外国国籍喪失(2701) ・名の変更(3201) ・外国人配偶者の国籍変更(9001) ・外国人配偶者の氏名変更(9101) ・平成15年法律第111号3条(7003)		出生/子の記録(0101) 認知/親に対する認知の記録(0203) 養子縁組/養子の記録(0301) 特別養子縁組/養子の入籍戸籍の記録(0503) 婚姻(0901) 推定相続人廃除(1901) 国籍喪失/国籍喪失の配偶者の記録(2502) 国籍選択(2601) 外国国籍喪失(2701) 名の変更(3201) 外国人配偶者の国籍変更(9001) 外国人配偶者の氏名変更(9101) 平成15年法律第111号3条(7003)			
14	1~12の要件以外の場合及び13の要件以外の場合		_____	<該当事項>	_____	

※移記が必要かどうかは、インデックスの記録有無と、その者のすべての身分行為(戸籍が複数の場合もある)で判断し、必要な為、無条件に[審査要事項]とする。

70474

第2 (5)	データチェック (単体表)		作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
			移記：身分事項表示		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7/11
処 理 名			画 面 名		画 面 I D				
2. 0 単体チェック			移記：身分事項表示画面						
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ	13-コード	備 考	
1	処理区分	○	数字	1 (記録) または 2 (修正) または 3 (削除) または 4 (並べ替え) であること		「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
2	選択番号		数字	表示している身分事項のNoであること (MAX13)					

第 2 (3)	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
		移記：身分事項表示	システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	9 / 11

処 理 名 4. 0 審査 1 / 2 (1 : 記録, 4 : 並べ替え)

1. 処理区分の審査 1

中間ファイル (仮戸籍) 個人特定情報 / 管理		処理区分	
	個人異動区分	1 : 記録	4 : 並べ替え
I	0 : (記録なし)	○	○
II	1 : 記録 (異動なし 記録のみ)	× ①	× ①
III	2 : 入籍	○	○
IV	3 : 除籍	× ②	× ②
V	4 : 入籍除籍	○	○

(処理手順)

(1) 中間ファイル (選択番号) の個人管理番号に該当する
中間ファイル (仮戸籍) 個人特定情報を読む

→ 個人異動区分
個人異動形態区分 (未使用)
の取得

(2) (1) で取得した区分と移記：身分事項表示画面で入力
された処理区分で左記の表を検索する

(2)-1 「○」の場合
本紙に戻り、処理区分により次プロセスに制御を渡す

(2)-2 「×」の場合
本紙に戻り、該当するエラーメッセージを表示後、
同一画面を表示する

- ・エラーメッセージ
- ① 「指定した該当者に対して移記の処理はできません。」
- ② 「除籍者に対して移記の処理はできません。」

第2 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		移記：身分事項表示	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	10/11

処 理 名 4. 0 審査2/2 (2:修正, 3:削除)

2. 処理区分の審査2

(処理手順)

中間ファイル(仮戸籍) 個人特定情報/管理		中間ファイル(仮戸籍) 身分事項情報/管理	処理区分	
	個人異動区分	身分事項記録区分	2:修正	3:削除
I	0:(記録なし)	0:既存の記録	× ①	× ②
		1:審査処理で記録	× ③	× ④
		2:移記処理 (事件別)で記録	○	○
II	1:記録 (異動なし 記録のみ)	0:既存の記録	× ①	× ②
		1:審査処理で記録	× ③	× ④
		2:移記処理 (事件別)で記録	—	—
III	2:入籍	0:既存の記録	○	○
		1:審査処理で記録	× ③	× ④
		2:移記処理 (事件別)で記録	○	○
IV	3:除籍	0:既存の記録	× ⑤	× ⑤
		1:審査処理で記録	× ⑤	× ⑤
		2:移記処理 (事件別)で記録	—	—
V	4:入籍除籍	0:既存の記録	○	○
		1:審査処理で記録	× ③	× ④
		2:移記処理 (事件別)で記録	○	○

(1)中間ファイル(選択番号)の個人管理番号に該当する
中間ファイル(仮戸籍)個人特定情報を読む

→ 個人異動区分
個人異動形態区分(未使用)
の取得

(2)移記：身分事項表示画面で入力された明細番号に該当する
中間ファイル(仮戸籍)身分事項情報を読む

→ 身分事項記録区分の取得

(3) (1)及び(2)で取得した区分と移記：身分事項表示画面で入力
された処理区分で左記の表を検索する

(3)-1「○」の場合
本紙に戻り、処理区分により次プロセスに制御を渡す

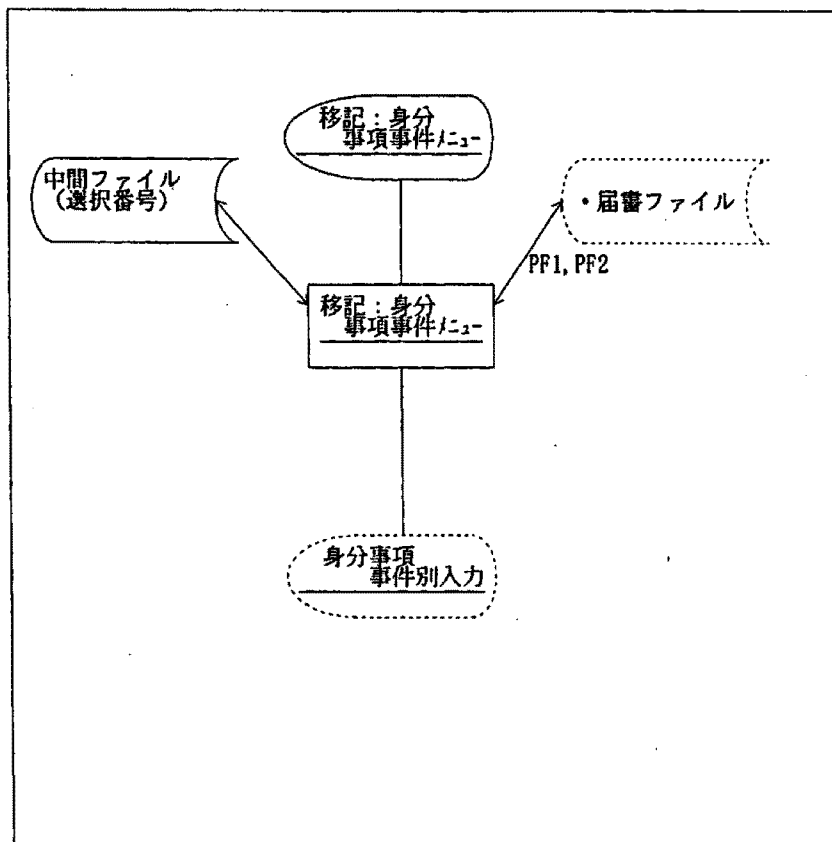
(3)-2「×」の場合
本紙に戻り、該当するエラーメッセージを表示後、
同一画面を表示する

- ・エラーメッセージ
- ①「従前からある記録事項ですので修正できません。」
- ②「従前からある記録事項ですので削除できません。」
- ③「審査で記録した事項ですので修正できません。」
- ④「審査で記録した事項ですので削除できません。」
- ⑤「除籍者に対して移記の処理はできません。」

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数		
			移記：身分事項表示		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	11/11		
処 理 名		5.0 中間ファイル（選択番号）編集・出力		（受取側）中間ファイル（選択番号）		←（引渡側）移記：身分事項表示画面、中間ファイル（仮戸籍）								
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考				
DB・ファイル名		項 目		DB・ファイル名		項 目		変換有無						
画面名称		名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		サ=ダブルナシ Z9.,						
中間ファイル （選択番号）		受領番号								移記戸籍選択画面で設定済				
		選択事件コード								移記戸籍選択画面で設定済				
		在外送付区分								移記戸籍選択画面で設定済				
		戸 籍	戸籍管理番号								移記戸籍選択画面で設定済			
			戸 籍 事 項	処理区分										
				明細番号										
		記録コード												
		個 人 身 分 事 項	個人管理番号											
			身 分 事 項	処理区分		移記：身分事項 表示画面		処理区分						
				明細番号		中間ファイル（仮戸籍） 身分事項情報		明細番号				処理区分が2：修正の場合に、 移記：身分事項表示画面で入力され た選択番号に該当する中間ファイル （仮戸籍）の明細番号を設定する		
記録コード						記録コード				処理区分が2：修正の場合に、 移記：身分事項表示画面で入力され た選択番号に該当する中間ファイル （仮戸籍）の明細番号を設定する				

第 2 (3)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		移記：身分事項事件メニュー	システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	1 / 5

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル (選択番号)	入出力		

3. 処理概要

- (1) 移記：身分事項事件メニュー画面を表示する
- (2) 入力された「選択番号」から移記：身分事項事件別入力処理に制御を渡す

4. 機能体系（要件定義書の構成）

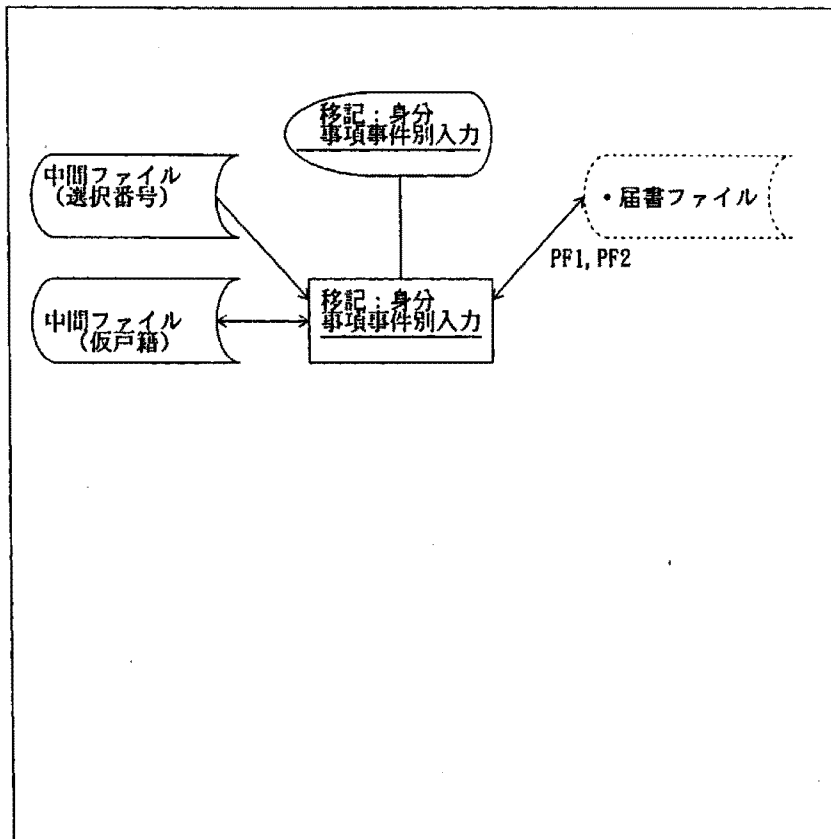
- 0.0 本紙
 - 1.0 データ編集（移記：身分事項事件メニュー画面）
 - 2.0 単体チェック
 - 3.0 データ編集（中間ファイル／選択番号）〔更新〕

5. 備考（特記事項含む）

第 2 3 (5)	データチェック(単体表)		作 業 名		作 成 者		作 成 日 付		改 訂 日 付		版		頁					
			移記:身分事項事件メニュー			システム化調査研究会			平成 6年12月 1日			平成16年 7月16日			8.2		4/5	
処 理 名			画 面 名					画 面 I D										
2.0 単体チェック			移記:身分事項事件メニュー画面															
No	項 目 名		必須	属性	内 容					出力エラーメッセージ				エラーコード	備 考			
1	選択番号		○	数字	1(出生) または 20(認知:被認知者の記録) または 21(認知:親に対する認知の記録) または 3(養子縁組) または 40(特別養子縁組:養子の新戸籍編製の記録) または 41(特別養子縁組:養子の入籍戸籍の記録) または 5(婚姻) または 6(親権(管理権)) または 70(後見) または 71(未成年後見) または 8(保佐) または 9(推定相続人廃除) または 10(国籍選択) または 11(配偶者の国籍喪失) または 12(外国国籍喪失) または 13(名の変更) または 90(外国人配偶者の国籍変更) または 91(外国人配偶者の氏名変更) または 92(平成15年法律第111号3条) であること					項目エラーがあります。正しく入力して 下さい。					41の番号が使われてい るため、後見の番号修 と共に、未成年後見を 加			

第 2 (3) (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		移記：身分事項事件別入力	システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	1 / 6

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル (選択番号)	入 力		
中間ファイル (仮戸籍)	入出力		

3. 処理概要

- (1) 中間ファイル (選択番号) を読み込む
- (2) 『身分事項処理区分』から記録、修正、削除の処理を行う
- (3) 『身分事項処理区分』が『記録』の場合
 - (3)-1 『身分事項記録番号』から該当事件の入力画面を出力する
 - (3)-2 入力項目のチェックを行う
 - (3)-3 中間ファイル (仮戸籍) の身分事項情報に入力した身分事項を追加する
- (4) 『身分事項処理区分』が『修正』の場合
 - (4)-1 『身分事項明細番号』『身分事項記録番号』から該当事件の修正画面を出力する
 - (4)-2 入力項目のチェックを行う
 - (4)-3 中間ファイル (仮戸籍) の該当身分事項情報の更新を行う

4. 機能体系 (要件定義書の構成)

0.0 本紙	1.0 別紙 1 (記録)	1.1.0101	事件別 入力画面の表示
		1.1.9101	
		1.2.0101	事件別 入力項目のチェック
		1.2.9101	
		1.3.0101	事件別 中間ファイル (仮戸籍) への追加
		1.3.9101	
	2.0 別紙 2 (修正)	2.1.0101	事件別 修正画面の表示
		2.1.9101	
		(1.2.0101)	事件別 修正項目のチェック
		(1.2.9101)	
		(1.3.0101)	事件別 中間ファイル (仮戸籍) の修正
		(1.3.9101)	

5. 備考 (特記事項含む)

第2 3 (3)	要件定義ワークシート	作業名	作成者	作成日付	改訂日付	版	頁
		移記:身分事項事件別入力	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年 7月16日	8.2	3/6
処 理 名	1.0 別紙1(記録) 1/2			備 考			
(1)身分事項記録番号は何か?	(0101,0201,0203,0301,0502,0503,0901,1301,1401,1501, 2001,2502,2601,2701,3201,4101,9001,9101,7003)			/			
0101	(2)身分事項事件別入力画面を編集する(入力画面)	[1.1.0101]	/		*1	(参)中間ファイル(選択番号) -受領番号 -選択事件コード -在外送付区分 ~ -個人管理番号 -身分事項処理区分 -身分事項明細番号 ●身分事項記録コード	
出生/子	(3)キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF5, PF7, PF8, PF9, PF12, その他)		/				
実行キー	(4)入力項目のチェック(OK: YES, NG: NO)	[1.2.0101][1.3.0101]	/		*2,*3		
	YES →			(5)同画面を編集する			
	NO	(6)チェックで編集したメッセージを表示する					
PF1	(7)中間ファイルをすべて削除する、届書ファイルの「届書排他区分」に'0'を設定する			(8)業務選択に制御を渡す		「処理中止」「届書ロック解除」	
PF2	(9)中間ファイルをすべて削除する、届書ファイルの「届書排他区分」に'0'を設定する			(10)移記戸籍選択処理に制御を渡す		「処理中止」「届書ロック解除」	
PF5	(11)前画面へ			(12)移記:身分事項事件メニュー処理に制御を渡す		「当プロセスのみ処理中止」	
PF7	(13)前ページがあるか?(ある: YES, ない: NO)		/	(14)同画面を編集する			
	YES	(15)前ページ分の移記:身分事項事件別入力画面を表示する					
	NO	(16)エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する					
PF8	(17)次ページがあるか?(ある: YES, ない: NO)		/				
	YES	(18)次ページ分の移記:身分事項事件別入力画面を表示する					
	NO	(19)エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する					
PF9	(20)入力項目が、すべてチェックされているか?(YES, NO)		/				
	YES	(21)入力画面から身分事項を編集し、中間ファイル(仮戸籍)に [身分事項情報]を追加する [1.4.0101]		(22)移記:身分事項事件メニュー処理に制御を渡す	*4	※ 入力項目が未チェックのままPF9が押下されないこと 入籍者⇒審査で記録された事項の1つ前に格納する 変動なし者⇒一番最後に格納する	
	NO	(23)エラーメッセージ 「実行キーを押下して入力項目のチェックを行って下さい。」 を表示する。		(24)同画面を編集する			
PF12	(25)画面を初期化する			(26)同画面を編集する			
その他	(27)エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する						
0201	※と同様の処理を行う	*1[1.1.0201] *2[1.2.0201] *3[1.3.0201] *4[1.4.0201]	/			認知の処理/被認知者	
0203	※と同様の処理を行う	*1[1.1.0203] *2[1.2.0203] *3[1.3.0203] *4[1.4.0203]	/			認知の処理/認知を受けた親の直系卑属	
0301	※と同様の処理を行う	*1[1.1.0301] *2[1.2.0301] *3[1.3.0301] *4[1.4.0301]	/			養子縁組の処理/養子	
0502	※と同様の処理を行う	*1[1.1.0502] *2[1.2.0502] *3[1.3.0502] *4[1.4.0502]	/			特別養子縁組の処理/養子の新戸籍編製	

第 2 3 (3)	要件定義ワークシート	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 訂 日 付	版	頁
		移記:身分事項事件別入力	システム化調査研究会	平成 6年12月 1日	平成16年 7月16日	8.2	5/6
処 理 名	2.0 別紙2 (修正) 1/2				備 考		
(1)身分事項記録番号は何か?	(0101,0201,0203,0301,0502,0503,0901,1301,1401,1501, 2001,2502,2601,2701,3201,4101,9001,9101,7003)		/			(参)中間ファイル(選択番号) -受領番号 -選択事件コード -在外送付区分 ~ -個人管理番号 -身分事項処理区分 ●身分事項明細番号 ●身分事項記録コード	
0101 出生/子	(2)身分事項明細番号に該当する身分事項を中間ファイル(仮戸籍)の身分事項情報から 取得し、身分事項事件別入力画面を編集する(修正画面) [2.1.0101]	/		*1			
	(3)キー選択(実行キー, PF1, PF2, PF5, PF7, PF8, PF9, その他)	/					
実行キー	(4)入力項目のチェック(OK: YES, NG: NO) [1.2.0101][1.3.0101]	/		*2,*3			
	YES →		(5)同画面を編集する				
	NO (6)チェックで編集したメッセージを表示する						
PF1	(7)中間ファイルをすべて削除する、届書ファイルの「届書排他区分」に'0'を設定する		(8)業務選択に制御を渡す			「処理中止」「届書ロック解除」	
PF2	(9)中間ファイルをすべて削除する、届書ファイルの「届書排他区分」に'0'を設定する		(10)移記戸籍選択処理に 制御を渡す			「処理中止」「届書ロック解除」	
PF5	(11)前画面へ		(12)移記:身分事項表示 処理に制御を渡す			「当プロセスのみ処理中止」	
PF7	(13)前ページがあるか?(ある: YES, ない: NO)	/	(14)同画面を編集する				
	YES (15)前ページ分の移記:身分事項事件別入力画面を表示する						
	NO (16)エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する						
PF8	(17)次ページがあるか?(ある: YES, ない: NO)	/					
	YES (18)次ページ分の移記:身分事項事件別入力画面を表示する						
	NO (19)エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する						
PF9	(20)入力項目が、すべてチェックされているか?(YES, NO)	/					
	YES (21)中間ファイル(仮戸籍)の[身分事項情報]を修正する [1.4.0101]		(22)移記:身分事項表示 処理に制御を渡す	*4	※	入力項目が未チェックのま まPF9が押下されないこと :身分事項情報の管理 部、共通部は更新しない	
	NO (23)エラーメッセージ 「実行キーを押下して入力項目のチェックを行って下さい。」 を表示する。		(24)同画面を編集する				
その他	(25)エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する		(26)同画面を編集する				
0201	※と同様の処理を行う *1[1.1.0201] *2[1.2.0201] *3[1.3.0201] *4[1.4.0201]	/				認知の処理/被認知者	
0203	※と同様の処理を行う *1[1.1.0203] *2[1.2.0203] *3[1.3.0203] *4[1.4.0203]	/				認知の処理/認知を受けた親の直系卑属	
0301	※と同様の処理を行う *1[1.1.0301] *2[1.2.0301] *3[1.3.0301] *4[1.4.0301]	/				養子縁組の処理/養子	
0502	※と同様の処理を行う *1[1.1.0502] *2[1.2.0502] *3[1.3.0502] *4[1.4.0502]	/				特別養子縁組の処理/養子の新戸籍編製	

出生（子の記録）

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		移記：身分事項事件別入力	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1/14
処 理 名	1.1.0101 移記：身分事項事件別入力画面（出生／子の記録）編集・出力1/4						
受 取	（受取側）移記：身分事項事件別入力画面（出生／子の記録）←（引渡側）中間ファイル（仮戸籍）個人特定情報						
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		コード	出力形態
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	変換有無 サ=サブルーチン	備 考
移記：身分事項 事件別入力画面 （出生／子の記録 その1）	現ページ／総ページ		———	———			29/29
	漢字氏名		中間ファイル（仮戸籍） 個人特定情報	漢字氏名			
	生年月日			生年月日		有	
	筆頭者区分名称			筆頭者区分		有	『筆頭者』
	配偶者区分名称			配偶者区分		有	『夫』『妻』『生存配偶者』
	本籍			本籍コード		有	
				本籍			
	出生日			生年月日			
	出生地		———	———			
	父の国籍			———			
	父の生年月日			———			
	母の国籍			———			
	母の生年月日			———			
	届出日			———			
	航海日誌謄本提出日			———			
	届出人資格区分			———			
	届出人資格名称			———			
	届出人氏名			———			
届出人の戸籍の本籍		———					
届出人の戸籍の筆頭者		———					

出生（子の記録）

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		移記：身分事項事件別入力	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	2/14
処 理 名	1.1.0101 移記：身分事項事件別入力画面 (出生／子の記録) 編集・出力2/4	(受取側) 移記：身分事項事件別入力画面 (出生／子の記録) ← (引渡側) 中間ファイル (仮戸籍) 個人特定情報					
受 取	引 渡 側	コード	出力形態	備 考			
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無			
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	サ=ダブル・クォー	Z 9. .		
移記：身分事項 事件別入力画面 (出生／子の記録 その2)	現ページ／総ページ				29/29	『2/3』	
	漢字氏名		漢字氏名				
	生年月日		生年月日		有		
	筆頭者区分名称		筆頭者区分		有	『筆頭者』	
	配偶者区分名称		配偶者区分		有	『夫』『妻』『生存配偶者』	
	本籍		本籍コード		有		
			本籍				
	届出人の国籍						
	届出人の生年月日						
	父の氏名						
	父の戸籍の本籍						
	父の戸籍の筆頭者						
	母の氏名						
	母の戸籍の本籍						
母の戸籍の筆頭者							

出生（子の記録）

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		移記：身分事項事件別入力画面	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	3/14
処 理 名	1.1.0101 移記：身分事項事件別入力画面 (出生/子の記録)編集・出力3/4	(受取側) 移記：身分事項事件別入力画面 (出生/子の記録) ← (引渡側) 中間ファイル (仮戸籍) 個人特定情報					
受	取	引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目	変換有無			
画面名称	名 称 記 号 名	画面名称	名 称 記 号 名	サ=ダブルテン	Z9.,		
移記：身分事項 事件別入力画面 (出生/子の記録 その3)	現ページ/総ページ				Z9/Z9		「2/3」
	漢字氏名		漢字氏名				
	生年月日		生年月日	有			
	筆頭者区分名称		筆頭者区分	有			「筆頭者」
	配偶者区分名称		配偶者区分	有			「夫」「妻」「生存配偶者」
	本籍		本籍コード	有			
			本籍				
	国籍留保の届出日						
	国籍留保の届出人						
	国籍留保の届出人 資格区分						
	国籍留保の届出人 資格名称						
	国籍留保の届出人 氏名						
	国籍留保の届出人の 国籍						
	国籍留保の届出人の 生年月日						
	送付を受けた日						
	受理者						
	許可日						
	許可書謄本の送付を 受けた日						
	許可を受けた者						

出生（子の記録）

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数
移記：身分事項事件別入力画面			システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	4/14		
処 理 名	1.1.0101 移記：身分事項事件別入力画面（出生／子の記録）編集・出力4/4 （受取側）移記：身分事項事件別入力画面（出生／子の記録）←（引渡側）中間ファイル（仮戸籍）個人特定情報											
受 取 側			引 渡 側			コード	出力形態	備 考				
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無						
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=ザル=チン	Z9.					
移記：身分事項 事件別入力画面 （出生／子の記録 その4）	現ページ／総ページ		_____	_____			Z9/Z9	『3/3』				
	漢字氏名		中間ファイル（仮戸籍） 個人特定情報	漢字氏名								
	生年月日			生年月日		有						
	筆頭者区分名称			筆頭者区分		有		『筆頭者』				
	配偶者区分名称			配偶者区分		有		『夫』『妻』『生存配偶者』				
	本籍			本籍コード		有						
				本籍								
	入籍日		_____	_____								
	従前戸籍の本籍			_____								
	従前戸籍の筆頭者			_____								
	除籍日			_____								
	新本籍			_____								
	入籍戸籍の戸籍			_____								
	入籍戸籍の筆頭者			_____								
	記録日			_____								
特記事項		_____										

出生（子の記録）

第2 (35)	データチェック（単体表）		作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
			移記：身分事項事件別入力		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5/14
処 理 名			画 面 名		画 面 I D				
1. 2. 0101 単体チェック 1/2			移記：身分事項事件別入力画面 (出生/子の記録)						
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ		エラーコード	備 考
1	出生日	○	英数	『日付チェックサブルーチン』 中間ファイル（仮戸籍）個人特定情報の生年月日と異なる 場合高輝度表示する。		「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
2	出生地		漢字	『住所変換サブルーチン』					
3	父の国籍		漢字	『住所変換サブルーチン』					
4	父の生年月日		数字	『日付チェックサブルーチン』					
5	母の国籍		漢字	『住所変換サブルーチン』					
6	母の生年月日		数字	『日付チェックサブルーチン』					
7	届出日		英数	『日付チェックサブルーチン』					
8	航海日誌謄本提出日		英数	『日付チェックサブルーチン』					
9	届出人資格区分		英数						
10	届出人氏名		漢字						
11	届出人の戸籍の本籍		漢字	『住所変換サブルーチン』					
12	届出人の戸籍の筆頭者		漢字						
13	届出人の国籍		漢字	『住所変換サブルーチン』					
14	届出人の生年月日		英数	『日付チェックサブルーチン』					
15	父の氏名		漢字						
16	父の戸籍の本籍		漢字	『住所変換サブルーチン』					
17	父の戸籍の筆頭者		漢字						
18	母の氏名		漢字						
19	母の戸籍の本籍		漢字	『住所変換サブルーチン』					
20	母の戸籍の筆頭者		漢字						
21	国籍留保の届出日		英数	『日付チェックサブルーチン』					
22	国籍留保の届出人 資格区分		英数						
23	国籍留保の届出人氏名		漢字						

出生（子の記録）

第 2 (3)	データチェック（単体表）		作 業 名		作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
			移記：身分事項事件別入力		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	6 / 14
処 理 名			画 面 名		画 面 I D				
1. 2. 0101 単体チェック 2 / 2			移記：身分事項事件別入力画面 (出生／子の記録)						
No	項 目 名	必須	属性	内 容		出力エラーメッセージ	15-コード	備 考	
24	国籍留保の届出入の国籍		漢字	『住所変換サブルーチン』		「項目エラーがあります。 正しく入力して下さい。」			
25	国籍留保の届出入の 生年月日		英数	『日付チェックサブルーチン』					
26	送付を受けた日		英数	『日付チェックサブルーチン』					
27	受理者		漢字	『住所変換サブルーチン』					
28	許可日		英数	『日付チェックサブルーチン』					
29	許可書謄本の送付を 受けた日		英数	『日付チェックサブルーチン』					
30	許可を受けた者		漢字	『住所変換サブルーチン』					
31	入籍日		英数	『日付チェックサブルーチン』					
32	従前戸籍の本籍		漢字	『住所変換サブルーチン』					
33	従前戸籍の筆頭者		漢字						
34	除籍日		英数	『日付チェックサブルーチン』					
35	新本籍		漢字	『住所変換サブルーチン』					
36	入籍戸籍の本籍		漢字	『住所変換サブルーチン』					
37	入籍戸籍の筆頭者		漢字						
38	記録日		英数	『日付チェックサブルーチン』					
39	特記事項		漢字						

出生（子の記録）

第2 3 (6)	データチェック（関連表）	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数	
		移記：身分事項事件別入力	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	7/14	
処 理 名		画 面 名	画 面 I D					
1. 3. 0 1 0 1 関連チェック		移記：身分事項事件別入力画面 (出生／子の記録)						
No	内 容			出力エラーメッセージ	エラーコード	備 考		
1	(No.3)父の国籍≠空白 のとき (No.4)父の生年月日≠空白 であること			「関連エラーがあります。 正しく入力して下さい。」				
2	(No.5)母の国籍≠空白 のとき (No.6)母の生年月日≠空白 であること							
3	(No.12) 届出人の戸籍の筆頭者≠空白 のとき (No.11) 届出人の戸籍の本籍≠空白 であること							
4	(No.24) 国籍留保の届出人の国籍≠空白 のとき (No.25) 国籍留保の届出人の生年月日≠空白 であること							
5	(No.32) 従前戸籍の筆頭者≠空白 のとき (No.33) 従前戸籍の本籍≠空白 であること							
6	(No.36) 入籍戸籍の筆頭者≠空白 のとき (No.37) 入籍戸籍の本籍≠空白 であること							

出生 (子の記録)

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数	
		移記：身分事項事件別入力	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	8/14	
処 理 名	1.4.0101 中間ファイル(仮戸籍)身分事項情報 (出生/子の記録) 編集・出力1/3							
受 取	(受取側) 中間ファイル(仮戸籍) 身分事項情報 ← (引渡側) 移記：身分事項事件別入力画面 (出生/子の記録)							
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		コード 変換有無	出力形態	備 考
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サザル・チン	Z 9. .	
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項情報 管理	個人管理番号		中間ファイル (選択番号)	個人管理情報				: その他の「管理」情報は省略
	身分事項記録区分			「2」 移記処理(事件別) で記録				身分事項記録区分 1: 既存の記録 2: 審査処理で記録 3: 移記処理(事件別)で記録 4: 移記処理(個人情報)で記録
中間ファイル(仮戸籍) 身分事項情報 共通	個人番号							
	行番号							
	出力区分							
	タイトルコード		移記：身分事項 事件別入力画面 (出生/子)	「0101」				【出生】
	記録コード			「0101」				出生(子の記録)
	管掌者コード							
	事件発生日			出生日				
	身分事項項目							次ページ以降に記録

出生（子の記録）

第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		移記：身分事項事件別入力	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	9/14
処理名	1.4.0101 中間ファイル（仮戸籍）身分事項情報（出生／子の記録）編集・出力2/3						
受	引			渡		側	
DB・ファイル名	項		目	DB・ファイル名	項		目
画面名称	名		記号名	画面名称	名		記号名
中間ファイル（仮戸籍） 身分事項情報	出生	出生日		移記：身分事項 事件別入力画面 （出生／子の記録 その1）	出生日		
		出生地			出生地		
	外国人父母	父の国籍			父の国籍		
		父の生年月日			父の生年月日	有	
		母の国籍			母の国籍		
		母の生年月日			母の生年月日	有	
	届	届出日			届出日	有	
		航海日誌の 謄本提出日			航海日誌謄本提出日	有	
	届出人	資格			届出人資格区分		
		資格名称			届出人資格名称		
		氏名			届出人氏名		
	出	届出人の戸籍 本籍		移記：身分事項 事件別入力画面 （出生／子の記録 その2）	届出人の戸籍の本籍		
		筆頭者			届出人の戸籍の筆頭者		
		届出人の国籍			届出人の国籍		
		届出人の生年月日			届出人の生年月日		
	日本人父母	父の氏名			父の氏名		
		父の戸籍 本籍			父の戸籍の本籍		
		筆頭者			父の戸籍の筆頭者		
		母の氏名			母の氏名		
		母の戸籍 本籍			母の戸籍の本籍		
		筆頭者			母の戸籍の筆頭者		

出生（子の記録）

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数	
移記：身分事項事件別入力			システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1		10/14		
処 理 名 1.4.0101 中間ファイル（仮戸籍）身分事項情報 (出生/子の記録) 編集・出力3/3			(受取側) 中間ファイル（仮戸籍）身分事項情報 ← (引渡側) 移記：身分事項事件別入力画面（出生/子の記録）										
受 取 側			引 渡 側			コード		出力形態		備 考			
DB・ファイル名			DB・ファイル名			変換有無							
画面名称			画面名称			サ=ダブルテン		Z9..					
中間ファイル（仮戸籍） 身分事項情報	国籍 留 保	国籍留保の届出日		移記：身分事項 事件別入力画面 (出生/子の記録 その2)	国籍留保の届出日		有						
		国籍 留 保 の 人	資格			国籍留保の届出資格区分							
			資格名称			国籍留保の届出資格名称							
			氏名			国籍留保の届出人氏名							
		国籍留保の 届出人の国籍				国籍留保の 届出人の国籍							
		国籍留保の 届出人の 生年月日				国籍留保の 届出人の生年月日		有					
	送 付	送付を受けた日		移記：身分事項 事件別入力画面 (出生/子の記録 その3)	送付を受けた日		有						
		受理者			受理者								
	許 可	許可日			許可日		有						
		許可書謄本の 送付を受けた日			許可書謄本の送付を 受けた日		有						
		許可を受けた者			許可を受けた日		有						
	入 籍	入籍日			入籍日		有						
		入 籍	従前 戸籍		本籍	従前戸籍の本籍							
					筆頭者	従前戸籍の筆頭者							
	除 籍	除籍日			除籍日		有						
		除 籍	新本籍		新本籍								
	入 籍		本籍			入籍戸籍の本籍							
					筆頭者		入籍戸籍の筆頭者						
	記 録	記録日			記録日								
		特記 特記事項			特記事項								
	※ ①一番左の項目：グループ名 ②次の項目：インデックス名												

出生(子の記録)

第2 3 (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数
			移記: 身分事項事件別入力		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	11/14
処 理 名			2.1.0101移記: 身分事項事件別入力画面 (出生/子の記録) 編集・出力1/4 (受取側) 移記: 身分事項事件別入力画面 (出生/子の記録) ← (引渡側) 中間ファイル(仮戸籍) 個人特定情報/身分									
受 取			引 渡			側		コード	出力形態	備 考		
DB・ファイル名			DB・ファイル名			変換有無						
画面名称			画面名称			サ=サブナン		Z 9 . ,				
項目			項目									
名 称			名 称									
記 号 名			記 号 名									
現ページ/総ページ			———					29/29		『1/3』		
漢字氏名			漢字氏名									
生年月日			生年月日			有						
筆頭者区分			筆頭者区分			有				『筆頭者』		
配偶者区分			配偶者区分			有				『夫』『妻』『生存配偶者』		
本籍			本籍コード			有						
			本籍									
出生日			出生日			有						
出生地			出生地									
父の国籍			父の国籍									
父の生年月日			父の生年月日			有						
母の国籍			母の国籍									
母の生年月日			母の生年月日			有						
届出日			届出日			有						
航海日誌謄本提出日			航海日誌 謄本提出日			有						
届出人資格区分			届出人資格区分									
届出人資格名称			届出人資格名称									
届出人氏名			届出人氏名									
届出人の戸籍の本籍			届出人の戸籍の本籍									
届出人の戸籍の筆頭者			届出人の戸籍の筆頭者									

出生（子の記録）

第2 (3) (4)	データ編集表		作業名		作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			移記：身分事項事件別入力		システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	12/14
処 理 名			2.1.0101移記：身分事項事件別入力画面（出生／子の記録）編集・出力2/4						
受 取			（受取側）移記：身分事項事件別入力画面（出生／子の記録）←（引渡側）中間ファイル（仮戸籍）個人特定情報／身分						
DB・ファイル名			引 渡			コード	出力形態	備 考	
画面名称			画面名称			変換有無 サ＝サブ・ナン	Z 9 . ,		
項目 名 称 記 号 名			項目 名 称 記 号 名						
移記：身分事項事件別入力画面（出生／子の記録）その2			現ページ／総ページ			29/29 『2/3』			
			漢字氏名			漢字氏名			
			生年月日			有			
			筆頭者区分			有 『筆頭者』			
			配偶者区分			有 『夫』『妻』『生存配偶者』			
			本籍			有			
			届出人の国籍			届出人の国籍			
			届出人の生年月日			届出人の生年月日			
			父の氏名			父の氏名			
			父の戸籍の本籍			父の戸籍の本籍			
			父の戸籍の筆頭者			父の戸籍の筆頭者			
			母の氏名			母の氏名			
			母の戸籍の本籍			母の戸籍の本籍			
			母の戸籍の筆頭者			母の戸籍の筆頭者			

出生（子の記録）

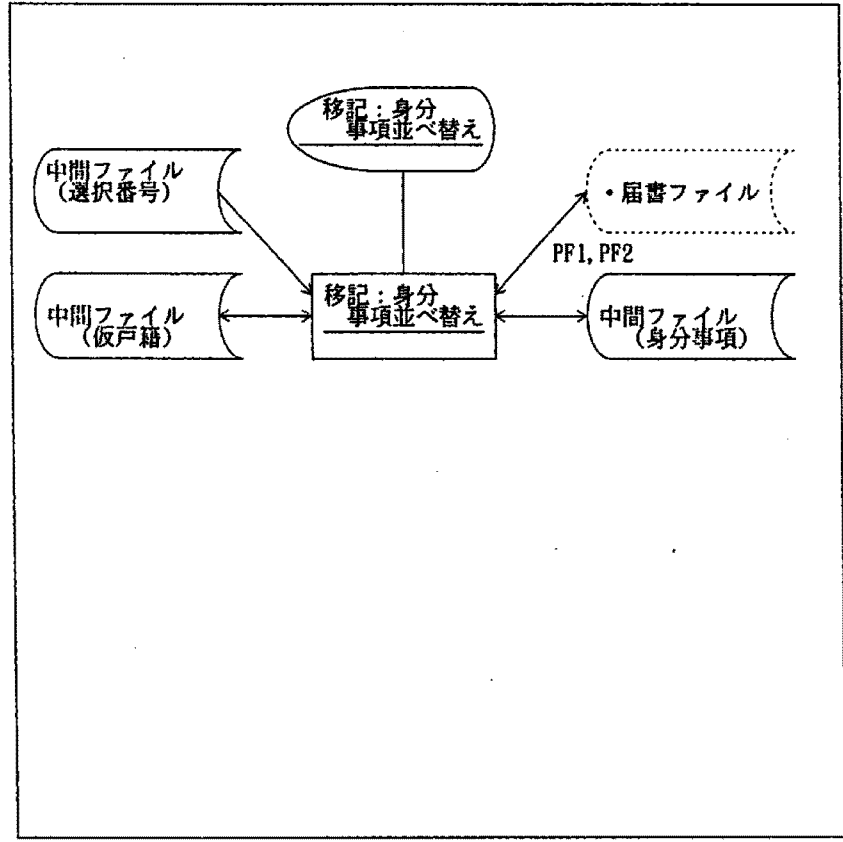
第2 3 (4)	データ編集表	作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
		移記：身分事項事件別入力	システム化調査研究会	平成6年12月1日	平成 年 月 日	1	13/14
処理名	2.1.0101移記：身分事項事件別入力画面（出生／子の記録）編集・出力3/4						
受	引		渡		側	コード	出力形態
DB・ファイル名	項 目		DB・ファイル名	項 目		変換有無	備考
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名	サ=サブルーチン	Z 9.,
移記：身分事項事件別入力画面（出生／子の記録）その2	現ページ／総ページ		中間ファイル（仮戸籍）個人特定情報	漢字氏名			Z9/Z9
	漢字氏名		中間ファイル（仮戸籍）個人特定情報	生年月日		有	
	生年月日			筆頭者区分		有	「筆頭者」
	筆頭者区分			配偶者区分		有	「夫」「妻」「生存配偶者」
	配偶者区分			本籍コード		有	
	本籍			本籍			
	国籍留保の届出日		中間ファイル（仮戸籍）身分事項情報（出生／子の記録）	国籍留保の届出日		有	
	国籍留保の届出人資格区分			国籍留保の届出人資格区分			
	国籍留保の届出人資格名称			国籍留保の届出人資格名称			
	国籍留保の届出人の国籍			国籍留保の届出人の国籍			
	国籍留保の届出人の生年月日			国籍留保の届出人の生年月日			
	送付を受けた日			送付を受けた日			
	受理者			受理者			
	許可日			許可日			
	許可書謄本の送付を受けた日			許可書謄本の送付を受けた日			
許可を受けた者		許可を受けた者					

出生（子の記録）

第2 (3) (4)	データ編集表		作業名		作成者		作成日付		改定日付		版	頁数
			移記：身分事項事件別入力		システム化調査研究会		平成6年12月 1日		平成 年 月 日		1	14/14
処 理 名			2.1.0101移記：身分事項事件別入力画面（出生／子の記録）編集・出力4/4									
受 取			（受取側）移記：身分事項事件別入力画面（出生／子の記録）←（引渡側）中間ファイル（仮戸籍）個人特定情報／身分									
DB・ファイル名			項 目		DB・ファイル名		項 目		コード	出力形態	備 考	
画面名称			名 称 記 号 名		画面名称		名 称 記 号 名		変換有無 サ=ダブル-ナシ	Z 9 . ,		
移記：身分事項 事件別入力画面 （出生／子の記録 その3）			現ページ／総ページ		_____		_____			29/29	「3/3」	
			漢字氏名		漢字氏名							
			生年月日		生年月日		有					
			筆頭者区分		筆頭者区分		有		「筆頭者」			
			配偶者区分		配偶者区分		有		「夫」「妻」「生存配偶者」			
			本籍		本籍コード		有					
					本籍							
			入籍日		入籍日		有					
			従前戸籍		従前戸籍の本籍							
			従前筆頭者		従前戸籍の筆頭者							
			除籍日		除籍日		有					
			新本籍		新本籍							
			入籍戸籍の本籍		入籍戸籍の本籍							
			入籍戸籍の筆頭者		入籍戸籍の筆頭者							
			記録日		記録日		有					
			特記事項		特記事項							

第 2 3 (2)	システム環境仕様書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁
		移記：身分事項並べ替え	システム化調査研究会	平成 6 年 1 2 月 1 日	平成 年 月 日	1	1 / 5

1. 詳細フロー



2. 使用DB・ファイル一覧

名 称	入出力区分	名 称	入出力区分
中間ファイル (選択番号)	入 力		
中間ファイル (仮戸籍)	入出力		
中間ファイル (身分事項)	入出力		

3. 処理概要

- (1) 中間ファイル (選択番号) を読み込む
- (2) 1 身分事項のタイトルを 1 明細として一覧で表示する
- (3) 身分事項の並べ替えを指示する
・異動のない者で、従前からある身分事項は並べ替えの対象外
- (4) 身分事項表示に制御を渡す

4. 機能体系 (要件定義書の構成)

- 0.0 本紙
 - 1.0 データ編集 (中間ファイル/身分事項)
 - 2.0 データ編集 (移記：身分事項並べ替え画面)
 - 3.0 審査

5. 備考 (特記事項含む)

第2 (3)		要件定義ワークシート		作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
				移記：身分事項並べ替え	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	2 / 5
処 理 名							0. 0 本紙		
							備 考		
(1) 中間ファイル（選択番号）を読み込む							（参）中間ファイル（選択番号） - 受領番号 - 選択事件コード - 在外送付区分		
(2) 個人管理番号に該当する戸籍の「氏名」「個人特定」「戸籍特定」情報を中間ファイル（仮戸籍）を読む									
(3) 個人管理番号に該当する戸籍の「身分事項」情報を中間ファイル（仮戸籍）を読む									
(4) 中間ファイル（身分事項）を編集・出力する							● 個人管理番号 - 身分事項処理区分 - 身分事項明細番号 - 身分事項記録コード		
(5) 中間ファイル（身分事項）から移記：身分事項並べ替え画面を編集・出力する							当プロセスのWORKファイル		
(6) 同画面を編集する							複数画面を考慮する		
(7) キー選択（実行キー、PF1、PF2、PF4、PF5、PF7、PF8、PF9、その他）									
(8) 審査（OK：YES，NG：NO）									
YES (9) 中間ファイル（身分事項）を新明細番号に従って並べ替えを行う									
(10) 中間ファイル（身分事項）から移記：身分事項並べ替え画面を編集・出力する							(11) 同画面を編集する		
[2.0]									
N O (12) チェックで編集したメッセージを表示する									
PF1 (13) 中間ファイルをすべて削除する、届書ファイルの「届書排他区分」に「0」を設定する							(14) 業務選択に制御を渡す 「処理中止」「届書ロック解除」		
PF2 (15) 中間ファイルをすべて削除する、届書ファイルの「届書排他区分」に「0」を設定する							(16) 移記戸籍選択処理に制御を渡す 「処理中止」「届書ロック解除」		
PF4 →							(17) 移記戸籍構成員一覧に制御を渡す 「処理終了」		
PF5 (18) 前画面へ、中間ファイル（身分事項）を削除する							(19) 移記：身分事項表示一覧に制御を渡す 「当プロセスのみ処理中止」		
PF7 (20) 前ページがあるか？（ある：YES，ない：NO）							(21) 同画面を編集する		
YES (22) 前ページ分の移記：身分事項並べ替え画面を出力する									
N O (23) エラーメッセージ「先頭ページです。」を表示する									
PF8 (24) 次ページがあるか？（ある：YES，ない：NO）									
YES (25) 次ページ分の移記：身分事項並べ替え画面を出力する									
N O (26) エラーメッセージ「最終ページです。」を表示する									
PF9 (27) 中間ファイル（身分事項）を基に中間ファイル（仮戸籍）の身分事項の並べ替えを行う									
(28) 中間ファイル（身分事項）を削除する							(29) 身分事項表示処理に制御を渡す		
その他 (30) エラーメッセージ「無効なキーが入力されました。」を表示する							(31) 同画面を編集する		

第2
3
(4)

データ編集表

作 業 名

作 成 者

作 成 日 付

改 定 日 付

版

頁 数

移記：身分事項並べ替え

システム化調査研究会

平成6年12月 1日

平成 年 月 日

1

3 / 5

処 理 名

1.0 中間ファイル（身分事項）編集・出力

(受取側) 中間ファイル（身分事項）

←（引渡側）中間ファイル（仮戸籍）身分事項

受 取 側		引 渡 側			コード	出力形態	備 考
DB・ファイル名	項 目	DB・ファイル名	項 目		変換有無	Z 9.,	
画面名称	名 称	記 号 名	画面名称	名 称	記 号 名		
中間ファイル (身分事項)	明細件数		_____	_____			身分事項の記録件数を格納する ：1 身分事項毎に+1を付加する ：身分事項記録区分 0：既存の記録 1：審査処理で記録 2：移記処理（事件別）で記録 3：移記処理（個人情報）で記録 複数明細あり （認知等、同一記録コードの明細 が複数あり得る野で注意すること）
	明細番号		_____	_____			
	身分事項記録区分		中間ファイル（仮戸籍） 身分事項情報 管 理	身分事項記録区分			
	身分事項コード		中間ファイル（仮戸籍） 身分事項情報 共 通	タイトルコード			
	身分事項名称			タイトルコード		有	

第2 (3)	要件定義ワークシート		作業名	作成者	作成日付	改定日付	版	頁数
			移記：身分事項並べ替え	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	5/5
処理名	3.0 審査					備考		
(1) 中間ファイル（身分事項）の明細件数の数だけ (3)～(19)の処理を繰り返す					(2) 本紙へ			
(3) 新明細番号が入力されているか？ (YES, NO)					/			
YES (4) 新明細番号≤中間ファイル（身分事項）の明細件数であるか？(YES, NO)					/			
YES (5) → (8)へ					/			
NO (6) エラーメッセージ 「入力された明細番号が身分事項件数を超過しています。」					(7) 本紙へ			
(8) 該当者は『戸籍に入籍する者』か『戸籍に変動のない者』か？					/		： 中間ファイル（仮戸籍）の個人特定情報／	
入籍 (9) → (16)へ					/		管理で判断する	
変動なし (10) 既存の記録（従前からある記録）の明細の明細番号を 新明細番号としているか？					/		戸籍に変動ない者の既存の記録（従前からある記録）の並べ替えは不可	
YES (11) エラーメッセージ 「入力された明細番号は既存の記録ですので、 並べ替えできません。」					(12) 本紙へ			
NO (13) → (16)へ					/			
NO (14) 明細番号を新明細番号に転送する					/		新明細番号が入力されていない場合も、中 間ファイル（身分事項）の並べ替えは、新明細 番号を基に行うため、同一番号を設定する	
(15) → (11)へ					/			
(16) 新明細番号は重複しているか？ (YES, NO)					/			
YES (17) エラーメッセージ 「入力されている明細番号が重複しています。」					(18) 本紙へ		チェック済 [(3)～(15)] の新明細番号の すべてと比較し、判断する	
NO (19)→					/			

第7.2.(10)

「決裁用帳票出力」処理

第2 3 (1)	システム処理の概要説明書	作 業 名	作 成 者	作 成 日 付	改 定 日 付	版	頁 数
		決裁用帳票出力処理	システム化調査研究会	平成6年12月 1日	平成 年 月 日	1	1 / 1

決裁処理において、戸籍の記載確認を行うための補助資料出力処理であり、仮戸籍表示と同様に『受理』の届のもののみが、出力対象である。
この処理は、単独での処理の形態をとらず、他の処理の中で出力処理を行う。

1. 出力様式

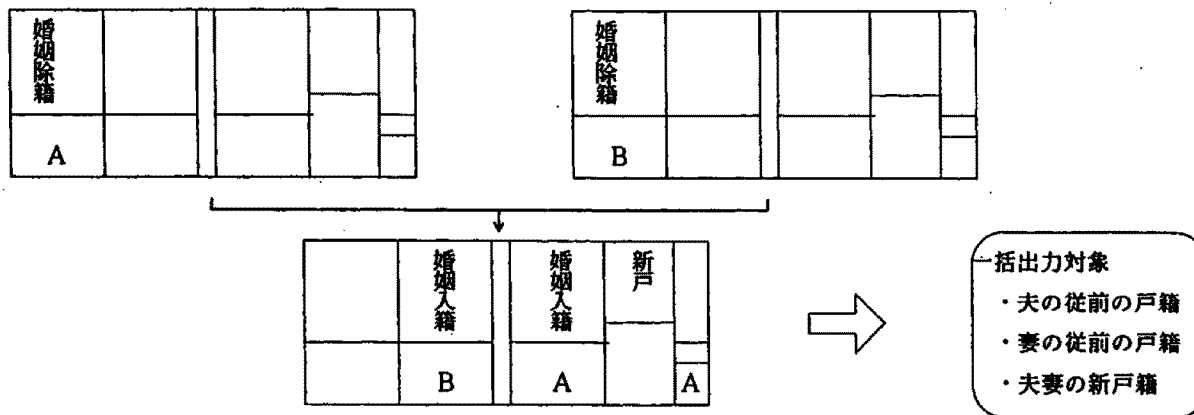
様式は、「全部事項証明」に準じる。

但し、表題を「決裁用帳票」とし、認証文・認印の出力は行わない。又、記録事項は、訂正事項も含め、すべて出力させる。

2. 出力対象

異動を伴う戸籍（記載のみも含む）すべてを一括出力する。又、各戸籍別にも選択できるようにする。

例示) 夫(A)及び妻(B)となる者が、本籍人である婚姻で、夫の氏を称して新戸籍を管内に編製する場合



3. 出力処理業務

運用に依存される処理のため、次の3つの処理で出力可能とする。(出力及び出力後の取扱いには、細心の注意を要する。)

- (1) 処分決定処理 … 処分決定(「受理」)後で、出力可。移記処理を要しない事件等。
- (2) 移記処理 …… 移記前後で、出力可。
- (3) 決裁処理 …… 決裁前で、出力可。